2019 講義要綱 SYLLABUS

2019年度 北翔大学·北翔大学短期大学部 学事日程

					十尺 1		八子 11		(十)			# U '		
	月		火		水		木		金		<u>±</u>		日 一	備考
4/1		4/2	在学生オリエンテーション	4/3	入学式	4 / 4	オリエンテーション	4/5	オリエンテーション	4/6		4/7		
4 / 8	1	4/9	1	4 / 10	1	4 / 11	1	4 / 12	1	4 / 13		4 / 14		
4 / 15	2	4 / 16	2	4 / 17	2	4 / 18	2	4 / 19	2	4 / 20		4 / 21		
4 / 22	3	4 / 23	3	4 / 24	3	4 / 25	3	4 / 26	3	4 / 27		4 / 28		
4 / 29	昭和の日	4 / 30	休日	5/1	祝日	5/2	休日	5/3	憲法記念日	5/4	みどりの日	5/5	こどもの日	教育学科養護教諭コース3年次 養護実習:4/8~4/26
5/6	振替休日④	5/7	4	5/8	4	5/9	4	5 / 10	4	5/11		5 / 12		こども学科 2 年次 教育実習: 5 /13~ 5 /31
5 / 13	5	5 / 14	6	5 / 15	(5)	5 / 16	5	5 / 17	5	5 / 18		5 / 19		MAXE: 0/10 0/01
5 / 20	6	5 / 21	6	5 / 22	6	5 / 23	6	5 / 24	6	5 / 25		5 / 26		
5 / 27	①	5 / 28	①	5 / 29	(T)	5 / 30	①	5 / 31	①	6/1		6/2		
\vdash	8	6/4	8	6/5	8	6/6	8	6/7	8	6/8		6/9		
6/10	_	6/11		6 / 12	9	6 / 13		6 / 14		6 / 15		6 / 16		
														健康福祉学科(介護) 4 年次
6 / 17		6 / 18	0	6 / 19			10	6 / 21	10	6 / 22		6 / 23		訪問介護実習:6/18~6/28 健康福祉学科(介護)2年次
6 / 24		6 / 25	10	6 / 26	10		10	6 / 28		6 / 29		6/30		介護基礎実習: 6/26~28 教育学科養護教諭コース2年次
7/1	102	7/2	12	7/3	1	7/4	12	7/5	(2)	7/6		7/7		看護学臨床実習:7月~9月
7 / 8	(3)	7/9	(3)	7 / 10	13	7/11	13	7 / 12	(3)	7 / 13		7 / 14		
7 / 15	海の日⑭	7 / 16	14	7 / 17	14	7 / 18	14	7 / 19	14	7 / 20		7 /21		
7 / 22	15	7 /23	15	7 / 24	(6)	7 / 25	15	7 / 26	15	7 /27		7 / 28		
7 / 29	補講·試験日例	7 / 30	補講・試験日火	7 /31	補講・試験日例	8/1	補講・試験日休	8/2	補講・試験日金	8/3		8/4		こども学科2年次 保育実習(保育所):8月~9月
8/5		8/6		8/7		8 / 8		8/9		8 / 10		8 / 11	山の日	心理カウンセリング学科 4 年次 精神保健福祉援助実習: 8 月~ 9 月
8 / 12	振替休日	8 / 13		8 / 14		8 / 15		8 / 16		8 / 17		8 / 18		
8 / 19		8 / 20		8 / 21		8 / 22		8 / 23		8 / 24		8 / 25		教育学科 4 年次 保育実習 II 又は保育 実習 II : 8 / 19~8/31
8 / 26		8 / 27		8 / 28		8 / 29		8 / 30		8 / 31		9/1		教育学科 3 年次 教育実習 I (幼・小):
9/2		9/3		9/4		9/5	創立記念日	9/6	5/6の振替休日	9/7		9/8		幼稚園 8 / 19~ 9 / 6 小学校 8 / 19~ 9 / 13
9/9		9 / 10		9 / 11		9 / 12		9 / 13		9 / 14		9 / 15		健康福祉学科(介護) 3 年次
	敬老の日	9 / 17	7 / 15の振替休日	9 / 18		9 / 19		9 / 20		9 / 21		9 / 22		介護実習Ⅱ:8/19~9/27 健康福祉(他)3年次・
-	秋分の日	9 / 24	1 / 10°23K E PN LL	9 / 25			オリエンテーション		大学祭準備		大学祭	9 / 29		健康福祉(介) 4 年次 相談援助実習: 8 月~ 9 月
	①									_	八子示	_		
9 / 30	前学期学位記授与式	10/1	1	10/2	1	10/3	1	10/4	1	10/5		10/6		
10/7	2	10/8	2	10/9	2		2	10/11		10/12		10/13		こども学科2年次
10/14	体育の日	10/15	3	10/16	3	10/17	3	10/18	3	10/19		10/20		保育実習 (施設): 10月~12月
10/21	3	10/22	祝日	10/23	4	10/24	4	10/25	4	10/26		10/27		
10/28	4	10/29	4	10/30	(5)	10/31	(5)	11/1	(5)	11/2		11/3	文化の日	
11/4	振替休日⑤	11/5	5	11/6	6	11/7	6	11/8	6	11/9		11/10		
11/11	6	11/12	6	11/13	①	11/14	7	11/15	①	11/16		11/17		
11/18	7	11/19	7	11/20	8	11/21	8	11/22	8	11/23	勤労感謝の日	11/24		
11/25	8	11/26	8	11/27	9	11/28	9	11/29	9	11/30		12/1		
12/2	9	12/3	9	12/4	10	12/5	10	12/6	10	12/7		12/8		
12/9	10	12/10	10	12/11	111	12/12	10	12/13	10	12/14		12/15		
12/16	10	12/17	10	12/18	12	12/19	12	12/20	12	12/21		12/22		
12/23	0	12/24	12	12/25		12/26		12/27		12/28		12/29		
12/30		12/31		1/1	元旦	1/2		1/3		1/4		1/5		
1/6	(3)	1/7	13	1/8		1/9	13	1 / 10	13	1/11		1 / 12		
	成人の日		11/4の振替休日			1 / 16		1 / 17		1 / 18		1 / 19		
									~					
1 / 20		1 /21		1 / 22		1 /23		1 / 24		1 / 25		1 / 26		心理カウンセリング学科3年次
1 /27		1 / 28			補講·試験日例		補講・試験日休		補講・試験日金	2/1		2/2		精神保健福祉援助実習:2月~3月
	補講・試験日(月)		補講・試験日火			2/6		2/7		2/8		2/9		数本学科のケン
2/10		2/11	建国記念の日	2 / 12		2 / 13		2 / 14		2 / 15		2/16		教育学科 3 年次 保育実習 I (保育所): 2 / 10~2 / 22
2/17		2/18		2 / 19		2 / 20		2 /21		2 / 22		2 / 23	(天皇誕生日)	健康福祉学科(介護) 2 年次 介護実習 I : 2 /17~ 3 /13
2 / 24	振替休日	2 / 25		2 / 26		2 / 27		2 / 28		2 / 29		3/1		
3/2		3/3		3 / 4		3/5		3/6		3/7		3/8		教育学科 3 年次 保育実習 I (施設): 3 / 2 ~ 3 / 14
3/9		3 /10		3 /11		3 /12		3 /13		3 / 14		3 / 15		
3 / 16		3 / 17		3 / 18	学位記授与式	3 / 19		3 / 20	春分の日	3 /21		3 / 22		
3 / 23		3 / 24		3 / 25		3 / 26		3 / 27		3 / 28		3 / 29		
3 / 30		3 / 31												
- 27 00		-/ 01												

講義要綱 SYLLABUS の利用にあたって

この冊子は、2019年度に開講される授業科目の概要が記載されています。

授業の概要や到達目標をよく確認して授業を選択する参考にしてください。シラバスには、授業の担当教員名や、単位数等の他、次のような事項が記載されています。シラバスに記載された内容をよく理解し、授業に臨んでください。

- ・授業のねらい
- · 到達目標
- ・授業計画
- ・準備学習の内容(事前・事後の学習)
- ・使用するテキスト(教科書)や、参考書
- ・成績評価の方法(どのような基準で評価が決まるのか)
- ・質問への対応(連絡先など)
- ・その他(履修に当たっての特に注意すべき事項が記載されています)

《学習形態》

「授業の計画」各回の右欄に書かれている記号は学習形態を表し、授業の進め方、指導方法を表しています。

学習形態の用語説明

記号	学習形態	概要説明
А	講義	
В	演習	
С	実験	
D	実習	
Е	実技	
F	プレゼンテーション	学生が、指示されたテーマや課題について、グループもしくは単独で調査・学習・実習等を行い、そのことについて他の受講生や教員等聴衆の前で発表する学習方法である。発表形式は、パワーポイントなどの情報機器を活用したものやポスターセッションなど様々である。発表後は、聴衆からの質疑に応答する。○○発表会、○○報告会等を含む。
G	レポートライティング	与えられたテーマや課題について調査や実験等を行い、調べた事実やデータを分析して、その過程と結果・考察などを文書にまとめる。あるいは、授業で学習したことを自分の言葉でまとめたり、自分の経験したことや体験したことなどについて、感じたことを理由とともにまとめるなど、知識や経験を自分の力で文書で表現する学習方法である。
Н	グループワーク	教員から与えられた課題に対して、小グループ (3人から6人程度が一般的)内で共同作業やコミュニケーションをとりながら学修を進めていく協同学習である。コミュニケーション能力、メンバーが役割を分担した上で相互に協力・協働して課題に取り組む姿勢、自分の意見を主張する力と他人の意見を受け入れる力、決められた時間内に課題を解決して答えを出す力などを養成し、学生が社会に出てから活動するために必要な力を身につける。

I	ディベート	ある公的な主題について異なる立場(肯定側と否定側)に分かれ議論することを通して、第三者を客観的な証拠に基づいて説得するコミュニケーション形態(討論をする形式)である。 ディベートを通して学生の思考が活性化され、自分の意見や問題意識を持ったり、より論理的な考え方ができるようになるといった効果が期待される。
J	事例研究	ある事例について調査・研究し、問題の所在・原因を究明し、どのように対処するか解決策を見出す学習活動である。指導者は、学生の個別または集団研究に対して、研究の場を設定し、具体的な助言をしたり、事例を紹介したり、研究をコーディネートしたりして、学生の研究を導く立場で関わる。
K	ワークシート	授業前あるいは授業中に、学習の課題や問題等を提示した用紙を用い、調べたことや理解したことを確認し、理解の深化を促す学習方法である。また、講義の内容を書き込めるように準備された用紙等で理解の確認を行ったり、ワークシートに記入された個々の考えをもとに、ペアやグループワークで話し合い、学習内容を共有することもある。
L	ふり返り	授業の途中や終了時に、理解したことや分からなかったこと等について確認 を行い、理解の促進を図る学習方法である。確認の方法としては、振り返り シート等の記入、ペア・グループワークによる意見の共有などがある。
M	フィールドワーク	社会調査における情報収集技法の一つである。研究者が直接現場へ出かけ一定期間滞在し、人々の生活に密着しながら出来事を観察・記述し、その空間の社会的構造をリアルに分析しようとするものである。アクティブ・ラーニングの視点から、本学での「フィールドワーク」とは教員が提示したテーマや課題等について、学生が直接現場へ出かけ実地調査や研究等を通して、より深く分析し課題解決に向かうことをねらいとした学習形態である。
N	ロールプレイ	現実に起こる場面を想定して、参加者がそれぞれに与えられた役割を演じ (ロールプレイ)、疑似体験(シミュレート)をする学習方法である。技術・ 技能の修得や、現実的なケースにおける多面的な見方、態度・姿勢の涵養、 他人の立場への理解などを促進する際に効果的である。

教育課程表



生涯スポーツ学部 全学共通科目

工/	圧へ小		구ㅂ	P -	工丁	一大地作	1 🖂								は必必
	:	科目:	名			授業・形態・	年次· 2年 前	次後		教員	員名		展開他	免許·資格	ページ
基	 礎科目						13.3	1~							
	 康体育	(実	技を	: 含:	む)	講義·実技	2		畝	中	智	志	健康福祉学科		
									浅	尾	秀		集中講義(実技)		1
									重	成	敏	史			
外	国語科目	3													
英	語	(中	級)	講義	2		竹	内	典	彦			2
英	語	(上	級)	講義		2	竹	内	典	彦			3
韓		玉			語	講義	2		田		光	子			
									千		·····	柱			4
中		玉			語	講義	2		田		恩	蘋			5
ド			ッ		語	講義	2		菊	地	達	夫			6
フ	ラ	ン		ス	語	講義	2		江			修			7
ス	~	1		ン	語	講義	2		林	田	智	子			8
教	 養科目														
現	代生活	i と I	攺 治	・経	済	講義	2		脇	谷	祐	子			
									清	水	敏	行			9
現	代 生	活	ح	法	律	講義	2		平	澤	卓	人			10
現	代 生	活	۲	福	祉	講義	2		JII	端	里	香		[心]福祉心理士_選必	11
現	代 生	活	ح	芸	術	講義	2		Щ	崎	正	明			10
									鈴	木	しま	うり			12
現	代 生	活	ح	教	育	講義	2		杉	浦		勉			13
現	代生	活と	二 /ù	ンと	体	講義		2	杉	岡	品	子			14
現	代 生	活	と	物	理	講義		2	松	澤		衛			15
									小	田		研			10
現	代 生	活	۲	地	球	講義	2		横	Щ		光			16
現	代生活	舌と	環:	境 科	- 学	講義		2	佐	木	浩	子			17
北	海	道	の	文	化	講義		2	舟	Щ	直	治		[健]介護福祉士_選必	18
日	本	玉	5	憲	法	講義		2	諏	江	康	夫	スポーツ教育学科	[ス]中・高1種(保健体育)_必修	19
									佐	藤	静	也	健康福祉学科	[健]介護福祉士_選必	20
													芸術学科同時展開	[芸]中·高1種(美術)_必修	20
情	報社会	及で	が情	報倫	建	講義	2		大	関		慎			21
障害	者スポーソ	ソ・パラ	リン	ピック	概論	講義·演習	2		石	Ш		大			22
									荒	井	秀	樹			22

	授業		単位数						
科目名	形態	2年	E次 後	教	女員名	1	展開他	免許·資格	ページ
 就業力養成科目		FIJ	1友						
キャリアデザインⅡ	演習	1		浅 扌		也			
				今					
				杉 消		勉			
				杉岡					
				髙 田					
				本間					23
				水野	予信	太郎			
				<u>Ц</u> #	5 正	明			
				小川	美	夏			
				永夫	‡ 秀	岳			
キャリアデザインⅡ	演習	1		阿音	ß	豊			
				石均	冢 訪	之			
				澤	聪	<u> </u>			
				杉區		子			
				富田	3 玲	子			
				永 野	予光	-			24
				橋本	菜	次郎			
				水野	予信	太郎			
				山峰	市正	明			
				小川	美	夏			
				永夫	‡ 秀	岳			
就業力特別講義Ⅰ	講義		1	松澤	F	衛	選択必修科目		
				佐藤	克	之			
				杉浦		勉			
				竹片	羽	明			25
						太郎			_0
						夫			
				佐々オ					
				西木					
インターンシップ	実習	 ← !	2 →	キャリア:	支援セン	/ター長	集中講義		26

生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科 発展科目

○単位は必修

			3 HI	•		- ,	~ 1 3 ,	<i>.</i>		11241	<u> </u>			○ 十座 r	0.50 12
						授業	年次·	単位数							
		科目名	<u> </u>			形態	2年	次		教員	€名		展開他	免許·資格	ページ
						カクだ	前	後							
心	身・健康	に関す	する	科目	群										
育	児 支	援の)心	理	学	講義	2		風	間	雅	江	心理カウンセリング学科	[心]認定心理士_選必、福祉心理士_選必	27
													専門科目		21
Ŧ:	チベー	- ショ	ン	心理	学	講義	2		佐	藤	至	英	心理カウンセリング学科	[心]認定心理士_選必、福祉心理士_選必	00
													専門科目		28
司	法・	犯罪	心	理	学	講義	2		飯	田	昭	人	心理カウンセリング学科	[心]公認心理師_必修、認定心理士_選必、	00
													専門科目	福祉心理士_選必	29
文化	化と芸術	析に関	する	科目	群										
音	楽	鑑	į	Í	法	講義	2		千	葉	圭	説	教育学科(音)専門科目	[教]中·高1種(音楽)_必修	30
音		楽			史	講義		2	鈴	木	しま	31)	教育学科(音)専門科目	[教]中·高1種(音楽)_必修	01
									千	葉	圭	説			31
美		術			史	講義		2	柴			勤	芸術学科専門科目	[芸]中·高1種(美術)_必修	32
空	間テ	゛ザ	1	ン	史	講義		2	水	野	信力	郎	芸術学科専門科目	[芸]1·2級建築士_選必、	33
														インテリアプランナー_選必	ು

生涯スポーツ学部 健康福祉学科 発展科目

科目名	授業		単位数 三次		教員	1名		展開他	免許·資格	ページ
	形態	前	後							
心身・健康に関する科目	群									
育児支援の心理	学講義	2		風	間	雅	江	心理カウンセリング学科	[心]認定心理士_選必、福祉心理士_選必	27
								専門科目		21
モチベーション心理	里学 講義	2		佐	藤	至	英	心理カウンセリング学科	[心]認定心理士_選必、福祉心理士_選必	28
								専門科目		20
司法・犯罪心理	学 講義	2		飯	田	昭	人	心理カウンセリング学科	[心]公認心理師_必修、認定心理士_選必、	29
								専門科目	福祉心理士_選必	29
文化と芸術に関する科	目群									
音 楽 鑑 賞	法 講義	2		千	葉	圭	説	教育学科(音)専門科目	[教]中·高1種(音楽)_必修	30
音楽	史 講義		2	鈴	木	しま	31)	教育学科(音)専門科目	[教]中·高1種(音楽)_必修	31
				千	葉	圭	説			01
美術	史 講義		2	柴			勤	芸術学科専門科目	[芸]中·高1種(美術)_必修	32
空間デザイン	史 講義		2	水	野	信力	京郎	芸術学科専門科目	[芸]1·2級建築士_選必、	33
									インテリアプランナー_選必	JJ

	L > 113		<i>-</i>	***	y m.	7	<u></u>							<u> </u>	31-0 12
		科]名			授業形態		単位数 三次 後		教員	員名		展開他	免許·資格	ページ
地	域	支	 援	実	習	実習	_	2→	阿	部		豊	(運動スポーツ系)		
									畝	中	智	志	一部集中講義	アシスタントマネ_必修、レク・インスト_必修、	
									石	井	由	依		レク・コーディ_必修	
									齊	藤	雄	大		[健]社会教育主事_選必、アシスタントマネ_必修、	35
									小块	反井	留	美		レク・インスト_必修	
									中	島	千	佳			
									渡	部		峻			
									岩	本		希	(福祉系)		36
													一部集中講義		
体	:	育	原		理	講義	2		近	藤	雄一	一郎	集中講義	[ス]中・高1種(保健体育)_必修	37
ス 7	∦ — ¹	ツマ	ネジ	, X)	ント	講義	2		永	谷		稔		[ス]中・高1種(保健体育)_選択、	
														公認スポーツ指導者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)_必修、	
														アシスタントマネ_必修、レク・コーディ_必修	38
														[健]公認スポーツ指導者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)_必修、	
														アシスタントマネ_必修	

スポーツ教育学科 学科専門科目 コース共通科目

		3011	3 J 11-	• •		וונ ובד				7 1,~	24-11				,
						授業	年次·	単位数							
		科目	目名			形態	2年	次		教員	€名		展開他	免許·資格	ページ
						71276	前	後							
体	力	測	定	評	価	講義		2	瀧	澤	_	騎	健康福祉学科同時展開	[ス]実践指導者_必修、指導士_必修、	
														認定トレーニング_必修、	
										田	知	<i>/</i> =		公認スポーツ指導者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)_必修	39
									上	Ш	和	行		[健]実践指導者_必修、	
														公認スポーツ指導者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)_必修	
スポ	ーツ	′・バイ	゚オメス	カニク	7ス	講義		2	Щ	本	敬	Ξ		[ス]実践指導者_必修、指導士_必修、	
														JPSUスポーツトレーナー_必修、	40
														認定トレーニング_必修、	40
														アスレティックトレーナー_必修	
生	活	習慣	貫病	概	論	講義	2		沖	田	孝	_	健康福祉学科同時展開	[ス]実践指導者_必修、指導士_必修	44
														[健]実践指導者_必修	41
スカ	f −	- ツ	医学	基	礎	講義	2		杉	岡	品	子	健康福祉学科同時展開	[ス]認定トレーニング_必修、	
									永	谷		稔		公認スポーツ指導者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)_必修	42
									吉	田	昌	弘		 [健]公認スポーツ指導者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)必修	
学		校	保		健	講義		2	杉	岡	品	子		[ス]中·高1種(保健体育)_必修	43
救		急	処		置	講義		2	吉	田		真	健康福祉学科同時展開	[ス]実践指導者_必修、指導士_必修、	
									沖	田				JPSUスポーツトレーナー_必修、	4.4
									/T	щ				 認定トレーニング_選必、アスレティックトレーナー_必修	44
									羽	賀	將	衛		[健]実践指導者_必修	

スポーツ教育学科 学科専門科目 コース共通科目

	1 13 1 3 1			_					0 1 121	1
	授業	年次·	単位数							
科目名	形態	2年	次		教員	具名		展開他	免許·資格	ページ
	ハンルゴ	前	後							
スポーツ整形外科学	講義	2		小	畠	昌	規	健康福祉学科同時展開	[ス]実践指導者_必修、指導士_必修、	
				加	谷	光	規	集中講義	JPSUスポーツトレーナー_必修、	45
				廣	瀬	聰	明		認定トレーニング_選必、アスレティックトレーナー_必修	40
				渡	邉	耕	太		[健]実践指導者_必修	
スポーツ栄養学	講義		2	黒	田	裕	太		[ス]JPSUスポーツトレーナー_必修、	
									認定トレーニング_必修、	46
									アスレティックトレーナー_必修	
レジャー・レクリエーション論	講義		2	坂	谷		充	健康福祉学科同時展開	[ス]レク・インスト_必修、レク・コーディ_必修	47
									[健]レク・インスト_必修	41
レクリエーション実技	実技	1		坂	谷		充		[ス]レク・インスト_必修、レク・コーディ_必修	
				粥	Ш	道	子			48
				安	原	政	志			
野 外 教 育 実 習	実技	2		青	木	康ス	太朗	学外実習	[ス]中・高1種(保健体育)_必修、	
								一部集中講義	レク・インスト_必修、レク・コーディ_必修、	49
				佐	藤	悦	子		キャンプインスト_必修、	49
									キャンプディレク_必修	
野 外 教 育 論	講義	2		坂	谷		充		[ス]キャンプインスト_必修、キャンプディレク_必修	50
雪 上 活 動 実 習	実技		1	坂	谷		充		[ス]レク・コーディ_必修、キャンプディレク_必修	
				佐	藤	悦	子			51
				安	原	政	志			
生涯スポーツ(冬季スポーツ)	実技		1	竹	田	唯	史	選択必修科目	[ス]中·高1種(保健体育)_必修	52
				小	田	史	郎	一部集中講義		52
生涯スポーツ(テニス)	実技	1		黒	田	裕	太	選択必修科目	[ス]JPSUスポーツトレーナー_選必	53
				畠	Щ	孝	子			55
生涯スポーツ指導演習(器械運動)	演習		2	廣	田	修	<u>\\\</u>		[ス]中・高1種(保健体育)_必修	54
				松	本	裕	也			54
生涯スポーツ指導演習(エアロビック)	演習		2	菊	地	はる	3 V	健康福祉学科同時展開	[ス]実践指導者_必修、指導士_必修、	
									エアロビック指導員_必修	E E
									[健]実践指導者_必修、	55
									エアロビック指導員_必修	
知的障害者の心理・生理・病理	講義	2		佐	藤	至	英	教育学科同時展開	[ス][教]特支1種_必修	EG
				石	塚	誠	之			56
肢体不自由者の心理・生理・病理	講義	2		阿	部	達	彦	教育学科同時展開	[ス][教]特支1種_必修	E7
				笹	木	美	幸			57
病弱者の心理・生理・病理	講義		2	任		龍	在	教育学科同時展開	[ス][教]特支1種_必修	Γ0
								集中講義		58
発達障害者等の心理・生理・病理	講義		1	石	塚	誠	之	教育学科同時展開	[ス][教]特支1種_必修	59
発達障害者等の教育課程及び指導法	講義		1	瀧	澤		聡	教育学科同時展開	 [ス][教]特支1種_必修	60

スポーツ教育学科 学科専門科目 スポーツトレーナーコース専門科目

○単位は必修

	授業	年次·	単位数							
科目名	形態	2年	次		教員	[名		展開他	免許·資格	ページ
	112765	前	後							
中高年スポーツ論	講義		2	上	田	知	行	健康福祉学科同時展開	[ス]指導士_必修	61
テーピング演習	演習	2		木	田	貴	英		[ス]アスレティックトレーナー_必修	62
スポーツ解剖学	講義	2		吉	田		真		[ス]アスレティックトレーナー_必修	63
臨床スポーツ医学	講義		2	小	畠	昌	規	集中講義	[ス]アスレティックトレーナー_必修	
				加	谷	光	規			64
				廣	瀬	聰	明			04
				渡	邉	耕	太			
スポーツ外傷・障害の評価理論	講義	2		吉	田		真		[ス]アスレティックトレーナー_必修	65
				吉	田	昌	弘			00
スポーツ外傷・障害の評価演習	演習		2	綿	谷	美佐	于		[ス]アスレティックトレーナー_必修	66
アスレティックリハビリテーション理論	講義		2	吉	田	昌	弘		[ス]アスレティックトレーナー_必修	67

スポーツ教育学科 学科専門科目 競技スポーツコース専門科目

		科[]名			授業形態		単位数 三次 後		教員	名		展開他	免許·資格	ページ
競	技	 ス z	# -	ツ	論	講義	2		菊畝大竹永畠廣横	地中宮内谷山田山	は智真雅 孝修茜	志一明稔子平			68
ア	ス	IJ	_	<u> </u>	論	講義		2	横	<u>Щ</u> Щ	茜	理理			69
	_	チ	ン	グ	論	講義		2	菊	地	はる	3 V			70

生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科 教職に関する科目

			彩	目	名				授業形態	2年	単位数 三次		教員	€名		展開他	免許·資格	ページ
				<i>-</i> 1	4.1	_	<u> </u>		-# -*	前	後			1-				
保	健	体	育	枓	教	育	法	I	講義	2		森		靖	明		[ス]中·高1種(保健体育)_必修	71
保	健	体	育	科	教	育	法	Π	講義		2	竹	田	唯	史		[ス]中・高1種(保健体育)_必修	72
特		別		活		動		論	講義	2		諏	江	康	夫	教育学科(養·音)·	[ス]中・高1種(保健体育)_必修	
																芸術学科同時展開	[教]養教1種_必修、中·高1種(音楽)_必修	73
																	[芸]中·高1種(美術)_必修	
生	徒指	導	論()	焦路	指	尊を	含	む)	講義		2	吉	澤	正	伸		[ス]中・高1種(保健体育)_必修	74
教育	育相語	炎論	(カウ	7ンt	zIJ.	ング	を含	む)	講義		2	杉	岡	品	子		[ス]中・高1種(保健体育)_必修	75

健康福祉学科 学科専門科目

性尿伸性子科	子科等	JAH H									よ化修
		授業	年次·			±1 =	7 6				
科目名 	1	形態	2年	-次 後		教員	(名		展開他	免許·資格	ページ
スポーツ医	学 基 礎	講義	2	124	杉	岡	品	子	スポーツ教育学科同時展開		
					永	谷		稔		 [ス]認定トレーニング_必修、	77
					吉	田	昌	弘		 公認スポーツ指導者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)_必修	
スポーツ整別		講義	2		小	畠	昌	規	スポーツ教育学科同時展開	 [健] 実践指導者_必修	
					加	谷	光	規	集中講義	 [ス]実践指導者_必修、指導士_必修、	
					廣	瀬	聰	明		JPSUスポーツトレーナー_必修、	78
					渡	邉	耕	太		 認定トレーニング_選必、アスレティックトレーナー_必修	
生涯スポーツ(ニュ	ースポーツ)	実技		1	中	島	千	佳	一部集中講義	[健]実践指導者_必修、	
										ジュニアスポーツ指導員_必修、	79
										レク・インスト_必修	
生涯スポーツ指導演習の	(エアロビック)	演習		2	菊	地	はる	3 V	スポーツ教育学科同時展開	[健]実践指導者_必修、エアロビック指導員_必修	
										[ス]実践指導者_必修、指導士_必修、	80
										エアロビック指導員_必修	
救 急	処 置	講義		2	吉	田		真	スポーツ教育学科同時展開	[健]実践指導者_必修	
										[ス]実践指導者_必修、指導士_必修、	
					沖 	田	孝	_		JPSUスポーツトレーナー_必修、	81
					 }	 賀	將	衛		認定トレーニング_選必、	
					,,,		713	117		アスレティックトレーナー_必修	
体 力 測 定	三 評 価	講義		2	瀧	澤	_	騎	スポーツ教育学科同時展開	[健]実践指導者_必修、	
										公認スポーツ指導者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)_必修	
					<u></u> 上	—	知	行		[ス]実践指導者_必修、指導士_必修、	82
						щ	ΛН	JJ		認定トレーニング_必修、	
										公認スポーツ指導者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)_必修	
生活習慣	病概論	講義	2		沖	田	孝	_	スポーツ教育学科同時展開	[健]実践指導者_必修	83
										[ス]実践指導者_必修、指導士_必修	00
社 会 福 祉	調査論	講義		2	森	下	義	亜		[健]社会福祉士_必修、社会福祉主事_選必	84
ソーシャルワ	ーク論Ⅱ	講義	2		中	村	裕	子		[健]社会福祉士_必修	85
ソーシャルワ	ーク論Ⅱ	講義		2	大	友	芳	恵		[健]社会福祉士_必修	86
社 会 保 障	章 論 I	講義	2		林		恭	裕	心理カウンセリング学科	[健]介護福祉士_必修、社会福祉士_必修、	
									同時展開	社会福祉主事_選必	87
										[心]精神保健福祉士_必修、福祉心理士_選必、	01
										社会福祉主事_選必	
社 会 保 障	章 論 Ⅱ	講義		2	林		恭	裕	心理カウンセリング学科	[健]社会福祉士_必修、社会福祉主事_選必	
									同時展開	[心]精神保健福祉士_必修、福祉心理士_選必、	88
										社会福祉主事_選必	
高 齢 者 福	祉 論 Ⅱ	講義	2		若	狹	重	克	介護福祉士養成課程以外	[健]社会福祉士_必修、社会福祉主事_選必	89
					大	友	芳	恵	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修、社会福祉士_必修、	90
										社会福祉主事_選必	

X±1	沢T田T	ш 7	77		-1-1-	., .	1171									みとい
							授業	年次·	単位数							
		科	-目4	名			形態	2年	次		教員	員名		展開他	免許·資格	ページ
							712 715.	前	後							
障	害	者	1	畐	祉	論	講義	2		梶		晴	美	心理カウンセリング学科	[健]介護福祉士_必修、社会福祉士_必修	91
														同時展開	[心]精神保健福祉士_必修、福祉心理士_選必	01
公	的		扶	Ē	助	論	講義		2	林		恭	裕	心理カウンセリング学科	[健]社会福祉士_必修、社会福祉主事_選必	
														同時展開	[心]精神保健福祉士_必修、福祉心理士_選必、	92
															社会福祉主事_選必	
相	談	援	助	演	習	I	演習	2		吉	田	修	大	介護福祉士養成課程以外	[健]社会福祉士_必修	93
										岩	本		希			00
										黒	澤	直	子	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修、社会福祉士_必修	94
相	談	援	助	演	習	Π	演習		2	黒	澤	直	子		[健]社会福祉士_必修	95
										高	野	和	美			00
相	談 援	助	実	習力	指 導	I	演習		2	吉	田	修	大	介護福祉士養成課程以外	[健]社会福祉士_必修	
										岩	本		希			96
										尾	形	良	子			30
										黒	澤	直	子			
レ	クリ	エー	- シ	′∃	ン実	技	実技	1		笹	木	笑	子	介護福祉士養成課程以外	[健]レク・インスト_必修	97
										笹	木	笑	子	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修、レク・インスト_必修	98
老	;	年		医		学	講義	2		大智	宮司		信		[健]介護福祉士_必修	99
認	:	知		症		論	講義	2		佐	藤	郁	子		[健]介護福祉士_必修	100
認	知	症	. /	ケ	ア	論	講義		2	宮	崎	直	人		[健]介護福祉士_必修	101
高	龄	者	/	Ù	理	学	講義	2		田	辺	毅	彦	心理カウンセリング学科	[健]介護福祉士_必修	102
														同時展開	[心]認定心理士_選必、福祉心理士_選必	102
介	護		概	Ē	論	Π	講義	2		八	巻	貴	穂	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修、社会福祉主事_選必	103
生	活		学	†	既	論	講義		2	青	Щ	重	美	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修	104
										小里	野寺	典	子			104
介	護	技	術	演	習	Π	演習	2		佐	藤	郁	子	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修	
										八	巻	貴	穂			105
										五-	十嵐	あい	ナみ			100
										Щ	道	祐	子			
介	護	技	術	演	習	\blacksquare	演習		2	本	間	美	幸	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修	
										梶		晴	美			106
										佐	藤	郁	子			
介	護過	程	Ι	(基础	*)	演習	1		本	間	美	幸	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修	107
介	護過	程	П	(高	齢者	旨)	演習		1	佐	藤	郁	子	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修	108
介	護過和	呈Ⅲ	(身	体图	章害:	者)	演習		1	八	巻	貴	穂	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修	109
介	護	基	7	楚	演	習	演習·実習	1		八	巻	貴	穂	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修	
										梶		晴	美	介護基礎実習を含む		110
										本	間	美	幸	一部集中講義		110
										/]\	JII	好	子			
															i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	

健康福祉学科 学科専門科目

	7 1 PH 12	<u> </u>	, , , ,										O 1 E 10	9 10 12
		科目:	名		授業		単位数 三次	-	教員	員名		展開他	免許·資格	ページ
					形態	前	後							
介	護実	習	指 導	Ι	演習		1	八	巻	貴	穂	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修	
								梶		晴	美			111
								本	間	美	幸			111
								小\	JII	好	子			
介	護	実	習	Ι	実習		4	八	巻	貴	穂	介護福祉士養成課程	[健]介護福祉士_必修	
												学外実習:4週間実施		112
								/]\	JII	好	子	集中講義		112

全学共通科目



科	目	名	健	康体育(実技を含	<u>きむ)</u>				授業形	態 講義·実技	単位数	2
教	員	名	畝口	中 智志、	浅尾	秀樹、重	成 敏史			•	•		
1	業		到	実際の運 (1)生涯傾	国動実技学 建康の基礎	望として きゅう	て学びます。 D理解	るための	基本	的事項を学びます。そ	そのために、基礎	的な理論的	学習と
目		的					内容の理解 るための基礎理解と	/ 宝践					
			第 1	【テーマ】 【計画内容 (浅尾秀樹 【準備学習	体育理論 腎】生涯健 樹)	学習のめ 康と生涯2 事前にシ		А	第 13 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】 シットバ ゲーム2(畝中智志) 【準備学習の内容】トし	レーボールの基	本技術と	E
			第 2 回	【計画内容 ついて学	引健康なぶ(浅尾秀	生活とト樹)	ニングするのか レーニングの目的に ング自習課題1	А	第 14 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】バドミン 【準備学習の内容】トし	ンの基本技術(重	成敏史)	E
			3	のか1 【計画内容 (浅尾秀樹	字】トレー 財)	-ニングの	ニングの方法がある)効果について学ぶ1 ング自習課題2	А	第 15 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】バドミン (重成敏史) 【準備学習の内容】トし	トンの基本技術と	こゲーム1	E
			4	のか2 【計画内容 (浅尾秀樹	字】トレー 財)	-ニングの	ニングの方法がある)効果について学ぶ2 ング自習課題3		第 16 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】バトミン (重成敏史) 【準備学習の内容】トし	トンの基本技術と	こゲーム2	E
			5	は限らな 【計画内容 (浅尾秀樹	い1 字】トレー 財)	-ニングの	ば必ず効果が出ると)方法について学ぶ1 ング自習課題4	A	第 17 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】スポレック (重成敏史) 【準備学習の内容】トし	の基本技術とゲ	-ム1	E
授計	業		6	は限らな 【計画内容 (浅尾秀樹	い2 字】トレー 対)	-ニングの	ば必ず効果が出ると)方法について学ぶ2 ング自習課題5		第 18 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】スポレック (重成敏史) 【準備学習の内容】トし	クの基本技術とゲ	-ム2	E
			第 7 回	【計画内容 (浅尾秀樹	容】スポ- 財)	-ツ障害の	わすこともある と予防について学ぶ ング自習課題6	A	第 19 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】 Gボール (畝中智志) 【準備学習の内容】トし	ダンスの作品作	りと発表	E、H
			第 8 回	【計画内容 楽しみ方	§】理論学 (浅尾秀樹	習のまと)	と実技学習への導入 めと生涯スポーツの ング自習課題7	A、L	第 20 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】ダンス作品 【準備学習の内容】トし	品作り(畝中智志)		E'H
			第 9 回	【計画内額 ゲーム1(畝中智志)	トバレー	ボールの基本技術と ング自習課題8	E	第 21 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】ダンス作品 (畝中智志) 【準備学習の内容】トし	品作りと発表審査:	会	E'H
			第 10 回	【計画内報 ゲーム2(畝中智志)	トバレー	ボールの基本技術と ング自習課題9	E	第 22 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】スポーツラ (畝中智志) 【準備学習の内容】トし	テストと結果の評	価①	E
			第 11 回	【計画内報 ゲーム3(畝中智志)	バレー	ボールの基本技術と ング自習課題10	E	第 23 回	【テーマ】スポーツ実技 【計画内容】スポーツを (畝中智志) 【準備学習の内容】トし	テストと結果の評	価②	E
			第 12 回	【計画内額 ゲーム1(畝中智志)	トバレー	ボールの基本技術と ング自習課題11	E	第 24 回	【テーマ】授業のまと& 【計画内容】授業の総る 【準備学習の内容】トし	まとめ(全教員)		A、E、 H
ァ	キス	\	適宜	宜プリン	トを使用し	します							
参	考	書	適宜	宜プリン	_			_m	- /	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			tri.
	績評 方		配	分	30	! 試験)%	実技試験	課題記		作品評価	受講態度 30%	その	他
\vdash			補	足		-=V==:							
-	<u>への</u>		初回	回講義時に	こ具体的に	こ説明し	ます。						
資		格	// //	V-1-2 / 1 / 1 / 1	SI L			+		+m/+m = - : :- =	n+1-=2/20 -1 -1		
そ	の	他	講		に筆記試					専用使用のこと。初回 実施します。すべて終 		を返却し賃	質問に

科	目	名	英	語(中級))			授業形態	態 講義	単	 位 数	2
_			_	为 典彦				1		<u> </u>		
授目	業	44	6	語」に向こ アカ切なで 第ま英 (1)英 (2)英 (3)論理 (4)グルー	とさせていく。「読ックライティングを書き、ライティー自己紹介または「 4技能を教養的レージャーショー で構成されたパープワークと個人「プロークと個人」	む」「聴く」の受信が、エッセイの構成シグの過程を踏まま分の趣味につい ベルで操れる。 コンができる。 ラグラフを英語で フークを融合させ	語面と「書く」「話なの基礎の理解)と えて、論理的に構て考えてくること 書ける。 、質の高い作品をき		D技能を大学レンテーションを ・フを書くこと -	ベルを	まで高ぬ に学習す	かる。 ける。
授計	業	の画	第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第10回 第11回 第12回 第	【【【】【【】】【【】】】【】】】【】】】】】】】】】】】】】】】】】】】	マローマローマローマローマローマローマローマローマローマローマローマローマローマ	F品鑑賞、レポート 品の構想を練る。 パーの構想を練る。 、翻制作準備。 。品制作準備。 。品制作準備。 。品制作準備。 。品制作作品間によりの構想は、 のの。	用について。				A A B A A D A D A D H A D H A D H A D H	\E \ \E \ \ \E \ \ \E \ \ \ \E \ \ \ \E \ \ \ \ \E \
	L -		14 回 第15 回	【計画内報 【準備学習 【テーマ】 【計画内報 【準備学習	容】チーム作品発 習の内容】チーム チーム作品発表 容】チーム作品発 習の内容】チーム	作品制作準備。 					D\F	
テ=			14155	養時に説明	· ·							
参			ワニ	エノ教材を	を使用します - 毎=3=≯ 段	±+±÷+₽	=田月百号亦/正	作ロ部庫	双锥铁件		マ の 川	
成綱の		`+	配補	分 足	筆記試験	実技試験	課題評価 40%	作品評価 30%	受講態度 30%		その他	<u>. </u>
質問	への;	対応	初回	回講義時に	二具体的に説明し	ます。E-Mail:nt5	@do-johodai.ad	c.jp				
資		格										
_	の											
_												

科	目	名	英	語(上級)				授業形	態講義	単位	立数	2
教	員	名	竹内	内 典彦				•				\neg
授目	業	の的	らい 到達	にして、英語 上での読み (1)自分の関	吾文献を読みこな 方、効果的なプレ 心のある分野の화	し、国際会議等で発 ゼンテーションの何 き語の文献が読める	終表や議論をするた 士方、ディベートの 。	が身につくように勉! ∴めの基礎能力開発: 訓練等を行う。				
			目標 第1回 第2回 第3回 第4回 第5回	(3)英語の文 「テーマ)ガー 「計画のとのです」 「テーマ) がっている できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できま	章を読み、英語で イダンス、Unit1 受業のガイト(各Un 受業のガイト(各Un 成する。最後にベア 内容】Unit1を事前に it2・自分の意見、ディ に15点で3つ以上読む 内容】Unit2を事前に it3・自分の意見、ディ Jnit3の音読と自分の 内容】Unit3を事前に it4・自分の意見、ディ Jnit4の音読と事前に it4・自分の意見、ディ Jnit4の音読と自前に it6・自分の意見、ディ Jnit6の音読と自前に it6・自分の意見、ディ Jnit6の音読と自前に it6・自分の意見、ディ Jnit6の音読と自前に it6・自分の意見、ディ Jnit6の音読と自前に it6・自分の意見、ディ Jnit6の音読と自	itの内容についての自 やグループで、テーマ に読んでおくこと。問題 (ベート、課題プレゼン))意見を作成する。最後)容5点、英語5点、発表ト こ読んでおくこと。問題 (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート)意見を作成する。最の (ベート	別と評価について説明 分の意見と重要語の。 についてディベートを 夏CのVocabulary an いについて 後にペアやグループで あた。7回目以降に発献 で作成し、英語の文献 夏CのVocabulary an とにペアやグループで 夏CのVocabulary an	する。特に授業中のディノート)を提出すること さする。 d Expression Meani 、テーマについてディン してもらう。プレゼン は参考文献として最後 d Expression Meani 、テーマについてディク d Expression Meani 、テーマについてディク d Expression Meani	こ。その後Unit1の記 ingsを予習するこ ベートをする。課題 の資料作成のため に提示すること。 ngsを予習するこ ペートをする。 ngsを予習するこ ペートをする。 ngsを予習するこ	音読と自 と。 題プレゼ語 と。 と。	A.B.(I.K A.B.(I.K A.B.(I.K	G G G
授	業	Ø	第 7 回	【計画内容】 (【準備学習のP 【テーマ】確 【計画内容】 で く。それぞれり ついてガイダ 献としてその	内容】Unit7を事前に 窓チェック・課題プレ 確認チェックはUnit 0点(内容5点、英語5 ンス。内容5点、英語 記事や文献を最後に	D意見を作成する。最後 こ読んでおくこと。問題 レゼン発表(テーマは自 1からUnit7まで。ただ 点)。課題プレゼン発表 5点、体裁5点の15点満	夏CのVocabulary an 用由)・課題レポートに しUnit5は除く。20点済 長(テーマは自由。内容 点。3つ以上の英文の記	、テーマについてディ^d Expression Meani ついて 満点で、2つのUnitについ 5点、英語5点、発表5点 記事や文献を読んだう	ngsを予習するこ いて自分の意見を の1回目。課題レス	英語で書 ポートに	A、B、(I、KB、(I、KB、(I、KB、)	
計		画	第 8 回	【テーマ】Ur 【計画内容】U 【準備学習のP	iit8·自分の意見·ディ Jnit8の音読と自分の 内容】Unit8を事前に	イベート・課題プレゼン D意見を作成する。最後	/発表(テーマは自由) 後にペアやグループで ®CのVocabulary an	、テーマについてディ^ d Expression Meani		と。	A.B.I G.I.I	K
			第 10	【準備学習のP 【テーマ】Ur 【計画内容】し	内容】Unit9を事前に nit10・自分の意見・デ Unit10の音読と自分	こ読んでおくこと。問題 ィベート・課題プレゼ の意見を作成する。最	夏CのVocabulary an ン発表(テーマは自由 後にペアやグループで	、テーマについてディ^ d Expression Meani) で、テーマについてディ・ nd Expression Mear	ingsを予習するこ ベートをする。		G.I.I	F、
			第 11	【テーマ】Ur 【計画内容】U	iit11·自分の意見·デ Jnit11の音読と自分	ィベート・課題プレゼ の意見を作成する。最	ン発表(テーマは自由) 後にペアやグループで		ベートをする。		A、B、I G、I、I	
			12	【計画内容】し	Jnit12の音読と自分	ィベート·課題プレゼ の意見を作成する。最 に読んでおくこと。問	後にペアやグループで) ミテーマについてディ nd Expression Mear	ベートをする。 ningsを予習するこ	<u> ۲</u> ٤.	A、B、I G、I、I	
			回	【計画内容】し 【準備学習のF	Jnit14の音読と自分 内容】Unit14を事前	に読んでおくこと。問	後にペアやグループで) ミテーマについてディー nd Expression Mear		こと。	A.B.I G.I.I	K
			第 14 回	【計画内容】を書く。それぞれ	れ10点(内容5点、英語	8からUnit14まで。たた	な英文の学術論文を読	気満点で、2つのUnitにで 気み、その構成と内容に			A、B、(I、K	à.
			第 15 回	【計画内容】」 解説する(2回	目)。			はする。学術論文を読み	、その構成と内容に	こついて	A.B.(I.K	
テ.	キス	(下	Jef	frey Miller他	b、2013年、『Iconic』	America』、成美堂、9	784791912858					
参	考	書	ウェ	ブ教材を使用	用します							
	績訊 方		配塔	分	筆記試験	実技試験	課題評価 50%	作品評価	受講態度 50%		その他	
新郎	ΙΛ Λ.	孙亡	補	足	+ <i>6</i> .1-=×.p-1 +.+- r	Mollinter@delin	andai an i-					
	<u>への</u>		柳但	講義時に具作	☆的に説明します。[E-Mail:nt55@do-joh	iodal.ac.jp					
資ス	の	格	古出	(話を調べた)	オス辞聿ヰた +キネ	■ 書機能のある端末を	- 					-
٠.ر	v)	I LL	大羊		ノナツ叶百のんは餠	- 目がばりのの指不で	いえいてくんのか					

17 1	▤	名	韓国語			授業形態	護講義	単位数	2
教員	Į	名	田 光子、千 永柱			•			
授氵	举	<u></u>	ね 韓国語は、日本語とほに ら 熟し、それと同時に、簡 い 化や風習に触れなが3	単なあいさつや会話 、韓国語に慣れ親しる	文など実用性に重	≦点をおきます。また			
目			到達 (1)韓国語の文字と発音 (2)韓国語であいさつや (3)韓国語で名前や自己 (4)韓国語で簡単な会話 (5)韓国の文化・風習など	自己紹介ができる。 紹介文が書ける。 ができる。					
			第 【テーマ】オリエンテー1 【計画内容】講義のねら回 【準備学習の内容】シラー	い、到達目標、講義原	展開、成績評価方法	5、参考文献などにつ	いて説明する	3. A	
			第 2 【計画内容】韓国および 回 【準備学習の内容】教科	文字の成り立ちにつ				A	
			第 3 【計画内容】母音の発音 回 【準備学習の内容】基2					A	
			第 【テーマ】基本子音と教 4 【計画内容】子音の発音 回 【準備学習の内容】前回	うと文字について学で			おく。	А	
			第 【テーマ】発音・単語の 5 【計画内容】発音を完全 回 【準備学習の内容】基2	マスターして、単語		えるようにする。		А	
			第 【テーマ】激音と体の部 6 【計画内容】激音の発音 回 【準備学習の内容】単語	うと文字について学で		へて知る。		А	
			第 【テーマ】濃音 7 【計画内容】濃音の発音 回 【準備学習の内容】激音					А	
授 ź 計		0)	第 8 【計画内容】複合母音の 回 【準備学習の内容】濃音)発音と文字について	て学び、韓国語で名	呂前を書いてみる。	0	А	
			第9 【計画内容】買い物会話と 【計画内容】買い物会記 【準備学習の内容】自己 音を復習しておく。	の短文を作る。ハン	[,] グル表記の文を読		らようにする。	名、B、 複合母	、N
			第 【テーマ】終声と漢数記 10 【計画内容】終声の発音 回 【準備学習の内容】既習	Fと文字について学で	び、漢数詞を覚えて	(買い物のロールプ	レイを行う。	A.B.	,N
			第 【テーマ】連音とK-PC 11 【計画内容】連音につい 回 【準備学習の内容】終詞	ヽて学ぶ。K-POP(韓	国の歌)で聞き取	りと読み方を練習す	ける。	A、B	
			第 【テーマ】平音の濃音化 12 【計画内容】平音の濃音 回 【準備学習の内容】終詞	で化、鼻音化、流音化は	こついて学ぶ。			А	
			第 【テーマ】韓国文化の理 13 【計画内容】韓国映画で 回 【準備学習の内容】日朝	文化や風習について			見文を書く。	A、B	
			第 【テーマ】「あります/ル 14 【計画内容】存在詞と動 回 【準備学習の内容】既習	p詞「する」の活用をŜ	学ぶ。		きるようにし	A てくる。	
			第 【テーマ】まとめと振り 15 【計画内容】文字の成立 回 【準備学習の内容】既習	、発音、単語、文法事				A、L	
テキ	-ス	۱.	木内明、2013年、『基礎から学	ぶ韓国語講座初級改訂	版』、国書刊行会、97	784336057501			
参る	考	書	2002年、『朝鮮語辞典』、小学館						
成績	評	価	筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他	,
のフ	方		配 分 60% 補 足		10% レポートなど		10%	20%	
質問^	への対		講義内において随時受け付に 講義前後に対応します。(非常					1	
資		格							
		44	遅刻・欠席はしないこと。私語	は恒み授業態度を重ね	見する。恥ずかしがん	うずに発音し、積極的	に参加してくれ	1スアレを望みす	±す.

科	目	名	中	国語				授業形	態 講義	単位数	数 2
教	員	名	田	恩蘋							
授	業	の				礎となる発音から 个し、中華圏の文化			を学びます。また	、語学学習	を通し
目	<i>></i> /<	的	達	(2)中国語(で漢字の表記、基 自己紹介等のよく 理解できる。					
			第 1	【テーマ】 【計画内容	オリエンテーシ	/ョン :展開や成績評価方	が法、教科書や注意	意事項について説	明します。中国詞	A 吾の声	
		-	回	【準備学習	『の内容』シラハ	スを読んでおくこ	と。授業で使用す	る教科書を履修希	会望者は購入する		
			第 2 回	【計画内容 「おはよう 【準備学習) 「こんにちは _」 『の内容 』 今回の	二重母音、三重母 などの日常生活で 講義で学んだ声訓	で頻繁に使用する	挨拶語を学びます	いて解説し、中I ·。	国語の N	.H.K.
			第 3 回	【計画内容 ン表記に [*] 【準備学習	ついて解説し、E 『の内容』今回の	「舌尖音」、「舌根音 常生活で頻繁に は 講義で学んだ声訓	使用する挨拶語を!	学びます。])、声調変化とし		.H.K.
			4	【計画内容 疑問文を	使った簡単な日	紹介) た自己紹介を学び 常会話文を作成し 講義で学んだ会話	練習します。			きす。N	.H.K.
			5 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	の内容】今回の	た簡単な日常会記 講義で学んだ声調				A. N	.H.K.
			6 回	【計画内容 【準備学習	の内容】今回の	に関する会話を学 講義で学んだ声調				N	.H.K.
	業		了 回	【計画内容 【準備学習	『の内容』今回の	、曜日の言い方を 講義で学んだ声調		話文を練習してお	くこと。	N	.H.K.
計		画	8 回	【計画内容 【準備学習	『の内容』ここま	だ発音、文法、挨拶 でに学んだ発音、	文法、単語や会話	するための発表を を復習しておくこ	行います。 と。	M	.K.L.
			9	【計画内容	引中国語の肯定	肜、否定形、疑問形 と否定、何、なぜ、と 講義で学んだ会記	ごこ、どうしてなどの		文法を学び練習し		.H.K.
			10	【計画内容) だ中国語を使って 講義で学んだ会話			を練習します。	A. N	.H.K.
			11	【計画内容		?) だ中国語を使って 講義で学んだ会記				A. N	.H.K.
			12	【計画内容	基礎会話応用(で) これまで学んでの内容】今回の) だ中国語を使って 講義で学んだ会記	、アルバイト先て 氏、単語を覚えるこ	での接客時の会話で こと。	を練習します。	A. N	,H,K,
			13	【計画内容	基礎会話応用(4) 引 これまで学ん 引の内容】今回の	!) だ中国語を使って 講義で学んだ会記	√買い物時の会記5√単語を覚えるご	話を練習します。 こと。		A. N	,H,K,
			14	【計画内容		らい で学んだ言い回し でに学んだ発音、				F. N	.K.L.
			第 15 回	【計画内容	『の内容』本科目	り んだ文法、会話用 で学んだことをま				す。	.K.L
<u></u> テ	キス	\ \	工店			5 中国語』、白帝社	.9784863982598				
参	考	書	講	義時に説明	する						
成	績評	呼価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その)他
の	方	法	<u>配</u> 補	<u>分</u> 足	20% 毎回	60% 口述発表(中間、期末)			20% 平時		
質問	 への	対応	20	の科目に関		・ 美時間前後または、	.芸術学科浅井先生	 生までメール、直接	. , ,	ください。	
資		格									
そ	の	他				が重要になるため きせん。詳細につい					 や欠席

			14.	イツ語				授業形	態講義	単位数	2		
教	員	名	菊坩	也達夫						•			
授:	業	Ф	ねらい	「ドイツ語 入れ、ドイ	引では、初歩的な 'ツ語圏の生活・3	文法の一部を取り 文化について理解	リ上げて学習しま を深めます。	す。また、文法学習	を通じて、簡単	な挨拶などを	を取り		
目	*		達日	(2)簡単な打	挨拶などについて	て理解できる。	ついて理解できる	5 .					
			<u>~~</u>	【テーマ】	講義のガイダン					A			
			第 1 回	ます。		、到達目標、講義語 ス内容をよく読ん		法、指定教科書、参考	文献について	説明し			
			2	- 【テーマ】 【計画内容		の学習 ながら、アルファ		ついて学習します。 こ。		L			
			3	【計画内容		単な挨拶と数詞・	曜日を学習しますて確認しておくる			A、K	(,L		
			第 4	- 【テーマ】 【計画内容	動詞の学習1(現 】現在人称変化	在人称変化及び。 及び人称代名詞?	人称代名詞)			A.k	<,L		
		,	第 5	- 【テーマ】 【計画内容	 動詞の学習2(現 『】現在人称変化	在人称変化(不規 (不規則)と語順で	則)と語順)			A、K	<,L		
			6	【計画内容	】現在人称変化	在人称変化(不規 (不規則)を学習し 容についてよく(0		A.k	<,L		
			7	7 【計画内容】命令形を学習します。 3 【準備学習の内容】学習内容についてよく復習しておくこと。									
授: 計	業	の画	8	第 【テーマ】名詞の学習1(数·性·格支配) 3 【計画内容】数·性·格支配を学習します。									
			第 9	- 【テーマ】 【計画内容	名詞の学習2(定 】定冠詞と不定	冠詞と不定冠詞) 冠詞を学習しまる				A、K	<,L		
			第 10	- 【テーマ】 【計画内容	 名詞の学習3(複 *】複数形を学習	数形) します。	复習しておくこと			A、K	<,L		
			第 11	- 【テーマ】 【計画内容	名詞の学習4(冠 】 冠詞類を学習	詞類) します。	复習しておくこと			A.K	<,L		
			第 12	- 【テーマ】 【計画内容	動詞学習のまと 動詞学習につ	め いて確認します。		<u> </u>	L.,	A.K	<,L		
			第 13	- 【テーマ】 【計画内容	名詞学習のまと 】名詞学習につ	め いて確認します。		く復習しておくこ		A、K	<,L		
			14	【計画内容		法事項を確認しる できていない文法		く確認しておくこ	Ŀ.	K			
			15	【計画内容			方法について説明 去事項についてよ	します。 く確認しておくこ。	٢.	А			
テキ	トス	\	111 0 01	長時に説明									
参 :	考	書)ドイツ語入門』、 ションneu2』、朝	司学社、4810200272 日出版社					
成績	吉証	细			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その作	tb		
の:		法	配	分	50%		30%		20%				
			補	足			復習問題						
質問/	<u>への</u>		初回	回講義時に	説明します。								
資		格											
-	ഗ	他				構義計画・展開方法 ₹・解説を行います	よが変わる場合が。 ト	あります。					

科	目名	1フ	 ランス語				授業形態	講義	単位数 2
教	員 名	江	」 修				•		
1	業 σ.		ですフランプ EU本部もブ 人が英語より 思っている。	ス語です。IOC本i リュッセルにあ リもフランス語を 人は教室に来てく	部はスイスにありま りますが、ベルギー を上手に話します。ヨ ください。	きす。それもスイス - の公用語の一つに 英語以外にもうひ	言葉以外に聞こえるア・ロマンドと呼ばれる ・ロマンドと呼ばれる はフランス語です。そし とつは、英語よりも愛	フランス語圏の ノてヨーロッパ(ローザンヌです。 の女性のかなりの
	B [*]	到達目標	(2)パリのス- (3)カフェやし (4)パリの名所	−パーではなく広 レストランで注ゞ	ス語を発音できるよ 広場の市場で買い物 とできるようになろ しよう、そしてそのM !	ができるようにな う!			
		1	【計画内容】抗		5回の授業の構成を説 よく読んでおくこと。				A
		第 2 回	【計画内容】 芽提にパソコン	英語との字母の呼で キーボードのフル	び方が違うことを意識 が活用を目指して仏語	戦的に理解する。スマ 入力へのチャレンシ	して綴りと発音の関係 7ホでキーボードに慣れ 3開始! ながら実際に口にしてみ		A、B ごを前
		第 3 回	【計画内容】タ		、とつながるためには		笑顔で「ボンジュール!」と らできれば実際にロにして		ろう。 A、B
		第 4 回	【計画内容】 すしてくるが、な	英語が捨てたもの? なぜだ?		持っている。それが名	名詞の「性」だ。発音も結構 6実際に口にしてみよう。		を要求
		第 5 回	【テーマ】「そ 【計画内容】 う ではどう言う	れ(これ、あれ)な- 子供の頃を思いだし のか調べよう。即	ーに?」は三つともー? して、質問魔になって 辞書を引け!ただの辞	Oの言い方になる! みよう。答えはとり 書がいっぱいころか	あえずは日本語でいいに	けど、すぐにフラン	A、B ノス語
		第 6 回	【テーマ】君だ 【計画内容】日 【準備学習の内	たち文の主語が絶対 日本語の文(とくに 内容】テキスト第4	対に要る、って理解で 三会話)の構文とフラン ‡課をダウンロードし	きる? /ス語、もちろん英語 た音源を聞きながら	語との違いを意識しよう! 5実際に口にしてみよう。		A
		第 7 回	【計画内容】 だきるようにな	だいたいここで「放 ることも大事だ。	フランス語を拒否する	へんで!英語との違る前にフランス語か	いもかなり鮮明になるか ら拒否されないように!		定」で B
授計	受業の	第 【テーマ】ちょっと休憩、フランスの子供の歌を聞いてみよう。そして歌ってみよう! 【計画内容】すぐに覚えられる簡単な歌をいろいろ聞いてみて。歌えるものをみつけよう。そして歌ってみよう! 「準備学習の内容】ユーチューブなどでフランスの子供の歌を聞いておいてください。 (テーマ】この世は「所有」の世界だ、みんなの「もの」ってそう多くはない。「誰の?」って大事だ!							
ĀI	<u> </u>								
		第 10 回	【計画内容】 うしたら目を	開け続けることが	も「つまずき」の大きた ができるのか、永遠の誤	果題だ。	!といっても単調な暗記f 5実際に口にしてみよう。		A、B ね。ど
		第 11 回	【計画内容】 こムチ入れてひ	ここをクリアできた と頑張りだ!		いるもう一つの障	る 害ともなる動詞「avoir」 ら実際に口にしてみよう。		A、B D脳に
		第 12 回	【テーマ】い。 【計画内容】 な「活用」が英	よいよ様々な「動詞 英語でも「主要動詞 語よりも面倒くさ]]に挑戦だ!]50でほとんどが表現 い。我慢、ガマン!	できる」なんて言う	よね。フランス語でも同じ 5実際に口にしてみよう。	ごだが、みんなの <i>っ</i>	A、B 大嫌い
		第 13 回	【テーマ】疑問 【計画内容】引 のになぜだか	間もだいぶ高度に 引き続き動詞の習行 チンプンカンプン	なってくるぞ、さあ大 得がある(寝るなよ!) ノという人が出てくる	変だ! そしてこれも母国語 。もう教師も大変だ	語そう日本語だとまった	く問題なく使って	A、B ている
		第 14 回	【テーマ】いる 【計画内容】し すね。独学で近	よいよというか入「 いちおうここで、「る 進む下地ができれ	口最大の難関かも知れ これから」と「いました ばいいな、と期待を抱	れない「動詞」の登場』 がた」と時間がすこし くのが教師なのだか	だ! だ! い前後に延ばすことがで	きるようになりフ	A.B
		第 15 回	【テーマ】振り【計画内容】な	リ返りとまとめ やってきたことを!		して簡単な会話によ	る記憶の確認。歌も歌え		В
テキ	トスト	内蔣	據陽哉/玉田健□	二、2013年、『フラン	⁄ス語へのパスポート	(三訂版)』、白水社、	9784560061114		
参	考書	森本	英夫/三野	博司、2013年、増	補改訂版『新・リュミコ	 Lール―フランス文:	法参考書』、駿河台出版社	.4411005328	
成績	責評価	ī 🕌		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他
	方法	四代	分 足	30%	20%	20%		30%	
質問/	への対応	授業	美の前後に個別	対応します。メール	ルでの質問にも対応し	ンます。質問の内容に -	よっては授業で取りあり	<u> </u>	す。
資	格	}							
そ	の他] 語学	≐は身体・五感を	を総動員して、まさ	に体得することが肝質	要。あらゆるメディア	とデバイスを通じてフラ	ンス語に接近する	るようにしましょう。

科	目 名	ス・	ペイン語					授業形態	講義	単位数	数 2
教	員 名		田智子								
授目	業 の 的	らい	簡単な日常 また、スペ (1)簡単なE	常会話の習得を目 イン語圏の生活 日常会話の聞き取	∄指し、基本的な「読 ・習慣・文化に触れ、 なりができ、話すこと	む」「書 言語の背 こができ	く」 f景に	多くの国の公用語になっ 「聞く」「話す」の力を身 こあるものを通して理解	まにつけます。	• •	
			(4)44)4	メス/ム手/兄に下ホ	らいに学び、理解する 慣・文化に関心を持	ه لا		める。			
		1	【計画内容】 15回の講義 ・教室で使う ・ Lección1: 【準備学習の	内容についての説り スペイン語。(テキ アルファベット、発	スト及び辞書の説明、 月。 スト冒頭) き音。 を読んでおくこと。テ	А	第 9 回	【テーマ】Lección7:3種 【計画内容】・規則動詞の活・直接目的語と間接目的語・疑問詞。 【準備学習の内容】テキスこと。課題提出。	用。 ā。	通しておく	А
		第 2 回	【計画内容】 ·基本的な技 ·名詞の数と	D内容】テキストp	語の挨拶 ≅り。 .8のダイアログに目	A、L	第 10 回	【テーマ】Lección8:よく 【計画内容】・前回の講義の・一人称単数のみ不規則な・日付、季節、曜日、時刻。 【準備学習の内容】テキス	振り返り。 活用をする動詞	司。	A、L
		第 3 回	【計画内容】 ·自分及び家 ·be動詞の値		図り。 ン語で紹介する。	A、L	第 11 回	【テーマ】第9~10回講義 【計画内容】・Lección7~ 確認と振り返り。 ・練習問題。 ・ロールプレイング。 【準備学習の内容】 Lecc こと。	8に出てきた表		A.L. N
坪	業の	4	【計画内容】 確認と振り ・練習問題。 ・ロールプレ	返り。 シイング。	返り 出てきた表現・単語の ~3の復習をしておく	A.L. N	第 12 回	【テーマ】Lección9:よく 【計画内容】・語根母音変化・人称代名詞について。 ・不定詞と否定語の用法。 【準備学習の内容】テキスこと。課題提出。	動詞の活用。		А
計	乗の画		の、君のもの 【計画内容】 用法 ・日付、曜日)」 ·指示形容詞、指示(の表現)内容】 テキストp.	それ、あれ」と「私のも 代名詞、所有形容詞の 20に目を通しておく	А	第 13 回	【テーマ】Lección10:よ 【計画内容】・前回の講義の ・動詞tenerと動詞irの活動 ・天気と天候。 【準備学習の内容】テキス こと。	振り返り。 用と用法。		A、L
		6	【計画内容】 ·形容詞、接述 【準備学習の	ección5: 様子を訊 · 前回の講義の振り 続詞. 副詞の用法。)内容】テキストp.		A、L	14	【テーマ】第12~13回講義 【計画内容】·Lección9~ 確認と振り返り。 ·練習問題。 ·ロールプレイング。 【準備学習の内容】Lecc くこと。	10に出てきた碁		A.L. N
		第 7 回	【計画内容】 ·動詞hay。 ·「hay」と重 [estar]の過	·前回の講義の振り 动詞「estar」の違い 違い。	つのbe動詞「estar」 返り。 v.動詞「ser」と動詞 32に目を通しておく	A、L		【テーマ】全講義の振り返 【計画内容】・主要な単語及 ・ロールプレイング。 ・まとめのテスト。 【準備学習の内容】テキストに目を通しておくこと。	び表現の確認。 、 、 、 トのダイアロ		A.L. N
		第 8 回	【計画内容】 確認と振り ・練習問題。 ・ロールプレ	返り。 ~イング。	返り 出てきた表現・単語の ~6の復習をしておく	A.L. N					
テ=	キスト	村上	-陽子、2017年	₹、『Encuentro co	n el mundo del esp	anol(ス/	ペイン	ν語の世界へようこそ1)』、	朝日出版社、97	8425550893	
参	考 書	プリ	リントを使用	する							
市比約	責評価			筆記試験	実技試験	課題評	価	作品評価	受講態度	その)他
1	方法	配	分	40%		20%)		30%	100	%
		補	足	即上去士							
資	への対応 格	彻臣	回の講義で説	My しより。 ————————————————————————————————————							
-		必さ	デテキスト <i>を</i>	 持参する <i>こと</i> . 講差	で配付するプリントで	を保管しま	参す				
	٧٧ ا ك	10°9	7 1711	ッシュンして 明我) く用ロロチ ひ ノ ソ ノ	- ME UT	3 <i>2</i> 7 9	□ □ □ 0			

科	目	名	現化	代生活と政治・	 経済			授業形	態講義	単	位 数	2	
教	員	名	脇名	済 祐子、清水	敏行			•	'				
授	業	o O	らい	報を学ぶことをね会を冷静に考察で	らいとして きる広い視	います。そのため 関野を養いましょう	に経済学と政治学 [;] 。	k広げるとともに、理 をそれぞれ専門とす	「る2名の教員が				
目		的	達目標	(2)国内政治と国際 (3)日本経済と国際 (4)世界の政治と経	怪政治への 経済への視 経済の新たな	分野における基礎的 対野を広げること 対象を広げることが 対流を理解できる	ができる。 できる。	の意味を理解でき	る。				
			弗 1 同		の原則・歴史		などについて講義し される予定の公職!	,ます。(清水敏行) 選挙とは何か、あら	かじめ調べてき	てくた	A、F、F	1	
			男 2 回	のパラドクス)につ	の選挙制度(ついても講	義します。(清水敏征	亍)	た問題(デュベルジ) をしてきてください		ドルセ	A		
			野	などについても講	の基礎的なタ 義をします	知識である権力、権 ⁻ 。(清水敏行)		年使われるソフト・ をしてきてください		パワー	- A		
			4		と権威、支配	の正当性の事例と	して、戦前・戦後のラ 習をしてきてくださ	天皇の制度について	講義します。(清ス	水敏行》	A、F、F		
			5 回	【準備学習の内容】	的無関心に [*] 第4回の授	ついて、また投票行 受業で関連資料を配		ついて講義します。 してきてください。	(清水敏行)		А		
			6	【準備学習の内容】]に続いて、 第5回の授	投票行動に係る概念 業で関連資料を配		i義します。(清水敏: をしてきてください			A\F\F	1	
授	業	Ø	男 7	7									
計	,,,	画	8	第 【テーマ】(1)流通の機能と役割 8 【計画内容】流通の機能と役割について学びます。(脇谷祐子)									
			9	【準備学習の内容】	の流通を担 (1)の理解	当している小売業· をしておくこと。	卸売業の変遷につ	いて学びます。(脇名	〉 谷 祐子)		A、G		
			10回		道の基幹産業	業である農業とその		「経済学的視点から 買い物について見つ		姑子)	A、G		
			11 回	【計画内容】(1)(2 【準備学習の内容】	2)(3)の内容 (1)(2)(3)	の疑問点、問題点の	点を取り上げ、議論	します。(脇谷祐子)			Н		
			弗 12	解します。(脇谷祐	を取り巻く i子)			に現れる事象につい	ハて学び、その背	景を理	A.G		
			13 回	【準備学習の内容】	夬断と地方線 経済に関	経済の結びつきに [*] するニュースをみ [*]		説明します。(脇谷祐	钻子)		A、G		
			## 【テーマ】(7)食品流通、政治と経済に関して 14 【計画内容】(5)(6)の内容で、疑問点や問題点を取り上げ、議論します。(脇谷祐子) 回 【準備学習の内容】(5)(6)の疑問点や問題点を整理してくること。										
			15 回	【準備学習の内容】	経済を中心(これまで(3り にまとめを行う。(原 の講義内容を復習)					A、L		
テ=				ントを使用します	<u> </u>								
参	考	書	講義	語時に紹介します 	記試験	実技試験	課題評価	作品評価	 受講態度		その他		
成績			配		に試験 50%	大汉武鞅	沐迟計训	1 トロロ高十7川	文語態及 20%		その他 30%		
の	方	法	補	足					2070	- 3	 ミニ試験	 等	
質問	への	対応			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- に質問を記入して	ください。次回の記	 構義時に回答するこ	とで対応します				
資		格											
そ	の	他						たな世界秩序・社会科	失序を形成しつ:	つある。	ことに注	目し	
		دا	~<	たさい。政治・経済	*関連の時事	■ニュースに常に関	心を持つことが重	要です。					

科	目	名	現代	ーニーニー	授業形	態	講義	単1	立数 2					
-			平洋											
授	業	の	ねらい	民法の基本的な考え方を学ぶことで、家族関係や契約における法律的な ルに対処するための方法を学習する。	発想を習得し	、近い	将来直面し	/得る椋	長々なトラブ					
目		的	到達目標	(1)家族関係や財産、契約についての基本的な法律知識を習得する。 (2)将来にトラブルに直面した際、法律的な考え方がある程度できるよう	にする。									
			第 1 回	【テーマ】家族の法律関係① 婚姻関係·離婚 【計画内容】婚姻関係及び離婚についての民法の決めるルールを講義と 【準備学習の内容】民法(家族法)の教科書により学習する。		質問の)形式で理解	解する。	А					
			第2回	【テーマ】家族の法律関係② 親子関係·成年後見等 【計画内容】親子の法律問題や成年後見についての民法の定めるルール 理解する。 【準備学習の内容】民法(家族法)の教科書により学習する。	を講義と学生	に対す	する質問の	形式で	А					
			第 3 回	【テーマ】家族の法律関係③ 相続の基本原理 【計画内容】相続の基本的な関係(法定相続分、特別受益、寄与分、相続の定めるルールを講義と学生に対する質問の形式で理解する。 【準備学習の内容】民法(家族法)の教科書により学習する。)承認と放棄な	など)(こついての	民法の	А					
			第 4 回	【テーマ】家族の法律関係④ 遺言による相続と遺留分 【計画内容】遺言による相続、遺留分についての民法の定めるルールを 解する。 【準備学習の内容】民法(家族法)の教科書により学習する。	講義と学生に	対する	る質問の形	式で理	A					
			第 5 回	【テーマ】財産の法律関係① 物権(所有権) 【計画内容】物に対する所有権や抵当権その他の物権の内容、不動産登記 生に対する質問の形式で理解する。 【準備学習の内容】民法(財産法)の教科書により学習する。	引制度、取得時	効等に	こついて講	義と学	А					
			第 6 回	【テーマ】財産の法律関係② 債権 【計画内容】債権についてその発生原因、譲渡、弁済、時効消滅等につい 理解する。 【準備学習の内容】民法(財産法)の教科書により学習する。	て講義と学生	に対す	する質問の	形式で	A					
			第 7 回	7 日前回内谷 美術院内外 る番本的な公庫関係にとりずれば成立するが、このような場合に無効になるががについて講義と学生に対する質問の形式で理解する。 [準備学習の内容] 民法(財産法)の教科書により学習する。										
授計	業	の画	第 【テーマ】契約の法律関係② 消費者契約 【計画内容】消費者契約においてどのような場合にクーリングオフや取消ができるのかについて講義と学生に対する質問の形式で理解する。 【準備学習の内容】民法(財産法)の教科書により学習する。											
			第 9 回	【テーマ】契約の法律関係③ 売買契約・贈与契約 【計画内容】売買契約や贈与契約の成立要件やその規律、瑕疵担保責任: 生に対する質問の形式で理解する。 【準備学習の内容】民法(財産法)の教科書により学習する。	などができる	のかり	こついて講	義と学	А					
			第 10 回	【テーマ】契約の法律関係④ 賃貸借契約 【計画内容】賃貸借契約の成立要件、終了原因(解除、期間満了、自動更新) て講義と学生に対する質問の形式で理解する。 【準備学習の内容】民法(財産法)の教科書により学習する。)、敷金及び原	状回征	复義務など	につい	А					
			第 11 回	【テーマ】契約の法律関係⑤ 消費貸借契約・担保 【計画内容】消費貸借契約のうち特に金銭の貸借についてその成立要件 権などの物的担保)、その回収方法などについて講義と学生に対する質問 【準備学習の内容】民法(財産法)の教科書により学習する。				、抵当	А					
			第 12 回	【テーマ】契約の法律関係⑥ 請負・雇用契約 【計画内容】請負契約及び雇用契約について講義と学生に対する質問の 【準備学習の内容】民法(財産法)の教科書により学習する。	形式で理解す	る。			А					
			第12	【テーマ】不法行為の法律関係① 不法行為総論 【計画内容】不法行為の成立要件(権利侵害、違法性、因果関係、損害)や 対する質問の形式で理解する。 【準備学習の内容】民法(財産法)の教科書により学習する。	過失相殺など	につ(ハて講義と	学生に	А					
			第 14 回	【テーマ】不法行為の法律関係② 不法行為・保険 【計画内容】不法行為のその他の論点(共同不法行為、使用者責任、消滅時 講義と学生に対する質問の形式で理解する。 【準備学習の内容】民法(財産法)の教科書により学習する。	持効)、自賠法、	保険	契約などに	ついて	А					
			第 15 回	【テーマ】振り返り 【計画内容】これまでの授業の内容を振り返り、理解を確認する。 【準備学習の内容】民法(財産法)の教科書により学習する。					L					
テ	キス	۱ ۱	プリ	ントを使用する										
参	考	書	道垣	「内弘人、2019年、『リーガルベイシス民法入門(第3版)』、日本経済新聞出版										
成績	漬評	平価	而口	筆記試験 実技試験 課題評価 作 分 80%	品評価	受	:講態度 20%	,	その他					
の	方	法	祖補	足			20 /0							
質問	への;	対応		中及び授業後に質問を受け付けます。				1						
資		格												
チ	の	册		中の私語は禁止であり、成績評価(受講態度)で考慮する。筆記試験及び	受講態度によ	ってに	は、出席の有	無にか	かわらず単					
		יטו	位を	·与えないことがある。補講期間に試験を実施する場合がある。										

科	目	名	現代生活と福	 祉			授業形	態講義	単位	立数 2
教	員	名	川端 里香				•			l
授目	業	の的	らい され で、本講義でい で、本講義でい (1)社会福祉が 達(2)基本的人権 (3)社会福祉制	社会福祉がどの。 ま、社会福祉の歩 『果たしている役 に基づいた社会 度の概要と課題	くうに密接に関わ み、仕組み、暮らし 割を理解する。 福祉の理念を理解 について理解する	っているかを学ぶ 、との関係、課題等 なする。	として社会保障や社 ことは、暮らしを営 こついて学びます。 Pする。			
			第 【テーマ】なせ 【計画内容】す りしの困難は 「準備学習の」	ば「社会」福祉なの 社会福祉の歴史か 、社会のあり方と 内容】事前に社会)か から、資本主義経済 ご密接に関連して ☆福祉の歴史につ!	ないまける社会福祉 います。 いて学習しておい	の必然性について	学びます。貧困な	どの暮	A.K.L
			2 【計画内容】 神 所することで 回 【準備学習のP	生会福祉の理念に はなく地域生活 内容】ノーマライ	支援です。社会福 イゼーションにつ	−ションという理? 祉の理念について!	念に基づいています 学びます。 ておいてください。	。その基本は、施	設に入	A.K
			第 【計画内容】 なのか、といっ	った現代社会の特	太大しているのか。 特徴について学び		が増加しているのか、 この関連を考えます。 い。	どうして少子高	齢社会	A、L
			第 【計画内容】 和 してこれから	10%になるのか	を支える社会保障 、など社会保障は	私たちの暮らしにi	でます。なぜ消費税 直結しています。 ておいてください。	が8%になった(のか、そ	А
			第 【計画内容】和 に社会保障制	度をどのように	E具体的に支える 活用すればよいか	社会保障について! いということを考; に調べておいてく;		ったとき、失業し	たとき	A、K、L
			第 【計画内容】 社 6 体系によって	私たちの暮らし	±会福祉に関する とつながっている	かを理解します。	いて学びます。社会 いて事前に調べてお)ような	А
			活困窮者への	資困状態に陥った 支援について学	びます。		ょうか。ここでは、生 ださい。	活保護制度を中	心に生	A、L
授 計	業	の画								
			第 【テーマ】子 2 10 【計画内容】 -	どもと家庭へのす 子どもを取り巻く	で援と福祉 (環境が悪化して)		全に育つための支持	爰について学びま	きす 。	А
			₩ への対応につ	りが国の超高齢ネ いて考えます。			いて学び、今後のよ 習しておいてくださ		社会化	А
			第 【計画内容】 る 12 ように対応し	ていくべきかを	- 険制度について学 考えます。	が、高齢化率の高 習しておいてくだ	まりと比例して要介	護者の増加に今	後どの	A、L
			第 【テーマ】地域 計画内容】 オ 求められてい	或でささえあう りが国の社会福祉 るかを学びます	上は、地域福祉を理	念としています。	 地域で支えあうため 調べておいてくださ		ことが	А
			第 【テーマ】地域計画内容】 村 が必要です。	或で暮らすための 様々なハンディニ ここでは、福祉に)権利擁護 キャップを持った おける権利擁護の	人々が地域で暮ら	すためには、基本的 ける成年後見制度に	人権が守られる		A、L
			第 【テーマ】福祉 計画内容】 いて学びます	业を担う人 社会福祉を担うる	士会福祉士、介護社	畐祉士、精神保健福	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		と割につ	А
テ =	キス	くト	プリントを使用し							
参	考	書	鬼崎信好/本郷秀				概論』、講談社、97840			
成約	· 挥責	栖		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他
の			配 分			70%		20%		10%
			補 足	===+===================================		レポート			授業時配付	の振り返りプリント等
-	への;		振り返りプリント		します。					
<u>資</u>		格	[心]福祉心理士_							
そ	の	他	私語は避けること	。講義中の飲食	及び携帯電話は禁	止します。				

科	目	名	現化	代生活と	:芸術				抒	受業形態	講義	単	位 数	2
教	員	名	山峭	新 正明、	. 鈴木	しおり			•					
授目	業	の的	ねらい到達	が社会と 民族音楽 代にまで 時に社会 (1)美術文	どのよう や日本の 与える 活動とし 化の歴史	に関連し、 古典音楽 ジ響や生かる してのアー こを学びなっ	何が創造され、生)と"踊り"との関わりされている点についる点についたいう観点からればら、教育や社会で	考え、学び、実践し 舌や社会活動を豊か Jを考察し、また美行 いて、現代の美術作 様々な実践例をもと の必要性・実効性を の必要性・実効性を	かにするのかを 術では表現の原 家の視点をも に学んでいく 考える。	を学んでい 歴史と社会 [:] とに検証を	く。音楽では 背景について	、クラ て知り	ラシック し、それら	音楽、
	業		到達目標 第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第10回 第11回 第1	(1)(2)(3)	化化美 字習 マリの 宮舞の 音を図 客弦習 字音響 字子の ア美の 印美の 印美の の芸術 オーの 音】の 音】の 音】の 音】の 音】の 音】の 音】の 音】の 音】の 第4 一の 音とりの 鑑りの 第4 一の 第5 一の 第7 一の 第7 一の 音の 第7 一の 音の 音の 音の アルビ の 音の でいます いっぱい はいしょう アルビ ない はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい は	されついり】術学】術学パ】術学パ】術学パ】智学パ】術学 】習の】代コツ】サ紀の】と紀の】斎紀学けとテリシ、教習テ・教習のテ・教習のテ・1習に会、教習 プ・2 民ブの一点原 ンの視ル 現の旬じとのびるしーとう 育学と 育学どれ 育学いキー学に場 育の リー謡り 痕やを対 ス西点オ 代西点象 現日でおき 三野バ・検技・ 音楽 と 洋 を で と で で かり こまり 痕がを 美 と 洋を いく 性 大変 大き 一致 これ 一致 アラー・ アラー・ アラー・ アラー・ アラー・ アラー・ アラー・ アラー・	でらい 説と要うと 要音がと 要音がと うまさ 要性 と 様と ヴすい ・ 素証 ・ 素証 ・ 表述 でらい 説と 要音と 要音がと 要音がと 要音がと 要音がと 要音がと 要音がと 要音がと	の必要性を変しています。性を変しています。性を変しています。性ができます。性ができます。性ができます。性ができます。性ができます。性ができます。性ができます。性ができます。性ができます。性ができます。性ができます。は、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	考える。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でい。 でいる。	。(鈴木しおこ考察する。 考察する。 きれる。 きれる。 きれる。 きれる。 きれる また かん いん	(鈴木しおり) 主に、バレエ 主に、オペラ 主に、クラシャ に、クラシャ ハで考察する 代の生活や付 現代の生活・		A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
			第13回	【テーマ】 【計画内容 美術的表 【準備学習 【テーマ】	コンテ 字】コン 現活動を 習の内容 アウト	ンポラリー テンポラリ 通して検記 コンテン サイダーア	正し学ぶ。(山崎正明 ポラリーアートに ートと現代生活	生活や価値観と関う 生活や価値観と関う 別 ついて調べておくる	こと。				A	
			第15回	術的表現 【準備学習 【テーマ】 【計画内容 イフ)の向 【準備学習	活動を通 習の内容 アート 家】様々 向上に寄 習の内容	通して検証し 】アウトサ プロジェク なアートブ 与すること	レ学ぶ。(山崎正明) イダーアートにつ トと現代生活 ロジェクトの実践 を検証し学ぶ。(山	活や価値観と関連 いて調べておくこの 例を通して、社会と 崎正明) ため、これまでの講	と。	りがQOL(クオリティス		A	
\vdash	キス	_	講義	時に説明し	します									
参	考	書	岡田	暁生、2009	年、『音楽	の聴き方』、	中公新書							
Htt:	漬評	価				記試験	実技試験	課題評価	作品評价	三	E講態度		その代	<u>b</u>
			配	分	· [30%		30%			40%			
⁽⁷⁾	方	汯	補	足	,									
質問	への;	対応				 説明します。			'	<u> </u>				
資		格												
-	_							,	181-111					
そ	の	他	オリ	エンテー	ンョンを	除いた14回 <i>0</i>	川講義の計画」は、順	序が変更になる場合	があります。					

科目	1 名	現代生活。	 と教育			授業形	態 講義	単位	立数	2
教員	員 名	杉浦 勉								
授第	業の的	ならい学校教 い一員とし の背景や (2)我が国	命化や生産年齢人口の 急速に変化していま 検育を通じて、よりよ して、我が国の教育基 り具体的な対応策にこ 基本法や学校教育法を もなる事態についる	す。これからの時代い社会を創る」とい 本法や学校教育法 ついて検討しながら などの法規について て関心をもち理解を	たに求められる資質いう目標を共有し、 いう目標を共有し、 等の教育法規に関う学びます。 関心をもち理解を 深めることができ	:・能力を子供たちに 車携・協働する必要 する正しい理解を基 深めることができる る。	こ育むために、学 性があります。 d 生に、今日的な教 	校と社会 こりよい	会が「よ 社会を	に りよ と 創る
		第1回 「 計では、 計では、 一でで、 一でで、 一でで、 一でで、 一でで、 一でで、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	が教育問題について 講義のガイダンス 容】講義のがイダンス 容】講義の紹介、講家 の考えをまとめまる 習の内容】シラバス と教育的な教育の です。 習の内容】講義の中 教育日的な教作成し でをしています。 との内容】 教育日の内容】 を作成しています。	義の目的、講義の展 す。 の内容を熟読して 題 題について様々な で関連図書や新聞記 配 で関連図書や新聞記 で関連として「少年犯罪	開、評価方法等につ おくこと。 データをもとに学 記事などを紹介しま 引をテーマに学び:	びます。教育問題に で事前に熟読ます。課題に対する	また、我が国の教 関するワークシ しておくこと。 その背景と対応	− トの	A.K.	, L
		# (計画内のワーク (準備学) (計画内のワーク (計画内のワーク) (準備学) (準備学)	】教育問題「学力」 容】今日的な教育問 でわります。 では、一下を作成しまで 習の内容」講義の中 】教育問題「体力」 容】今日的な教育問 では、一下を作成しまで でいる。 「おきない」 をいる。 「おきない」 「おきない」	す。 で関連図書や新聞記 題として「体力」を す。 で関連図書や新聞記 で関連図書や新聞記	記事などを紹介しま	ますので事前に熟読 課題に対するその	しておくこと。 背景と対応策に		A.K.	, L
		6 ロ 【計画内 てのワー 【準備学 第 【テーマ】 計画内	】教育問題「いじめ」 容】今日的な教育問 -クシートを作成しる 習の内容】講義の中 】教育問題「不登校」 容】今日的な教育問	題として「いじめ」 ます。 で関連図書や新聞 題として「不登校」	記事などを紹介しま	すので事前に熟読	しておくこと。		A.K.	
授第計	業 の画	~ 【計画内容】今日的な教育問題として「体罰」をテーマに学びます。課題に対するその背景と対応						ついて	A.K.	 、L
		9 【計画内のワーク	【テーマ】教育問題「虐待」 【計画内容】今日的な教育問題として「虐待」をテーマに学びます。課題に対するその背景と対応策についてのワークシートを作成します。 【準備学習の内容】講義の中で関連図書や新聞記事などを紹介しますので事前に熟読しておくこと。 【テーマ】教育問題「LGBT」							
		10 【計画内 のワーク 【準備学 第 【テーマ】 計画内	容】今日的な教育問プレートを作成します。 アシートを作成します。 習の内容】講義の中 】教育問題「教師の代容】今日的な教育問	f。 で関連図書や新聞詞 ±事」 !題として「教師のイ:	記事などを紹介しま	すので事前に熟読	しておくこと。		A.K.	
		回 【準備学 第 【テーマ】 計画内 いてのり)ワークシートを作成習の内容】講義の中 】教育問題「教育格差 容】今日的な教育問 7ークシートを作成し 習の内容】講義の中	で関連図書や新聞記 生」 題として「教育格記 します。	差」をテーマに学び :	ます。課題に対する	その背景と対応	無につ	A.K.	, L
		第 【テーマ】 計画内 ついての 【準備学	】教育問題「チーム学 容】今日的な教育問)ワークシートを作成 習の内容】講義の中	学校」 題として「チーム≒ 対します。 で関連図書や新聞詞	学校」をテーマに学行	びます。課題に対す	るその背景と対	応策に	A.K.	
		14 付出画内 校生活を 位 【準備学	】教育基本法と学校 容】教育基本法や学 をふり返り、学校制度 習の内容】講義の中 】新学習指導要領か	校教育法など、我が について理解を深め で関連図書や新聞記	が国の教育に関連す めます。 記事などを紹介しま			らの学	A.B.	
テキ	7 6	15 【計画内 回 【準備学 文部科学省、	American America	内容を振り返り、新 で関連図書や新聞記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	f学習指導要領が求る記事などを紹介しま ベル館、4577814471	すので事前に熟読		ます。		
		文部科学省、	2018年、『中学校学習			\				
参 ≉ 成績	考 書 	講義時に説明	第10ます。 筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他	
		配 分補 足			70%		30%			
	の対応	研究室におり	E ハて随時対応します。 返りに記述された質[レホート・ワークシート・シリ返リ鑑 講義初め(10分) に記	 説明します。	関心·意欲			
資	格									
その	り他	毎講義時に「	フークシートを使用	します。出席はワー	クシート、ふり返り	を作成し提出するる	ことが条件です。			

科	目	名	現金	 代生活と心と体			授業形	態 講義	単位数	2		
				マーバー 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 			200010110		1			
			ねらい	現代生活は、経済の発展、技の健康水準は向上しているでいる。本講義では、人間をて理解を深める。また、自身を養うことを目的としてい	ら。しかし、その一だ を取り巻く現代生活 らの心と体に目を「 いる。	方で、感染症、生活 舌の特徴、心や体の	哲習慣病、心の病と の基本的知識、代表	:いった新たな(長的な心や体に)	健康問題も出 関わる問題に	出現し こつし		
			達	(1)現代生活の特徴について (2)現代の心や体に関わる間 (3)自らの心と体を守るため	問題について理解で		そる。					
			第 1 回	【テーマ】オリエンテーシ 【計画内容】講義の目的、E 【準備学習の内容】シラバ	1標、展開内容、評(て説明する。		A			
			第 2 回	【テーマ】心と体のつなが 【計画内容】人間の心と体 【準備学習の内容】心と体	、そのつながりにつ				A、G	ì.		
			第 3 回	【テーマ】自分の心と体に 【計画内容】身体の機能と 【準備学習の内容】前回の	構造について理解		<u>ت</u> کـ ه		A.G	à		
			第 4 回	【テーマ】自分の心と体に 【計画内容】健康診断につ 【準備学習の内容】前回の	いて理解する。	、理解しておくこ	د ک		A、G	, ,		
			第 5 回	【テーマ】自分の心と体に 【計画内容】心の健康につ 【準備学習の内容】前回の	いて理解する。	、理解しておくこ	こと。		A、G	Ŕ		
		# 【テーマ】自分の心と体について(4) 6 【計画内容】心理検査について理解する。 回 【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。										
				第 【テーマ】現代生活、その課題と対応(1) 7 【計画内容】現代生活の特徴、それに関連する心と体の影響等について学ぶ。 回 【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。								
授計	養業の	-	の 第 【テーマ】現代生活、その課題と対応(2) 8 【計画内容】現代生活の特徴、それに関連する心と体の影響等について学ぶ。									
			第9回	【テーマ】現代生活、その記 【計画内容】現代生活の特 【準備学習の内容】前回の	徴、それに関連する				A、G	Ŕ		
			10	【テーマ】現代生活、その訳 【計画内容】現代生活の特 【準備学習の内容】前回の	徴、それに関連する				A、G	ì		
			第 11	【テーマ】現代生活、その認 【計画内容】現代生活の特 【準備学習の内容】前回の		る心と体の影響等	について学ぶ。		A、G	<u> </u>		
			第 12	【テーマ】現代生活、その認 【計画内容】現代生活の特 【準備学習の内容】前回の	課題と対応(6) 徴、それに関連する	る心と体の影響等	「について学ぶ。		A、G	ŕ		
			第 13	【テーマ】ストレスについ 【計画内容】ストレスと心 【準備学習の内容】前回の	て(1) 身相関について学	٠. ١٠٠٠:			A、B			
			第 14	【テーマ】ストレスについ 【計画内容】ストレスマネ 【準備学習の内容】前回の	て(2) ジメントについて	· 学ぶ。			A、B			
			第 15	【テーマ】まとめと確認(【計画内容】これまでの講 【準備学習の内容】これま	と終) 義を振り返り、まど	とめと確認(最終))を行う。		A、G	 k		
テキ	F.ス	\		リントを使用します					ı			
		_		リントを使用します								
成績	青評	呼価		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その代			
かんiii の			配出	分		40%		30%	30%			
			補	足		レポート			小レポー	<u>- </u>		
	<u>への</u> ;		初回	回講義時に具体的に説明し	ます。							
資		格										
そ	の	他		学生としてのマナー、受講態			ソルル レノギ サー	マロ 版ナ ユコマ	フレ			
-	_		息往	炊的、積極的に学ぶ姿勢を重	は付りるので、講義	に集中ぐさない	ぎ生はよく熟考し.	(腹修を决める	ここと。			

科	目	名	現化	代生活	と物理					授業形	態講義	単1	立数 2
教	員	名	松澤	翠 衛、	小田 研					•			
授目	業	の的	ならい 到達	は、自然 基本的 ておき (1)物理((2)生活。	^{然現象や日常} 概念の助ける	生活にお を借りて理 関的に見る を理解でき 関わりが理	いておこる様々 単解できること む力を養い、専門 きる。 単解できる。	マな現象は、 がたくさん	物理に密接 あります。	うことを意識して に関係しています。 この講義では、物理 ことにつなげます。	物理は身近なも	のなの	です。物理の
			第1回第2	【テーマ 【計画内 【準備学 【テーマ 【計画内	容】授業に 望の内容】 】音の波 P容】音を理	舌と物理」 ついて、ク シラバス その1 解するた	という授業にて ブループワーク 、特にねらいに	を通して深 ついてよく について学	読んでおく	。(松澤衛·小田研) こと。 器等や動画を通して	概観する。(松澤	衛)	A、H A、H
			第 3	【テーマ	7】音の波 P容】音の仕	その2 組みを理		色や音程に		·考察する。(松澤衛 ておくこと。)		А、Н
			第 4 回	【計画内 (運動の)法則)につい	運動を理いて概観す			度、力などに	こついて学び、それ	らの間に成り立	つ関係	A、H
			第 5 回	【テーマ 【計画内 て観察	フ】物体の運 P容】ボール し、それらの	動 その やコマの 現象の幾	2	察や空気抵抗 議論・考察す	る。(小田研		デモ実験や動画	i を通し	A、H
			6	【計画内		力:温度や	^o 熱について学 をよく読んでお		系する法則に	こついて概観する。(小田研)		A、H
			第 【テーマ】熱と動力 その2 【計画内容】蒸気機関やガソリンエンジンなど種々のエンジンについてデモ実験や動画を通して概観するとともに、熱の利用法について議論・考察する。(小田研) 【準備学習の内容】6回目の授業の復習、自分なりに考えをまとめておくこと。										
授計	業	の画	□ 【準備学習の内容】6回目の授業の復習、自分なりに考えをまとめておくこと。								A、H		
			第 9 回	【計画内	P容】超伝導 脱線せずに過	磁気浮上 重動し続け	技術 その2 車両模型を用し ける」理由につし 受業の復習、自分	\て議論・考	察する。(小		の上に浮いたま	ぎカー	A、H
			10	【計画内	7】電気と磁 P容】電気(電気(電の内容)	電場)と磁		嫌について、 おくこと。	デモ実験や	動画を通して理解を	を深める。(小田研	Ħ)	A、H
			511回	【計画内ともに、	、電子レンジ	発電の仕 やIHヒー	組み、電力が発	で使われる冒	三気製品の作	までの一連のプロセ ±組みについて考え ておくこと。		すると	A、H
			12	【計画内		の関係に	ついて、デモ実 をよく読んでお		通して概観	する。(松澤衛)			А.Н
				【計画内めに議	論·考察する	はなぜ赤 。(松澤衛				を観察し、実際に自 ておくこと。	分たちで虹をつ	くるた	A、H
			14	【計画内		ュータ内			ことを体験	倹や動画を通して概	観する。(松澤衛))	A、H
			第 【テーマ】物理とコンピュータ その2 【計画内容】実際に物理を使ってコンピュータ処理はどのような事が可能になったかについて議論・考察す 【5 る。(松澤衛) 回 【準備学習の内容】14回目の授業の復習、自分なりに考えをまとめておくこと。										A、H
ァ	キス	(下	プリ	リントを	使用します								
参	考	書	講義	態時に説	明します								
	績評 **		配		分	試験	実技試験		題評価 50%	作品評価	受講態度 30%		<u>その他</u> 20%
(n)	方	活	補		足								
質問	への	対応	松澤	まで連	絡をくださ	، E-Mail	:mmamoru@	hokusho-u	ı.ac.jp				
資		格											
そ	の	他	何事 第18	事にも好 5回で、L	奇心をもっ [・] ンポート等で	て生活して	てください。 内容を振り返り	ながら講評	します。				

科	目	名	現化	代生活と	地球			授業形	態 講義	単位	数数	2	
教	員	名	横山	」 光				•	'				
授目	業	の的	ねらい到	代までのE て考えま 私たちは。 えます。環 (1)地球のE	時間を様々な時間ス しょう。次に、地球上 どのように自然災害 境の変化と人類の5 歴史における、時間6	、ケールに置き換えて起きる様々な自 で起きる様々な自 と向き合うべきか 未来を見据え、私た りな感覚を身に付	そて考えます。46億 目然現象についてそ か考えましょう。最後 こちがどのように生 けることができる。	、3つの視点で講義を 年の歴史を1年に縮いの仕組みから学びま 後に、地球環境の変化 きていくべきなのか 目みを考えることが	め、宇宙の歴史は す。自然災害等 どと人間生活との 考えます。	こおける がなぜ起	人類に ⊒きる0	つい	
			標 第1回	【テーマ】 【計画内容 講義の内?	オリエンテーション	ン ぶことの意義を解)で、地球について(説し、講義の内容に の簡単なアンケート	ち向性を考えることが こついてオリエンテ・ 、を実施します。		·。また、	L		
			2 回	【計画内容 【準備学習	の内容】初回講義の	命の誕生、そして人 時に説明します。	、類誕生までの歴史	について学びます。			G		
			3	【計画内容 【準備学習	の内容】初回講義	ハて、それまでの気 時に説明します。	「候変動と生物の進	化と関連付けて学び	·ます。 		G		
				【計画内容 いて学びる		のようになってい	るか、そして現在の)大陸がどのように	して形成された	:かにつ	G		
			5	【計画内容	人類の歴史と自然? 】人類史上記録され の内容】初回講義の	れた自然災害につ	いて学びます。				G		
			6	【計画内容 【準備学習	の内容】初回講義の	代表的な気象災害 時に説明します。	とその成因、防災対	策について学びます	- •		G		
授	業	മ	第 【テーマ】自然災害の種類と対策(地震・津波) 7 【計画内容】人類史における代表的な地震災害とその成因、防災対策について学びます。 回 【準備学習の内容】初回講義時に説明します。										
計	~	画	第【テーマ】自然災害の種類と対策(火山)										
			9	【計画内容	現代社会の特徴的な 】現代社会特有の「 の内容】初回講義	人災」ともいえる	自然災害事例につい	ハて学びます。			G		
			10 回	【計画内容 【準備学習	江別市の土地のつ。 】大学周辺の土地の の内容】初回講義の	かつくりと災害に 時に説明します。	ついて学びます。				G		
			11	【計画内容	地球環境と人間生済 ・ 地球環境の変動 の内容 初回講義	と人間生活との関:	わりについて学びま	きす。			G		
			12回	【計画内容 【準備学習	環境汚染と人間生済 】近年の環境汚染と の内容】初回講義の	と人間生活との関 ^ん 時に説明します。	係について学びます	Τ.			G		
			13 回	【計画内容 【準備学習	の内容】初回講義の	する持続可能な社: 時に説明します。	会の構築に関する至	別達点について学びる	ます。		G		
			14	【計画内容 【準備学習	の内容】初回講義の	私たちがすべきこ	と、取り組んでいく	べきことについて考	えます。		G		
L	L =		第 【テーマ】まとめ 15 【計画内容】これまでの講義内容について、各自が調べてきたことを3つの視点ごとにまとめます。 回 【準備学習の内容】講義で配付した資料及び、各自調べた内容を整理しておくこと。										
H	<u>キス</u>	_											
梦	考	香	再郭	時に紹介	します 筆記試験		課題評価	作品評価	 受講態度	-	その他		
成績	漬評	価	配	分	丰記試験 50%	天汉武帜	課題評1四 20%	1 トロロ合士 1四	文語 思及 30%	7	しくり他		
の	方	法	補		毎回のミニテスト(20)最終テスト(30)		レポート課題		00 /0				
質問	<u>への</u>	対応				がけ付けます 講義		<u> </u> アワーでも対応しま [・]	<u> </u>				
資	, 147)	格	HT#	5 I V. 7 C	○ 大田 東 1 1 1 1 1 1 1 1 1	こうコックの グの冊技	,, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	, , () , , , , , , , , , , , , , , , ,	, 0				
	の		毎回を持	講義内容	に関するミニテスト とが望ましいです。	、を実施します。W	ebアンケートシス [・]	履修者の状況によっ テムを活用するので 中の「質疑」には積極	、インターネッ	トに接続	できる	機器	

数	授業形態 講義 単位数 2				 :環境科学	代生活と	現代	名	科目
### 現代のあたちの生活は、利型のが展史ともは、知識のは、一般で表し、人力としての、直の機関に といっては、とは、大田原のの場合であれてのから、ためたなの関連がしている。									-
漢 2 2 成場原制節例が入り向と寄食することができる。	では、人間をとりまく自然的および社会的環境と	ハる。本講義で	問題が生じ することを とする。	ジめとした様々? 問題について理 客することを目に	活環境の悪化をはし 生じている今日的問題解決の方向を考	による生活 その中では く環境問	ねらい	。 。	授美
1 (計画内容) 講義の概要と目的を説明します。また、競技は傾かを考えます。			ができる。)て考察するこ。 客することがで	人間の関わりについ 題解決の方向を考察	(2)環境と (3)環境問題	達目標		
2 (計画内容) 人間のからたと環境との関連について、からだの適応から考えます。		何かを考えまっ		的を説明します	講義の概要と目	【計画内容	1		
第		の適応から考え	いて、から	環境との関連に	🛚 人間のからだと	【計画内容	2		
# (テーマ) 課場本ルモンと化学物質	考えます。 A、B	のリズムから考	いて、から	のリズム 環境との関連に	現代生活とからだ 】人間のからだと	【テーマ】 【計画内容	第 3		
### (テーマ) 現代生活と水環海()		への影響につい	物質のから	学物質 あふれている化	環境ホルモンと化 】生活環境の中に	【テーマ】 【計画内容	第 4		
## 「テーマ」現代生活とかば触り 日本語中宮 下水と火薬等表についてグループ学習を通して、考察を深めます。	A、B、F、 H	て、考察を深め	-プ学習を迫	1 水についてグル	現代生活と水環境 】水の資源と飲料	【テーマ】 【計画内容	第 5		
### [テーマ] 現代生活と廃棄物	ます。 A、B、F、 H	、考察を深めま		2 についてグルー	現代生活と水環境	【テーマ】 【計画内容	第 6		
接	A、B			課題について考	現代生活と廃棄物 】廃棄物の現状と	【テーマ】 【計画内容	第 7		
新	B、G、L 学んだことや調べた内容をまとめる	ます。各自で学ん	す。	り返り1 いてまとめと拡 考察してもらい	講義のまとめと振 】前半の内容につ 現代生活について	【テーマ】 【計画内容 とともに、	第 8	きの	
# [テーマ] 環境と人間の関係について、環境問題に関する歴史を振り返りつつ考えます。	А			態系の意味につ	地球環境と生態系 】地球における生	【テーマ】 【計画内容	9	画	計
# [テーマ] 地球環境問題1 11 11 11 11 11 12 13 14 13 14 15 15 15 15 15 15 15	りつつ考えます。 A、B	歴史を振り返り	問題に関す	問題の変遷 係について、環 ¹	環境と人間、環境間 プ環境と人間の関	【テーマ】 【計画内容	第 10		
#	ともに、地球サミットから始まった H	ことを学ぶとと	ハ現象であ	ります。	が助ける。 がある。	【計画内容 各種条約1	11		
# 【テーマ】地球環境問題3 13 [計画内容】地球温暖化のために行われている対策についてグループワークを通して、考察を深めます。 日、	A、B、F、 いてグループワークを通して、考察 H、K	する事項につい	止条約に関		『】地球環境問題と す。	【計画内容を深めまっ	宛 12		
14	A、B、F、 ークを通して、考察を深めます。 H、K	グループワー:	対策につい	めに行われてい 時に説明します	地球環境問題3 】地球温暖化のた の内容】初回講義	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	<u>13</u>		
「計画内容] 後半の内容についてまとめと振り返りを行います。各自で学んだことや調べた内容をまとめる とともに、現代生活について考察してもらいます。 「準備学習の内容」 これまでの資料を読み返しておくこと。		と課題について	ついて、現	代の我々の生活 時に説明します	『】地球温暖化と現 『の内容】初回講義	【計画内容 【準備学習	14		
テキスト 講義時にプリントを配付します 川添禎浩編、2014年、『健康と環境の科学』、講談社、9784061552340 佐々木胤則ほか、2007年、『変化する環境と健康』、三共出版、9784782705469 保田仁資、2003年、『やさしい環境科学新版』、化学同人、9784759809237 成績評価	B、G、L 学んだことや調べた内容をまとめる	ます。各自で学ん	す。	いてまとめと扱 考察してもらい	『】後半の内容につ .現代生活について	【計画内容とともに、	15		
参 考 書 佐々木胤則ほか、2007年、『変化する環境と健康』、三共出版、9784782705469 保田仁資、2003年、『やさしい環境科学新版』、化学同人、9784759809237	'		, =:				講家	スト	テキ
 		782705469	三共出版、97	る環境と健康』	か、2007年、『変化す	々木胤則ほ	佐々	書	参え
の 方 法		価 作品		実技試験	筆記試験	,=	* -	評価	成績
質問への対応 初回講義時に具体的に説明します。講義後またはオフィスアワーでも対応します。 資 格 自然科学系の教養科目となっています。その時点での社会的な話題や履修者の状況によって内容を変更する場合があります。また、提出は毎回の小レポートも含めて全て評価対象となっています。記載内容が不十分であったり、未提出の課題がある場合には、合格しない場合がありますので、注意してください。特に、まとめの回を欠席する場合には必ず担当教員に連絡をしてください。		めレポート	-						
資格 自然科学系の教養科目となっています。その時点での社会的な話題や履修者の状況によって内容を変更する場合があります。また、提出は毎回の小レポートも含めて全て評価対象となっています。記載内容が不十分であったり、未提出の課題がある場合には、合格しない場合がありますので、注意してください。特に、まとめの回を欠席する場合には必ず担当教員に連絡をしてください。				<u>.</u> す。講義後ま <i>たに</i>	<u> </u> 具体的に説明しま [.]			の対応	質問^
提出は毎回の小レポートも含めて全て評価対象となっています。記載内容が不十分であったり、未提出の課題がある場合には、合格 その他しない場合がありますので、注意してください。特に、まとめの回を欠席する場合には必ず担当教員に連絡をしてください。		/ / / / / / / / / / / / / / / / / /					.,,,,		
自ら考えることを重視しています。グループワークでは積極的な発言を求めます。 毎回の小レポート及びまとめのレポートは、次の回に内容を振り返りながら講評をします。小レポートはまとめの回の前に返却し	であったり、未提出の課題がある場合には、合格点に達 は必ず担当教員に連絡をしてください。	内容が不十分です まする場合にはず を求めます。	ています。記 とめの回を は積極的な発	て評価対象とな てください。特に グループワークで	ヽレポートも含めて≦ らりますので、注意し こを重視しています。	出は毎回の小 ない場合があ ら考えること	提出しな自ら	他	その

1 1	\blacksquare	名	北海道の文化			授業形	態講義	単位	数 2
			 舟山 直治				1	•	
授:目	業		(5) 近年、日本の各地域 議に思う風俗や習情 とありますが、ただり 到達 (2)日本文化の中にお 目 (3)世代を越えて地域	から現代までの北海道の無で特徴的な文化をとりあけ で特徴的な文化をとりあけ 貫が多々あるようです。しか 地域の文化に馴染むのでは は何かについて説明できる。 なける北海道の文化の価値 なの文化を伝えていくこと。	『たテレビ番組や書籍 心し、地域の文化は必 はなく、衣食住など身 。 やその特徴を説明で	箸が多くみられます。 ずしも一様ではあり 近なくらしを通して きる。	ません。「郷にフ	しりては郷	に従え」
授計	業		標第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第10回 第11回 第12回 第13回 第7回 第11回 第11回 第11回 第11回 第11回 第11回 第11回	では、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	いて	平価方法について説明では、いたのは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	し、歴史文化基本 非文字文化資料 道移住の動向と 理覧しており、 一番をしたがくと。 の動力を使いるとののでであると。 サン使いのでであると。 YOSAKOIソーではれていた。 生産ながいるとのであると。 生産ながいるとのであるとのであると。 生産ながいるとのであるとのであると。	かれ き400入 A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
テキ			積雪寒冷地である北 準備学習の内容 1 第	と海道のくらしの知恵につい現在の道具について観察す生活文化の移り変わりと今に合わせたテキストを配付像機器を使って説明しまっていまでの配付資料を整理クノロジー』、北海道出版企画	いて、映像機器を使ってること。 その伝承について けします。少子高齢社 す。 とし、レポート提出に	って説明します。 		А	
参	考	書	小田嶋政子、1996年、『北海	道の年中行事』、北海道新聞社	<u>t</u>				
		価法	筆記 か 509		課題評価 20%	作品評価	受講態度 30%	7	の他
の: 		-	補 足						
質問/	<u>への</u>	対応	講義時に質問を受け付け	ナます。					
資		格	[健]介護福祉士_選必						
	_	6-1		こと。レポート課題が1つ、各授	受業時に準備学習の内?	容を質問します。これ	らのことを理解し	た上で受講	青してく

科	目	名	日	本国憲法				授業形	態 講義	単	位 数	2
教	員	名	諏江	 I 康夫				•				
授目	業	の的	らい到達日	展させて(たち国民(しくみに [*] まえ、現代 (1)主権者 [*] (2)日本国別	いくかの指標ともいたとって極めて大戦にとって極めて大戦のいて理解を深めためな諸課題についである私たちにとす。 憲法の基本原理や関係	いえます。その意味 事なことです。本記 ていきます。さらに ても、主権者とし って、日本国憲法を 国家のしくみ、国家	基本となるものです まで日本国憲法の内容 講義では、これまで学 こ、社会の変化などに てどうあるべきかを を学習することが極め R機関の役割・機能等 をもって考え、対応す	3、役割、機能を真撃 れできた日本国憲 伴って憲法に関す 学んでいきます。 つて大事なことが理 について正しく理	はに学習するこ 残法の知識をもる新たな課題が というできる。	とは、主t とに、そ(権者である の基本理:	る私 念や
			第 1	【テーマ】 【計画内容	オリエンテーション)))到達目標、成績評(A	
			2	【計画内容			う(立憲主義、社会契約 10章を読んでおくこと		い特色について	学びます。	A、G、	L
			3	【計画内容			程などを学習し、国民(4) を読んでおくこと。	ことってどんな憲法	であったのかを	学びます。	A.G.	L
			弗 /	【計画内容 理解します	.		、 、とともに、制定に至る 余の様子などについて〕		題点や課題があ	ったかを	A.G.	L
			5	【テーマ】 【計画内容	憲法の基本原理 】憲法前文の意義、	憲法の基本原理の	概要や特色などについ、 第11章を読んでおくる	て学びます。			A.G.	L
			6	【計画内容	象徴天皇制と国民 】象徴天皇制と国民 の内容】「日本国憲	発主権、天皇の国事	行為と機能、天皇の権能 でおくこと。	能と限界、任命行為を	などについて学	びます。	A.G.	L
			7	【計画内容			€の解釈の変遷などに~ 3課題に取り組むこと。		2章を読んでおく	こと。	A.G.	L
授 計	業	の画	8	【計画内容	国民の権利と義務 】自由権や社会的・ の内容】「日本国憲		この義務、司法上の権利 でおくこと。	などについて具体的	的に学びます。		A.G.	L
			9	【計画内容		ニー を公共の福祉、権	利の濫用の問題、「新し :課題(事件、判例など)			<u>∽</u> びます。	A.G.	L
			10				抑制·牽制機能につい ⁻ えんでおくこと。	て学びます。			A.G.	L
			第 11 回	【計画内容 ます。			ある国会の地位、機能な 引課題に取り組むこと。				A、G、	L
		,	12	- 【テーマ】 【計画内容	行政(内閣) 】議院内閣制、内閣	の機能や権限、行政	なの仕組み、内閣の国民でという。	生活に果たす役割	などについて学	びます。	A.G.	L
			13	【計画内容			☑法審査権などについ [™] するとともに、裁判員		「おくこと。		A.G.	L
			14		】「民主主義の学校		ョ治の仕組み、現状と課 するとともに、地方自治			おくこと。	A.G.	L
			15	【計画内容			が達せられたかを振り 対読するとともに、配付		理し復習してお	くこと。	A.G.	L
テ:	キス	\\	プリ	lントなど	を使用します							
参	考	書	講義	時に説明								
成績	漬評	価	= 7		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他	
の	方	法	配補	<u>分</u> 足			50% 論述形式のレポート				50%	
質問	への	外序			<u> </u> 具体的に説明しま [:]	l	間がアンクント					
資	· \ V),	格			(保健体育) 必修	, o						
H	の		日本	国憲法の			、毎時間持参してくだ 知説 講評 1 党羽内名					\neg
			当合	川の提出物	や中间レホートに	ノい(、その都度、	解説・講評し学習内容	ぎを振り返ります。				

科	目	名	日本	 国憲法				授業形	態講義	単位	数 2
教	員	名	佐藤	静也				•	·		
授目	業	の的	ねらい 到達	どのようい ているか、 うな関わい 制定後70年 (1)国の最高 (2)国家機関	こ豊かに築いていく どのような内容で りを持っているかる 手の実証を踏まえ、 高法規として、日本 関の役割や機能を野	くかを示す最高法 構成されているか を理解し、主権者で 日本の今後を創造 国憲法がもつ基本 里解し、主権者とし	見でもあるのです。 を真摯(しんし)に ある私たち一人ひと していく資質を高め 原理や国家の仕組み ての資質を高めるる	。その統計図を指標 私たちは最も重要な 理解することが必要 とりが国民としての うていくことをこの がについて理解でき ことができる。 こつけていくことが	この憲法がどの です。さらに、E 役割を担ってい 講義のねらいとし る。	ような理 々の生活 くことが必	念を示し とどのよ 必要です。
			第 1 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習 えてくる?	講義の進め方につ 】講義の進め方、 の内容】シラバス	いてのオリエンテ 込構え、学習の仕方 内容を熟読してオ	ーション 憲法はた を確認します。憲法		:ついて考えます		
		-	2 回	【計画内容 【準備学習	】近代政治思想を の内容】配付プリ	学習し抽象的な憲		きす。 た内容も確認して請	義にのぞむこと		
			3	【計画内容 【準備学習	】明治憲法が外見 の内容】配付プリ	的立法主義の憲法	と呼ばれる理由にて 憲法の憲法勅語、上諭)いて理解します。)、条文 (指定した条)	文)を熟読してくる		
			4	【計画内容 【準備学習 てくること	】日本国憲法がど の内容】配付プリ と。	のような経緯、背景 ントで敗戦、ポツタ	景があって制定され ズム宣言、松本案、マ	たかについて理解し ッカーサー案、制定		理解し	
			第 5 回	【計画内容 とを理解し 【準備学習	!】国民主権とは国 します。	ントから国家の政	な政治権力があり、憲	≣法では間接代表民 霍力が選挙を通して			
			第 6 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習 とってくる	日本国憲法の基本 【】「人間が生まれた 『の内容】配付プリ ること。	原理(2)人権尊重主ながらにもっている ントで人権獲得の	る権利、いわゆる生来	その権利」とはなにか 公共の福祉との関係			
			第 7 回	【計画内容 についてม	理解します。 'の内容】平和主義	でどのように規定		っとに平和国家日本 集団的自衛権、海外派			
 授 計	業	の画	第 8	【テーマ】 【計画内容	基本的人権の保障	kない永久の権利」		判例を通して理解し 本的人権について考		J	
FI		Ш	9	【計画内容	『の内容』配付プリ	精神的な自由、経済		、権を考察する制約に 変化してきた自由			
			10] 国家に対して積			☆権について理解しき 題となっている事象		ل ك.	
			指 回 回	【計画内容 【準備学習 調べてくる	の内容】国会は国 ること。			Eな機関であること 直接選挙で議員を選		ついて	,
			第 12 回	【計画内容 【準備学習 してくるる	の内容】配付資料 こと。			院内閣制をとってい 内閣の果たす役割、約		て把握	
			第 13 回	【計画内容 します。 【準備学習 を理解し ⁷	・ 『の内容】配付プリ てくること。			kの適応によって解 kの保障、違憲立法署			
			第 14 回	を理解しる 【準備学習	『】地方のことはそ ます。			こいう地方自治の原 ているが、今日どの			
			第 15 回	【テーマ】 【計画内容	憲法改正 振り返 】憲法改正の要件 の内容】配付プリ	について理解しま)振り返りと確認をる ること。また、全講		認に備	
テ:	キス	\	プリ	ントを使ん	用します						
参	考	書	講義	時に説明							
成組	責評	価	#7	<i>/</i> 3	筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		の他
	方		配_ 補	<u>分</u> 足			40% 小レポート		20% 意欲度)% 度確認
質問	への;	対応			<u> </u> に具体的に説明し	 ます。	1.000.1.		心小区	→土/汗/.	∠ H±DU
資	//	格		介護福祉:		5- 7 6 高1種(美術)_必修					
\vdash	の		講義	展開に必	<u></u> 要なプリントは憲		にあわせて順次配付				
7	v)	ᄪ						本を読んだりするよ	うにしてください	, \ ₀	

-					び情報倫理			授業刑	態講義	単	立 数	2
教	員	名	大腿	関慎								
授目	業	の的	らい	吸い込め たり、怪し 怪しいも とともに	るように、クリッ がな店に入って の、危険なものが 、ネットワーク社 用の際の脅威に	ク1つで多くの情だまされることも 合まれている。本 会で必要なセキニ ついて理解する。	でとけ込み、ネッ報を取り込むこともあるだろう。ネッ語義ではこのようはファイ対策や法	とができる。実社会 ソトワーク社会で うな情報を活用する 律などを学習する	会では暗い夜道で 配信される情報 る際に存在する	で不審 も、残 脅威か	者に遭 念なこ	遭遇し とに
			第 1	【テーマ】 【計画内容	オリエンテーシ 客】講義概要の紹	′ョン	<u>や法律について野</u> 展開について説明 しておくこと。				А	
			第 2 回	【計画内容		と取り扱い問題は	こついて学ぶ。 ナ予習学習に取り	組むこと。			А	
			第 3 回	【計画内容	別情報化社会の		命理とは が必要とされる背 ナ予習学習に取り				А	
			第 4 回	【計画内容		どのようなものだ) 学ぶ。 け予習学習に取り	組むこと。			А	
			第 5 回	【計画内容	引 コンピュータ		リスク 利用時に遭遇する ナ予習学習に取り		, , o		А	
			第6回	【計画内容		ウイルスなどの悪	悪意あるソフトウ ナ予習学習に取り		`		А	
			第 7 回	【テーマ】 【計画内容	技術的な問題(3 了アイル共有	3)-ファイル共有ン ンフトの利用に潜		て学ぶ。			А	
授計	業	の画	第8回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	ー 中間まとめと確 腎】情報倫理及び	認 技術的な問題につ たプリントに示す	ついて理解できて す予習学習に取り	いるか確認する。	了時に示す課題に	こつい	А	
			第 9 回	【計画内容		を悪用した情報化	と社会に特有の犯 す予習学習に取り				А	
				【計画内容	字】個人情報とは	?)-個人情報の保証 何か、どう保護す たプリントに示す		組むこと。			А	
			11	【計画内容		される形のない則	対産とその保護に す予習学習に取り				А	
			第 12 回	【計画内容		上でのエチケット	への必要性につい す予習学習に取り				А	
			第 13 回	【計画内容	字】情報倫理に関		会にどのような影け予習学習に取り		* •		А	
			第 14 回	【計画内容	字】学校教育と情	3)-情報倫理と教育 報倫理の関わりに たプリント等を復		0			А	
			第 15 回	【計画内容 【準備学習	習の内容】前回配		てのまとめと確認 Dプリントについ 。		くこと。授業終了	了時に	А	
<u>デ</u>	キス	\ \	プリ	リントを使り	用します							
参	考	書	初回	回講義時に	説明します							
成	績評	価	# 7		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その作	tt .
の	方	法	配補	<u>分</u> 足			70% レポート等		30%			
質問	<u></u>	対応			ı ki@hokusho-u.ad	D.jp	1 .1. 1 🕰	l	<u> </u>			
資		格										
⊢	の	他										
_												

科	目	名	障	害者スポ	ーツ・パラリ	ンピック概論		授業形	態 講義·演習	単位数 2
教	員	名	石川	大、荠	詳 秀樹					
坶	業	σ	6		組みを推進するだ	ラリンピックの成功 らめに、障害に対応し				
目		的	到達目	(1)スポー <u>)</u> (2)障害のる (3)各障害((4)パラリン	ソの取り組みが限 ある人がスポーツ こ応じた配慮なと ンピックの種目に	章書のある人の人生に ルに取り組んでいる状 ごを理解し、障害者ス こついて理解する。	況や環境などにつ ポーツの種目やル-	いて理解する。	ることを理解する。	
				【計画内容 考える。(え 【準備学習	】15回の講義展 5川大) の内容】シラバ	ス〜障害者スポーツ(開を説明し、「障害」に スの内容をよく読ん [*]	:ついてどのような でおくこと。	状態なのかを理解	し、スポーツとの関	A 引係を
			2回	【計画内容 ピック概3 【準備学習	『】障害者が様々 要について、長野 『の内容』配付す	の現状、長野から平昌 な障害者スポーツに 大会での取り組みと るプリントに示す復	こ取り組んでいる料 平昌大会での取り約	狙みを比較し検討す	するとともに、パラ る。(荒井秀樹)	
			3。回	【計画内容 どのよう! 【準備学習	】障害者のスポ こ向き合うこと <i>t</i> の内容】配付す	とどう向き合うか ーツの祭典であるパーツの祭典であるパー が望ましいか考える。 プリントに示する	(荒井秀樹) 習課題に取り組むる		だけでなく、国民と	
			4	【計画内容 いて理解す 【準備学習	】パラリンピッ する。(荒井秀樹) の内容】配付す	ラスポーツとその環 ^け クのスポーツ種目に るプリントに示す復れ	ついて、選手強化な		環境などその実態	A、H
			5	【計画内容 クへの取 ルールなる 【準備学習	】障害者スポー り組みについて3 どについて理解す の内容】配付す	るプリントに示す復習	ペーツの種目を知り 習課題に取り組むる	り、パラリンピック こと。		
		•	多6回	【計画内容 理解する。	】パラリンピッ (石川大)	スポーツ〜ボッチャ(クの種目である「ボッ るプリントに示す復	/チャ」について、ノ	レールや国内での普	予及啓発の実態につ	A.B.E
744	ш		第 7	- 【テーマ】 【計画内容	パラスポ体験〜 】車椅子に乗っ	ボッチャの実際〜 た状態で実際に「ボッ るプリントに示す復	チャ」を体験する。	(石川大)		D.E
計	業	画		【計画内容いて理解で	】パラリンピッ する。(石川大)	ポーツ〜ゴールボー <i>,</i> クの種目である「ゴー るプリントに示す復	-ルボール」につい	て、ルールや国内で	の普及啓発の実態	A、D
			第 9 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	パラスポ体験〜 】全盲(目隠し) の内容】配付す	ゴールボールの実際 の状態で実際に「ゴー るブリントに示す復	〜 -ルボール」を体験す 習課題に取り組むる	する。(石川大)		D、E
			10	【計画内容 【進備学習	】パラリンピッ [。] の内容】配付す	を支援する企業の取りの選手やスポーツ種るプリントに示す復	種目に対する企業の 翌課題に取り組むる	ァ	いて理解する。(石川	
			11	の普及啓	光の実態について	ポーツ〜ブラインド プとして開催される 【理解する。(石川大) るプリントに示す復			ついて、ルールや国	A、D I内で
			12	【計画内容 【準備学習	】全盲(目隠し) の内容】配付す	ブラインドサッカー(の状態で実際に「ブラ るプリアトに示す復	インドサッカー」を 習課題に取り組むる		<u> </u>	D.E
			第 13 回	【計画内容 ラリンピ! 交換を行っ 【準備学習	】2020東京オリ ソクの招致を目持 う。(石川大) の内容】配付す	026札幌大会に向けて ンピック・パラリンヒ 皆す取り組みを推進す るプリントに示す復	ピックの成功を支払 するための意気込ん 習課題に取り組むる	みや推進に向けた誤		· .
			第 14 回	【計画内容 走者付きの 【準備学習	【】視覚障害者の のランニング」を の内容】配付す	視覚障害者のマラソ 走り方や伴走者がい 体験する。(石川大) るプリントに示す復	ることを理解すると 習課題に取り組むる	こと。	(し)の状態で実際(
			第 15 回	【計画内容 との振り込	】パリンピック 返りやまとめを行	に向けた障害者スポー の歴史や置かれてい うう。(石川大) 付した「まとめ」のプ	る現状を理解する	とともに、各種目な	どの実技を体験し	たこA、H、L
<u> </u>	トス	_	プリ	ントを使	用する					
参	考	書	プリ	ントを使						
成組	責評	価	-		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他
1	方		配	分		30%	50%		20%	
<u> </u>			補	足	E /4/6/1-=//2011	実際の体験 + +	レポート			
鄮			创归	講義時に	具体的に説明しる	まり。 				
資		格								
そ	の	他								

科	目名	名	キー	ャリアテ	゙゙ザイ	ンⅡ								授	業形態	演習	単	位 数	1
教	員彳	~					杉浦	勉、	杉岡	品子	、髙田	真吾	、本間	美幸	、水野	信太郎、	山崎	E明、	
<u> </u>		_	_	美夏、			—π/ -1	ヘナ	<u>++ </u>	1F.1 -	70 <i>/</i> >/-	+70	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	1 <i>5</i> 5 4	> \22.1U .	1 アルゴム	<i>-1-</i> → .	11	- /- 1\l
																して体系的 意識の醸成			
			6													触れます。			
授	業 0	の	- 1	くために す。	必要な	よワーク	ルール	レや敬	語など	二大人	(社会)	()とし	てのコ	ミュニ	ニケーシ	ョンの基本	なについ	ても学	ひま
目	Á	的一	到	(1)多様な	生き力	え多様な	え考えり	こ触れ	いキャ	リアの)広がり	丿を理解	解する。						
			_	(2)自分の (3)働く社					ること	、一見	関係の	ないこ	とでも	全てが	繋がって	ていること	を理解	する。	
				(4)大人(1					ケーシ	′ョン(ンルーノ	レを理解	解する。						
				【テーマ】														A、L	
				【計画内容 【準備学習									に陥む	`姿勢に	ついて				
			山	L 1 913 3 9	_ ,,,				.,	.,,,,,,	2,7,000								
				【テーマ】				といるマ	·・・・ フ -	+ + +⊥	\wedge $\mid \sigma$	+ -11	71-0	ハンブ=5	フェナ	明七 指兆	ケーズミエー	H、K	. , L
			7	合う。(本			/ 1) <i>/</i> /	と旭し	. U (7	⇒ /ご付上	云人の	ナヤリ	アルー	いて記	ではること	聞き、複数名	白で品し		
			回	【準備学習	習の内!	容】日々	マニュ-	ースを	見る、	新聞る	を読む。								
		-		·														1	
				【テーマ】【計画内2				を過ご	゛してき	きた針	会人の	キャリ	アにつ	いて語	ろ話を問	聞き、複数名	なで話し	H.K	. , L
			3	合う。(本	学教員	₫)							, ,,,,,,	V CHL	I WHI CI	-J C (X	п сип с		
			回	【準備学習	当の内!	容】日々	7ニュ-	ースを	見る、	新聞る	を読む。								
		ŀ		<u>r</u> - →1	+ -	11761	#@											H.K	
			第	【テーマ】 【計画内?	・ キン様 容】様	リアころ 々なキャ	アリアを	を過こ	ごしてき	きた社	会人の	キャリ	アにつ	いて語	る話を	聞き、複数名	名で話し		. . L
			4	合う。(本 【準備学習			, — ¬ -	_フ ち	日る	女に担 オ	に註か								
+竝	業の		回	4年111年11	크 V기시·	台】口へ	<i></i>	- ^ ′c	元の、	木川月」で	上記じる。								
計	_	画		【テーマ】	キャ	リアとん	(#(4)											H、K	. 1
"'	-	- 1	笙	【計画内容	容】様.	々なキャ		を過こ	こしてき	きた社	会人の	キャリ	アにつ	いて語	る話を	聞き、複数名	名で話し		
			5	合う。(本 【準備学習			ァニュ-	ースを	見る、	新聞る	を読む。								
				L 1 913 3 9	_ ,,,				.,	.,,,,,,	2,7,000								
		Ī		【テーマ】	先輩	に学ぶ①) 本	学卒業	生									H、K	. 、 L
			277	【計画内容 う。(本学			『で活	躍する	る本学:	先輩の	活躍を	伝える	3DVD	鑑賞。そ	その後グ	ループワー	- クを行	Ī	
			U				色の他的	学科で	取得で	できる	資格、	目指す	進路等(こつい	て事前に	調べておく	くこと。		
				【テーマ】						生非不	(千四 →	-/= -	Z D\ /D	~~~	マのダド	ループワ-	hti	H、K	. , L
				【計画内名 う。(本学			で石	唯りる	y 本字:	兀車()	が山産る	ロエスへ	אטעט!	竝貝。で	こい仮グ	ルーノワー	一クを任	J	
							色の他は	学科で	取得で	できる	資格、	目指す	進路等(こついっ	て事前に	調べておく	くこと。		
		-		r	=#+4	A /! = !=	= , , , , - ;	1 -	64 L -	- /									
				【テーマ】 【計画内額							、正しい)敬語を	を用いる	て手紙を	を書く、			G、H	I
			8	【準備学習	習の内	容】事前	がに講	養全体	を振り	り返り	、下書	きをして	ておくる	こと。	C				
			回																
=	キスト	h	プロ	リント等を	を使田	します													
-	考書	-		更があれば			しまで												
Ė		Ť		> 1 0 1	_	記試験			試験		課題記	平価	作	品評価	<u> </u>	受講態度		その他	<u></u>
	責評値 ナン		配	分							409					60%			
(O)	方法	, ⊢	補	足							最終	<u></u>				平時			
質問	への対	応	基本	×的に講	養終了	後、話して	<u>合い</u> に	つい	ての質	問は隙	時受(けます。							
資	木	各																	
そ	のfl														事を守ら	らない場合	、出席と	して扱	いま
تـــا			.e./	し。日々二	ュース	、化兄る、	.お[国]を	に訳り	C 615	ノ任芸	人以基	半は椎	〒9つ	دده					

科	目	名	キ・	ャリアデ	ザイン	/ Ⅲ							į	受業形	態	演習	単	位 数	1
教	員	24		祁 豊、石 奇 正明、					品子	一、冨田	玲子、	永野	光一、	、橋本	菊次	次郎、水	:野 信:	大郎 、	
授目	業	の 的.	ねらい到達	本学では料本講義では目指します。後半とに対する(1)自分ので	ま、自ら す。その には企 る苦手 意見を	のキャ)ために 画書を 意識を 伝え、他	ッリアを 、様々 作成し 克服し a者の意	を構築す なコミ 、発表 、課題解 意見に耳	るため ュニケー します。 は決力を 「を傾い	かの対人 ーション 。受講者 を身につ けること	基礎力、 /ワーク 一人ひと けること ができる	対自己 を行い とりが、 こをねら る「発信	基礎を ます。 当事を いと カ」「	か、コミ また、ざ 者 意 さ で 随 聴 力	ュニ 文書で を持っ ます。 」の習	ケーシ: 相手に(って取り	ョン基礎伝えてい	力の醸く力も	成を養い
				(2)自分の ³ (3)グルー ⁷	プのメ	ンバー	と協力	して物質	事を作	り上げる	5「課題角	解決力」	の習得	是 。	当得。 ———			10.16	
			宛 1	【テーマ】 【計画内容 クを行う。 【準備学習	】なせ	だ、コミ	ュニケ	ーション	ンワー	クが必要	でか。講家				を説明	明し、簡 望	単なワー	A.K	, L
		-	わり	【テーマ】 私は司会ネ 【計画内容 【準備学習	者」 】 初文	面の人	、とでも	ら仲良く	なれる	多楽しい	ワークを			イスフ	ブレイ	ク「私は	スター、	H、K	, L
			第 3 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	初效	面の人	、とでも	ら仲良く	なれる	多楽しい	ワークを			ピタリ ラ	ティ「	インバフ	スケット <u>.</u>	H.K	, L
授	業		第 4 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	】 グル	/一プで	一人で)とりス								くこと。		H、K	, L
計		画	罗	【テーマ】 【計画内容 の魅力を類 【準備学習	】誰を 共有す。	ターク る。	・ツトに	こするの	かを決			大学の	いいと	ころを	£100¶	固以上あ	が、大学	H、K	, L
		-	8	【テーマ】 【計画内容 の仕方を望 【準備学習	】プレ 学び、リ	ゼンす	る準備 ・ ルする	帯。服装₹ る。	を整え	ることた	ら、伝え	え方のエ					ーション	H、K	, L
			罗 7	【テーマ】 【計画内容 める。 【準備学習	実際	ミにプレ	ゼンラ	テーショ	ンする	5。1チー	ム当たり	り3分間	l。1人1						., L
			匆	【テーマ】 【計画内容 何かを振り 第5回〜第 【準備学習	】 今ま リ返る。 7回で、	での拐 , ,北翔大	選業を選 で学が将	呼来的に	どのよ	こうにな								G、L	
テ=	キス	\	プリ	ノント等を	使用し	ます												1	
参	考	書	適宜	主、講義時に												-11 /10 -			
成績	責評	価	#7	Λ.	筆記	己試験	+	実技試	験		評価	11	F品評	1曲		講態度		その他	ĵ
1	方	÷±	配補	<u>分</u> 足)% }終					60% 平時			
哲問	へのが			延 養終了後、	7 > 7 -	- ケ_:	<u> </u>	<u> </u>				_ <u> </u> 爭(ナイナノ	/ ナキオ	-		十吋			
資		格	中书	火川ミ J 1久、-		— <i>)</i>	/ 1/	J 71		、ツ戌中	140元正立	X (기기기	1109	0					
-			日々	ケ、ニュース	スを見る	る、新暦	 を読す	こことは	、講義は	中、講義:		が 継続す	るこん	<u></u>					
	-/	د.		., /	/ []	→ √1/11년,	, С н/ С		· H口が、	· · HITTE	- J IX C	- 11-176 J	J _ (_ `					

科	目	名	就	業力特別	講義 I			授業	形態 講義	単位数	1
教	員	名	松澤				明、水野 信太郎、				
授目	業	的	ねらい 到達	す。本講 分野に絞 めて、論理 (1)解法を (2)一定時	では、民間企業 って、ポイント 目的思考が身に 正しく理解し、 間内に問題を処	美の就職試験におし	きるようになる。 きるようになる。	れている筆記試	就験の中でも代表	長的なSPIの非言	語
			第 1 回	【計画内容		題の解法とポイン	トをわかりやすく 分なりに解いたう			A、H	
			第 2 回	【計画内容			トをわかりやすく 分なりに解いたう			А	
			第 3 回	【計画内容		題の解法とポイン	トをわかりやすく 分なりに解いたう			А	
授	業	o o	第 4 回	【計画内容		題の解法とポイン	トをわかりやすく! 分なりに解いたう.			A、H	
計		画	第 5 回	【計画内容		題の解法とポイン	トをわかりやすく。 分なりに解いたう。			А	
			第 6 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	別出題した問	題の解法とポイン に渡した問題を自	トをわかりやすく 分なりに解いたう	説明します。(竹 えで講義に出席	内雅明) すること。	A	
			第 7 回	【計画内容		題の解法とポイン	トをわかりやすく 分なりに解いたう			A、H	
			第 8 回	【計画内容			トをわかりやすく 分なりに解いたう			A、J	
F:	キス	۱.	プリ	リント等を	使用します						
参	考	書	必要	要があれば	講義時に説明	します					
成績	漬評	価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他	
	方		配 補	分 足			60%		40%		\dashv
質問	へのが	対応			に、メールでも) 質問を受け付けす	_ キす。E-Mail:suuga	ı aku@hokusho-	u.ac.jp		\dashv
資		格							215		\exists
そ	の	他	毎回	回、確認テス の授業で	スト等により評 す。3回欠席した	Ÿ価を行います。 ニ場合は単位の認定	詳細を説明します。 Eはされませんので で初回講義には必ず				

実習 科 目 名 インターンシップ 授業形態 単位数 2 教員名 | キャリア支援センター長 インターンシップは、企業等での研修を通じて、就業力を育成することを目的としている。インターンシップは、 ね一①日々学んでいる専門性を実践の場で発揮する機会として、②自ら選択した職種の適性を判断する機会として、 ③進路とは異なる業種、職種を経験する機会として等、各自の目的に応じて活用することが可能であり、将来の い 進路選択の際に必要となるさまざまな知識の吸収や社会に通用する価値観の獲得、および社会人としての基礎 授業の 力を培うことを目指す。 (1)ビジネスマナーを身につける。 目 的 **2** (2)自己の適性について理解を深める。 達 (3)適切な職業観を養う。 (4)行動力やコミュニケーション能力を身につける。 (5)各業界の取り組みを通じて、企業(団体含む)理解を深める。 【計画内容】 【インターンシップ事前指導】 A.D.L. (1)4月の就職ガイダンスに出席し、自己の進路について考え、就職に向けて意識を高める。インターン シップの概要を理解する。 (2)インターンシップ説明会に出席(必須)し、インターンシップの意義、概要、流れを理解する。 (3) 希望実習先の企業研究を行い、実習先の希望業種と希望職種について検討する。 (4) 希望実習先の選定と志望理由書を作成し、期日までにキャリア支援センターにてインターンシップの 申込みを行う。 (5)キャリア支援センターにて必要に応じて個人面談を受けながら、インターンシップ中の自己のテーマ や目標を考え、実習先の学内選考を受ける。 (6)ビジネスマナー講座を受講(必須)し、社会人としての最低限のマナーを身につける。 F、L 【インターンシップ実習】 就労体験を通じて、自らの適性と仕事についての理解を深め、就業力を養う。 (1)仕事とはどういうものかを感じ取り、理解する。 (2)企業・組織を知り、社会のしくみを理解する。 (3)企業・組織の一員として、できることを明確にする。 授業の (4)社会人としての価値観や基礎を身につける。 計 画 【インターンシップ事後指導】 F、G、H (1)インターンシップ実習を振り返り、自己評価および報告書を作成し、期日までにキャリア支援セン ターに提出する。 (2)インターンシップ報告会のプレゼンテーションの準備をする。 (3)インターンシップ報告会で自分の実習体験を発表(必須)し、プレゼンテーションを学ぶ。 (4)指定テーマに基づきグループワークを行い、結果を発表する。その際、グループ内の役割課題に取り組 【準備学習の内容】 希望実習先の企業研究を行う。 テキスト 必要に応じて随時資料を配付します 参考書 | 必要に応じて随時資料を配付します 筆記試験 実技試験 課題評価 作品評価 受講態度 その他 成績評価 配 分 30% 50% 20% の方法 平時 足 報告書 実習先の評価 キャリア支援センター窓口(7号棟1F)にて、随時質問対応します。 質問への 企業とのマッチング等の業務はキャリア支援センターが担当します。 インターンシップ説明会にて詳細は説明しますが、不安なこと、心配なことはキャリア支援センター職員に遠慮な 応 対 くお尋ねください。 格 資 インターンシップ希望者は、前学期のうちに実施される「インターンシップ説明会」に必ず出席のこと。日程は別途 キャリア支援センターより明示します。希望者には申込書と志望理由書作成を課します(必要に応じて面談を実施 する場合もあります)。学内選考を経て、インターンシップに参加となります。インターンシップ参加前のマナー講 座は必修です。大学を通しての派遣になりますので、相応しい服装、髪型、礼儀を守ることを約束できることが前提 です。なお、インターンシップにかかる交通費、食費等は自己負担となりますのでご了承ください。 その他 <履修上の注意> 夏期休暇を利用して2週間程度で行うインターンシップ、もしくは数ヶ月にわたり組織の中で一つのプロジェクトを遂行するプロジェクト型インターンシップなど、インターンシップにも様々なスタイルがあります。受け入れ先 企業との連絡・調整などを経て、インターンシップ体験となりますので、その都度キャリア支援センターの指示に 従ってください。

発 展 科 目



科	目	名	育!	見支援の心理学			授業形	態講義	単位	数数	2
教	員	名	風間	引 雅江							
授目	業	44	はらい 到	少子高齢化が進む現代日本に施策に偏っていたが、現在は、 すると、子育て支援は誰もにを紹介し、それらが子育て支援 (1)子育て支援に関連する、発 (2)養育者のメンタルヘルスの	、地域や企業なども とって身近な課題 援の実践にどのよう 達心理学、家族心理	含めて、広く社会全であるといえる。本 うに活かされるのか 学、臨床心理学など	全体で取り組む方向は 講義では、子育て支 いについて考察する。 どの心理学領域の知言	に移行している 接に関連する, <u></u> 識を習得する。	。こうし 心理学の: 	た背景知識や	から
			第 1 回	(3)家庭、園、および地域におけ 【テーマ】ガイダンス 【計画内容】本講義のねらい、 【準備学習の内容】シラバス(【アーマ】現代社会の特徴と	、到達目標、15回の流 の内容をよく読んで	流れ、成績評価の方? でおくこと。		- る。		A.K A.H.	K
			2 回	【計画内容】少子化と核家族 か、現状をふまえながら考察 【準備学習の内容】テキスト(する。 の序章を読んでお <i><</i>		て、どのような子育	て支援が求めら	れるの		
		_	3 回	【テーマ】家庭での子育てと- 【計画内容】愛着(アタッチメ 【準備学習の内容】テキスト(ント)の理論、およ		こかかわる要因につい	ハて学ぶ。		A、K	17
			4 回	【テーマ】育児不安 【計画内容】母親をはじめと 【準備学習の内容】テキスト(の第14章を読んで碁		1感、および育児疲労	たついて学ぶ。		A . H .	
			5 回	【テーマ】父母子関係とソーニ 【計画内容】家族全体を支える 【準備学習の内容】テキストの	るソーシャルサポ- の第2章を読んでお		こついて学ぶ。			A\H\	
			6 回	【テーマ】虐待の防止に向け 【計画内容】虐待の定義、虐待 【準備学習の内容】テキストの	・ を引き起こすリス		および援助の方法に	こついて学ぶ。		A.H.	
			了 回	【テーマ】親としての成長 【計画内容】子育てをしなが。 【準備学習の内容】テキスト(の第5章を読んでお		って、生涯発達心理学	の観点から検討	する。	A、H、	
授計	業	の画	第 8 回	【テーマ】集団での経験と子。 【計画内容】幼稚園や保育園 て考える。 【準備学習の内容】テキスト(などの集団保育施		の発達を支える保	育者の担う役割	Jについ	A、H、	.K
		-	9	【テーマ】園における子育で 【計画内容】園における子育で 【準備学習の内容】テキストの	支援と保育カウン1 て相談や預かり保育	zリング 育、および保育カウ〕	ンセリングについて	「学ぶ。		А、Н、	. K
				【テーマ】障害のある子ども(【計画内容】発達障害等障害 える。 【準備学習の内容】テキスト(のある子どもの親	、および園の保育者	作に対する支援につ	いて具体例を通	迫して考	A.H.	.K
		-	11	【テーマ】地域での子育て相記 【計画内容】保健所・保健セン 【準備学習の内容】 テキストの	談 √ター等での子育て	支援の取り組みに	ついて学ぶ。			A.H.	.K
			12	【テーマ】地域における子育 【計画内容】児童会館等での- 【準備学習の内容】テキスト(子育て支援について					A、M	
			13 回	【テーマ】学齢期の子育て支 【計画内容】小学生、中学生の 【準備学習の内容】テキストの)親への子育て支援 の第15章を読んです					A.H.	
			弗 14 回	【テーマ】逆境を乗り越える- 【計画内容】さまざまな危機に ための支援について考える。 【準備学習の内容】テキスト(的状況のなかで生き		7回復力(リジリエン	ノス)を最大限ひ	きだす	A.H.	. K
			15	【テーマ】まとめと確認 【計画内容】これまでの講義: 【準備学習の内容】本講義全					(こと。	A.G.	, L
テ:	キス	ト	無蔣	隆·安藤智子編、2008年、『子育	育て支援の心理学-	家庭・園・地域で育る	てる』、有斐閣アルマ	\9784641173507	·		
参	考	書	岩堂	和明、2014年、『子育て支援ガ 美智子監·松島恭子編、2008年 「眞知代·本郷一夫·金田利子・	F、『臨床心理士の子	一育て支援-その理論	ー 倫と実践事例−』、創テ	c社、9784422114)36871	
	横評 方		配補	筆記試験 分 40% 足	実技試験	課題評価 30%	作品評価	受講態度 30%	7	その他	,
近即	<u></u>	沖埣			▼ ■	当けます CMa;;;。	nkazama@hakush	oo u oo in			
-	J* \V)					文v)より。E-IVIaII.[]	iinazaiiia\ii0KUSI	iu-u.au.jp			
資	_	格		認定心理士_選必、福祉心理							
て	0)	他	第1	5回に試験および提出物につい	いくの講評を伝えま	59.					

目

科目	名	Ŧ	チベーシ				授業形態	講義	単	位 数	2
 教 員	_	_	藤 至英	-				<u> </u>			_
授業目		達目標	義では、最 高める方法 を出すため (1)モチベー (2)行きづま (3)やる気を	新の心理学の知見。 まは何かについて、I りのシンブルな方法 -ションとは何かを Eりの原因を探るこ E出す方法について	をもとに、モチベー 理解を深める。具体 など、いくつかの 理解する。 とができる。 、基本的な理解を行	ションとは何か、な めには、本当の気 事例をもとに解説す	出ないのはなぜか。と なぜモチベーションか 持ちに気づくこと、小 ける。	ばくなるのが	、モチ′	ベーショ	ンを
		1	【計画内容】 【準備学習	モチベーションと() 】 やる気が出ない! の内容】 やる気が! やる気の動機づけ!	原因、心の不思議な 出ないときはどうし					A,L	
		2 回	【計画内容】 【準備学習	】欲求論的アプロ- の内容】配付資料[やる気の動機づけ]	動機づけの3つのこ		アプローチについて、3 でおくこと。 	理解する。 		A、L	
		3	【計画内容】 【準備学習	】内発的動機づけまの内容】配付資料「 の内容】配付資料「 やる気を分析する「	理論、外発的動機づ アメとムチについ	て」を読んでおくる				K.L	
		4	【計画内容】		·・テスト」を実施、 _? ·ション・テスト」を	グラフからわかる「	行きづまり]の原因を 。	考える。		H.L	
		5 回	【計画内容 【準備学習	】「知識·技術」要因 の内容】自分にと	「人間関係」要因、 って、「行きづまり」		こついて、理解する。 えておくこと。				
		6	【計画内容】 【準備学習	「行きづまり」の要[】「コントロール」 の内容】自分にと・ 	要因、「自己表現」要って、「行きづまり」					H、L	
		7	【計画内容】 【準備学習	「行きづまり」の要[】「適職」要因、「他a の内容】自分にと [。]	者期待」要因、「情動	」要因、「成長」要因 の原因は何かを考	について、理解する。 えておくこと。			H、L	
授 業	の	第 8 回	【計画内容】	やる気を出す方法(】「知識・技術」要因 の内容】自分にと [・]	、「人間関係」要因、		よるやる気を出す方 こと。	法について、理	解する。	H、L	
計	画	9	【計画内容	やる気を出す方法(】「コントロール」 の内容】自分にと	要因、「自己表現」要		にるやる気を出す方法 こと。	について、理解	ぱする。	H、L	
		10	【計画内容	やる気を出す方法(】「適職」要因、「他者 の内容】自分にと	新待」要因、「情動」		こよるやる気を出す方: こと。	法について、理	解する。	H、L	
		11	【計画内容	ポジティブ思考とる 】悲観的に考えるる の内容】配付資料を	ことの効果、悲観的	に考えるとうまく	いくポイントについ	て、理解する。		A、L	
		第 12 回	【計画内容 て、理解す				ない人との違い、学習	性無力感実験	につい	A、L	
		第 13 回	【テーマ】 【計画内容 る。	目標とモチベーショ 効果的な目標設力	ョン 定とは、2つの異な	る目標とモチベー	ション、接近-回避の	次元について、		A、L	
		第14回	【テーマ】 【計画内容」 響について	て、理解する。	ション生じること、無意識	に生じる感情や行	動、状況や個人によっ)て異なる自動]性の影	A、L	
		第 15	【テーマ】 【計画内容】		ションとは の基本原則、モチベ		践的応用について、理 E活に適用するかを考			H、L	
テキス	スト	_	<u> </u>					<u> </u>		1	
				年、『行動を起こし	 、持続する力』、新曜	 Walton					
				筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	\top	その他	
成績評		配	分			40%		60%	+		
の方	法	補	足			最終		平時	+		
質問への	対応			こコメントシートに	 こて質問を受け付け	ーーーーー けます。 E-Mail∶sh	ı niei@hokusho-u.ac	 .jp			_
資	格						11.00.00				
<u>ス</u> その		Ľ. U.	3 HOVE U XX =	—_~=-0 \ H III. U *± 1							
(()	TŪ										

数 日 昭人	かわる機会が 実践的なテー A、K、L A、K、L A、K、L A、K、L A、K、L
は、過去や現在の犯罪や対行の情勢、その特徴、対策や対応などについて、心理や物理点をもとに考えていく 特に、心理教が警察 司法、様に、医療、スクールカウンセリング等の多くの分野では行、犯罪機の事例にから 別で なられたい という 身近になりつつある除今、担当者の警察心理職およびスクールカウンセラーとしての経験を生かした、より 別になりつつある除今、担当者の警察心理職およびスクールカウンセラーとしての経験を生かした。より 2 (1)犯罪や非行の特徴や特性について理解できる。 (1)犯罪や非行の特徴や特性について理解できる。 (1)犯罪や非行の特徴や特性について理解できる。 (1)犯罪や非行の場合を特性について理解できる。 (1)犯罪や非行の場合を特性について選がることができる。 (1)犯罪や非行の場合を対象したでおく。 (1)犯罪や非行の場合を対象したでおく。 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	かわる機会が 実践的なテー A、K、L A、K、L A、K、L A、K、L A、K、L
# 「テーマ」 オリエンテーション 1回 清晰の漢字の別注目標などを説明し、その後、犯罪とは何かということについて考えていく。 1字 1字 1字 1字 1字 1字 1字 1	A.K.L A.K.L A.K.L A.K.L A.K.L
□ 【準備学習の内容】シラバスをよく読んでおく。 第 [テーマ] 辺罪・非行・犯罪被害及び家事事件についての基本的知識① 犯罪の原因論①~生物学的および社会学的原】	A.K.L A.K.L A.K.L A.K.L
#	A.K.L A.K.L A.K.L A.K.L
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	A.K.L A.K.L A.K.L
# デーマ 犯罪・非行、犯罪被害及び家事事件についての基本的知識② 犯罪の原因論②~心理学的原因論に着目して	A.K.L A.K.L A.K.L
# 「テーマ]犯罪・非行、犯罪被害及び家事事件についての基本的知識③ 犯罪の性質①~暴力犯罪について 4 「計画内容]主に暴力、組製と用いられた犯罪を中心とした相暴犯についての種類や概要、その行為規制や心理的背)などについて考験していく。	A.K.L A.K.L
# 1	A.K.L
日本の 1	A.K.L
# 「テーマ】犯罪・非行、犯罪被害及び家事事件についての基本的知識⑥ 犯罪の性質④~窃盗・強盗・放火	
###	ř A.K.L
【準備学習の内容】テキストをよく読んでおく。 【テーマ】司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援② 犯罪捜査の心理学②~ポリグラフ検査・	∄
 第 筆跡鑑定を中心に 9 【計画内容】捜査の現場で用いられている犯罪心理学的知見のうち、ポリグラフ検査(嘘発見器)や筆跡鑑定に焦点を記して、事件の理解や解明にポリグラフや筆跡鑑定がどう役立つのかを考察していく。 [準備学習の内容】テキストをよく読んでおく。 第 【テーマ】司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援③ 防犯心理学の視点 [計画内容】犯罪を未然に防ぐための方策を心理学的視点から考察していく。 [準備学習の内容】テキストをよく読んでおく。 第 【テーマ】司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援④ 非行について考える①~日本の非行の現計 [計画内容】非行少年の捉えられ方についてのさまざまな変遷について理解していき、現代の非行少年の特徴や対応について考察していく。 [準備学習の内容】配付プリントをよく読んでおく。 第 【テーマ】司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援⑤ 非行について考える②~非行と家族関係 [注 [計画内容] 非行少年をとりまく家族に焦点を当て、非行と家族関係の関連について考察していく。 [準備学習の内容] 配付プリントをよく読んでおく。 第 【テーマ】司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援⑥ 犯罪心理学トピックス①~発達障害についる [計画内容] 発達障害が犯罪や非行に関連が強いということでは決してないが、発達障害という特性が犯罪や非行に関連が強いということでは決してないが、発達障害という特性が犯罪や非行に関連が強いということでは決してないが、発達障害という特性が犯罪や非行に関連が強いということでは決してないが、発達障害という特性が犯罪や非行に 	
10	
計画内容 非行少年の捉えられ方についてのさまざまな変遷について理解していき、現代の非行少年の特徴や対応について考察していく。 連備学習の内容 配付プリントをよく読んでおく。 準備学習の内容 配付プリントをよく読んでおく。 第	A、K、L
第 【テーマ】司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援⑤ 非行について考える②~非行と家族関係 12 【計画内容】非行少年をとりまく家族に焦点を当て、非行と家族関係の関連について考察していく。 【準備学習の内容】配付プリントをよく読んでおく。 【テーマ】司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援⑥ 犯罪心理学トピックス①~発達障害について 【計画内容】発達障害が犯罪や非行に関連が強いということでは決してないが、発達障害という特性が犯罪や非行に対しているのか、そして影響していないのかを考察していく。	
	A、K、L
第 【テーマ】司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援① 犯罪心理学トビックス②~犯罪被害につい 14 【計画内容】犯罪被害についての現状、犯罪被害に遭われた方への支援方策などについて考察していく。 回 【準備学習の内容】配付プリントをよく読んでおく。	A.K.L
第 【テーマ】犯罪:非行心理学の課題と展望 15 【計画内容】これまでの総括を行い、犯罪や非行という行為から、人間のあり方について考えていく。 回 【準備学習の内容】これまでの講義を振り返り、犯罪や非行からの人間理解について事前に考えておく。	A、K、L
テキスト 越智啓太、2012年、『犯罪心理学』、サイエンス社、9784781912998	
参考書 配付資料を用います	スのル
成績評価 筆記試験 実技試験 課題評価 作品評価 受講態度 0	その他 30%
の方法権 足	1111 701
質問への対応 747研究室に直接来訪するか、メールにて確認すること。E-Mail:iida@hokusho-u.ac.jp	 小レポート
資格 [心]公認心理師_必修、認定心理士_選必、福祉心理士_選必	
その他	

目

科	目	名	音楽鑑賞	 法						授	業形態	講義	単	位 数	2
教	員	名	千葉 圭説	5							·				
授目	業	の的	ねらい 思い浮が とき、よ 話を交次 到達	记憶の芸術であ 見させることも かべられる事を り深い理解と えながら研究す の鑑賞は、記憶の かな名曲はその 構義では、楽譜?	がある。劇 を意図した 楽しみ方 る。 の学問で	音楽やバレニ こものではな を得るために あるから単に	工音楽にかいたこのである。	は、まさに何らかの現な知識と手	その効: 象や情 段を作 ととま	果を期待した景を漠然と思品の解説や作	ものであ い描かせ 品の生ま 	る。すべて(るものであ れた背景、) か析方法を覚	の音楽 る。名 寅奏楽 <u></u> をぶ。	が直接情 曲を鑑賞	景を [する
			1 【計画内	】講義ガイダン 容】中世から込 習の内容】事前	近代まで							ます。		А	
			2 【計画内 回 【準備学	】中世とルネヤ 容】グレゴリス 習の内容】事前	オ聖歌の前配付の	特徴と魅力を テキストを繋								A	
			3 【計画内 回 【準備学	】中世とルネ! 容】音楽におり 習の内容】事前	ける中世 前配付の	世界の投影をテキストを繋						計動を認識し	ます。	А	
			4 【計画内	】中世とルネヤ容】教会音楽の 習の内容】事前	の変容を	認識し、カデ					らくこと。			А	
			5 【計画内	】バロック音楽 容】バロック電 習の内容】事態	音楽にお				OCDな	どを聴いてお	こくこと。			A	
			 第 【テーマ】バロック音楽Ⅱ 6 【計画内容】バロック時代最大の音楽家、J.S. バッハの作品を検証し、その実像を探ります。 □ 【準備学習の内容】事前配付のテキストを熟読し、鑑賞教材のCDなどを聴いておくこと。 											А	
			7 【計画内 回 【準備学	】バロック音導 容】バッハに。 習の内容】事前	よるバロ 前配付の						こくこと。			A	
授計	業	の画	8 【計画内	】古典派の音楽容】器楽作品で 習の内容】事態	を鑑賞し						こくこと。			А	
		,	9【計画内	】古典派の音楽容】モーツァル 習の内容】事前	ルトの作									А	
			10【計画内	】古典派の音楽容】モーツァル 習の内容】事	ルトの作									А	
			第 【テーマ 11 【計画内	】古典派の音楽容】ベートー「習の内容】事	楽IV ヴェンの	ピアノ作品を	を分析し	し、器楽作品	品におけ	ナるソナタ形式	式の最終回	答を探りま	ミす。	А	
			第 【テーマ12 【計画内	】ロマン派の音 容】シューベル 習の内容】事前	音楽 I ルトの歌	曲「魔王」を分	分析し、	.ロマン派の)表現領	頁域を認識しる	ます。			А	
			13【計画内	】ロマン派の音容】19世紀に7 習の内容】事前	花開いた									А	
			14 【計画内	】ロマン派の音容】ブラーム2 習の内容】事前	ス、ワーク							 ぱります。		А	
		第 【テーマ】まとめと振り返り 15 【計画内容】聴いてきた鑑賞教材を聴取し、その音楽の分析を文章で論じます。 回 【準備学習の内容】事前配付資料を読んでおくこと。必ず持参すること。										А			
テ.	キス	くト	講師作成プ	リント											
参	考	書	文部科学省	、2001年、『名曲: 、『中学校学習指 、『高等学校学習	占導要領 角	解説 音楽編』									
Ft;	績評	亚布		筆記試	験	実技試験	į	課題評例	西	作品評価	i 3	受講態度		その他	ļ
	^{預計}			4 0%								60%			
╙				<u> </u>									\perp		
-	への		講義時に随												
資		格		種(音楽)_必修		L 111 1	AL		:	nn 425 - 2 ·)/- IE - : : :	K-1- : :			
そ	の	他		、音楽科教員免認 に学びたいとい						『知識がある	前提で授業	€を行いま?) ⁻ .		

科	目	名	音	············ 柴史				授業形	態講義	単位	立数	2
教	員	名	鈴才	ト しおり	、千葉 圭説			-				
授 目	業		はらい 到達目	楽的特徴と ていく。さら としての舞 (1)この講義 (2)世界中の (3)日本の音	音楽が生まれた背景 らに日本音楽史6講義 台芸術にいたるまででは、過去の歴史の 音楽の相互関係を学 楽と世界の音楽との	を踏まえて、その時においては、琵琶、戸 での知識を得、日本独ためにではなく、生き がの かにではなく、生き が。 かは違点を明らかにす	Eルネサンス、バロック 代の作曲家の作品に、 引八、笛、三味線、筝な、 自の音楽文化を理解で をた音楽のために音楽	ふれながら、その人と どの楽器から、雅楽、 する。	なりに関するエヒ	ピソード	を交えて	進め
			第 1 回	【テーマ】詞 【計画内容】 【準備学習 <i>0</i>	の内容】事前に配付	紹介し、西洋音楽史81 する、各回のシラバス	回と日本音楽史6回の なを熟読しておくこと		木しおり・千葉圭訓	兑)	А	
			2 回	【計画内容】 【準備学習0	り内容】事前配付の:	機能などを古代ギリ テキストを熟読して	シャ哲学者たちの音楽 おくこと。	楽観から学ぶ。(千葉章	圭説)		А	
			3	【計画内容】		中心にグレゴリオ聖!	歌から多声音楽への打 こ。事前配付のテキス				А	
			4 回	【計画内容】 【準備学習0	D内容】バロック音	曲上の発明工夫を検え 楽CDを聴いておくこ	証する。(千葉圭説) こと。事前配付のテキス	ストを熟読しておくる	ごと 。		A、K	
			5 回	【計画内容】 【準備学習0	り内容】バッハの音		較・影響を学ぶ。(千葉 3くこと。事前配付の5		おくこと。		A、L	
			第 6	【計画内容】 ぶ。(千葉圭	説)		ンの作品と人となり(A	
		-	第 7		コマン派 I シューベルト、シュ		いに多くの芸術家たち				А	
	業		第8日	【テーマ】ロ 【計画内容】	コマン派 II ブラームス、ワーク D内容】ブラームス	ブナーを中心にヨーロ	1ッパ各国の音楽事情 -「トリスタンとイゾル	を認識する。(千葉圭	説)	・熟読し	А	
計		画	9	【計画内容】		てのまとめを行う。(* テキストを熟読して:					А	
			10回	【計画内容】との違いを	学ぶ。(鈴木しおり)	惑じる、世界でも特徴 テキストを熟読して	対的な日本人の音·音楽 おくこと。	楽の楽しみ方を知り	、日本の音楽と世界	界の音楽	А	
			弗 11 回	しての文化 【準備学習の	琵琶が日本に伝わり 的な役割を知る。(針 の内容】事前配付の		ノーツから琵琶の種類 おくこと。	を学び、平家物語など	どの「語り物」の伴タ	冬器と	А	
			12 回	【準備学習の	尺八の素材や奏法 D内容】事前配付の:	を知り、特に江戸時代 テキストを熟読して	だにおける法器として おくこと。	の役割からその精神	世界を学ぶ。(鈴木	しおり)	А	
			13	雅楽の価値	「越天楽」を中心に、を知る。(鈴木しおり		:音楽や舞が雅楽とし おく <i>こと</i> 。	,て成り立つまでの歴	歴史を学び、楽器、奏	を法から	A	
			第 14	【テーマ】 (計画内容) の様式を学	₺·狂言 能楽堂(ステージ)、 ぶ。(鈴木しおり)		ま、地謡(コーラス)から	らなる総合舞台芸術と	としての能・狂言を	知り、能	A、L	
		•	第 15 回	【テーマ】注 【計画内容】 た成立ちを	→ 国報→ 国籍→ 国籍<th>れる浄瑠璃が、人形と</th><th>: 結びつき「人形浄瑠ヨ な動きを知る。(鈴木 </th><th></th><th>ま民に愛される芸能</th><th>もとなっ</th><th>A、G</th><th></th>	れる浄瑠璃が、人形と	: 結びつき「人形浄瑠ヨ な動きを知る。(鈴木		ま民に愛される芸 能	もとなっ	A、G	
テ:	キス	\ \	文部	科学省、『中	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ハミュージックメデ 解説 音楽編』、教育芸 解説 芸術編』						
参	考	書			刃めての音楽史』、音 手、『図解音楽史』、東							
战	漬評	细			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	-	その他	!
	方		配補	分 足	30%		30%		40%			
哲問	への5	Air		講義上で対	広します	l						
資	· (())	格		神我上で別 中・高1種(音								
H	_					 そであるが、一般学生・	 も歓迎する。受講学生	上は活字による知識!:	ばかりでなく、生の	演奏やき	音楽CD.	DVD
7	の	112					賃番は入れ替わること					

目

科	目	名	五 美術史											
教	員	名	柴	勤										
授 目	業		6	西洋と日本の美術史の流れを学びながら、それらを当時の宗教や政治、経済美術作品を鑑賞する際の基本的な視点についても学ぶ。西洋美術はルネサン現代までの美術史を通して、それぞれの変遷を理解し、現代美術の多岐にわた義の目的である。さらに、日本の伝統美術とアジア美術の潮流を眺めながら、げて鑑賞しながら検証することから発展し、受講生一人ひとりが実際の美術(1)西洋美術と日本美術の基本的な歴史を理解する。 (2)美術と社会との関係を理解する。 (3)美術と文学 音楽など隣接領域の芸術との関係を理解する。	スから20世紀 こる様相を考け こうした展開	まで、日本美行える手がかりだ しまな手がかりだけ で具体的な作	術は飛 を得る ⋮家、作	鳥時代 ことが 品を取	から 本講 れり上					
			標	(4)日本の現代美術と伝統美術との関係を理解する。 (5)アジア美術と現代美術との関係を理解する。										
			1	【テーマ】ガイダンス 【計画内容】講義の進め方と単位取得のための課題などについて説明する。 【準備学習の内容】シラバスの内容を熟読し、講義ノートを一冊用意すること				А						
			第 2 回	【テーマ】西洋の美術(ルネサンス) 【計画内容】ルネサンス期美術の内容と意義について学ぶ。 【準備学習の内容】配付ブリント記載の課題について学習を深めること。				А						
		-	第 3	【テーマ】西洋の美術(バロック・ロココ) 【計画内容】バロックおよびロココ期美術の内容と意義について学ぶ。 【準備学習の内容】配付プリント記載の課題について学習を深めること。				А						
			4	【テーマ】西洋の美術(19世紀前半①) 【計画内容】新古典主義からロマン主義に至る19世紀前半期美術の内容と意は 【準備学習の内容】配付プリント記載の課題について学習を深めること。	義について学	انة. ا		А						
			-	【テーマ】西洋の美術(19世紀前半②) 【計画内容】バルビゾン派やレアリスム絵画など19世紀前半期美術の内容と 【準備学習の内容】配付プリント記載の課題について学習を深めること。	意義について	学ぶ。		А						
			6	【テーマ】西洋の美術(19世紀後半①) 【計画内容】マネから印象主義に至る19世紀後半期美術の内容と意義につい 【準備学習の内容】配付ブリント記載の課題について学習を深めること。	て学ぶ。			А						
			7 回	第 【テーマ】西洋の美術(19世紀後半②) 7 【計画内容】後期印象主義から世紀末美術に至る19世紀後半期美術の内容と意義について学ぶ。回 【準備学習の内容】配付プリント記載の課題について学習を深めること。										
授計	業	の画	第 8 回	【テーマ】西洋の美術(20世紀前半①) 【計画内容】フォーヴィスムからキュビスムに至る20世紀前半期美術の内容 【準備学習の内容】配付ブリント記載の課題について学習を深めること。	と意義につい	て学ぶ。		А						
		Ш	第 9 回	【テーマ】西洋の美術(20世紀前半②) 【計画内容】ダダイスムからシュルレアリスム、およびエコール・ド・パリな 義について学ぶ。 【準備学習の内容】配付プリント記載の課題について学習を深めること。	ど20世紀前半	4期美術の内容	を意	А						
			10	【テーマ】西洋の美術(20世紀後半) 【計画内容】抽象表現主義やアンフォルメル、ポップアートなど20世紀後半期 【準備学習の内容】配付プリント記載の課題について学習を深めること。	美術の内容と	意義について	学ぶ。	А						
			11	【テーマ】日本の美術(飛鳥~平安時代) 【計画内容】飛鳥から平安時代に至る美術の内容と意義について学ぶ。 【準備学習の内容】配付プリント記載の課題について学習を深めること。				А						
			12	【テーマ】日本の美術(鎌倉〜江戸時代) 【計画内容】鎌倉から江戸時代に至る美術の内容と意義について学ぶ。 【準備学習の内容】配付プリント記載の課題について学習を深めること。				А						
				【テーマ】日本の美術(明治〜昭和時代) 【計画内容】明治から大正を経て昭和時代(戦前)に至る美術の内容と意義に 【準備学習の内容】配付プリント記載の課題について学習を深めること。	ついて学ぶ。			А						
				【テーマ】日本の現代美術とアジアの美術 【計画内容】昭和(戦後)以降の日本の現代美術とアジアの美術の内容と関係 【準備学習の内容】配付ブリント記載の課題について学習を深めること。	性について学	·ぶ。		А						
			第 15 回	【テーマ】西洋の美術、日本の美術のまとめ 【計画内容】第2回から第14回までの講義内容についてのまとめの講義。ふり 提出する。 【準備学習の内容】講義ノートの整理と課題レポートの作成。	丿かえりを行り	い、課題レポー	-トを	A、G						
テ:	キス	۸,	プリ	リントを使用します										
参	考	書	文音	原に応じて指示します B科学省、『中学校学習指導要領解説 美術編』 B科学省、『高等学校学習指導要領解説 芸術編』										
成	績評	価		筆記試験 実技試験 課題評価 作品語	評価 3	受講態度	-	その他	ļ					
	方		配補	<u>分</u> 50% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 2		30%								
質問	<u>への</u> が	対応		圧 ≾的には講義時に対応します。必要に応じてメール対応もします。										
資		格]中·高1種(美術)_必修										
-	の	_	LA.	1 1 17 1 E (XXII) _ 20 12										

科	目	名	2 空間デザイン史								授業形態	講 講	· 美 上	単 位	数	2
-		_		予 信太郎												
授目	業	の的	ねらい	では、海外は、各時代 る。そして 界の現代	からの この宗教 「近代建 建築と〕	様式や打などさる 築史では 近未来を	技術を取り入 まざまな文化	れなが との関う を家と作	代建築史につ ら独自の発展 連性に触れつ :品、くわえて [,]	を遂げてきた つ構法と造	たことを过 形の発展词	さべる。ま7 8程や表現	た西洋頭 見などに	建築史	にお て講	いて 義す
		מט	到達目煙	(2)わが国 (3)西洋建 (4)現代建	の歴史的 築を中/ 築へ続。	的建築物 心として く近代建	が、世界の中、世界のさま 、世界のさま 築と代表的な	で占め、 ざまな。 な建築家	る位置づけを原建築物を大き またちのこころ する心構えを	くとらえる。 ざしを知る						
			1	【計画内容	】建築行	う 為と建築		築空間0	E)原初的な姿、信 な3条件(定義)) . <i>A</i>	4	
			2		】宗教建	建築の誕生			長的な事例など して2∼3例を訓					A	4	
		•	3		】仏教廷	建築の和村	策·天竺様·唐梅		を明確に理解で いて2~3例を訓					1	4	
			第 4 回	【テーマ】 【計画内容 論ずる。	わが国書	古代からっ 造と書院近	中世の住宅建第 造の違いを理角	へ た 解するた	め、御所・離宮に	こおける敷地		・壁そして	天井など	ゴを	4	
			第 5	- 【テーマ】 【計画内容	安土·桃 】 天守閣	山から江 引·茶室・霊	戸時代の建築 霊廟建築そして	的変遷 (町家と	点を調べておく 町並みの成立を 特徴・日本的な	送説明してい				A	4	
		-	第 6	- 【テーマ】 【計画内容	西洋のさ 】 エジフ	ち典建築・ プト、メソ	オリエントと ポタミア、古作	クラシッ		う西洋建築の	の源泉を学習		くる。	1	4	
			第 7	- 【テーマ】 【計画内容	<u>西洋中世</u> 】キリス	世の建築株 スト教建第	様式 喚のビザンチン	ン・ロマネ	ネスク・ゴシック スクとゴシック	、それぞれの	コスタイル(こついて講	義する。		4	
授 計	業	の画	第8	- 【テーマ】 【計画内容	西洋の城 】中世卦		 中世建築様式 こおける世俗廷	建築のチ	ューダー様式と ューダー王朝に	ニハーフ・ティ	ィンバーを	学ぶ。		1	4	
		-	第9	【テーマ】 【計画内容	 西洋近代 】ルネサ	大の幕開ル ナンス・マ	ナ ニエリスム・/	バロック	・ロココという ズ芸復興 を復習	近代の様式を	を順に講義す			1	4	
			第 10	- 【テーマ】 【計画内容	日本の近 】江戸問	丘代·幕末 持代末期と	から明治維新 :開国そして明	月治時代	の西洋建築にて 5洋館を1~2例	いて学習す	る。	 〈る。		1	4	
		-	第 11	- 【テーマ】 【計画内容	アール・ 】 19世紀	ヌーヴォ 3マラファ 1末のア-	ーとアール・ラ -ル・ヌーヴォ	デコ ーと20世	せ紀のアール・ラ t ーとアール・ラ	ゴの具体例	を多数あけ	で講義する	5.	<i>A</i>	4	
		•	12	【計画内容] =-[コッパのニ		1代技術	に支えられて新 クリート構造の				と説明す		<i>ا</i> , ا	
			13		】様式排	f衷主義B	時代から分離派		動への歩みを著 鉄骨構造の基本				げる。	A	↓ , ∪	
			14] インタ	ターナショ	ナル建築と呼		「国際建築」様式 した建築家1名					1	↓ , J	
													V. J			
テコ	トス	\	講義	:時に説明	ンます											
参	考	書	講義	時に説明!)ます											
 成約	青評	価				記試験	実技試	験	課題評価	作品記	評価	受講態		そ	の他	
の			配	分	4	0%			40%			20%				
			補	足	·/□ '-'	W1	 	/## 1º	ヘにはナ ニマニ	☆=# 仕 1 * 11 =		<i>バ</i> テキッ・	++-	±1 1	+-	
資	(\())	对心 格							合にはすべての	文語生か共1	月りること:	かじさるカ	'にり (°.	対応し	より。	٥
-	<u>の</u>															
٦	v)	I LL	川川	山いない	へlm /J* (0)	バシ <i>*</i> 河口 ld	√干山砂ルから	当井しる	ソみり。							

学部共通科目



科	目	名	地域支援実習				授業形態	実習	単位数 2
教	員	名	阿部 豊、畝中 智志、石井 由衣、	齊藤 雄	主 大、小坂井	留美、中島	· 千佳、渡	部 峻	•
授目	業	的	本科目では、社会教育施設や各地等のさまざまな事業の運営、指導り方や各種事業の企画実施、運営と目的及び具体的な手法等についすることを必修とする。 到達 (2)スポーツイベントの運営能力を(3)地域貢献の概念を理解する。	などに対し、 指導法な ハて学ぶ。 st	ンて実践的なす どについても 実習は一部集中	と援活動を行 学習するこ	うう。さらに、 とを目標とす	支援活動かりる。講義では	ら地域づくりの在 、地域貢献の意義
授計	業	の画	第1回 ガイダンス(全教員) 第1回 ガイダンス(全教員) 第2回 事前講義1: 各2 人名	状施ィめ営営 ね 石 鱼 川 鱼 支 ラP 動 引 1 1 5 しの要ア方にに 3 3 川 年 由 年 援 ブーター 講講講 関 基綱像阿はす 時 水 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	解(小坂田県 (小坂田県 (小坂田県 (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元)	美・阿ポート ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1、小坂井留美	······································	A,G,G,G,G,G,A,A,A,A,A,A,A,A,A,A,A,A,A,A
H	キス	_	プリントを使用します						
参	考	書	随時各教員から指示します	±=+#4	=用 85 = む / T	/ <i>i</i> - r	1 示/正	双锥铁床	Z 10 /14
成績	漬評	価		支試験 50%	課題評価 20%	11150	品評価 💮	受講態度 30%	その他
の	方	法)U% 実習	レポート			JU /0	
質問	へのラ	ない	™ ~ ~	<u> </u>	D.71. 1.				
資		格	「ス」社会教育主事_選必、JPSUスポー _必修、レク・コーディネーター_必修 [健]社会教育主事_選必、アシスタン		_			-	インストラクター
そ	の	他	本科目はスポーツ教育学科の地域貢	献科目とな	います。				

実習 科 目 名 地域支援実習 授業形態 単位数 教員名 岩本 希 社会福祉士の活躍する「地域」において、そこに暮らしているさまざまな住民-児童、障がい者、高齢者やさまざま な人々-と出会い、会話やコミュニケーションを通した関わりを体験することから学習を始める。一人の若者と して自分なりに交流することで地域支援の一端を担い、その中で見たこと、聞いたこと、感じたことをまず言語 化し意識化する。最終的には、さまざまな地域住民が日常生活の中でどのように、また誰が社会福祉を必要とし 授業の ているのか等、リアリティの中での経験を利用しながら社会福祉の専門教育の準備性を整えていく。 目 的 (イ)実習を通して地域で暮らすさまざまな住民と出会い、関わりを通して人々の暮らしや人間の存在を理解する。 |(2)社会福祉の専門教育への動機を経験したリアリティの中からつかむ。 (3)人が人を支えているという場面の中から支援を学び、考える。 (4)自分も含め人々が支え合って生活しているイメージを持ち、少しずつ地域に貢献できるように自分を磨く。 (5)支援するための学習をしている自分を認識し、これから何を身につけるべきか考えられるようになる。 ○オリエンテーション A B D○地域支援実習のための準備授業 ○地域の居場所(1)での実習 実習(1~2日) 振り返り ○前学期のまとめ ○後学期オリエンテーション ○地域の居場所(2)での実習 準備 実習(1日) 振り返り ○まとめおよび課題作成についての説明 ○その他、地域への協力活動 【準備学習の内容】 出会う予定のさまざまな住民についての理解を得るため、関連領域の読書を薦める。 地域の方と交流するにあたり、社会人として求められる姿勢について考えておくこと。 授業の 日常的に新聞や地域の話題に触れておくこと。 計 画 テキスト 初回講義時に説明します 参 考 書 授業内で紹介します 筆記試験 実技試験 課題評価 作品評価 受講態度 その他 成績評価 90% 10% 分 の方法 補 足 最終 平時 授業内で周知します。 質問への対応 [ス]社会教育主事_選必、JPSUスポーツトレーナー_選必、アシスタントマネジャー_必修、レク・インストラクタ-必修、レク・コーディネーター 必修 資 健康福祉学科において本科目を社会福祉士養成課程の準備教育の一つと位置付けているため、社会福祉士受験資格 を希望する学生は履修が必要となります。また、人数制限を設けることがあります。履修希望者は必ず初回講義に出 その他 席してください。初回講義を欠席の場合、原則履修できません。

科	目	名	11.17.00							単位	数数	2	
教	員	名	近蔣	基 雄一 良	3			•					
授目	業	の的	らい到達	探り、体育 うえで必 (1)人はな ⁻	・スポーツのある^ 要となる判断力やB ぜスポーツを創造し	ヾき方向を示す。そ 尽考力を高めること ハ実践し、観るのか	して、体育やスポー を目的とする。 2?そしてなぜ教える	ング、スポーツと性、 -ツに関する哲学的なり るのかの原理的認識を う考察を深め、学校や社	思想を理解し <u></u>	、「体育」	を実践	する	
			標 第 1	指導上の 【テーマ】 【計画内容	の諸問題の解明と オリエンテーショ	決の課題について ン・体育原理とは いて説明します。ま	の認識を深める。 た、体育原理を学る。	ぶ意義について説明しま			A.G.		
			第 2	- 【テーマ】 【計画内容	体育と運動・スポー 【】人間にとっての	-ツ 運動・スポーツの意	味と、体育とスポー	-ツの関連性について [®] 考えてきてください。	学びます。		A.G.	K	
			3	【計画内容	体育と身体形成 】体育で位置づけ の内容】体育にお			から学びます。 こついて考えてきてく7	ざさい。		A.G.	.K	
			4 回	【計画内容 【準備学習	体育と運動文化 】体育の独自性と の内容】「運動文化	/論」について調べ	てきてください。	ヽて学びます。			A.G.	K	
			第 5 回	【計画内容 の関連性/ 【準備学習	こついて学びます。	「戦術」の概念(定義	遠)について学び、体	本育授業における教育 学習内容として位置づ			A.G.	K	
			第 【テーマ】体育における競争 6 【計画内容】運動・スポーツにおける競争の持つ意味と、体育と競争の位置づけについて学びます。 回 【準備学習の内容】体育授業において競争をどのように位置づけるべきか考えてきてください。 第 【テーマ】運動部活動と指導者										
			第 【テーマ】運動部活動と指導者 7 【計画内容】教師と指導者の違いについて学び、運動部活動の意義と課題について学びます。 回 【準備学習の内容】理想とする体育の教師像及びスポーツの指導者像について考えてきてください。									.K	
授計	業	の画	8 回	【計画内容	の内容】体育の授			シップについて学びま マンシップについて学		て考え	A、G、	K	
			第 9	【テーマ】 【計画内容	スポーツとナショ [・] :】スポーツとナシ	ョナリズムの関係		す。 てきた事例について調 <i>っ</i>	べてきてくだる		A.G.	K	
			10	【計画内容	スポーツとオリン 【】オリンピックの 『の内容】オリンピ	開催意義とオリン					A.G.	K	
			11	【計画内容	スポーツとジェン 】女性とスポーツ の内容】過去から	の関連性について	歴史的に学びます。 スポーツ参与状況に	こついて調べてきてくフ	ごさい。		A.G.	, K	
			12 回	【計画内容 【準備学習		としたスポーツのi がスポーツ現場に		がます。 ついて調べてきてくだっ	さい。		A.G.	. K	
			那 13 同	【計画内容 ます。		-ツ」「Sport for A		人々にとっての運動の: ついて考えてきてくだ		て学び	A.G.	, K	
			14 回	【計画内容 【準備学習	の内容】学校教育			る意義について学びます 必要であるか考えてき ^っ			A.G.	.K	
			第 【テーマ】まとめと振り返り 【計画内容】これまでの講義で学んできた体育及びスポーツに関わる諸問題について振り返り、理解を深めます。 【準備学習の内容】毎授業作成してきたワークシートの内容を復習してきてください。										
テ	キス	、ト	プリ	ントを使	用します								
参	考	書	中村	敏雄·高橋	出美則編、『教養とし 新健夫編著、『体育原 高等学校学習指導	理講義』、大修館書							
Et):	漬 評	区布			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	7	その他	,	
	限計 方		配	分	60%				40%				
<u> </u>			補加回	足	 				小レポート			-	
資	<u>への</u>	松格			指示します。 (保健休育) 必修							\dashv	
	σ	他											
٦	V	۳۱	1ゾ小	が立たる	・シント・ピート・パライン	11、12、大学川で別	N 0 0 7 0						

科	目	名	ス	ポーツマ	'ネジメ	ント					授業	形態	講義	単	位 数	2
教	員	名		学 稔												
授目	業	的	ねらい到	など、さま となる。そ ロールす 行政・政策 ツ指導、生 (1)基本的:	ざまなだのためいる手段と る手段と などから 涯スポー なスポー	スポーツ組 こは、複雑 しての、基 ら、スポーソ フ・マネジ ツ・マネジ	織において な環境や条 本的なマネ ソマネジメン 携わるもの メント事業	は、参加 件をコン シトによ として、 の理解。	1者や活動者 ントロールで ト理論と実施ける将来的 必要な知識	が十分 けること 浅方法を な展望	ルやリゾートの な満足や成果を が必要となる。 を学び、スポーツ を考察したい。そ を身につけたい。	得るたる そこで、 における	めには、意欲 スポーツ集 る経営、会計	で的な行 団や約 、経済	〒動が不 ∄織をコ 、法律、作	可欠 ント 倫理、
							理論と方法おける実践		, 検討ができる	<i>.</i>						
			1		> 本講業	もの内容を			展開を説明 おくこと。	する。					А	
			2		】スポ-	-ツマネジ	メントの概		面について。 容について予	予習して	おくこと。				А	
			罗り	その現状	ト スポー (育成や)	-ツ組織と [営)につし	呼ばれるさ ハて。				を設、地域スポー しておくこと。	ツ、民間]、プロ)につ	かいて。	A.J.	.K
			4 回	【計画内容	】スポ-	-ツ組織の		して、マ	'ネジメント 容について予		レ(計画·運営·評· おくこと。	価)につ	いて。		A.J.	Κ
			5 回	【計画内容 【準備学習	】スポー 『の内容】	-ツ事業に 配付プリ	ントから本	, ケティン 講義内容	容について引		ンの概要について おくこと。	. 0			A.J.	
			6 回	【計画内容 【準備学習	『】スポ- 『の内容】	-ツ特有の 配付プリ	ントから本	の関わり	り り方について 容について予		おくこと。				A.J.	
			了 回	【準備学習	F】活動に 『の内容』	ご対する意 配付プリ	欲が及ぼす ントから本	講義内容	ついて。 容について う	9習して	おくこと。				A.J.	
授計	業	-	8 回	【計画内容 【準備学習	ド】活動に 『の内容】	二対する意 配付プリ		主要因(講義内容	容についてう	習して	おくこと。				A.J.	
			9 回	【計画内容 【準備学習	『】リータ 『の内容】	ダーシップ 配付プリ		ついて。		習して	おくこと。				A.J.	.K
			10 回	【準備学習	『】変革な 『の内容】	。 改革の必 配付プリ	要性とそれ ントから本		リスクについ 容について う		おくこと。				A.J.	
			11 回	【準備学習	『】財務智 『の内容』		処理につい ントから本	講義内容	容についてう	5習して	おくこと。				A.J.	
			邦 12	【計画内容団につい	『】地域に て。	こおけるス		方策や	行政との関:		:合型地域スポー :おく <u>こと</u> .	ツクラ	ブやスポー	ツ少年	A.J.	,K
			第 13	【テーマ】 【計画内容	スポーツ	ノにおける -ツ事故に	法的責任 おけるスポ	ーツ指導	事者の法的員 容についてう	近任につ	いて。				A.J.	K
			14	【準備学習	『】選手な 『の内容』	P指導者の 配付プリ	虐待やセク		ハラスメント 容についてう						A,J,	,K
L			15		】レポ-	-卜課題確			のふりかえり プリントなど		する。 要なポイントを理	 !解して	おくこと。		A.G.	.K
テ	キス			ノントや資												
参	考	書	山下	秋二編著	、2006年、 中学校・7	『スポーツ 高等学校学	習指導要領	修館書原解説 保	店、44692659 保健体育編』							
成	績評	呼価	# 7	47		記試験	実技証	試験	課題評	価	作品評価	受	講態度		その他	<u>. </u>
1	方		配補	分	5	0%			25%				25%			
哲郎	1 Λ Λ:	外序		足 フィスアワ	· 0507I	空安										
			[ス]]中·高1種			.公認スポー	-ツ指導	者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅱ	[)_必修	、アシスタント	マネジャ	7—_必修、[ノク・=	コーディ	ネー
資			[健]					アシスタ	マントマネジ	ヤー_必	必修					
そ	の	他	第16	6回に筆記	試験を実	施します。)									

スポーツ教育学科学科専門科目



科	目	名	体力測定認	平価			授業形	態 講義	単位	数	2		
教	員	名	瀧澤 一騎、	、上田 知行			•	'	•				
授 目	業	の的	9 別定項目 りに りに りに りに りに りに りに りに りに りに	の方法の習得が目標 定の実施計画と運 測定方法が理解で 果から個人や集団の 技に必要な体力を	票である。全講義で 営について組み立て き、安全に実施がで の両方を評価し、体 別挙できる。	は測定の目的や意義 	て、その理論を学ん え、そして評価までの きる。 課題を明らかにでき	D一連の流れを3					
授計	業	の画	標 第1回 第2回第3回 第4回第5回第6回第7回第8回第9回第1回第11回第11回第13回第13回第1回第1回第1回第1回第1回備 - 画備 - 画学 団 - 画の備 - 画のの 第13回第3回第13回第3回第3回第3回第3回第3回第3回第3回第3回第3回第3回第3回第3回第3	ボーキョの体別の体別の体別の体別の体別の体別の体別の形別の形別の小別の小別の高別の高別の高別の高別の本別の体内力に関係である。図 体別の体別の大門の大門の大門の大門の大門の大門の大門の大門の大門の大門の大門の大門の大門の	をはたいのではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないではいった。 は、大きないでは、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、は、は、は、	スのおいてこと、	で説明する。(瀧澤では、まとのでは、まとのでは、まとのでは、といて、をといて、をといて、をといて、をといて、をはいて、ならいでは、またのでは、では、ないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	こと。 その時の社会情 スト項目、評価 に スト項目、ごと。	情勢につ 。 説明す が はについ	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A			
			第 【計画内報 14 【計画内報 回 【準備学習 第 【テーマ】	碕) 習の内容】基本的な 体力測定者の意義	計計算からデータの	り組むこと。	明する。	A.K A.L					
	+ ¬	ı.	15 【計画内容】これまでを振り返り、それぞれの考えを整理しながら確認する。(瀧澤一騎) 回 【準備学習の内容】これまでの講義に配付したブリントおよび個々にまとめたノートで理解を深めておくこと。 ト 講義時に説明します										
12.	キス	\ \ \		します り事業財団、『健康運	新 毕道 十二+フト『								
参	考	書	健康・体力づく	・り事業財団、「健康運 り事業財団、「健康運)09年、「新体力テスト	動実践指導者テキス	F.]							
成語	責評	循		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	7	の他			
	方		配 分			10%		30%					
			補 足								_		
質問	<u>への</u>	対応		具体的に説明します。									
資		格		実践指導者_必修、健康 実践指導者_必修、公記			ブ指導者_必修、公認ス	、ポーツ指導者(I 	· II · III)_必	必修			
そ	の	他	「体力測定評価	演習」を履修する場合	合には、本科目を修得	しておくこと。							
			[体力測定評価演習]を履修する場合には、本科目を修得しておくこと。										

### 2	科	目	名										
日 19分野では、講教では、基本的作名が中的に理解することを目的たしています。主に3次元動作今析高著で計測した動	教	員	名										
# (4)身体姿勢をバイオメカニクス的な場点で観察できるようになる。 # (7-マ1) 議会ガイタンス8分析能と力等的運動受別 1 (計画内容) 15回の講義展開会明します。また身体暗温と力で設置数異別 4 (計画内容) 15回の講義展開会明します。また身体暗温と力ででます。 2 (計画内容) 150 表現方法と、ベクトルの合成・分解について学びます。提業の終わりに小レポート課題を与えます。 2 (計画内容) 150 表現方法と、ベクトルの合成・分解について学びます。提業の終わりに小レポート課題を与えます。 2 (計画内容) 150 表現方法と、ベクトルの合成・分解について学びます。提業の終わりに小レポート課題を与えます。 1 (主画内容) 15回	1	業		らい到達	問分野です 使用し、力 (1)バイオン (2)立つ、歩	す。講義では、基本動学的な考え方や表 学的な考え方や表 × カニクスの基本用 く、走るなど基本動	か作を力学的に理解 現方法について理 引語を理解し、説明 か作をバイオメカニ	¥することを目的と 解できるようにしき できるようになる。 こクス的に説明でき	しています。主に3½ ます。 るようになる。	欠元動作分析装置			
注画内容 16回の講教展開意納日します。また身体議定と力が的運動要図 骨格筋の力特徴について学びます。 連倍学型の内容 シッパスの内容を決解します。とから、力解について学びます。提業の終わりに小レボート課題を与えます。 日本				標	(4)身体運動	動をバイオメカニク	7ス的な視点で観察	ぎできるようになる		トノになる。			
1				1回	【計画内容 【準備学習	】15回の講義展開で の内容】シラバスの	を説明します。また	身体構造と力学的遺	重動要因、骨格筋の力	つ特徴について学び			
# 「テーツ」 生体におけるでと、				名	【計画内容 えます。	】力の表現方法と			ます。授業の終わり	に小レポート課		、G	
# 「フーマ」 重心の求め方(計画内容)特定したテキストの第3章を読んでおくこと。 # 「フーマ」 重心の演奏 加速度 「財画内容」 手上 の過差を強張した。 # 「フーマ」 重心の選達 加速度 「財画内容」 指定したテキストの第3章を読んでおくこと。 # 「フーマ」 エルスカードの場合 1 指定したテキストの第3章を読んでおくこと。 # 「フーマ」 アルスカードの場合 1 指定したテキストの第4章を読んでおくこと。 # 「フーマ」 アルスカードの場合 1 指定した。テキストの第4章を読んでおくこと。 # 「フーマ」 更心、展皮力、作用点の概要とその第出方法について学びます。授業の終わりに小レボート課題を与えます。 「学権学室の内容」 指定した。テキストの第5章を読んでおくこと。 # 「フーマ」 国心、展皮力、作用点の表すを学い、重心、作用力、作用点と支持基底面の関係について学びます。 「学権学室の内容」 指定した。テキストの第5章を読んでおくこと。 「フーマ」 関節モーメントの主義を学び、重心や床皮力、た成力作用点と支持基底面の関係について学びます。 「学権学室の内容」 指定した。テキストの第5章を読んでおくこと。 「フーマ」 アルンブ動作のバイオメカークス 計画内容】 1 加速した。テキストの第10章を読んでおくこと。 # 「フーマ」 アルンブ動作のバイオメカークス				第3日	【テーマ】 【計画内容 ます。	生体におけるてこ 】てこから力のモ・	ーメントを学び、関	間節運動へ応用しま	す。授業の終わりに	こ小レポート課題	I .	.G	
# [プーマ] 重心の速度・加速度 国 「連倫学習の内容 指定したテキストの第4室を読んでおくこと。 「デーマ] 東反力作用点で 「				第 4	【テーマ】 【計画内容	重心の求め方 】身体重心の概念	と算出方法につい	て学びます。授業の	終わりに小レポート	ト課題を与えます		、G	
### 1				第 5	【テーマ】 【計画内容	重心の速度·加速度 】重心位置から速	₹ 度·加速度の求め方	「を学びます。授業の	 D終わりに小レポー	ト課題を与えます		、G	
1				寿 6	【計画内容 ます。] 床反力作用点の			す。授業の終わりに	ニ小レポート課題		G	
			,	第7回	【テーマ】 【計画内容 授業の終れ	重心、床反力、床反だ	力作用点と支持基 め方を学び、重心、 課題を与えます。	底面 床反力、床反力作用	点と支持基底面の	関係について学び		.G	
# (テーマ) ジャンブ動作のバイオメカニクス (計画内容) ジャンブ動作の分析からグラフの見方を学びます。また、全身運動と仕事・エネルギーについて 学びます。接業の終わりにハレホート課題を与えます。 (子) 立ち上がり動作のがイオメカニクス (新画内容) 指定したテキストの第9章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第9章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第10章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第10章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第10章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第11章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第11章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第11章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第11章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第11章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第12章を読んでおくこと。 (学倫学習の内容) 指定したテキストの第12章を読んでおくこと。 (テーマ) 歩行のバイオメカニクス (計画内容) 歩行の飼験が法とロッカー機能について学びます。授業の終わりに小レポート課題を与えます。 (テーマ) 歩行のバイオメカニクス (計画内容) 歩行の飼験が法とロッカー機能について学びます。授業の終わりに小レポート課題を与えます。 (テーマ) 歩行のバイオメカニクス (学倫学習の内容) 指定したテキストの第13章を読んでおくこと。 (テーマ) 歩行のバイオメカニクス (学倫学習の内容) 指定したテキストの第14章を読んでおくこと。 (テーマ) 水が、水中運動のバイオメカニクス (計画内容) 陸上と水中における力学的な作用の違いについて学びます。授業の終わりに小レポート課題を (学倫学習の内容) これまでの学習内容を復習しておくこと。 (学倫学習の内容) これまでの学習内容を復習しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの学習内容を復習しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの学習内容を復習しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの学習内容を復習しておくこと。 (学石) 水が、水中運動のバイオメカニクス第2000年 (学福学音の内容) これまでの学習内容を復習しておくこと。 (学の内容) (学福学音の内容) これまでの学習内容を復習しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの学習内容を復習しておくこと。 (学倫学音の内容) これまでの内容を復習しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの内容を復習しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの内容を表しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの内容を表しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの内容を表しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの内容を表しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの内容を表しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの内容を表しておくこと。 (学福学音の内容) これまでの内容を表していていていていていていていていていていていていていていていていていていてい		業		8 8	【計画内容 ポート課題	】関節モーメント 題を与えます。	の定義を学び、重			す。授業の終わり		.G	
# [計画内容]				第9回	【テーマ】 【計画内容 学びます。	ジャンプ動作のバートング ジャンプ動作のが ジャンプ動作の 授業の終わりに小	イオメカニクス 分析からグラフの レポート課題を与	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー		事・エネルギーに		、G	
11				10回	【計画内容 題を与える	】椅子からの立ち ます。 -	上がり動作をバイ)終わりに小レポ		、G	
12				11 回	【計画内容 【準備学習	】歩き始め動作を の内容】指定した。	バイオメカニクス! テキストの第11章:			ポート課題を与え	ます。		
13				12回	【計画内容 【準備学習	】歩行中の重心と の内容】指定した	床反力作用点の関ゲテキストの第12章			ポート課題を与え	ます。		
14				13 回	【計画内容 【準備学習	】歩行の観察方法 の内容】指定した	とロッカー機能に テキストの第13章			ポート課題を与え	ます。		
「計画内容」陸上と水中における力学的な作用の違いについて学びます。授業の終わりに小レポート課題を与えます。			第【計画内容】歩行中の衝撃吸収をテーマにした歩行のバイオメカニクスを解説します。授業の終わりに小レ 14 ポート課題を与えます。									. G	
テキスト山本澄子ほか、2010年、『基礎バイオメカニクス第2版』、医歯薬出版株式会社、4263219414参考書講義時に説明します成績評価の方法筆記試験 実技試験 課題評価 作品評価 受講態度 その他 20% は レポート質問への対応研究室にて対応致します。研究室は7号棟2階726研究室です。資格[ス]健康運動実践指導者_必修、健康運動指導士_必修、JPSUスポーツトレーナー_必修、JATI認定トレーニング_必修、レティックトレーナー_必修その他成績は筆記試験と課題(レポート)で評価します。第16回に筆記テストを行います。				第【計画内容】陸上と水中における力学的な作用の違いについて学びます。授業の終わりに小レポート課題を 15 与えます。									
成績評価の方法 筆記試験 実技試験 課題評価 作品評価 受講態度 その他 の方法 配分 80% 20% レポート 関門への対応 研究室にて対応致します。研究室は7号棟2階726研究室です。 フノポーツトレーナー_必修、JATI認定トレーニング_必修、レティックトレーナー_必修 人の供のでは、対験は筆記試験と課題(レポート)で評価します。第16回に筆記テストを行います。	F =	キス	くト						会社、4263219414				
成績評価 の方法 記録 20% 補足 レポート 質問への対応 研究室にて対応致します。研究室は7号棟2階726研究室です。 資格 [ス]健康運動実践指導者_必修、健康運動指導士_必修、JPSUスポーツトレーナー_必修、JATI認定トレーニング_必修、レティックトレーナー_必修 み 体 成績は筆記試験と課題(レポート)で評価します。第16回に筆記テストを行います。	参	考	書	講義	時に説明	します							
の方法 配分 80% 20% 構足 レポート 質問への対応 研究室にて対応致します。研究室は7号棟2階726研究室です。 資格 [ス]健康運動実践指導者_必修、健康運動指導士_必修、JPSUスポーツトレーナー_必修、JATI認定トレーニング_必修、レティックトレーナー_必修 よの 他 成績は筆記試験と課題(レポート)で評価します。第16回に筆記テストを行います。	战	書 到	延備			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その	D他	
横 足	1					80%							
各 [ス]健康運動実践指導者_必修、健康運動指導士_必修、JPSUスポーツトレーナー_必修、JATI認定トレーニング_必修、レティックトレーナー_必修 成績は筆記試験と課題(レポート)で評価します。第16回に筆記テストを行います。	<u> </u>												
P	質問	への	対応										
	資		格	レテ	イックト	レーナー_必修				、JATI認定トレー	-ニング_必	修、アス	
1 S T BENEFIT DE MODENT DE MODENT COMMON DE CO	そ	の	他					16回に筆記テスト	を行います。 				

教員:授業(名	沖田					授業形	態 講義					
1		1											
1	的	らい到	要である。本講 について学び、 進める。授業には (1)身近な疾患に	養では、一般に 寺に現代病で よPCスライ ついての一	的な疾患から身を気 ある生活習慣病や ド、動画、プリントな 役的知識(家庭医学)	するための基礎知識 運動器疾患につい などを用いる。 的)を身につける。	後として病気の原因 て、深く理解する。1	、症候·症状、診断	、治療・	予防の基本			
		目標	(3)認知症、運動器 (4)教員·運動指導	器疾患など介 算者・介護福	護に関連した疾患 业従事者として必要	Rい見識を身につけ の知識を身につける Rな医学の基礎知識	5.						
		男 1	【計画内容】講 いて学ぶ。	遠の概要を紹)概論と特定健診・6 3介する。生活習慣症 の内容に目を通し	病の概要、またその!	対策としての特定の	建診·特定保健指導	算につ	А			
		2回	【準備学習の内容	東の定義とそ 字】前講義の	の変遷、また、これ	までに策定された傾 対科書や参考書籍で			学ぶ。	A、L			
		3	策について学ぶ	冷化が加速す 。		要介護状態に陥る原			法·対	A、J、L			
		第 4	【テーマ】肥満は 【計画内容】肥満	および肥満症	態·合併症、予防·改	番方法について学る 対科書や参考書籍で	Ĩ.,			A.H.J. L			
		第5	【テーマ】メタス 【計画内容】近年 深く理解する。	ドリックシン F、問題とな	ドローム っているメタボリッ	/ク症候群とは? そ	その定義、原因、発症	:機序、予防·改善力	方法を	A.H.I. J.L			
		□ 【準備学習の内容】前講義の復習を行い、また教科書や参考書籍で予習しておくこと。 第 【テーマ】高血圧症 6 【計画内容】我が国の国民病である高血圧・高血圧症の定義、病態・合併症、予防・治療法について学ぶ。 回 【準備学習の内容】前講義の復習を行い、また教科書や参考書籍で予習しておくこと。											
		一 第 7	【テーマ】脂質昇	里常症		となる脂質異常症の			ついて	A、J、L			
 授 業(の	凹 第 8	【準備学習の内容 【テーマ】耐糖能 【計画内容】今や	を異常・糖尿液 で国民病とな	病 :りつつある糖尿病(放科書や参考書籍で の定義、病態、3大合	併症、予防・治療法に	こついて学ぶ。		A.H.I.			
i i	画	第9回	【テーマ】呼吸器 【計画内容】肺 ² 病態·合併症、予 く理解する。	器疾患(慢性) F齢に関連し 防・治療につ	閉塞性肺疾患、運動 でクローズアップ いて学ぶ。また内科	されている慢性閉科的運動障害の一つ	塞性肺疾患(COPE)である運動誘発性))や気管支喘息の 気管支喘息につい	原因、	A、J、L			
		第 10	【テーマ】虚血性 【計画内容】我が	生心疾患と心 が国において 学ぶ。	大血管リハビリテ 死因の第二位を占	対科書や参考書籍で ーション める虚血性心疾患、 対科書や参考書籍で	心不全の病態を理解		ノテー	A.H.I. J.L			
		第 11	【テーマ】悪性業 【計画内容】悪性 れている。がんの	所生物 生新生物には D病態生理、	がんと肉腫がある。 主な臓器のがんとそ	。特にがんの一部は その予防・早期発見は 対科書や参考書籍で	、生活習慣が原因と および治療法につい	て学ぶ。	かにさ	A、L			
		12回	ドロームの概念	且鬆症の病態 について理解	、合併症、予防・治療 解する。	療法について学ぶ。ま 対科書や参考書籍で			・シン	A.H.I. J.L			
		13	【テーマ】運動器 【計画内容】 慢性 【準備学習の内容	生関節リウマ	チ、変形性関節症は	うよび骨粗鬆症など 対科書や参考書籍で	について学ぶ。 予習しておくこと。			A.H.I. J.L			
		14	その予防・改善等	伶化が加速す 食を学ぶ。	る現代において極	めて重要な問題とな			して、	A.H.I. J.L			
		15		かを安全に行	うために必要なメ	ディカル・チェック 対科書や参考書籍で				A、L			
テキス	_		時に説明します										
参考	書	講義	時に説明します	.=7= <u>₽</u> #~	⇔++= ₽ ©	=用 8万=示 / + =	//- □ === !==	<u> </u>		Z D /L			
成績評値		配	分	記試験 50%	実技試験	課題評価 30%	作品評価	受講態度 20%	_	その他			
の方き		補	足	00.0		0070		2070					
質問への対	$\overline{}$			-ル対応します	ト。E-Mail:okitak@h	okusho-u.ac.jp							
資材	K-Z-		健康運動実践指導 健康運動実践指導		更運動指導士_必修								
その1	_				に考え、講義に参加す	る姿勢が大切である	。小グループでの討言	論およびディベート :	も行う。				

科	目	名	スオ	ポーツ医	学基礎			授業形	態 講義	単位数 2
教	員	名	杉岡	引品子、	永谷 稔、吉田	昌弘			•	•
授目	業	の的	ねらい	少年の体力 このような らに講義を てるものと (1)スポーツ	力低下などの問題↑ な現代社会において	への対応が期待され て質の高い健康・ス しまでスポーツ活動が にする。 口識を理解する。	いている。 ポーツ指導者として こついて考える機会	スポーツは、高齢化: て必要不可欠なスポ・ 、を持ち、今後のスオ	ーツ医学の基礎	的な知識を学ぶ。さ
			第 1 回	【テーマ】 【計画内容 メディカル	オリエンテーショ	ン アスリートの 景、展開内容、評価方 いて学ぶ。(杉岡品	健康管理 5法などについて説 4子)	明する。また、アスリ	リートの健康管理	A、G 里体制、
			第 2	- 【テーマ】 【計画内容	スポーツ活動中に	多いけがや病気 におこりやすいけ:	が(外科)や病気(内	科)、予防について学	ぶ。(杉岡品子)	A、G
			第3回	【テーマ】 【計画内容 (杉岡品子	アスリートの内科】急性障害(突然列	的障害と対策① E、意識障害、過換気	「症候群、自然気胸な	など)の症状及び対処	について学ぶ。	A、G
			第 4	【テーマ】 【計画内容	アスリートの内科	的障害と対策② 血尿、てんかんなと	ご)の症状及び対処に	こついて学ぶ。(杉岡	品子)	A、G
			5	【計画内容	アスリートの外傷 】頭頚部及び上肢 の内容】前回の講	の外傷・障害につい	へで学ぶ。(杉岡品子 1解しておくこと。)		A、G
		•	第 6	【テーマ】 【計画内容	アスリートの外傷	・障害と対策② の外傷・障害につい	へて学ぶ。(杉岡品子)		A、G
			第 7	- 【テーマ】 【計画内容	救急処置(含心肺) 心肺蘇生法につ	k生法、RICE、緊急 いて学ぶ。(杉岡品・	時の対応など)①	۲.		A、G
授 計	業	の画	第 8	【テーマ】 【計画内容	救急処置(含心肺薊	k生法、RICE、緊急に で、関係法について、	時の対応など)② いて学ぶ。(杉岡品			A、G
			第 9	【テーマ】 【計画内容	特殊環境下での対	応 熱、低温、高地、時差	、感染症など)でお	こる症状及び対処に	ついて学ぶ。(杉)	A、G 岡品子)
			第 10	- 【テーマ】 【計画内容	スポーツによる精	神障害と対策 E性障害、睡眠障害	などの症状及び対処	Lについて学ぶ。(杉)	岡品子)	A、G
			第 11	【テーマ】 【計画内容 (吉田昌弘	アスレティックリ. ド】アスレティック	ハビリテーション 'リハビリテーショ	とトレーニング計画) ンとトレーニング	画① 「の実施上の留意点、	進め方について	A、G C学ぶ。
			第 12	【テーマ】 【計画内容	アスレティックリ. 】アスレティック	ハビリテーション リハビリテーショ	とトレーニング計画)組み立てについて	学ぶ。(吉田昌弘)	A、G
			第 13	【テーマ】 【計画内容	コンディショニン	グの手法 、テーピング、アイ	シングの方法につい	<u>。</u> ハて学ぶ。(吉田昌弘))	A、G
			第 14	【テーマ】 【計画内容	アンチドーピング	グの必要性と国内:	外における取り組み	タについて学ぶ。(永行	谷稔)	A、G
			第 15	【テーマ】 【計画内容	まとめと確認 これまでの講義	を振り返り、まとぬ	ンと確認を行う。(杉 し、理解しておくこ			A、G
テ :	2005年、『公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目 I 』、日本体育協会 2005年、『公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅲ』、日本体育協会 プリントを使用します									'
参	考	書	プリ	ントを使	用します					
FID 2	責評	延備			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他
ı	方		配	分	50%		20%		30%	
<u> </u>			補	足			レポート			
質問	<u>への</u>	対応	初回	講義時に	具体的に説明します	t				
資		格	[健]	公認スポ-	ーツ指導者(Ⅰ・Ⅱ・	Ⅲ)必修	ーツ指導者([· ·			
そ	の	他	スポ	ーツ医学	に興味があり、大学	生としてのマナー	、受講態度で受講で	(上取得した場合を合 うきること。 よく熟考して履修を		

科	目	名	学村	交保健				授業刑	態 講義	単位数	女 2	
教	員	名		司 品子								
授目	業	の的	ねらい	すものである。 組織活動を含む ここでは、「保健 健指導」について 処置の基礎を理	造・機能上「 ものである。 管理」と「保候 の具体的内 解する。そし	保健管理」と「保健 主教育」について理 容について理解す て、理解した内容	施設・設備、学校生活 建教育」の二大領域よ 解を得たのち、それ る。また、児童・生徒 をもとに、保健学習・	、り構成され、加え ぞれに包含される ●の心身の発達や心	てこれらの円滑な 「健康管理・環境管 ら身の問題につい	な運営のため 管理」「保健! て理解を深る	の保健 学習・保 め、救急	
			到 (1)保健管理(健康管理・環境管理)について理解する。 (2)保健教育(保健学習・保健指導)について理解する。 (3)小児保健及び精神保健について理解する。 (4)救急処置の基礎を理解する。 (5)保健学習・保健指導の実践力につなげることができる。									
			1	【テーマ】オリエ 【計画内容】講義 【準備学習の内容	の目的、目標		方法などについて説 おくこと。	明する。		A		
			2		を保健の意義	と目的、学校保健の とは何かを調べて	の構成(保健管理、保 おくこと。	健教育)について学	<u>ち</u> ぶ。	Α.	G	
			第 3	Α.	G							
			第 4	【テーマ】保健管 【計画内容】対物	理(2) 的保健管理	義内容を復習し、エ (学校環境衛生)に 義内容を復習し、エ			Α.	G		
			第 5	【テーマ】保健管 【計画内容】学校	理(3) 管理、学校安	そ全について学ぶ。				A、	G	
			9第6回	A、	G							
			第 7	【テーマ】保健教 【計画内容】保健	- (育(2) 指導につい	て学ぶ。	里解しておくこと。			A、	G	
授 計	業	の画	8	【テーマ】小児保 【計画内容】小児 【準備学習の内容	の発育・発達		里解しておくこと。			A、	G	
			9		児期、学童期	fl、思春期の特徴に 義内容を復習し、ヨ	ついて学ぶ。 里解しておくこと。			A、	G	
			10		・生徒の身体	トの健康問題につい 義内容を復習し、ヨ	ハて学ぶ。 里解しておくこと。			A、	G	
			第 11 回		A、	G						
			12		・生徒の心の)問題について学る 義内容を復習し、5	ジ。 里解しておくこと。			Α.	G	
			13		処置及び心	肺蘇生法について 義内容を復習し、ヨ	学ぶ。 里解しておくこと。			Α.	G	
			第 14 回	.	В、	K						
			15		までの講義	を振り返り、まと& の講義内容を復習	かと確認を行う。 し、理解しておくこ	と。		Α.	G	
F:	キス	\		リントを使用しま						1		
参	考	書		ß科学省、『中学校	·高等学校学		育編』、文部科学省					
成績	漬評	価	#7		記試験 500/	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その	-	
0	方	法	配補	<u>分</u> 足	50%				20%	30%		
質問	<u></u>	対応		た 回講義時に具体的	に説明しまで	└───── ; 。				ハトツ	1 4X社	
資		格]中·高1種(保健体								
そ	の	他	大学		一、受講態度		科目のため、内容は こ。意欲的、積極的に			中できない学	生はよ	

科	目	名	救急	急処置	<u> </u>								授業形態	講義	単	位 数	2
教	員	名				孝一、习											
授目	業		スポーツ活動、部活動においてアクシデントはいつでも起こり得る。誰もがその場面に直面し、ファーストエイる可能性がある。練習中や試合中に仲間や生徒が倒れた時・怪我をした時、一番そばにいるのは選手や指導者でなた急処置により、命を救うこともできるし、また傷害を最小限にとどめ、回復を早めることもできる。本講義でスポーツに携わる者が最低限必要とする応急処置の知識を修得することを目的として、適宜実演を交えながら見て(1)救急処置の意義と目的を理解し、救急処置を実施するうえで基本的な留意点について理解できる。(2)事故発生時の一連の評価、判断、処置の手順が理解できる。(3)心肺蘇生法、頭頸部外傷発生時における救急処置の重要性とその具体的な方法を理解し実践できる。(4)スポーツ活動時によくみられる内科的疾患の特徴と救急処置を理解できる。(5)事前の救急体制の配備と事故発生時の救急処置の対応フローチャートを作成できる。													である。 §では運	適切 動・
			第 1 回	【テーマ】オリエンテーション 【計画内容】講義の紹介をし、15回の講義展開を説明します。(吉田真・沖田孝一) 【準備学習の内容】シラバスの内容を熟読しておくこと。 【テーマ】救急処置の基本的知識												А	
			2	【計画内]容】	枚急処置の	基礎知識	識につい	\て学び の基礎知	ます。(吉田頭 □識」を読んで	真·沖田 でおくこ	孝一) こと。				A、K	
			第3 【テーマ】スポーツ現場における救急処置 【計画内容】スポーツ現場における救急処置について学びます。(吉田真・沖田孝一) 【準備学習の内容】テキスト「スポーツ現場における救急処置」「連搬法」「頭頸部・脊椎外傷時の救急処 を読んでおくこと。										処置」	A、K			
			4	【計画内 (吉田真	字】 《字】: 《字》:	孝一)	急処置の	のうち皮	2膚など	に傷のない <i>に</i> ないけがの処				えながら学び	ます。	A.E.	·Κ
			第5	【テーマ 【計画内 (吉田真	7】皮 内容】: 夏·沖田	膚などに傷 外傷時の救 孝一)	のある(急処置(けがの処 のうち皮	1置 Z膚など	に傷のあるい	ナがの処	10置について	て実技を交流	えながら学び	ます。	A.E.K	·Κ
			第 6	「「テーマ」特殊な外傷の救急処置 「計画内容」特殊な外傷の救急処置について学びます。(吉田真・沖田孝一)												A、K	
拉	業	Φ.	第 7	第 【テーマ】患部の固定法および運搬法 7 【計画内容】患部の固定法および運搬法について実技を交えながら学びます。(吉田真・沖田孝一)												A.E.	K
計	未	画	8	8 【計画内容】前半の講義内容を振り返り、理解度を確認します。(吉田真・沖田孝一)												L	
		-	第 9	9 【計画内容】心肺蘇生法の意義と基礎知識について学びます。(吉田真・羽賀將衛)												A、K	
			第 10	【計画内	容】	肺蘇生法2 心肺蘇生法 内容】テキ	の実際(スト[ん	について	実習を法の実際	行います。(i	5田真・	羽賀將衛)				D.K	
			# 【テーマ】心肺蘇生法3 11 【計画内容】心肺蘇生法の実際についてAEDを用いて実習を行います。(吉田真・羽賀將衛) 回 【準備学習の内容】テキスト「心肺蘇生法の実際」を読んでおくこと。													D、K	
			(テーマ) 暑熱および寒冷による障害 【計画内容】 暑熱および寒冷による障害について学びます。また、アイシングの実際について学びます。 (吉田真・沖田孝一) 【連備学習の内容】テキスト「暑熱による障害」「寒冷による障害」を読んでおくこと。											0	A.E.	·Κ	
			第 【テーマ】 過換気状態・ショック・その他の内科的疾患 13 【計画内容】 過換気状態、ショック、その他の内科的疾患について学びます。(吉田真・沖田孝一) 回 【準備学習の内容】 テキスト「過換気状態」「ショック」「その他の内科的疾患」を読んでおくこと。											A、K			
			第 【テーマ】現場における救急体制 14 【計画内容】現場における救急体制について学びます。(吉田真・羽賀將衛) 回 【準備学習の内容】テキスト「現場における救急体制」を読んでおくこと。											A、F			
			第 【テーマ】後半のまとめと振り返り 15 【計画内容】後半の講義内容を振り返り、理解度を確認します。(吉田真·沖田孝一) 回 【準備学習の内容】第9回〜第14回までの講義内容を復習しておくこと。											, , , .	L		
<u>テ</u>	キス	くト	目え	キスト	8 救	急処置』、文	光堂、4	8306517	'5X					⁷ スレティッ?	フトレー	-ナー専	門科
参	考	書	日本ナー	スポー -専門科	-ツ協s 目テ=	会指導者育. Fストワー?	成専門 クブック	委員会アク)』、文学	アスレテ 光堂、978	34830651755 :、『スポーツ	ーナーi 事故対st	部会、2011年 策マニュアル	三、『救急処』 レ』、体育施	置 (公認ア) 設出版、97849			・レー
成績	漬 評	平価	= 7			筆記試験	1	実技詞	試験	課題評		作品評	価	受講態度		その他	ĵ
		24	祖		分 足	30%				30%				40%			
質問	への				_	こします。				1		1					
資			必、	アスレ	テイツ	浅指導者_& クトレーナ 线指導者 必	一_必修		指導士_/	必修、JPSU	スポーソ	ツトレーナ・	必修、J	ATI認定トレ	ーニン	グ指導者	 選
そ	の	他					-	受業時間	 を通し ⁻	て行います。							
_		-															

科	目	名	スマ	ポーツ整	形外科	斗学							授業形	態 講義	単	位 数	2
教	員	名		昌月規、		光規、											
授	業	の .	はらい	発生する。 解を深め、 法につい	ことから るために て解説す	うスポー: こ、体幹・ ₋ 「る。	ツ活動 上肢・ ⁻	中に生 下肢のフ	じるケフ スポーツ	ガをスポ '外傷・障	ーツ外傷・『 害について	障害と呼ぶ。 「代表的な運	本科目で 動器疾患	ルギーを伴う; では、スポーツ! 見を中心に、病!	外傷・障 態や発生	害に関す E機転、診	る理
目		的	達(3)下肢のスポーツ外傷・障害についての病態、発生機転、診断方法、画像診断、徒手的検査について理解できる。 (4)重篤な外傷の病態、発生機転、診断方法、画像診断、徒手的検査について理解できる。 (5)年齢、性別によるスポーツ外傷・障害の特徴を理解できる。											0			
			1		講義	の紹介を	し、15				ます。(加谷 こ。	光規)				A	
			2	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	スポ	ーツ傷害	と外傷	易につい			1谷光規) を読んでお	うくこと。				А	
			3 回	(加谷光規	下】頸部 記) この内容	·腰·背部 】 テキス	3·骨盤 、ト「体	・股関節幹のス	りのスポ	ーツ外傷	・ 障害の病			いて学びます ト傷・障害 2.1		. A	
			4		第1~	-3回まで	に学ん	んだ内容				rを行います f部・骨盤・股		:規) 読んでおくこと		A.H.	L
			5		】足·瓦	関節の	スポー	ツ外傷	·障害の			について学で 2関節」を読/				А	
			6	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	『】重篤	な外傷(豆	頭部、肺	匈部、脊	柱)の病			ついて学びる	ます。(小)	畠昌規)		А	
			7	7 【計画内容】年齢・性に特徴的なスポーツ外傷・障害の病態や発生機転等について学びます。(小畠昌規) 回 【準備学習の内容】テキスト「年齢・性別による特徴」を読んでおくこと。								見)	A				
授計	業	の画	8		第5~	-7回まで	に学ん	んだ内容			ープワーク (おくこと。	7を行います ,	·。(小畠昌	規)		A.H.	L
			9	【準備学習	F】肩部 の内容	のスポー 】テキス	-ツ外(、ト「上	易·障害 肢のス				\て学びます を読んでお		明)		A	
			10 回	【準備学習	引 別 別 の 内容	のスポー 】テキス	-ツ外(、ト「上	易·障害 肢のス				\て学びます 節」を読んで				A	
			11 回		》手·手	-指のスを	ポーツ	外傷·障				ついて学び 指」を読ん ⁻				A	
			12	【準備学習	下】大腿 の内容	部のスポ 】テキス	トレト	ト傷・障 肢のス	害の病態 ポーツタ	水傷・障害		いて学びま 部」を読んで				A	
			凹	【準備学習 部] を読ん	】 膝関 の内容 でおく	節·下腿部 】テキス こと。	部のス スト「下	ポーツを 肢のス	外傷·障	害の病態				す。(渡邉耕太) ・ツ外傷・障害	3. 下肚	L L	
			第 【テーマ】ケースカンファレンス3 14 【計画内容】第12~13回までに学んだ内容を題材に、グループワークを行います。(渡邉耕太) 回 【準備学習の内容】前回までの講義内容をよく復習しておくこと。										A.H.	L			
			15	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	授業	を振り返	2り、本	科目の 講義内容	到達度な	を確認し 復習して	ます。(渡邉 「おくこと。	肆 耕太)				L	
テ	キス	۱,							-				年、『公認	『アスレティッ	クトレ	ーナー専	門科
参	考	書	目テキスト3 スポーツ外傷・障害の基礎知識』、公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ育協会指導者育成専門委員会アスレティックトレーナー部会、2011年、『運動器の解剖とスポーツ外傷 礎知識(公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト ワークブック)』、文光堂、9784830651700									∖傷·障害	の基				
战	績評	補				記試験		実技詞	試験	課題	題評価	作品評	平価	受講態度		その他	
	方		配	分		60%								40%			
			補	足	<u> </u>	-=V											
質問	引への	对応												C) 10 34 1	-/ \		
資		格	必、	健康運動 アスレティ 健康運動	ィックト	レーナー	- 必修		省專士_	必修、JP	SU人ボー	・ツトレーナ	一_必修	、JAII認定卜l	ノーニン	/ク指導者	5_選
そ	の	他	第16	3回に最終	評価とし	ノて筆記	試験を	実施し	ます。								

17	且	名	スフ	ポーツ栄	養学							授業形	態	講義	単1	立 数	2
教!	員	名	黒田	日 裕太													
授 ! 目	業	的	到 (1)競技特性にあわせた体づくりのための食事のとり方を理解する。 (2)アスリートが必要な栄養素の種類および量を理解する。 (3)アスリートへの栄養教育・食事指導の方法と理解する。											て栄養分補給	学の観	点か	
			標		生、トレーニ: 自身またはア								「ること;	ができる。	•		
			第 1 回	【テーマ】: 【計画内容】 スリートに	授業ガイダン 】 一般成人と こおける栄養 の内容】シラ	/ス-ア/ :比較し ·食事摂	スリートの アスリー 取の意義	の食事摂取 -トはより -を理解する	ス基準- 多くエネル る。	レギーおよ			る。そこて	、本講義	ではア	А	
			第 2 回	【計画内容】	テーマ】様々な競技特性の理解 計画内容】スポーツは種目が変われば、運動強度も変わる。様々なスポーツの競技特性を理解する。 準備学習の内容】関係のあるスポーツ競技の特性を調べておく。(事前にブリント配付)												
			罗 同	【計画内容】 やタイミン	ーマ】競技特性から見たエネルギー代謝と栄養素摂取基準 画内容】スポーツは種目が変われば、運動強度も変わる。様々なスポーツの競技特性を理解し、栄養素の摂取量 タイミングについて理解する。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・											A、G	
			第 4	【テーマ】	スポーツ選手 】スポーツ選 の内容】参考	手の身体 手の身	組成およ 体組成を	び評価方法 知る。また	法、評価方法	を知る。						А	
			第 【テーマ】アスリートと3大栄養素-炭水化物-5 【計画内容】炭水化物でも特に、アスリートに必要不可欠な糖質の基礎的知見を理解する。 回 【準備学習の内容】参考書籍などで予習しておくこと。 第 【テーマ】アスリートと3大栄養素-脂質-6 【計画内容】アスリートに必要不可欠な脂質の基礎的知見を理解する。 回 【準備学習の内容】参考書籍などで予習しておくこと。												А		
		_													A		
			 第 【テーマ】アスリートと3大栄養素-たんぱく質- 7 【計画内容】アスリートに必要不可欠なたんぱく質の基礎的知見を理解する。 回 【準備学習の内容】参考書籍などで予習しておくこと。 毎 【テーマ】アスリートと微量栄養素-ビタミン- 											A			
授	業	の		【計画内容】身体のエネルギー産生とコンディショニングにとって重要なビタミンの適切な摂取量および方法を 理解する。 【準備学習の内容】参考書籍などで予習しておくこと。													
計		画	9回	【計画内容】身体のエネルギー産生とコンディショニングにとって重要なミネラルの適切な摂取量および方法を 理解する											A		
			10	第 【計画内容】脱水症状はアスリートの競技パフォーマンスに影響を与える要因の1つである。特に、栄養素の欠乏と											А		
		-	第 【テーマ】アスリートに多い栄養障害と対策 【計画内容】栄養素欠乏はアスリートにとって競技力低下を招く要因のひとつである。健康的に継続した練習が競技力の向上に繋がる。本授業では、栄養障害の現状と知見を紹介する。 【準備学習の内容】参考書籍などで予習しておくこと。												А		
			12回	# 【テーマ】環境に合わせた食事摂取の方法 【計画内容】合宿および遠征時における注意点や試合前・中・後を考慮した具体的な食事摂取方法を理解する。特に 試合後に関しては身体のリカバリーに重点を置く。また、サブリメントに関する正しい知識を習得する。												А	
		-	第 13 回	####################################												A、H	
			14	【計画内容】 【準備学習	スポーツ栄養 】グループワ の内容】これ	7ークを 1までの	行い、1人 講義を復	もしくは2					もしする。			A、H	
			15	【計画内容】	スポーツ栄養 】本講義の総 の内容】これ	窓まとめ	を実施す		し、講義内容	容を整理し	しておくこと	<u> </u>				A、L	
テキ	-ス	\		時に説明す													
参 :	考	書			ーツと健康σ - 礎から学ぶス			ベースボー	-ル・マガジ	ン社							
成績のこ		`-	配補	分 足	筆記試 80%			試験	課題	評価 %	作品記	平価		態度	,	その他	,
質問/	への	対応	オフ	ィスアワー	-(4月中に発表	長)またに	は講義後を	活用して	ください。								
資		格	[ス]	JPSUスポ	ピーツトレーナ	必修	多、JATI認	定トレーニ	ニング指導	者_必修、	アスレティッ	クトレー	ナー_必何	多			
そ(の	他	その)ため1年次(学の中でも応 の「栄養と健康 ・ドバックは必	し を受講	構している	ることが望	ましい。	離易度は高	- 5くなってい	る。					

科	目	名	レ	ジャー・し	ノクリエーショ	ı ン論		授業刑	態 講義	単1	立数	2		
教	員	名	坂名	永				_						
授目		の的	ねらい	ど多くの記 付き、労働 働と対比す ジャー・レ なテーマで (1)現代社会	果題が生まれてき ⁻ 時間の短縮や生涯 する遊びの領域で! する遊びの領域で! ・クリエーションサ を問いつつ、レクリ 会におけるレジャ-	ています。そのよう 学習事業の充実な 展開され、豊かでゆ ・ービスを享受でき エーションの企画 ・・レクリエーショ	い、物質的に豊かにな な背景から、単に働 ど、余暇活動の整備 とりのあるくらして る社会システムが ・展開方法について シの意義について シの意義についてま	くばかりでは真のが図られてきました支える重要な要素望まれています。本も学びます。 理解する。	豊かさを築くる た。レジャー・し そです。国民の記	ことが出来 レクリエー 催もが生涯	ない事 -ション を通じ	に気 な労 てレ		
┝			第	【テーマ】	ガイダンス	や運営、安全管理等 方法について説明	<u>について理解する。</u> 				А			
			回	【準備学習	の内容】シラバス	の内容を熟読して								
			2	【計画内容			る「レジャー」につい や資料等を読んでオ				A			
			3	【計画内容	】現代社会におけ		の意義 ンの意義、役割につ や資料等を読んでオ				A、G			
		•	4	【計画内容	】各ライフステー	レクリエーション ジにおけるレクリ 姜で指定した文献	エーションの意義に や資料等を読んでお	こついて学習します sく <i>こと</i>	- 0		A、G			
		•	第 5	【テーマ】 【計画内容	レクリエーション 】レクリエーショ	イベントの企画と		ハて学習します。			А、Н			
			第 6	【テーマ】 【計画内容	レクリエーション 】レクリエーション	イベントの企画 ンイベントの企画	をグループに分かれ を資料等を読んです	こて行います。			Н			
		•	第 7	- 【テーマ】 【計画内容	レクリエーション 】実際にレクリエ	イベントの企画書 ーションイベント		作成します。			A、G、	.Η		
授計	業		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											
-		_	同 ま9。											
			回	【準備学習	の内容】前回の講		や資料等を読んでお				A、H			
			回	【準備学習	の内容】前回の講	義で指定した文献	ーションがもたらす や資料等を読んでお T#		します。		Α.Ο			
			11 回	【計画内容 【準備学習	】レクリエーショ の内容】前回の講	義で指定した文献	ントに関する基礎¤ や資料等を読んで#				A、G			
			12	【計画内容	】レクリエーショ		ト ントに関する基礎理 や資料等を読んでお				A、G			
			13	【計画内容	】レクリエーショ		安全管理 る安全管理について や資料等を読んでお				A、H			
			14	【計画内容		を振り返り、学習り の講義内容を復習	状況を把握するため しておくこと。	のレポートを行い	ます。		G、L			
			第 15	- 【テーマ】 【計画内容	講義のまとめ 】これまでの講義	のまとめを行いま		と。			L			
F	キス	\		リントを使り										
参	考	書	財団法人日本レクリエーション協会編、2006年、『豊かに遊べる仕組みをつくる: レクリエーション・コーディネーかた: レクリエーション・コーディネーター養成テキスト』、財団法人日本レクリエーション協会、493118068X											
-#÷	浩 新	2/#F			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他	ļ		
1	漬評 ★	>+	配	分	50%		30%		20%					
(V)	方	达	補	足			作品							
質問	への;	対応			に説明します。		. ,							
資		格	[健]]レク・イン	/ストラクター_必			<u>.</u>						
て	の	怛	毋但	山配付する	ノリントに講義内	谷を記人し、講義ノ	ートを完成させま ⁻	9 。						

科	<u> 目</u>	名	レ:	クリエーシ	/ョン実技			授業形	態 実技	単位	工数 1	
教	員	名	坂名		道子、安原							
授目	業	の的	い	礎的技術を習 も学習します スピタリティ	習得するとともに す。各種ニュース ィ・トレーニング	ーションの楽しさ。 こ、仲間との協力や ポーツ、野外レクリ などを体験します。	指導法を相互に学 リエーション、コミ	習しながら理解を ュニケーションゲ-	深め、器具·用具の	取り扱	いについ	7
			~=	(1)各種のレク (2)レクリエ-		₹技を体験しその目 D意義を理解できる		きる				
			第 1	【テーマ】授 【計画内容】	業のガイダンス 授業の内容と展		明します。(全教員)				А	_
			第 2 回	【計画内容】 の役割を学習	習します。(粥川道	ン実技を行うにあ		-ションの意義とレ	・クリエーション:	指導者	А	
			3	【計画内容】 【準備学習の	内容】前回の授	的動作とルール、指 業で示した予習課題			(全教員)		E	
			4回	【計画内容】 【準備学習の	ディスクゴルフ 内容】前回の授	ディスクゴルフ の基本的動作とル- 業で示した予習課題			がます。(全教員)		E	
			5	【計画内容】 【準備学習の		基本的動作とルール 業で示した予習課題			ます。(坂谷充) 		E	
			6 回	【計画内容】 【準備学習の	キンボールの基内容】前回の授	ャンホール 本的動作とルール、 業で示した予習課題 ョン1:野外レクリコ	題に取り組むこと。		广。(坂谷充)		E	
			7	【計画内容】	環境教育系ゲー	コン1:57/70/75 ムを体験し指導法 業で示した予習課題	を学びます。(粥川道				_	
			第 8	【テーマ】野 【計画内容】	ー 外レクリエーシ 小集団にわかれ	ョン2:野外レクリュ班ごとに環境教育業で示した予習課題	エーションゲーム作 系ゲームを作成しま				Н	
授計	業	の画	第 9 回	【計画内容】 ます。(粥川道	小集団にわかれ 道子)	ョン3:野外レクリニ 班ごとに環境教育 業で示した予習課	系ゲームを作成し		′ョン運営手順をイ	確認し	Н	
			躬	【計画内容】 評価します。	実際に班ごとで (粥川道子)	ョン4:野外レクリニ 作成した環境教育 業で示した予習課題	系ゲームをもとに	野外レクリエーシ	ョン大会を運営し	八相互	E、F	
			邦	【計画内容】 通じて体感し 【準備学習の	目的を持った集 」ます。(安原政元 内容】アイスブ	レーキングの意義	解きほぐし、人間関 と役割(プリント)を			ームを	Е	
			12 回	【計画内容】 のアプローラ 【準備学習の	導入段階から交 チ方法を考え 内容】体験学習	ンゲーム2:イニシブ 流段階、自己表現段 ます。(安原政志) サイクル(プリント -キングの意義と役	(階までプログラム 、)を事前に学習し	てください。また、゙			E、H	
			第 13 回	【テーマ】コ 【計画内容】 (安原政志) 【準備学習の	ミュニケーショ 様々な集団に対 内容】ホスピタ	ンゲーム3:ホスピ: けしてのコミュニケ リティーとは(プリ 引サイクル(プリン	タリティートレーニ ーションワークを リント)を事前に学	ニング 体感し、指導者の征 習してください。ま			Е、Н	
			14	【計画内容】 (安原政志) 【準備学習の	事前に実習者を 内容】コミュニ	ンゲーム4:コミュニ 決め、内容を計画し ケーションのプロク てホスピタリティ-	実践することによ グラム(プリント)を	り、指導現場での課 を事前に学習してく			F	
			15	【計画内容】	授業の振り返り	実技の効果につい とレクリエーション の授業の内容を振り	ン指導理念の共有を	E図ります。(全教員 とを整理しておくる) こと。		H、L	
<u>F</u>	キス	\ 	プリ	Jントを使用 ⁻	する							
参	考	書	プリ	リントを使用 ⁻	<u> </u>		======================================	/L [] == !==	T =# 45	-	7.00/11	
	績評		配	分	筆記試験	実技試験	課題評価 30%	作品評価	受講態度 50%	-	<mark>その他</mark> 20%	_
0	方	法	補	足			レポート					
質	問への	対応	初回	回授業時に具作	体的に説明しま ⁻	す。 						
資		格				修、レク・コーディネ	マーター_必修					_
そ	の	他	北九	5圏生涯スポー	ーツ研究センター	一の被験講義です。						

科 目 名 野外教育実習 授業形態 実技 単位数 2 教員名 青木 康太朗、佐藤 悦子 学校教育において生きる力を育む教育として野外教育の重要性が再認識されています。しかし、わが国において ね | 野外教育の指導者養成は、充分になされているとはいえません。これに対応して本学科では、野外教育の指導者 養成科目を開設しています。本科目は、これらの科目の中で基礎にあたる実習です。本実習では、野外教育ならび に組織教育キャンプに関する基礎的な理論を学ぶとともに、実際に国立日高青少年自然の家で3泊4日の組織 授業の キャンプを体験し、野外教育への知識と理解を深めます。 目 的 到 (1)現代社会の課題と学校教育における野外教育の役割について理解する。 (2)組織キャンプの形態を理解する。 達 **目**(3)野外生活技術や野外レクリエーション技術を身につける。 標 (4)野外における安全管理、安全教育の重要性を理解する。 授業のガイダンス:授業のねらいと展開方法を説明します 講義1:現代社会の課題と学校教育における野外教育の役割を学びます。 А 第3回 講義2: 学校教育における自然体験活動の現状と課題について学びます。 Α 講義3:組織教育キャンプの形態と学校教育における自然体験活動のあり方を考えます А 第4回 講義4:野外教育実習の事前調査書を基に野外教育における個人情報の保護について学びます。 笙5回 Α 講義5:野外教育実習の要項を基に個人装備の基礎知識とパッキングの基礎技術を学びます。 Α 第6回 第7回 講義6:野外教育実習の要項を基に服装の基礎知識とレイヤードの基礎技術を学びます。 А 第8回 講義7:野外教育における安全管理とファーストエイドについて学びます。 Α 実習1:野外教育実習において野外生活技術(テント設営と安全教育)を体験学習します D 第9回 実習2:野外教育実習において野外生活技術(野外料理、火おこしと安全教育)を体験学習します。 D 第10回 実習3:野外教育実習において野外生活技術(装備管理と安全教育)を体験学習します。 D 笙11回 第12回 実習4:野外教育実習において野外生活技術(ロープワーク)を体験学習します。 D 第13回 実習5:野外教育実習において野外生活技術(食材管理と安全教育)を体験学習します。 D 第14回 実習6:野外教育実習において環境教育(キャンプ場清掃発表)を体験学習します。 \Box 実習7:野外教育実習において野外レクリエーション(登山と安全教育)を体験学習します。 第15回 D 実習8:野外教育実習において野外レクリエーション(アイスブレーキングゲームと安全教育)を体験 第16回 \Box 学習します。 第17回 実習9:野外教育実習において野外レクリエーション(イニシアティブゲームと安全教育)を体験学習 D します 第18回 実習10:野外教育実習において野外レクリエーション(プロジェクト・アドベンチャー①と安全教育) D を体験学習します 第19回 実習11:野外教育実習において野外レクリエーション(プロジェクト・アドベンチャー②と安全教育) D 授業の を体験学習します。 第20回 実習12:野外教育実習において野外レクリエーション(ネイチャーゲーム①と安全教育)を体験学習 D 計 画 実習13:野外教育実習において野外レクリエーション(ネイチャーゲーム②と安全教育)を体験学習 第21回 \Box します。 実習14:野外教育実習において野外レクリエーション(スタンツ)を体験学習します。 \Box 実習15:野外教育実習において野外レクリエーション(クラフト)を体験学習します。 第23回 \Box 実習16:野外教育実習において体験学習法(ふりかえり活動1)を体験学習します。 第24回 L 第25回 実習17:野外教育実習において体験学習法(ふりかえり活動2)を体験学習します。 第26回 実習18:野外教育実習において体験学習法(ふりかえり活動3)を体験学習します。 第27回 実習19:野外教育実習において野外生活技術(テント撤収、装備管理と安全教育)を体験学習します。 \Box 実習20:野外教育実習において体験学習法(ソロ活動)を体験学習します。 第28回 実習21:野外教育実習においてねらいの確認(グループ発表)を体験学習します。さらに野外教育実習 第29回 F、G、L 体験報告書(レポート)作成を通して、野外教育の役割を考えます 第30回 実習22:野外教育実習終了1ヶ月後に(アフターキャンプ)を体験学習し、野外教育の役割を再確認し ます。 【準備学習の内容】 授業計画に沿って該当項目についてテキストを熟読し、理解を深めておくこと。 公益社団法人日本キャンブ協会、2006年、『キャンプ指導者入門』、公益社団法人日本キャンブ協会 テキスト レイチェル・カーソン、1996年、『センス・オブ・ワンダー』、新潮社 参考書 文部科学省、『中学校学習指導要領解説 保健体育編』 文部科学省、『高等学校学習指導要領解説 保健体育編』 筆記試験 実技試験 課題評価 作品評価 受講態度 その他 成績評価 配 50% 分 30% 20% の方法 足 レポート 現地実習での参加態度 初回授業時に具体的に説明をします 質問への対応 授業計画中のパッキングなどの用語については、講義時に適宜説明します。 [ス]中・高1種(保健体育)_必修、レク・インストラクター_必修、レク・コーディネーター_必修、キャンプインストラクター_必修 資 格 キャンプディレクター_必修 「野外教育論」をあわせて履修してください。 その他 教員・指導者を目指し、積極的かつ真摯な態度で受講してください。

科	目	名	野外教育論			授業形	態講義	単位数 2
			坂谷 充			1	1	
授 目	業	の的	ね 5 生きる力を育む教育 国における野外教育 目を開設しています。 基礎的な理論につい 2 (1)現代社会における!	む中で人々の自然回帰の欲すとして学校教育や社会教育にの指導者養成は充分になされ。本講義は、これらの科目の中て学び、生涯学習社会におけ、野外教育の役割について理解導者の役割を具体的に説明で	こおいて、野外教育の れているとはいえませ っで基礎にあたる講義 る野外教育の指導者 解する。	重要性が再認識され せん。これに対応して 後です。講義では、野タ	1てきています。し 本学科では、野外教 外教育ならびに組ん	かし、現状ではわれ 教育の指導者養成和
			第 【テーマ】講義のガイ 【計画内容】講義の紹 日本人の自然観につり	等者の役割を具体的に記切 グタンス、日本人の自然観 引介をし、15回の講義展開を訪 いて学び、自らの野外活動歴 シラバスの内容を熟読してお	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	入します。		A.K
			回【準備学習の内容】野	:野外教育の違い かと野外教育の違いについて! 予外活動と野外教育の違いを		ける野外教育の取り約	且みを考えます。	A
			回【準備学習の内容】野)特徴 『の特徴と展開領域について! 『外教育の特徴を調べておく				A
			4 【計画内容】現代社会	こおける野外教育の役割、環境 ☆における野外教育の役割、環 近したテキストの第1章Ⅰ -	環境教育と冒険教育に			А
			第 【計画内容】野外教育 理解度調査を行いま)現状と課題、ふりかえりと硌 すの現状と今後の課題につい す。 これまでの講義内容にかかる	て学びます。これま			A、L
			第 【テーマ】組織キャン 6 【計画内容】組織キャ		けるキャンプの意義		-	А
			第 【テーマ】組織キャン 7 【計画内容】組織キャ	・プについて② ・ンプの目的、種類、場所等の ほ定したテキストの第2章1-20				А
授計	業	の画	第 【テーマ】組織キャン 8 【計画内容】組織キャ	アプの組織図と指導者の役割アプの組織図、各指導者の役割アプの組織図、各指導者の役割	と割と資質、組織を生	かすポイントを学び	ます。	А
41		I		- - - フーの役割、グループワーク 指定したテキストの理論編第			す。	А
			10 【計画内容】 ワークシ	ーションスキルと体験学習 ルートを使って野外教育や組 指定したテキストの理論編第	織キャンプ指導者の:	コミュニケーション: 読しておくこと。	スキルについて考え	とます。 A、K
			回【準備学習の内容】指	(一の観察と記録の方法につ) (定したテキストの理論編第)		こと。		A
			12 【計画内容】組織キャ 組織キャンプの構想:	ディとプログラムデザイン ンプにおける実際のアクテ から評価までの流れを知り、: 新定したテキストの実技編第:	企画と運営方法につ	いての学びを深めま		A
				ける安全管理 らける危険因子を学び、安全管 指定したテキストの理論編第:				А
			男 【計画内容】野外教育 14 えます。	ける安全管理と安全教育 所指導者に課せられた危険予 所能でしたテキストの理論編第・			び、安全教育につ	A いて考
			第 【テーマ】野外におけ 15 【計画内容】野外にお 全講義の振り返りを	ける安全管理の実際、全講義の いける緊急時の対応について 通して、現代社会における野)振り返りとまとめ 学びます。 外教育の重要性を確	認します。		A、G、L
— テ゠	ー キス	スト		義終了時に示す課題につい /協会、2006年、『キャンプ指導 .ます			4904008006	
参	考	書		6年、『センス·オブ·ワンダー』 部科学省	、新潮社			
			筆記		課題評価	作品評価	 受講態度	その他
	_	栖	配分		30%		50%	20%
り	方	法	補足		レポート		全15回のファイル	理解度確認調査ワークシート
間	への	対応	初回講義時に具体的に説明	<u></u> 月します。	1			<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>
<u>)</u> 資		格	[ス]キャンプインストラク		フター_必修			
ー そ	の	他	講義毎に配付するプリント 定された日時に提出してく 「野外教育実習」を履修する			した資料にコメントで	を加えてファイルし	,ます。ファイルは

科	目	名	雪上活動実習	授業形態	実技 単 (立 数 1
教	員	名	坂谷 充、佐藤 悦子、安原 政志			
授目	業	的	本実習では、冬季に行われる自然体験活動として雪上活動のスキルを習覧では、冬季に行われる自然体験活動として雪上活動のスキルを習慣ででリスクマネジメント等についても講義や実習を通じて学習しまました。 キーやスノーシューを通じた自然観察や冬季レクリエーションゲーム表的な自然体験活動を行います。 到(1)雪上活動の理論が理解できる。 達(2)雪上活動を安全に正しく実践できる	ます。実習の内	内容としては、ネー	イチャース
授計	業		第1回 授業のガイダンス:実習の概要と展開について説明します。第2回 雪上活動の理論1:雪上活動の理論2:レイヤード、雪上活動ので理論2:レイヤード、雪上活動ので理論3:雪崩、行動方法について学習します。第5回 雪上活動の理論4:適切な服装、持ち物について学習します。中します。※実習費:10、000円(食事代、シーツ代、活動費等)第7回 学外実習1:雪遊びを行い、雪上活動の楽しさについて学びます。第10回 学外実習2:理没体験を実施し、雪上活動における安全管理の必要性第9回 学外実習3:スノーシューハイキングを体験し、その活動に必要な知第11回 学外実習6:雪の創作活動(イグルー、雪像、シアター等)を体験し、について学びます。第11回 学外実習6:雪の創作活動(イグルー、雪像、シアター等)を体験し、第13回 学外実習7:夜の森観察を体験し、雪の結晶や森の生き物の生態に第14回 学外実習8:冬季スポーツにちなんだニュースポーツ(室内)を体験ついて学びます。まとめ3実習の振り返り、学習したことのまとめを行います。 【準備学習の内容】 各講義ではそのテーマについて予習し、学外実習に参加するにあたってはと。	こついて学習 交流の家: 3泊 について学れ について学れ はと技術術に ムワの活動に必 その、で学スオ つい、冬季スオ	(4日)について説 がます。 かいて学びます。 かて学びます。 いて学びます。 、要な知識と技術 す。 パーツの楽しさに	
F	キス	\	プリントを使用します			
参	考	書				
成	績評	価	筆記試験 実技試験 課題評価 作品記	平価 受		その他
1	方		配 分 40%		20%	40%
L			補 足 レポート			実習
-	への					
資		格				
そ	の	他	2年次開講の「レクリエーション実技」「野外教育論」「野外教育実習」を履行 学外実習への参加条件:ガイダンス及び雪上活動の理論1~4にすべて出席	修しているこ し、確認テスト	とが望ましい。 ゝに合格した履修	生に限る。

科	目名	3	生》	≣スポ−	-ツ		くポーツ	/)				;	授業形態	実技	単位数1
教	員 名	3	竹田	唯史、	/J\	田史郎	3					•			•
授	業の	.	6	クゴルフを	雪上	で行う「ゴノ	レポッカ(=		『ッカポカ)						スポーツであり、パー 技術や指導法を身にこ
目	的			(2)ゴルポッ	力:積		引用した生	涯スポーツ		理解し、スキー 力」についての基			、初心者を対象	とした指導が	できるようになる。ま
		1	第 1	【テーマ】 : 【計画内容】	ナリエ 各種	ンテーショ	ョン ご授業展開	の方法の説! てくること							A
			弗 2 同	ゴルポッカ 【準備学習の	スキ : かん D内容	ー:スキー ,じき歩行* 】スキー:	技術の基2 Pスイング スキー技術	k的な用語、 技術の習得 所の基本的な	、雪面に合た に用語、技術	ついて学ぶ。 oせた攻略法を 体系について等 oいて理解して	<u> </u>				A E
			第3回	【テーマ】 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー こかん ひ内容	-:理論学習 :スキー ,じき歩行 [*] ,スキー:	2 ゴルポ 技術・技法 Pスイング テキスト?	ッカ:実技 の構造につ 技術の習得 を精読してく	いて理解す 、雪面に合れ 、ること。		学ぶ。				A E
			第 4 回	【テーマ】) 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー : グル D内容	- : 理論学習 - — : スキー - 一プに分か :】スキー :	3 ゴルポ における打 いれ、学生同 テキスト、	ッカ:学内指 指導方法につ 引士でゴルオ プリントを:	i導実習 いて理解し ポッカ指導の 復習してく	ン、これまでの扱 フトレーニング	まり返りを を行う。				A.L E
			第 5 回	【テーマ】 2 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー ジグロ ひ内容	-:スキー理 -ー:スキー /ープに分が 】スキー:	論のふり〕 理論のこれ かれ、学生に テキスト、	図り ゴルオ 1までの学び 引士でゴルオ プリントの!	∜ッカ∶学内: シを振り返り ∜ッカ指導σ 内容を復習	指導実習	を行う。				G.L E
			第6回	【テーマ】 】 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー :大倉 :大倉	: 実技学習 ー: プルー 山ウィン? 】スキー:	1 ゴルポ クボーゲン ターフェス 実技内容	ッカ:学外指 ンの学習。 タ等のイベ を復習してく	i導実習 ント·講習会 、ること。	けてきるように 会において、初心 目できるように	者向けに	指導を行う。	•		E.G D
			第 7 回	【テーマ】 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー 大キ :大倉 の内容	: 実技学習 :ー: プルー :山ウィン? 】スキー:	2 ゴルポ クボーゲン ターフェス 実技内容を	ッカ:学外指 ンの滑り込み タ等のイベ を復習してく	i導実習 シ。 ント・講習会 、ること。	会において、初心	者向けに	指導を行う。			E.G D
授:		2	第 8 回	【テーマ】 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー 大キ こ大倉 ひ内容	: 実技学習 :ー: プルー :山ウィン? 】スキー:	3 ゴルポ クターンの ターフェス 実技内容を	ッカ:学外指 D滑り込み。 タ等のイベ を復習してく	i導実習 ント·講習 <i>会</i> (ること。	月できるように 会において、初心	者向けに	指導を行う。	5		E.G D
計	迪	1	第 9 回	【テーマ】 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー 大キ こ大倉 ひ内容	: 実技学習 :ー: パラレ 油ウィン? 】 スキー:	4 ゴルポ ルターンの ターフェス 実技内容を	ッカ:学外指 D学習。 タ等のイベ を復習してく	i導実習 ント·講習 <i>会</i> (ること。	月できるように 会において、初心	者向けに	指導を行う。	5		E.G D
			第 10 回	【テーマ】 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー 大 大 た た た た た た た た た た た た た た た た た	: 実技学習 :ー: パラレ 油ウィン? 】 スキー:	5 ゴルポ ルターンの ターフェス 実技内容を	ッカ:学外指 D学習。 タ等のイベ を復習してく	i導実習 ント·講習 <i>会</i> (ること。	月 <u>できるように</u> 会において、初心	者向けに	指導を行う。	,		E.G D
		- '	第 11 回	【テーマ】 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー 大 大 た り 内容	:実技学習 :ー:パラレ :山ウィン? :】スキー:	6 ゴルポ ルターンの ターフェス 実技内容	ッカ:学外指 D滑りこみ。 タ等のイベ を復習してく	i導実習 ント·講習会 、ること。	月 <u>できるように</u> 会において、初心	者向けに	指導を行う。			E.G D
		1	第 12	【テーマ】〕 【計画内容】 ゴルポッカ	スキー スキ :大倉	:実技学習 :パラレ :山ウィン?	7 ゴルポ ルターンの ターフェス	ッカ:学外指 D滑り込み。 タ等のイベ	i導実習 ント・講習会	月できるように ≩において、初心	者向けに	指導を行う。			E,G D
		- '	第13回	【テーマ】 2 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー 大 シ カスミ	- :実技学習 ·ー:パラレ 油ウィン? 】スキー:	8 ゴルポルターン/ シーフェス 実技内容を	ッカ:学外指 小回りの学習 タ等のイベ を復習してく	≨導実習 習。 ント・講習会 ごること。	月できるように 会において、初心 月できるように	者向けに	指導を行う。			E.G D
			第 14 同	【テーマ】 】 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー :大倉 D内容	· : 実技学習 · 一: 様々な i山ウィン? i】スキー:	9 ゴルポ 斜面での5 ターフェス 実技内容?	ッカ:学外指 実践滑走。 タ等のイベ を復習してく	i導実習 ント·講習 <i>会</i> 、ること。	またいて、初心 まできるように	者向けに	指導を行う。	•		E.G D
			第 15 回	【テーマ】 【計画内容】 ゴルポッカ 【準備学習(スキー スキー スキー 大倉 ひ内容	: 実技の振 : これま 山ウィン? 】スキー:	り返り での理論、 ターフェス 実技内容を	ゴルポッカ:: 実技の振り: タ等のイベ を復習してく	学外指導実 返りを行う。 ント・講習会 、ること。	習	者向けに	指導を行う。			L.G D
テキ	トスト		A:竹I)10年、	『スキー運							ム』、共同文化社	. 9784877391775	5
参	考書							教程』、スキー 保健体育編』	ジャーナル	~9784789912280					
1	責評価	الے	配		分	A:(試験 30%	A:20%	試験 B:20%	課題評 A:10% B:		作品評 A:40%		受講態度	その他
v)	方 法	- '	補			A:テキスト									
質問/	への対応			ー(竹田)E-N ポッカ(小田											
資	格	<u>\$</u>	[ス]=	中·高1種(保	健体育	育)_必修									
そ	の他	b i	第1回		同才り	リエンテージ	ションのたと	か必ず参加す で実施します							
			-				/								

科	目	名	生	圧スポー	-ツ(テ	ーニス)			授業形	態 実技	単	位 数 1			
教	員	名	黒田	日裕太、	畠山	孝子			-						
授	業	の	らい	スの特性 めながら	を理解 ルール ²	し、基礎技術 や審判法を	の習得とゲームを	皆まで広く親しまれ 楽しむための応用6 うしてそれぞれの指	的、実戦的な技能の	習得を目指します					
目		的	達目	(2)基本技(3)実戦的	術を習行 技能を	理解する。 得する。 習得する。 料法を理解	ける。								
			第 1	【テーマ】 【計画内容	授業の 引援業)ガイダンス (の全体計画		の使用法の学習。(島	引山孝子·黒田裕太)			Е			
			2 回	【計画内容 【準備学習	₹】グリ 習の内容	r】施設·用具	トワーク、ストロー 具の正しい使用法を	クの学習。(畠山孝子 在認しておく。	')			Е			
			3	【計画内容	引フォ			、ロークとボレーの! ておく。	学習。(畠山孝子)			E			
			4	【計画内容	字】 スマ			とレシーブからのフ ておく。	7ォーメーションの	学習。(畠山孝子)		E、H			
			5	□ 【準備学習の内容】前回学習した技術を復習しておく。第 【テーマ】ソフトテニスの試合6 【計画内容】テニスのゲーム(ダブルス)の進め方、公式ルールと審判法の学習。(畠山孝子)											
			6 【計画内容】テニスのゲーム(ダブルス)の進め方、公式ルールと審判法の学習。(畠山孝子) 回 【準備学習の内容】前回学習した技術を復習しておく。 第 【テーマ】ソフトテニスの試合												
			7 【計画内容】団体戦・個人戦の大会形式で試合を行う。(畠山孝子) 回 【準備学習の内容】前回学習した技術を復習しておく。												
 授	業	の	## 「デーマ】ソフトテニスのまとめ												
計		画	9	【計画内容	字】 対人		ネットスポーツをエ	理解し楽しく授業を 全体像を把握してお		∝姿勢を学ぶ。(黒田	日裕太)	Е			
			邦	【計画内容 (黒田裕太	字】ラケ t)		方やショットの種	類(グラウンドスト 全体像を把握してお		、マッシュ)を学習	する。	E			
			11	【計画内容	図 ラケ	、の基本技術 -ットの握り 	方やショットの種	類(サービスおよび 全体像を把握してお	リターン)を学習す sく。	る。(黒田裕太)		Е			
			男 19	具体的な	図】対人 シチュ:	、競技におい エーション:	から練習を展開して	ョットに応じて戦術 (いく。(黒田裕太) 全体像を把握してお		が必要である。本語	義は、	E、H			
			5万	る。試合は	客】シン こおける	/グルスお。 重要な技術	を戦術に落とし込	↑の進め方やルール む。(黒田裕太) 全体像を把握してお		実際に試合を行	ってみ	E、H			
			14		字】習得	した技術お	よび戦術を用い、ラ得してきた技術を		。(黒田裕太)			E、H			
		•	第 15 回	【計画内容 に関わる	図る 情報も	提供している	よび戦術を用い、 . るので、その確認と	テニスの試合を行う 整理を行う。(黒田裕 て技術および戦術の	(太4		チング	E、H			
テ	キス	\	必要	見に応じて	資料を	配付します									
参	考	書	適宜	2指示しま	す										
Ft):	績評	祈			筆	記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他			
ı	順 方		配	分	-			50%		50%					
Ľ	//	14	補	足											
⊢	<u>への</u>	対応	授業	美時に説明	します										
資		格				トレーナー									
そ	の	他					ム、教室での理論の 一の被験講義です。								

教		名	土加	主人ホー	ツ指	學演習(器械運	動)			授	業形態	演習	単位	立 数	2
	員			修平、												
授 ಶ		മ	らい到達目	技の指導(きるよう((1)基本技((2)発展技 ²	こ関す。 こなる_ の技術 を習得	る基本的な <u> というこ</u> 構造を理解 し、その新	な知識を との意義 解し、それ しい技に	得ることが を再認識す Lを実践でき	ねらいであ <u>することも</u> きるようにな 生の仕組みた	る。また 対業の こるととも	解することに、新たな技を管 ならいである。 もに、指導方法 きるようになる	学習するこ の考案がて	とによって	「できた		
			第 1 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	オリエ 】 授業 の内容	ンテーシ 全体の説 シラバ	ョン 明と導 <i>入</i> スを熟読	、。 記しておくご							A、E	
			2	【計画内容	】マッ		おける基		抗構造を理 角	解する。					E	
			3	【計画内容	】マッ		おける基	動) 基本技の技術 見しておく。	桁構造を理 角	なする。					E	
			4	【計画内容	】鉄棒		ける基本		構造を理解す	「る。					Е	
			5	【計画内容	】鉄棒		ける基本) 対の技術構 記しておく。	構造を理解す	「る。					Е	
			6	【計画内容	】教員	採用模擬	試験を通	模擬試験の して基本技 容を理解し	支術の確認を	E行う。					E、N	
			7	【計画内容	】教員	採用模擬	試験を通	模擬試験の して基本打 容を理解し	支術の確認を	ぞ行う。					E、N	
授 ź 計		(1)	第 【テーマ】マット運動 前方倒立回転とびの学習① 【計画内容】前方倒立回転とびに必要な基礎技能の理解とその習得。また少人数のグループで指導方法を検討・実施する。 【準備学習の内容】参考図書を概観しておく。											法を検	E、H	
		_	第 9 回	【テーマ】 【計画内容 討・実施す	マット 『】前方 る。	·運動 前 河倒立回転	方倒立回]転とびの賞	学習② 獲得と、指導	算法の理解	解。また少人数	対のグルー	プで補助方	法を検	E、H	
			第 10	【テーマ】 【計画内容	鉄棒運 】 け上	■動 上が ≟がりの技行	り技の学 術構造の		戋。						Е	
			11	【計画内容	】 少人		一プで椋			_がりの乳	実施方法の検言	₫.			E、H	
			第 12	【テーマ】 【計画内容	技術確	認 よで行っ [*]	てきたマ		り技術確認を	行う。					E、L	
			第 13	【テーマ】 【計画内容	技術確	認 よで行っ [*]	てきた鋭		支術確認を行	う。					E、L	
			第 14	【テーマ】 【計画内容	研究授		施とその)反省。							D.E.	.H
			第 15	【テーマ】 【計画内容	研究授		施とその)反省。							D.E.	.H
テキ	- ス			<u> </u> を配付し		, JH-T/JK									1	
参	_	書	文部	科学省、『	中学校	学習指導勢	要領解説	型動学』、大作 保健体育結 説 保健体育	編』							
成績	青亚	価			筆	記試験	其	技試験	課題	評価	作品評価	5	を講態度		その他	ļ
双順のプ		÷	配	分				50%	20	%			30%			
			補	足		L L										
質問^				講義時に			-									
資		格				<u>*育)_必修</u>		,,,, ,;= :=		1 > - 1 -	.		_ , ,	7/= /: :		
そ(の		てお る場	ります。し 合があり	ノたがっ ます。	て教職履	修者以外		制限する場合		きます。本授業 ます。受講者だ					

科	目名	生》	 厓スポー	 -ツ指導演習(エ	 アロビック)		授業形態	演習	単位	立数	2
-	員名	_	也 はるて								
	業の的	%らい 到達目	要な基本 指導実習 るように (1)見本と (2)エアロ (3)言語的	動作の技術を高め、 を通して視覚的指導	対象者や目的に応 、言語的指導など ラブ、公共施設、学 シク動作を行う。 した指導プログラ り確に用いた指導	じ、安全性を配慮し エアロビックで用! 咬、民間企業などに ウムを作成する。 を行う。	の指導方法と留意点をたプログラムを作成で たプログラムを作成でいられる指導法を的なおいて指導できること	「るための知識 雀に使った指導	を深め を行う	る。され	らに、 でき
		第 1	【テーマ】 【計画内容	授業のガイダンス、 野】エアロビックの選 関の内容】シラバスな	エアロビック総論 重動特性と基礎理!	î 論および指導者とし				В、К	
		2	【計画内容	基本技術の習得(1)	動作を明確に行う;		いて学ぶ。			B、K	
	•	3	【計画内容	基本技術の習得(2)						B、K	
	•	4	【計画内容	基本技術の習得(3)	と検定の課題動作)技術を学ぶ。			B、K	
	•	5	【計画内容	指導方法の習得(1)	的指導とその留意					В、Н	·Κ
		6	【計画内容	指導方法の習得(2) 系】指導者の位置、向 習の内容】テキストを	き、指導の隊形につ		留意点を学ぶ。			В、Н	·Κ
		7	【計画内容	指導プログラムのF F】動きの難易度を表 Bの内容】テキストを	考慮したプログラム		こついて学ぶ。			В、Н	、Κ
	業の	8	【計画内容	指導プログラムのF F】運動強度を考慮し Bの内容】テキストを	_ン たプログラムの[ハて学ぶ。			В、Н	·Κ
計	画	9	【計画内容	指導プログラムのF F】安全性、体力を配 Bの内容】テキストを	慮した対象者に応		内容と指導の留意点に	こついて学ぶ。		В、Н	·Κ
		10	【計画内容	指導プログラムのF F】目的に応じたプロ 関の内容】テキストを	コグラムの内容と	指導の留意点につい と。	て学ぶ。			В、Н	·Κ
	•	第 11 回	【テーマ】 【計画内容 て学ぶ。	指導プログラムの作 引ウォーミングア [・]	作成と集団指導の3 ソプパート、エアロ	実際(1) コビックパートのフ	プログラム作成および	指導の留意点	につい	В、Н	·Κ
		第 12	【テーマ】 【計画内容		「 た成と集団指導の でした。 ではないである。	実際(2) !ウンプログラムの	作成および指導の留意	気点について学	ぶ。	В、Н	K
		第 13	【テーマ】 【計画内容	習の内容】テキスト、 指導プログラムの付	作成と集団指導の フササイズ、ストレ	実際(3) ハッチングプログラ	ムの作成および指導の)留意点を学ぶ	0	В、Н	·Κ
		第 14 回	【テーマ】 【計画内容 めの方法 ²	指導プログラムの作 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	作成と集団指導の 点について理解を	実際(4) 深めるとともに、コ	ニアロビックパートの	指導技術を高の	めるた	В、Н	K
		第 15	【テーマ】 【計画内容	まとめと振り返り	算についてのまとと	めと指導実技の習熟	快度を確認する。			B、K	
テキ	-スト			『の内容』指導プログロビック指導教本』。			(4) \ C C o				
_	オ書			エアロビックダンス.			 \$フィットネス協会				
_	評価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	-	その他	<u> </u>
	方法	配	分		60%	20%		20%			
		補	足		-						
質問^	への対応			具体的に説明します		W T = = 1 × 5 × 5	·				
資	格			実践指導者_必修、健 実践指導者_必修、エ			导貝_必修				
その	の他	教暗 実践	战(保健体育		ことが望ましい。		の課題に対しても積極	返的に取り組む	意欲が	ある学	生の

科	目	名	知的	的障害者の	の心理	₫·生理·	病理				授業形態	態 講	義	単 位	数	2
教	員	名	佐藤	泰 至英、	石塚	誠之										
授目	業	の的	らい到達目	また事例で おいて特別 (1)知的障害 (2)知的障害 (3)知的障害	を通し [*] 別な支持 書児(者 書児(者 書児(者	て、自立及 援を必要。 (f)の障害特別の心理的 (f)の認知材料	な社会参 とする発達 持性につい 的影響にこ 機能の発達	加、教育的 <u>達障害児の</u> いて、基本 ついて、基 産、評価方	知機能の発達的ニーズ、基本の行動特性といいな知識を得いな知識を得いな知識を表本的な知識を表すのな知識を表すのな知識を表すといて、表本的な知識を	x的な支援 支援方法に する。 :得る。 基本的な知	方法につい こついても理	て考察す	る。さら			
			第 1	【テーマ】	知的障 】知的	雪とは何 障害とは	ず ず が は何か∶知的	り障害の[医学的診断力:		こついて理解	する。(石	塚誠之)		ι.K.	, L
			2		】知的	障害の医	学的な発		:らびに知能か を明らかにし			(石塚誠志	<u> </u>	А	ι,Κ.	, L
			3		】知的	障害の疫	愛学・病因に		、基本方法を理 を明らかにし					А	K	, L
			4 回	【準備学習	】発達 の内容	、身体、行 】配付資	៊動につい β料を読み	、疑問点を	的方法を理解 を明らかにし					A	ι.K.	, L
			5		】知能	とその障	害につい	て、基本的	礎 的理解を得る。 を明らかにし					A	. L	
			6		】知能	の評価(1	1)について	て、基本的	カララン カラス カラス カラス カラス かっぱい かいし かいし かいし かいし かいし かいし かいし かいし かいし かい					A	ι、L	
		•	夷	を確認する	】知能 る課題	の評価(2 を実施する	2)について る。(石塚訳	て、基本的 成之)	要]方法を理解す を明らかにし			羽容を振り	J返り、ヨ		.,L	
授計		の画	8	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	】読み	書きの習	習得と支援	について	の発達 「理解する。(佐 を明らかにし	i藤至英) ておくこと	-0			А	ι.K.	, L
			9	【計画内容] TEA	ACCH77	プローチな	らびに応	対するアプロ 5用行動分析の を明らかにし)理論と方流		理解する。	、(佐藤至		K.	, L
			10	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	】神経	経機構につ	いて、知的	り障害と(情 の関連で理解 を明らかにし	を深める。 ておくこと	(佐藤至英) 〔。			А	. L	
			11		】神経	经压達物質	∮について	、知的障害	物質 害との関連で を明らかにし			英)		А	ι、L	
			12		】薬物	療法につ	いて、知的	り障害との	₹ の関連で理解 を明らかにし					А	. L	
			13 回	【準備学習	】自傷 の内容	『行動への 『】配付資)具体的支 資料を読み	援の方法 、疑問点	を考える。(佐 を明らかにし		-0			А	ι、L	
			14 回	【準備学習	】学習 の内容	態度と他 】配付資	とのか と料を読み	かわりに 、疑問点 ^を	こついて、具体 を明らかにし			。(佐藤至	英)	A	. L	
			15		】自立	ならびに	社会参加	について	支援 、具体的支援 を明らかにし			至英)		A	. L	
テ	キス	くト	プリ	ント等を配	付します	-										
参	考	書	田中農夫男・木村進、2009年、『ライフサイクルからよむ障害者の心理と支援』、福村出版													
Ft;	績評	平価			筆記	己試験	実技	試験	課題評価	作。	品評価	受講態	度	そ(の他	
	方		配址	分		60%						40%				
<u> </u>			補	足		・最終						平時				
-		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		講義時に具作		がりします。										
資エ		格他		[教]特支1種 意識を持っ		561-1×2×1-	- 参加オスフ	<u>لــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>								
٦	v)	IG	IH) KS	シルSUBM.G1寸 ノ	< 、/「見个 <u>™</u>	- J1にJ又未に	- グルリ O C	<u> </u>								

科	目	名	肢位	本不自由	者の心理・生理	・病理		授業形	態講義	単台	位数	2			
教	員	名	阿音	ß 達彦、	笹木 美幸										
授目	業	4,	ねらい到	いて学び、 動及び肢(り、通常の な知識を (1)肢体不同	特別支援教育の意意の表示法について 近の表示法について 運動発達のプロセス 身につけることを請 自由や視覚障害の起	義についての考える (学ぶ。さらに、肢体 スや肢体不自由児に i義のねらいとする !因疾患とその特徴	を深めてもらいたい 本不自由や視覚障害 こ有効な心理テスト 。 について理解する	するこれまでの教 、次に、身体各部位 書の定義及びその原 、の方法等を学ぶ。服 。	の名称と位置及で 「因となる様々な	び方向 疾患等	、各関節	で で 知			
			目標	(3)肢体不良 (4)人の発達	達のプロセスを理解	ひの原因とタイプ し、麻痺や損傷に。	及びその生理·病理 よって生じる障害 <i>0</i>	里や支援方法につい)状態について理解							
			1 回	【計画内容 【準備学習	講義のガイダンス 】 授業展開を説明 の内容】シラバス 心身に障害のある	するとともに、肢体 を熟読しておくこと	不自由特別支援学 之。	校の概要について知	コる。(阿部達彦)		A				
			2回	【計画内容 【準備学習	【】肢体不自由者のが の内容】障害のある 障害の分類-ICIDH	処遇と教育について る子どもの処遇のM	て歴史的に考察する				A.K				
			3	【計画内容 【準備学習		らえ方の変遷につい CFの概要について		E比較しながら考察 [・]	する。(阿部達彦)		A.K				
			第 4 回	【計画内容 学ぶ。(阿部 【準備学習	】新学習指導要領(部達彦) の内容】ICFの考え	こ示されたICFの視 上方について復習し		し、これを教育活動	に生かす視点に	ついて					
			5 回	【計画内容 【準備学習	の内容】肢体不自	覚障害の定義と肢体 由を引き起こす起区	団疾患について調△		ついて学ぶ。(阿音	『達彦)	A、K				
			多6回	【計画内容 ぶ。脳性ま		支援学校の在籍児輩 よめるといわれてい	産生徒のうち多数を Nる重複障害(特に	·病弱)について &占める脳性まひの ニ視覚障害と病弱)に							
			第 7	【テーマ】 【計画内容	肢体不自由者に伴う	う疾患 う様々な疾患の生理	里・病理について学	ぶ。(笹木美幸)			A、K				
授	業	σ	8回	【計画内容 障害等にご	ついて学ぶ。(笹木美	合併する病弱者の <u>(</u> 幸)	_{上理・病理について}	生理・病理 学ぶ。脳性まひ児が	あわせ有する視覚	覚認識	A.K				
計		रकर ।	第 9	- 【テーマ】 【計画内容	の内容】病弱の概定 肢体不自由教育に 別肢体不自由児の の内容】発達検査の	おける心理テストの 発達の度合いについ)活用1(発達検査))てアセスメントす	「るための方法につい	いて学ぶ。(阿部達	達彦)	A.K				
		-	回【準備学習の内容】発達検査の概要について調べておくこと。 (テーマ】肢体不自由教育における心理テストの活用2(知能検査) (計画内容】肢体不自由児の学習を促進するために認知の特徴を理解する知能検査の実施方法と評価方法について学ぶ。(阿部達彦) (準備学習の内容】発達検査の概要について調べておくこと。												
		-	第 11	- 【テーマ】 【計画内容	反射・反応の発達	出現したり消失する	る原始反射や反応の)型について学ぶ。(* ておくこと。	笹木美幸) ———		A、K				
			12	【計画内容 解する。(ヤ	T			通常の運動発達を阻	害する要因につい	いて理	A、K				
			13	【計画内容 作法やその		学校における自立流 参考に理解を深め	5動で、身体の動き ます。(阿部達彦)	な安定と身体の動き の学習(訓練)や心理 いておくこと。		 いて、動	A、K				
			月14回	【計画内容 ぶ。(笹木美		アセスメントに欠	かせない身体の動	きや生理に関する	基礎的事項につい	ハて学	A.K				
			第 15 回	【テーマ】 【計画内容 (笹木美幸	各関節の運動及び	技位の表示法 技位の表示法につい	へて学び、肢体不自	由の状態を記述する	方法を理解する	0	A、K				
テ:	キス	\	プリ	ントを配付	する						•				
参	考	書	文部科学省、2018年、『特別支援学校幼稚部教育要領 小学部·中学部学習指導要領』、海文堂出版 文部科学省、2018年、『特別支援学校教育要領·学習指導要領解説 総則編』、開隆堂出版 文部科学省、2018年、『特別支援学校学習指導要領·学習指導要領解説 自立活動編』、開隆堂出版												
EH+4	生和	7.A#			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他	ī			
ı	遺評 士	注	配	分			60%		40%						
<u> </u>	方														
	へのタ	対応	初回	講義時に具	体的な評価や授業の	内容について説明し	ます。								
資		格	[ス]	[教]特支1和	重_必修										
そ	の	他	出席	と課題を重	視します。										

科	目	名	病	弱者の心	理·生理·病理			授業	形態	講義	単	位 数	2
				龍在				1227		H13 320	<u> </u>		
<u>//</u> 授			ねらい	本講義では 理・病理)に と支援など	ま、循環器疾患、腎臓 こついて講義すると どについて概説する	ともに、病弱者への 。	教育的対応、病弱						
目		的	達目	(2)病弱者の (3)病弱者へ (4)病弱者と	の定義及び対象疾患 の基礎的な心理・病理 への教育的対応につ とその家族の障害受	₹·生理について理が いて理解する。	解する。	理解する。					
			第 1 回	【計画内容	授業のガイダンス 】講義内容の紹介、 の内容】テキストを		法などについて説	明します。				A	
			2	【計画内容	病弱者の定義と対象 】病弱者の定義につ の内容】テキストを	ついて理解を深める	とともに、対象疾	患の変遷につい	て概観し	ます。		А	
			3	【計画内容	病弱教育の歴史と就 】病弱教育の歴史を の内容】テキストを	で理解するとともに	、就学手続きや教	育の場について	講義しま	す。		А	
			第 4 回	【計画内容 害、不登校	病弱者の病理と生理 】病弱者の対象とな 、発達障害など)につ の内容】テキストを	こる疾患の種類にて いて講義します。	ついて理解すると	ともに、最近の新	たな疾	患(心身症、	摂食障	A	
			第 5 回	【計画内容	病弱者の心理 】病気による心理的 の内容】テキストを		するとともに、家	族の心理や支援(について	「講義します		А	
			_	【計画内容 【準備学習	循環器疾患の心理・ 】子どもの循環器療 の内容】テキストを	患の病理について予習すること。	理解を深め、心理	的な影響や生理的	が状態に	ついて講義し	ノます。 	А	
			7	【計画内容	悪性新生物の心理・ 】子どもの悪性新生の内容】テキストを	=物の病理について	理解を深め、心理	的な影響や生理的	が状態に	ついて講義し	ノます。	А	
授 計	業		第 8 回	【計画内容 ます。	腎・泌尿器疾患の心 】子どもの腎・泌尿 の内容】テキストを	器疾患の病理につい	ハて理解を深め、心)理的な影響や生	三理的状	態について	講義し	A	
			9	【計画内容	内分泌疾患の心理・ 】子どもの内分泌療 の内容】テキストを	 患の病理について	理解を深め、心理	的な影響や生理的	り状態に	ついて講義し	ノます。	А	
			回	【計画内容 【準備学習	神経系疾患の心理・ 】子どもの神経系療 の内容】テキストを	₹患の病理について €予習すること。	理解を深め、心理	的な影響や生理的	が状態に	ついて講義し	 ノます。	А	
			11	【計画内容	心身症の心理・生理 】子どもの心身症の の内容】テキストを)病理について理解	『を深め、心理的な	影響や生理的状態	態につい	て講義しま	す。	A	
			12	【計画内容	病弱者とその家族の 】病弱者とその家が の内容】テキストを	英の障害受容をはし		夏について講義し	,ます。			A	
			第 13 回	【計画内容 育的対応に	病弱者への教育的対 計 特別支援学校(病 こついて講義します の内容】テキストを	弱)、小·中学校等の。	D特別支援学級、B	完内学級、訪問教	育を中心	〉に、病弱者:	への教	A	
			14	【計画内容	教育·医療·保健·福 】病弱者のための教 の内容】テキストを	女育·医療·保健·福	並の連携と支援を	説明します。				А	
			15	【計画内容	病弱者を取り巻く活 】病弱者を取り巻く の内容】テキストを	(法制度について請	義します。					А	
テニ	トス	くト	小里	予次朗、2011	1年、『病弱児の生理・	病理・心理』、ミネリ	レヴァ書房、978462	23061532					
参	考	書			5年、『病弱・虚弱児の 持別支援学校教育要		金芳堂、978476531	1					
最後	吉河	区化研			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受	き講態度		その他	Ì
成績の			配	分	50%		20%			30%			
v	Ŋ	冮	補	足									
質問	への	対応	初回	副講義時に	具体的に説明します	0							
資		格	[ス][教]特支1	1種_必修								
そ	の	他	講義	 長時には、テ	キストをご持参す	 るようお願いいたし							
		-			<u></u>								

科	目 名	発:		等の心	哩·生理	·病理			授業	形態	講義	単位	立 数 1
教員	員 名	石場	冢 誠之						<u>'</u>				
1	業の	い	生徒の認 理学的な	知機能や 特徴、認知	心理特性 印·行動特	と、生理・ 特性をア	病理につ セスメン	生障害(ADHD)、E いいての理解を深め いトすることから、	かる。発達を規定で 障害特性に応じた。	する諸要	更因がわた	かり、発達	
	的							把握の方法につい [理について理解!		事ができ	ぎる。		
		第 1 回	する。	字】発達[3]	章害の概念	念の変遷	墨、DSM-	IVやアメリカ精神 書等で事前学習を		R)の定	義につい	て理解	A、L
		第 2 回		宮 学習 図	章害の病	理と心理	里·行動·詞	(1) 図知特性等につい 書等で事前学習を					A、L
		第 3 回	【計画内容	字】注意な	风陥多動′	性障害の	の病理と	印特性(目標1) 心理·行動·認知特 書等で事前学習を		解する。			A、L
授	第 (計画内容) 自閉症スペクトラム障害の病理と心理・行動・認知特性等について理解する。 (準備学習の内容) 授業内容について参考書等で事前学習をすること。 (型) (サ 業 の) (アーマ) 言語障害の病理と認知特性(目標1)												A、L
計	画	第 5 回	【計画内容	三語言 【名	章害の病	理と心理	里·行動·詞	1) 窓知特性等につい 書等で事前学習を					A、L
			【計画内容 する。	字】発達[章害のあん	る児童生	上徒の実態	の方法(目標1) 態を把握するため 書等で事前学習を		メント氵	法につい	て理解	A、L
			【計画内容 果の分析	客】発達なついて	章害のあ <i>.</i> 学ぶ。	る児童生	生徒の認知	検査の活用(目標1 ロプロフィールを フィールの特徴に	分析するためのタ				A、L
	【テーマ】発達障害の認知特性に応じた支援方法(目標2) 【計画内容】発達障害の認知特性に応じた支援のあり方について学ぶ。 【準備学習の内容】発達障害児の認知特性に応じた支援のあり方について参考書等で事前学習をすること。												A、K、L
テキ	スト												
参	考書		要に応じて 部科学省、	「特別支援	受校教	育要領・							
成績	評価			筆記		実技	支試験	課題評価	作品評価		講態度	-	その他
	方法	配	分	50'	%			20%		;	30%		
Ľ	,	補	足					授業後の小コメント等					
質問^	の対応	初回	回講義時に	具体的に	二説明しる	ます。							
資	格	[ス][教]特支	71種_必修									
7	の他	資料い。		カルに公開	開します	が、講義	時に携帯	詩などを触るのは	禁止しています。	事前に	各自で確	認・印刷	削して下さ
		∩ 1°											

科	目	名	発	達障害者等	等の教育課程	及び指導法		授業刑	態 講義	単位数 1
教	員	名	瀧泽	睪 聡						
授	業		ねらい	じた教育語	果程の編成や指導	算方法、個別指導計	画立案について	学ぶことが、目的		書の認知特性に応
目			到達目標	(2)発達障害	号の認知特性に対	徒に関する教育語 対応した指導方法:	限程の編成の在り ならびに支援の右	方を学ぶ。 Eり方を学ぶ。		
				【計画内容】 体的に説明	する。	育課程の編成と指 スの内容を熟読す		計画立案につい	て、8回の授業展	用を具 用を具
			男り の	【計画内容】 の編成と教	】自閉症、情緒障 対材研究の在り方	情緒障害の教育課 き書の障害の実態 5を学ぶ。 たプリント等を訪	及び発達の段階を	を踏まえた指導内	容を選択し、教	育課程
				【計画内容】 実際の作成	】自閉症、情緒障 対を通して、学習:	情緒障害の指導方法 き書の特性に応じた 指導案を構想する たプリント等を読	た教育内容と指導 なためのスキルを!		固別の指導計画:	A、J 立案と
授	業	の		【計画内容 究の在り方	を学ぶ。	課程 態及び発達の段階 たプリント等を訪		内容を選択し、教	育課程の編成と	A、J 教材研
計		画		【計画内容】 成を通して	、学習指導案を	方法 性に応じた教育内 構想するためのフ たプリント等を訪	くキルを学ぶ。	ふまえ、個別の指	導計画立案と実	祭の作
			第 6 回	【計画内容】 成と教材研	肝究の在り方を学	性障害の実態及び		まえた指導内容を	と選択し、教育課	A、J 程の編
		•	男 7	【計画内容】 と実際の作	成を通して、学	障害の指導方法 性障害の特性に応 習指導案を構想す たプリント等を訪	⁻ るためのスキル		、個別の指導計	A、J 画立案
			弗	【計画内容】 したさまさ する。	ざまな観点から <i>の</i>)、注意欠陥多動性)知見をふりかえ たプリント等を訪	り、教育実践でい			
テ:	キス	くト	毎	寺間プリン	トを配付します					'
	考	聿	文部	部科学省、20	009年、『特別支援 009年、『特別支援	学校学習指導要行 学校学習指導要行	頃 総則編』、教育は			
成組	漬評	平価 -			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他
1	方	注	配装	分	80%		10%		10%	
毎田	Δ Δ	_	補如	足回議議時/こ	 具体的に説明しる	<u></u>				
資	/ \(V)		_	□講義時に』 .][教]特支1		<i>x</i> 9 。				
-	の	他	L^	」「*X」1寸又「	(主_北) 汐					
	٧)	יטו								

科	目	名	中沿	 高年スポ	 ーツ論			授業形	態	講義	単1	立数 2
-	員		上日	知行								
授目	業	44	ねらい 到達日	に老いる」 健康づく 義は、健康 (1)中高年((2)健康づく	ための方法を計 	画し提案を行える 施策を把握し、さら なるために必要な いて理解できる。	ることが中高年層 らに身体的な特徴 な知識や技術の一 や施策が理解でき	聲であり、個々人の への運動指導者と や健康管理につい 部を習得すること €る。	して望 て知識	まれる。 ⁻ を有する	その為	には国内の
			第 1	【テーマ】 【計画内容	講義ガイダンス 】講義の紹介を		開を説明します。					А
			第 2	- 【テーマ】 【計画内容		え方やその推進、	実践への方策につけるという。					А
			那り	【計画内容 学びます。	_		および体力の低下	、介護予防のために 組むこと。	こ必要な	『運動に	ついて	A、H
			4	【計画内容		いてのまとめと扱	最り返りを行いま 夏習しておくこと。					A、H、L
			5 回	【計画内容 【準備学習	の内容】配付す	動指針と身体活動 るプリントに示す	加基準策定の経緯 ナ予習課題に取り	について学びます 組むこと。	0			A、H
			6	【計画内容		動指針と身体活動	加基準の具体的な ナ予習課題に取り	指針や基準につい 組むこと。	て学び	ます。		A、H
			7	【計画内容		シンドロームの概	概念とその解消の け予習課題に取り	ための運動の用量 組むこと。	につい	て学びま	す。	A、H
授計		の 画) 第 【テーマ】身体活動指針と身体活動基準・メタボリックシンドロームについての振り返り A (計画内容) 身体活動指針と身体活動基準、メタボリックシンドロームについてのまとめと振り返り								A、H、L	
			9	【計画内容		の理論について覚	がます。 け予習課題に取り	 組むこと。				A、H
			第 10	【テーマ】 【計画内容	運動行動変容(2 2) 運動行動変容) の実際と効果につ						A、H
			第 11	【テーマ】 【計画内容	運動行動変容(3 】運動行動変容) の実際と効果につ	ついて演習を行い ナ予習課題に取り	ます。				A.B.H
			第 12	- 【テーマ】 【計画内容	- 運動行動変容に :】運動行動変容	ついての振り返り についてのまとぬ		います。				A、H、L
			13	【計画内容			Jの施策について! 予習課題に取り					A、H
			14	【計画内容	】中高年者に対		ブラム コグラムの作成に ナ予習課題に取り					A、B、H
			15	【計画内容		り返りと期末課題	夏について発表し 夏習しておくこと					A、H、L
テ	トス	\	プリ	リントを使	用します							
参	考	書	『健	康運動指導	算士テキスト』			,		H AV		
成組	責評	価	#7		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価		「10/	'	その他
1	方		配補	分足	45%		20%		3:	5%		
質問	^ W ₁	が応			具体的に説明し	 すす						
資		格	_		具体的に説明し <u>:</u> 指導士_必修	о У о						
-						 は、必ず履修して	ください。					
	-,	יטו	ı Æ	<i>3</i> /1 /ペピノリ /火 日	ココピック グロー	O(へ	1/200.0					

科	目	名	テ-	ーピング	演習			授業形態	態 演習	単1	立数	2
教	員	名	木田	日貴英				•				
授目	業	の 的・	らい到	つである。 る。授業で た、マッサ 式で学ぶ。 (1)体表解剖	これらの実践におい は、体表上から触れ ージとテーピング	いては、解剖学や生 ることが可能な筋 去の理論的背景や	E理学、運動学の知 なとランドマークを 禁忌を解説し、それ	リテーション、コンテ 識を基盤に運動器疾 E触診しながら機能能 ぞれの代表的な手技	患の知識を有る 解剖学における	すること 知識を	が重要 確認する	ミとな る。ま
			標	(3)テーピン	ングの目的、適応、禁	忌について理解も					_	
				【計画内容	オリエンテーション 】授業の紹介をし、 の内容】シラバスの	15回の授業展開を					А	
			2 回	【計画内容	知識の確認 】テーピングに必 の内容】テーピンク			いて復習をしておく る	こと 。		A.B.	\H
			第 3 回		】テーピングに必要			ヽて復習をしておく る	こと。		A.B.	、Η
		-	第 4 回	【計画内容 【準備学習	テーピング概論 】テーピングの目的 の内容】「コンディ テーピングに関する	ショニングの方法	まと実際 傷害予例	方を目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	·Η
		-	第 5 回	【計画内容 【準備学習	テーピングの方法 】テーピングの理詞 の内容】「コンディ テーピングに関する	輪および方法につい ショニングの方法	まと実際 傷害予N	す。 坊を目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	·Η
			第6回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	テーピングの方法。 】テーピングの理認	と実際2 倫および方法につい ショニングの方法	いて学び、実践しま よと実際 傷害予履	す。 5を目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	,H
		-	第 7 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	テーピングの方法 る 】テーピングの理	と実際3 倫および方法につい ショニングの方法	ハて学び、実践しま よと実際 傷害予防	す。 方を目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	,H
授:	業	の	第8回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	テーピングの方法。 】テーピングの理	と実際4 倫および方法につい ショニングの方法	ハて学び、実践しま よと実際 傷害予防	す。 すを目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	,H
計		画.	第 9 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	テーピングの方法 る 】テーピングの理	と実際5 倫および方法につい ショニングの方法	ハて学び、実践しま よと実際	す。 すを目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	,H
		-	第 10	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	テーピングの方法 る 】テーピングの理	と実際6 倫および方法につい ショニングの方法	いて学び、実践しま よと実際	す。 方を目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	,H
				【テーマ】 【計画内容 【準備学習	テーピングの方法。 】テーピングの理語	と実際7 倫および方法につい ショニングの方法	いて学び、実践しま よと実際 傷害予防	す。 方を目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	,H
		-	第 12 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	テーピングの方法 る 】テーピングの理語	と実際8 倫および方法につい ショニングの方法	ハて学び、実践しま よと実際 傷害予防	す。 方を目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	,H
			第 13 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	テーピングの方法。 】テーピングの理語	と実際9 倫および方法につい ショニングの方法	いて学び、実践しま よと実際 傷害予阪	す。 すを目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	,H
			第 14 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	テーピングの方法。 】テーピングの理語	と実際10 倫および方法につい ショニングの方法	ハて学び、実践しま よと実際 傷害予防	す。 坊を目的としたコン:	ディショニング	の方法	A.B.	,H
			15	【計画内容	まとめと振り返り 】授業を振り返り、 の内容】前回までの						L	
テキ	トス	\		長時に説明								
参	考		目ラ	キスト6	予防とコンディシ	ョニング』、公益財	団法人日本スポー	編集班、2016年、『公認 ソ協会 み解く機能解剖と手				
成績	吉河			22 HH/M	筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他	
の	_	:+	配	分		60%			40%			
			補	足		-						
質問/	<u>への</u>	_		_	具体的に説明します							
<u>資</u>					イックトレーナー_							
		他	希 罗 立		学系の科目を履修済	ァッ・ブナファレぶさ	H 1 1 1 1					

科	目	名	ス	ポーツ解	 解剖学			授業形	態	講義	単(立数	2
教	員	名	吉田	日真									
授目	業	の的	ねらい	スポーツ る。さらに 等を題材 (1)各部位	外傷・障害の理解に こ、スポーツパフォ・ として取り上げ、そ の運動時に関与す	んだ知識を基盤に、 心要不可欠な関節: ーマンスにおける代 れぞれのパフォー、 る骨、筋、関節、靭帯、 ーマンスを運動学的	運動時に作用する 表的な動作であるマンスを運動学的(神経支配を同定で	筋や支配神経およ ランニング、ジャン 側面から専門用語を きる。	び関節 /プ·着 用いて	構造につい 地、スロー	てより イング、	理解を 没 キック動	架め 助作
			第 1 回	【テーマ】 【計画内容 スリート 【準備学習	オリエンテーショ	ロン、総論 ル、15回の講義展開を チェックのための評 くの内容を熟読しても	を説明します。また 価において、必須と おくこと。	、スポーツパフォー	-マンフ			А	
			2 回	【計画内容 【準備学習	§】姿勢・身体アラ [。] 冒の内容】テキスト	メントの評価におけ イメントの評価にお 「体表・触診解剖学」	ける解剖学的指標 を読んでおくこと	0	,			A、K	
			弗 3 回	【計画内容 運動学に 【準備学習	F】 股関節周辺にま ついて学びます。 冒の内容】テキスト	るよび動作観察と分析 なける、骨、靭帯、筋の 、「体表・触診解剖学」 なよび動作観察と分析)触診技術および動 を読んでおくこと	動作観察と分析に必 。	必要な材	幾能解剖学為	および	A.K	
			4 同	【計画内容 運動学に	序】膝関節周辺にま ついて学びます。	うない動下既祭とかれ うける、骨、靭帯、筋の 、「体表・触診解剖学」)触診技術および重	動作観察と分析に必	必要な権	幾能解剖学為	および	A	
			第5回	【テーマ】 【計画内容 運動学に	下肢の触診技術は 別 足関節周辺によ ついて学びます。	いよび動作観察と分れ いける、骨、靭帯、筋の 「体表・触診解剖学」	所に必要な機能解語)触診技術および動	刊学 助作観察と分析に必	必要な材	幾能解剖学為	および	A、K	
			第6回	【テーマ】 【計画内容 について!	体幹の触診技術よ	るよび動作観察と分れ 骨、靭帯、筋の触診技 「体表・触診解剖学」	所に必要な機能解語 技術および動作観察	刊学 察と分析に必要な機	幾能解音	別学および資	軍動学	A、K	
	業	o o	第7回	【テーマ】 【計画内容 運動学に	上肢の触診技術よ 引属関節周辺によ ついて学びます。	および動作観察と分れ おける、骨、靭帯、筋の 「体表・触診解剖学」	所に必要な機能解語)触診技術および動	刊学 助作観察と分析に必	必要な材	幾能解剖学為	および	A、K	
計		画	8 8	【計画内容 運動学に	F】肘関節周辺にま ついて学びます。	および動作観察と分析 おける、骨、靭帯、筋の 「体表・触診解剖学」)触診技術および重	動作観察と分析に必	必要な材	幾能解剖学為	および	A、K	
			罗回	【計画内容 運動学に	F】手関節周辺にま ついて学びます。	るよび動作観察と分析 るける、骨、靭帯、筋の 、「体表・触診解剖学」)触診技術および動	動作観察と分析に必	必要な材	幾能解剖学為	および	A、K	
			第 10 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	ウエイトトレーニ	ング指導に必要な道 -ニング指導に必要な リントに示す予習課題	運動器の構造と機能な運動器の構造と構 な運動器の構造と構 題に取り組むこと。	_能 機能について学びま	す。			A.K	
			11 回	【計画内容 【準備学習	腎】歩行動作の観察 習の内容】配付プリ	分析に必要な運動器 8・分析に必要な運動 リントに示す予習課題)器の構造と機能に 題に取り組むこと。					A、K	
			12 回	【計画内容 【準備学習	腎】走動作の観察∵ 胃の内容】配付プリ	析に必要な運動器の分析に必要な運動器リントに示す予習課題	の構造と機能につ 題に取り組むこと。					A.K	
			13	【計画内容 【準備学習	F】跳躍動作の観察 Bの内容】配付プリ	分析に必要な運動器 ・分析に必要な運動 リントに示す予習課 析に必要な運動器の	活の構造と機能に 題に取り組むこと。					A.K	
			14 回	【計画内容 【準備学習	引 投動作の観察・	分析に必要な運動器リントに示す予習課題	の構造と機能につ					L	
			15			を振り返り、本科目 第14回までの講義内		- , -	<u>こ</u> と。				
F:	キス	八人	細日	多穂監修	、2015年、『運動器系	系解剖学テキスト』、i	南江堂、9784524262	2038					
参	考	書	978 林典	426326581 è雄、2012 ^全	9 軍、『運動療法のた&	嶋田智明(監訳)、20 めの機能解剖学的触 めの機能解剖学的触	診技術 下肢·体幹	改訂第2版』、株式会	会社メミ	ジカルビュ-	-、9784	75831137	
成績	漬評	平価	#7		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受	講態度		その他	
	方		<u>配</u> 補	<u>分</u> 足			40%			60%	-		
質問	への	対応				<u> </u> 肝究室にて対応しま [.]	<u> </u>	l					
資		格	_		イックトレーナー								
-	の	他				- 夏修済みであること: 、口頭試問による質		等を通して行います	۲.				
_								<u> </u>					

科	目	名	臨	ドスポーツ医学	授業形態	講義	単位	数	2
教	員	名	小島	昌規、加谷 光規、廣瀬 聰明、渡邉 耕太					
授目	業	44	はらい 到達日	本講義では、実際のフィールドで発生頻度の高いスポーツ外傷・障害を中心について解説をする。また実際の診断は医師が行うが、フィールドではアスもあることから、スポーツ外傷・障害発生時の状況を判断し適切な報告やな加えながらアスレティックトレーナーが習得すべき技能について解説する(1)上肢・下肢・体幹のスポーツ外傷・障害についての病態、発生機転、診断方法(2)上肢・下肢・体幹のスポーツ外傷・障害に対する徒手的検査を実践できる。(3)整形外科的メディカルチェックの方法を習得できる。	レティック l l応を行うた ·	、レーナーが一. めに、徒手的検	人で活 査など)	動する 適宜実	場面 対を
			第 1	【テーマ】オリエンテーション 【計画内容】講義の紹介をし、15回の講義展開を説明します。(加谷光規) 【準備学習の内容】シラバスの内容を熟読しておくこと。				А	
			2	【テーマ】スポーツ整形外科的メディカルチェック 【計画内容】スポーツ整形外科的メディカルチェックで実施される項目につ 【準備学習の内容】テキスト「スポーツ整形外科的メディカルチェック」を記				A、B	
			第 3 回	【テーマ】頸部・腰・背部・骨盤・股関節のスポーツ外傷・障害 【計画内容】頸部・腰・背部・骨盤・股関節のスポーツ外傷・障害についての記学びます。(加谷光規) 【準備学習の内容】テキスト「体幹のスポーツ外傷・障害1. 頚部」 「体幹のご盤・股関節」を読んでおくこと。			査を	A、B	
			4	【テーマ】ケースカンファレンス1 【計画内容】第1-4回までに学んだ内容を題材に、グループワークを行います 【準備学習の内容】テキスト「体幹のスポーツ外傷・障害2. 腰・背部・骨盤」を				A.B.	.Н
			5	【テーマ】足・足関節のスポーツ外傷・障害 【計画内容】足・足関節のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、役 【準備学習の内容】テキスト「下肢のスポーツ外傷・障害4.足・足関節」を読ん		, - ,		A、B	
			6	【テーマ】重篤な外傷(頭部、胸部、脊柱) 【計画内容】重篤な外傷(頭部、胸部、脊柱)についての診断方法、画像診断、徒 【準備学習の内容】テキスト「重篤な外傷」を読んでおくこと。	手的検査を	学びます。(小畠		A、B	
坶	業	の	7	【テーマ】 その他の外傷 【計画内容】 その他の外傷についての診断方法、画像診断、徒手的検査を学び 【準備学習の内容】 テキスト「その他の外傷、年齢・性別による特徴」を読んで		昌規)		A、B	
計	*	画	8	【テーマ】ケースカンファレンス2 【計画内容】第5-8回までに学んだ内容を題材に、グループワークを行います 【準備学習の内容】前回までの講義内容をよく復習しておくこと。	。(小畠昌規))		A.B.	.Н
			9	【テーマ】肩部のスポーツ外傷・障害 【計画内容】肩部のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒手 【準備学習の内容】テキスト「上肢のスポーツ外傷・障害1. 肩部」を読んでお		「ます。(廣瀬聰明		A、B	
			10回	【テーマ】肘部のスポーツ外傷・障害 【計画内容】肘部のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒手 【準備学習の内容】 テキスト「上肢のスポーツ外傷・障害2. 肘関節」を読んで		「ます。(廣瀬聰明		A、B	
			11 回	【テーマ】手・手指のスポーツ外傷・障害 【計画内容】手・手指のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒 【準備学習の内容】テキスト「上肢のスポーツ外傷・障害3. 手・手指」を読んて		学びます。(廣瀬	聰明)	A.B	
			12 回	【テーマ】大腿部のスポーツ外傷・障害 【計画内容】大腿部のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒 【準備学習の内容】テキスト「下肢のスポーツ外傷・障害1. 大腿部」を読んで		がます。(渡邉碁	#太)	A.B	
			13 回	【テーマ】膝関節のスポーツ外傷・障害 【計画内容】膝関節のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒 【準備学習の内容】テキスト「下肢のスポーツ外傷・障害2.膝関節」を読んで		ひます。(渡邉碁	#太)	A.B	
			14 回	【テーマ】下腿部のスポーツ外傷・障害 【計画内容】下腿部のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒 【準備学習の内容】テキスト「下肢のスポーツ外傷・障害3. 下腿部」を読んで		がます。(渡邉碁	#太)	A.B	
			15 回	【テーマ】まとめと振り返り 【計画内容】講義内容を振り返り、本科目の到達度を確認します。(渡邉耕太 【準備学習の内容】前回までの講義内容をよく復習しておくこと。				L	-05/1
テ:	キス	くト		:スポーツ協会公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト編集班、20 :キスト3 スポーツ外傷:障害の基礎知識』、公益財団法人日本スポーツ協会		マスレティック	トレー	ナー専	門科
参	考	書		スポーツ協会指導者育成専門委員会アスレティックトレーナー部会、2011年 (公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト ワークブック)』、文光	堂、97848306	51700			
成績	績評	陌	#7		評価	受講態度	7	その他	
の	方	法	祖補	<u>分</u> 30%30% 足		40%			
質問	<u>への</u>	対応		講義時に具体的に説明します。			<u>I</u>		
資		格		アスレティックトレーナー_必修					
7	の	册	「ス						
	•/	יטו	第16	回に最終評価として筆記試験を実施します。					

科	目	名	ス	ポーツタ	·傷·	障害の評価	西理論		授業形	態 講義	単	位 数	2
教	員	名	吉田	田真、記	吉田	昌弘							
授目	業	の的	はらい	法や技法を 能評価に必 の立案につ	を習得 必要な ついて	する必要がある 検査測定、機能 解説し、各種検	る。本科目では、アスレ 評価に基づくアスレ 査測定の方法につい	ッティックトレーナ- ティックリハビリテ ての目的、意義および	践されるため、その実 ーによる評価の目的、意 ーションおよびコンラ び役割について学習す	(義および役割、機 (イショニングの)	能評価の	0プロセ	ス、機
Ľ							の観察·分析に関する の目的·方法·意義·役						
			第 1 回	【計画内容 (吉田真)	講				ーナーによる評価の概	論について学びま	す。	А	
			第2回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	アス 】ア: の内:	レティックトレ スレティックト	ーナーによる評価の レーナーによる評価 アスレティックトレー	概要 の目的、意義および行	殳割について学びます。 -アスレティックトレ-		の目的、	A.K	
			第3	【テーマ】 グラムの3 【計画内容 いて学び3 【準備学習	外傷 Z案 】外は ます。 の内:	·障害を有する場 傷·障害を有する (吉田真) 容】テキスト「フ	場合のアスレティック る場合のアスレティッ	・クリハビリテーシ: -ナーに必要な評価-	ンおよびコンディショ ョンおよびコンディシ 機能評価に基づくアス 5んでおくこと。	ョニングの目的、ラ	意義につ		
			第4日	【テーマ】 ログラムの 【計画内容 ついて学び 【準備学習	外傷 D立案 】外がます の内:	·障害を有しない と 傷·障害を有しな 。(吉田真) 容】テキスト「フ	い場合のアスレティッ ない場合のアスレティ	・クリハビリテーシ: ´ックリハビリテーゔ -ナーに必要な評価-	ョンおよびコンディシ ションおよびコンディ 機能評価に基づくアフ	ショニングの目的	、意義に		
			5回	【計画内容 【準備学習 察、計測の	】姿 の内 目的	勢・身体アライン 容】テキスト「フ と意義およびそ	Pスレティックトレー の計測方法」を読んて	、計測の目的と意義に -ナーに必要な検査》 なくこと。	こついて学びます。(吉 則定の方法-姿勢・身体		萎縮の観		
			8 6	【計画内容 【準備学習	】関i の内i	節弛緩性検査·阝	アスレティックトレー	イトネス検査の目的	意義 と意義について学びま 則定の方法-関節弛緩性		測定、筋	A.K	
授	業	の =	第 7 回	【計画内容	】徒 の内:		的と意義について学		則定の方法-徒手筋力村	 査の目的と意義	」を読ん	A.K	
計		曲	8	【計画内容 【準備学習	】関i の内i	節可動域測定·衍	手筋力検査の方法 走手筋力検査の方法に アスレティックトレー		吉田真) 則定の方法-関節可動均	 ば測定目的と意義。	およびそ	A.K	
			9	【計画内容 【準備学習	】機	器を用いた筋力 容】テキスト「フ		の検査測定の目的と -ナーに必要な検査》	:意義について学びます 則定の方法-機器を用い		・筋持久	A.K	
			10回	【計画内容 【準備学習 およびその	】全: の内:)具体	身持久力の検査 容】テキストア ፯的手法と測定排	スレティックトレー 皆標」を読んでおくこ	ナーに必要な検査測	法について学びます。 定の方法-全身持久力		的と意義	A.K	
			11	【計画内容 【準備学習	】敏 の内	捷性·協調性検査			吉田昌弘) 則定の方法-敏捷性・協	調性検査測定の	目的と意	A.K	
			12	【計画内容 【準備学習	】身 の内:		定の目的と意義につ アスレティックトレー		昌弘) 定の方法-身体組成の)検査測定の目的の	と意義お	A.K	
			第 13 回	【計画内容 【準備学習	】 一! の内:		の検査項目とその目 Pスレティックトレー		びます。(吉田昌弘) 則定の方法-一般的な体	本力測定の検査項[目とその	A.K	
			14 回	【計画内容 【準備学習	】ス: の内:	ポーツ外傷・障害	る評価計画の立案 書の病態や競技特性を 講義内容を復習する		をグループワークによ	り立案する。(吉田	昌弘)	Н	
			15	【計画内容	Ĩ Ź:	れまでの講義内	容を振り返り、本科目 4回までの講義内容に						
テ:	キス	۲١	Cha	ad Starke	y、20	12年、『整形外科	・スポーツ傷害診察/	ヽンドブツク』、ナッフ	プ、9784905168133				
参	考	書	検 Heli 社、S 日本	è査・測定と en J. Hisl 9784763900 スポーツ技	評価。 op, [388 協会指	』、公益財団法人 Dale Avers, Ma S導者育成専門委	.日本スポーツ協会 arybeth Brown(著))、津山直一·中村耕 <u>-</u>	2016年、『公認アスレラ 三(翻訳)、2014年、『新・2 011年、『検査・測定と評	徒手筋力検査法	第9版』、	協同医書	島出版
計算		平価				筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他]
ı	方		配姓	分		60%				40%			
			補	足	(n	EBB₩/~OFOT##	のにエカウィーマナ						
資	* \V)	対応格				育帯に953研究 フトレーナー 必	室・925研究室にて対 .修	いしより。					
	<u></u>	他					*1© !学」「運動生理学」を.	履修していることが					
٦	v)	IG	1 251	wcn+q'J-f-J	1 75% 月1	シのサロッナ」 土珪	テ」「定制工坯子」で、	1々1シレ(いつここか	土の ひい'。				

171 —	3 名	スス	ピーツ外	傷・障害の評価			授業形態	演習	単位	立数	2
教員	1 名	綿谷					•				
授 第 目		ねらい 到達目標	的な検査: の目標設定 ンディショ (1)スポーツ (2)機能評価 案ができ (3)競技特男	測定と評価を行い さとプログラム立第 1ニングトレーニン /外傷・障害に対す 近に基づいた問題点 る。 慢性の分析に基づき	、機能評価に基づいる。機能評価に基づいるを行うことを目的シークのプログラム立る基本的な検査・決定を抽出し競技復帰	、た問題点を抽出し りとする。また、競技 工案を行う。 別定と評価ができる 別に向けたアスレテ	に、スポーツ外傷・障 競技復帰に向けたアニ 特異性の分析に基づ 。 ・イックリハビリテー: イショニングトレーニ	スレティック いきフィジカルテ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	リハビリーストで 	テーシ の評価 ログラ	/ョン 5とコ
		第9	【計画内容】 【準備学習の 【テーマ】 【計画内容】	の内容】シラバス スポーツ外傷・障害 問診により既往	介し、展開方法につの内容を熟読して の内容を熟読して 言の調査1 歴・現病歴・競技力!	おくこと。 句上における課題と	ご目標などを収集しま			A、B	
		9 第3回	でおくこと 【テーマ】 【計画内容】 案します。 【準備学習(え。 スポーツ外傷·障害 問診により既往 の内容】『検査·測	号の調査2 歴・現病歴・競技力	向上における課題	トレーナーに必要な評 と目標などを収集し、 トレーナーに必要な評	機能評価の計	画を立	A、B	
		第 4	計画内容	検査測定と評価1 】形態計測を実施	します。測定方法と の方法を予復習し		ついて、グループワー	クを行います。		A.B.	,H
		5 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】可動域測	施します。測定方法 定の方法を予復習		について、グループワ	一クを行います	f .	A.B.	
		6 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】筋力検査	します。測定方法と の方法を予復習し		ついて、グループワー	クを行います。		A.B.	
1 AU	4 6	7 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】フィール		定方法とフィードル 予復習しておくこと	ヾックについて、グルー こ。	-プワークを行い	います。	A.B.	
授 業 計	画	8	【計画内容】 【準備学習(·		定方法とフィード/ 予復習しておくこと	ヾックについて、グルー ニ。	-プワークを行い	います。	A.B.	
		男 9	【計画内容】 クを行いま	】スポーツ動作に す。		実施します。評価な	方法とアセスメントに 習しておくこと。	こついてグルー	プワー	A.D.	νП
		月10日	【計画内容】 クを行いま	す。		実施します。評価に 評価の方法を予復	方法とアセスメントに 関しておくこと。	こついてグルー	プワー	A、B	
		第 11 回	【テーマ】? 【計画内容】 ントについ	結果の統合解釈お 検査・測定・評価 てグループワーク	よび問題点の抽出 における結果の統 7を行います。		点の抽出を行います。	評価方法とア	セスメ	A、B	
		12	計画内容	アスレティック	リハビリテーショ		グラムの立案 ログラムを立案します Eとプログラムを事前		くこと。	A、B	
		13 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】プレゼン	ラムについてカン テーション資料を	ファレスを行いま? 準備すること。	.			F、H	
		14 回	計画内容	の内容】プレゼン		ファレスを行います 準備すること。	† .			F、H L	
		15 回	【計画内容】 【準備学習(これまでの内容 の内容】授業で使	に関して総括を行 用した資料を見直	しておくこと。				_	
テキ	スト						、ナップ、978490516810				_
参考	書	目テ Hel	・キスト5 en J. Hisl	検査・測定と評価』 op、2014年、『新・領	、公益財団法人日2 注手筋力検査法 第	トスポーツ協会 9版』、協同医書出版	編集班、2016年、『公認? 反社、9784763900388 ペーツ理学療法プラク				
成績	亚布			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	-	その他	î
双限のプ		配	分	20%	60%			20%			
• <i>)</i>).	<i>J</i> /A	補	足								
質問へ	の対応	随時	対応します	J							
	格	[ス]	アスレティ	ィックトレーナー	必修						
資	11日		7710								

科	目	名	ア	スレティ	ックリハビリラ	テーション理論		授業形	態 講義	単位	立数	2
教	員	名	吉田	日 昌弘				-				
授目	業		はらい 到達目	や中高年が ティック! とを目的と (1)アスレラ (2)アスレラ (3)運動療法	が行う健康維持のた リハビリテーション こする。 ティックリハビリティックリハビリティックリハビリテまについて理解でき	とめの運動療法も含 クの考え方を学び、) ーションの過程と ーションに必要な (る。	めた広い意味での 運動療法や物理療 内容を理解できる	のみならず、幅広くレンスポーツ復帰を目的法と補装具の使用に にないでは い。 「とリスク管理につい	とする。そこで 関する基礎的な	本科目-	では、ア	スレ
			第 1	【テーマ】 【計画内容	まおよび補装具につ オリエンテーション 】講義の紹介をし、 の内容】シラバス(ン .15回の講義展開を					А	
			男 2	【計画内容 【準備学習	アスレティックリ/ 】アスレティック「 の内容】テキスト 既要」を読んでおくる	リハビリテーション 「アスレティックリ	ノの定義と概要に1	ついて学びます。 ンの定義」と「アスレ:	ティックリハビ		A、K	
			3	【計画内容	機能評価の考え方。 】機能評価の考えた の内容】テキスト[方とリスク管理の基	を 基礎知識について	デジョン ディック ディスティ ディス ディスティ ディスティ ディス ディス ディス ディス ディス ディス ディス ディス ディス ディ	おくこと。		A、K	
			4	【計画内容		リハビリテーション	ノにおけるエクサ ⁺	イズの目的 サイズの目的についる vにおけるエクササイ		えんでお	A.K	
		•	5	【計画内容	筋力回復、筋力増強 】筋力回復、筋力増 の内容】テキスト[強エクササイズの	基礎知識について	「学びます。 基礎知識」を読んでお	くこと。		A、K	
			多 6 回	【計画内容	】関節可動域回復· の内容】テキスト[拡大エクササイズ	および神経筋協調性	·向上エクササイズ 性回復·向上エクササ· 」、「神経筋協調性回復			A、K	
授	業	V	男 7 回	【計画内容 【準備学習 ズ」を読ん	】全身持久力回復・ の内容】テキスト でおくこと。	向上エクササイズ	、身体組成の管理は	用いるエクササイズ に用いるエクササイス (」と「身体組成の管理			A、K	
計	業の画	8	【計画内容	グループワーク1 】講義前半で学んた の内容】講義前半**						F.H.	, 1	
			9	【計画内容		防のためのスポー	ツ動作エクササイ	、 ´ズについて学びます ソ動作エクササイズ」		こと。	A、K	
		•	10	【計画内容	物理療法学概論 】物理療法学の概6 の内容】テキスト[,			A、K	
			11 回	【計画内容 【準備学習	温熱療法、寒冷療法 】温熱療法と寒冷! の内容】テキスト[療法について学びる 「温熱療法」と「寒冷	療法」を読んでおり				A、K	
			弗 12 同	【計画内容		音波療法、鍼灸マン	ッサージの有効利用	方法 用方法について学びを マッサージの有効利		でおく	A、K	
			13 回	【計画内容 【準備学習	補装具の概論 】補装具の概略に [*] の内容】テキスト[おくこと。				A、K	
			14 回	【計画内容 【準備学習	グループワーク2 】講義後半で学んる の内容】講義前半						F、H、	. 1
			15	【計画内容 【準備学習	振り返りと確認 】講義を振り返り、 の内容】これまでの	の講義で学んだ内容	容を復習しておくる				L	
 テ:	キス	\ \			・坂清和、2018年、『フ 社、9784758319331	スポーツ理学療法学	動作に基づくタ	∖傷・障害の理解と評	価・治療の進め	方 改訂	訂第2版	
参	考	書	目テ 日本	-キスト7 スポーツ	アスレティックリ	ハビリテーション』 『委員会アスレティ	、公益財団法人日 ックトレーナー部	『会、2011年、『アスレ:				
於統	漬評	2価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他	ļ
	方		配 補	分 足	60%		20%		20%			
質問	へのタ	対応	初回	講義時に	具体的に説明します	t						
資		格			ィックトレーナー_							
そ	の	他	第16	6回に最終	評価として試験を実	€施します。						

科	目	名	競	技スポー `	ツ論							授業形	態	講義	単位	立 数	2
教	員	名							雅明、永								
授	業	の	6	え、国際的な	な視点も	含め広く	社会へ貢献	就している	挑む競技ス 活動だと言 要な知識を	える。本	講義では						
目		的	连	(1)競技スポ (2)アスリー (3)競技スポ	トに関す	する素養を	身につけ	る。	社会におけ こつける。	る競技ス	スポーツの)位置づ(け、役割に	こついて	学ぶ。		
			1	【テーマ】 第 【計画内容】 【準備学習の	競技ス	ポーツのホ			菊地はるひ)						A、K	
			2		競技ス	ポーツその	りものの値		会的役割に を予習してお			日修平)				A.K	
			3		競技ス	ポーツをì			ートとして を予習してお			【学ぶ。(ホ	黄山茜理])		A、K	
			4		フェア	プレーのホ			を深める。(を予習してお							A、K	
			5		ジュニ	アアスリ-	-トの現料		ついて学ぶ を予習して お							A、K	
			6		競技力	を高めるフ	ためのトし	ノーニング	 計画の重要 を予習してお			体力面が	ら学ぶ。	(廣田修	平)	A.K	
			第 7 回	ニング方法	競技ス などを ^s	ポーツの? 学ぶ。(大宮	多くの種 '真一)	目は走る選	重動が軸とな を予習してお			かに特化	してその	発達や	トレー	A、K	
授計	業	の画	第 8 回	【テーマ】第 【計画内容】 (大宮真一)	競技スポ 競技力	ーツでの/ 向上過程/	バイオメス	カニクステ 動作分析(ナメカニ	クスデー	タから活	用の仕方	を学ぶ	0	A、K	
			9		アスリ	一トが獲行	导している	る心理的・認	忍知的能力に を予習してお			中智志)				A、K	
			10		心理的	な面から、	各種目の	競技力向。	上に必要なえ を予習してお			ぶ。(竹内]雅明)			A、K	
			11		競技ス	ポーツのこ	コーチング	グの意義と	指導者とし を予習してお			ぶ。(菊地)	はるひ)			A、K	
			12		競技ス	ポーツにる	おける戦闘	烙、戦術トし	ノーニング <i>0</i> を予習してお			学ぶ。(竹	内雅明)			A.K	
			13		プロフ	エッショフ	ナルスポー	ーツ、企業ス	スポーツにこ を予習してお			題につい	て学ぶ。	(永谷稔)	A、K	
			14		競技者	としての約	圣験を社会		ていくこと を予習してま			〈谷稔)				A、K	
			15		競技ス	ポーツのエ			するアスリー 復習し、理角			こついてき	まとめる。	。(菊地は	はるひ)	A、K	
テ:	キス	۲١	プリ	リントを使用	します												
参	考	書	講彰	襲時に説明し	/ます												
_H; 4	连司	7.4 ∓			筆記	試験	実技	試験	課題評例	西	作品評	価	受講	態度	د	その他	ļ
1		平価 法	配	分	40)%			40%				209	%			
新田	ΙΛ Φ:	÷1+	補	足	400 I ±	<u>+</u>											
資	/\V)	対応	州归	回講義時に診	いりしよ	9 .											
-	$\overline{\mathcal{L}}$	格	产产	セスポーツコ	1 — フ 心	修利日											
	v	IG	邓九丁	<ハハ ⁻ ノー	- 人化	19/17 E											

科	目	名	ア	スリート	論			授業刑	態 講象	単	位数 2
教	員	名		」茜理							
授目	業	の的	らい到達目	ポーツに 知識を深 (1)アスリー (2)現在行 深める。	眺むアスリートの めることを目的と ートとしてのある っている競技ス₹	はめざましいもの か本質について理 ごする。 るべき姿を捉え、質 ポーツの現場にお 頭を把握し、自己の	解を深め、自らの 近の高い競技生活 いて自らの競技力	可能性をより高いを送るための知識 を送るための知識 か向上のための方	ハレベルで追 t、理解を深ぬ 策を追求す	望求して(かる。 るための	ハくるための
			第 1	【テーマ】 【計画内容】	アスリート総論 】競技スポーツと	は何か、アスリートを熟読して、自身の	・とは何か、トップフ	アスリートとは何か	いについて解詞		A
			2	【計画内容】		つべき資質、心構え 提示する予習課題(А
			3 回	【計画内容) 【準備学習	の内容】授業時に	プ ンシップについて [§] 提示する予習課題!					Н
			4	【計画内容】		ナリンピックムーブ 提示する予習課題(<i>Š</i> i.			Н
			了 回	【計画内容】 【準備学習	】日本におけるト の内容】授業時に	のコンディショニン ップアスリートの 提示する予習課題(コンディショニング	ブの実態と課題につ	いて学ぶ。		K
			6 回	【計画内容】 【準備学習	の内容】授業時に	ムを高いレベルに 提示する予習課題の		ーシップについて学	<u>5</u> ぶ。		Н
			7	【計画内容		る環境 する支援の状況を 提示する予習課題!					G
授 計	十 画	(8) 回	【計画内容 【準備学習	の内容】授業時に	を続けているアス! 提示する予習課題!		夏について学ぶ。			A	
			9	【計画内容		ツ選手の現状 て高いレベルで競打 提示する予習課題!		スリートの現状と詩	!題について 覚	之ぶ。	G
			10	【計画内容	トップアスリート トップで活躍す の内容】アスリー	に学ぶ(1) る選手のトピック) ト像、トップアスリ	スから、真のトップ ート像を考え、自分	プスリートとは何: 予の競技についてィ	かを学ぶ。 ′メージして<	(ること。	A
			11 回	【計画内容】 【準備学習	の内容】アスリー	る選手のトピックス ト像、トップアスリ				(ること。	A
			12	【計画内容】		に学ぶ(3) る選手のトピックス ト像、トップアスリ				(ること。	A
			13	【計画内容】		に学ぶ(4) る選手のトピックス ト像、トップアスリ				(ること。	А
			14	【計画内容		に学ぶ(5) る選手のトピックス ト像、トップアスリ				くること。	A
			15	【計画内容】	講義を通して学	選手のトピックスたんだことから理想の の授業について十分	のアスリート像にて	ついて検証する。	を学ぶ。		A
テ:	キス	۱,	プリ	ントを使用	用します						
参	考	書	講義	時に説明し							
 成:約	績評	価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態原	隻	その他
ı	方		配	分	60%		20%		20%		
新田	I V W-1	\	補	足	ヒル田畑! ナナ						
-	への対	_	初归	消棄のとる	きに周知します						
資エ		格	효호 1-1	=7 +°	コニフ心板料ロ						
7	(V)	凹	贶找	ススホーツ -	コース必修科目						

科	目	名	<u></u>	ーチング訳	À			授業形	態 講義	単 位 数	2	
教	員	名	菊均	也 はるひ								
授目	業	の的	ねらい 到達目	適切な人間 レーニング 本講義では に指導する (1)競技スポ (2)練習法や	間関係を導く力; ₹、練習法につい な、競技スポーツ 」際の練習法や過 ₹ーツにおけるす ♪選手との接しフ	が必要である。ま; ても熟知している の指導現場で必要 選手との接し方な 皆導者の役割につ	た、コーチには、パ うことが求められ うことなる技術やト どの指導技術に別いての理解を深ぬ 関する理解を深ぬ	レーニング指導に 関する知識の獲得さ なる。 か、指導力を身につ	:向上するための 関する正しい理 を目標とする。	の正しい技術や	やト	
			第 1 回	【テーマ】 : 【計画内容】 【準備学習の	コーチングとは 競技スポーツ の内容】シラバ		ニングについての			A、K		
			2	【計画内容】		現場における指導 授業内容に係る理		こついて学ぶ。 ので復習をしてお	くこと。	A.H.	.K	
			3	【計画内容】		なリーダーシッフ		ので復習をしてお	くこと。	A.H.	.K	
			4 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】前回の	いて指導の特性と 授業内容に係る理		。 ので復習をしてお	くこと。	A、K		
			5 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】前回の	いて指導の特性と		。 ので復習をしてお	くこと。	A、K		
			6	【計画内容】				、動機付け、言葉が ので復習をしてお				
			(テーマ) 指導技術(2) 【計画内容】指導を行うための選手へのフィードバック、選手とのコミュニケーションの取り方について学ぶ。 【準備学習の内容】前回の授業内容に係る理解の確認をするので復習をしておくこと。									
授計	業	の画	8	【テーマ】 【計画内容】	トレーニング計 より高いパフ	画 ォーマンスを発揮	置していくために	ジャック 必要なトレーニン ので復習をしてお	グ計画について	A、H、 「学ぶ。	Κ	
			9	【計画内容】		スポーツ指導の特		いて学ぶ。 ので復習をしてお	くこと。	A.H.	Κ	
			10	【計画内容】	対象者に応じた 高校生、大学5 の内容】前回の	Eのスポーツ指導(の特性と留意点に 1解の確認をする	こついて学ぶ。 ので復習をしてお	くこと。	A.H.	·Κ	
			11	【計画内容】		ートのスポーツ指		点について学ぶ。 ので復習をしてお	くこと。	A、K		
			12	【計画内容】		じた選手の発掘に		ので復習をしてお	くこと。	A、K		
			13	【計画内容】		選手育成の現状と		解を深める。 ので復習をしてお	くこと。	A、K		
			14	【計画内容】		る選手育成の現状		理解を深める。 ので復習をしてお	くこと。	A、K		
			15	【計画内容】		り のコーチングにつ での内容を十分に		深めておく。		A.K		
<u> </u>	キス	_		リントを使用								
参	考	書	講	遠時に説明し			== or == /	/L =======	## =# AP - *			
成績	漬評	呼価	無力		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他		
の	方	法	祖補	<u>分</u> 足	40%		40%		20%			
質問	への	対応			 こ説明します	I			<u> </u>			
資		格										
_	の		競打	 支スポーツコ	 コース必修科目							
				•								

教職に関する科目



科	目	名	保保	健体育科	教育法 I			授業形態	講義	単位数 2
教	員	名		靖明						
授目	業	のの	らい	画、学習指素を学びる	導方法、評価方法	法等について学習	体育の在り方、学 し、保健体育科教 	校スポーツ等の理角 員として授業を展	解を深めます。 開していくの↓ 	ョ標、内容、指導計 こ必要な基礎的要
Ĺ			標	(3)学校体育	育から生涯スポ−	学校、高等学校の -ツまでを理解で				
			1 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】シラバス	く 別および保健体育科 くの内容を熟読して	料教育法の意義にて ておくこと。	ついて学びます。		A
			2	【テーマ】 3 【計画内容】 【準備学習(体育科の変遷に	こついて学びます。 導要領』の第1章の	1を読んでおくこと			A
			3	【計画内容】		遠について学びます ιたプリントを復習				А
			4	【計画内容】		、遊び活動を通して 1たプリントを復習		戦づくりを学びます。		А
			5	【計画内容】			多する内容について 見程を読んでおくる			А
			6		学校教育の課題		で体育科教育の果 夏を整理しておくる	たす役割について学 こと。	びます。	А
			界	【計画内容】 標を学びま	す。		目的・内容・方法の 育編』の第2章を読	解説、指導法の基礎に	的事項、それぞれ	A れの目
授計	業の画	8	- 【テーマ】 「 【計画内容】	中学校学習指導要 一中学校学習指導	要領① 算要領の体育分野 <i>0</i>	D目標について学び		・ E読んでおくこ	A Ł.	
			9	【計画内容】	中学校学習指導要 中学校学習指導 の内容】『中学校	事要領の体育分野の)内容について学で 保健体育編』の第2	がます。 章第2節(体育分野)を	E読んでおくこ	A Ł.
			10	【計画内容】		享要領の体育分野の		扱いについて学びま 章第2節(体育分野)を		A と。
			11	【計画内容】		享額の保健分野⊄		ぞれの取り扱いについ 章第2節(保健分野)を		A、G と。
			12	【計画内容】		貨要領の科目「体	育」の目標·内容に 説保健体育編』の第	ついて学びます。 62章第1節体育を読 <i>/</i>	しておくこと。	А
			13	【計画内容】		≦導要領の科目「体	育」の目標·内容に 説保健体育編』の第	ついて学びます。 62章第1節体育を読/	しでおくこと。	А
			14	【計画内容】		省導要領の科目「保	健」の目標・内容に 説保健体育編」のぽ	ついて学びます。 62章第1節保健を読 <i>/</i>	 しでおくこと。	A、G
			15	【計画内容】	保健体育科教育 まとめと振り返 の内容】前回まで	支り。	ノト等について復習	引しておくこと。		A、L
テ:	キス	۲ト	プリ	ノントを使	用します					
参	考	書					学習指導要領』、東 学習指導要領解診	可山書房 台 保健体育編』、東山	書房	
l st	績評	亚布			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他
1	方		配補	分足	70%				30%	
質問	<u>ላ</u> ሰ	対応		. –	 具体的に説明し	 ます。	1			_1
資	, 147.	格			(保健体育)_必修					
_	の	他	\	3 1 163 ME						
_										

科	目	名	保健体育科教育法 II 授業形態 講義 単 位										
教	員	名	竹日	田 唯史									
授	業	の	らい	健体育科	教諭として授業を!	展開していくのに必	要な資質・能力を	指導計画、指導方法、 養う。	評価方法等につい	ハて理解	解を深め	か、保	
目		的	達日	(2)各領域(方法について理解す 算方法について理解 を理解できる。		案できる。					
			第		体育の目標		- ローヘルマ 田和士	- 7	医内丛布 /// 〇	*	А		
			1	び、現在の	学習指導要領につ	·示された体育の日 いての理解を深め 算要領』を精読して	る。	る。学習指導要領の	歴史的変化につ	いく字			
			第2回	【計画内容 て理解する	3.	上げる内容、領域に		また各領域のねらい	、内容、指導方法	につい	A、H		
			第3回	【テーマ】 【計画内容 運動の具体	体つくり運動(体に) 体つくり運動(体に) 体つくり運動の 本的な方法について	まぐし運動、体力を	高める運動) ついて理解する。 を立案する。	また体ほぐしの運動	や体力を高める	ための	A、H		
			第 4 回	【テーマ】 【計画内容 するための	器械運動(マット、 】各種目の目的、P の方法論を理解する	鉄棒、跳び箱、平均 内容、技の種類につい	台) ハて理解を深める。	。また、各種目を安全	に、そして、確実	に習得	A、H		
			第 5 回	【テーマ】 【計画内容 ついて理解	陸上競技 【】短距離走、長距離 解する。特に運動の	雌走、投てき種目、別	 躍種目、リレー種 て理解し、効果的な	目:各種目の内容、方 :指導方法を検討する		方法に	A.G.	Ή	
			第 6 回	[【テーマ】水泳 【計画内容】クロール、平泳ぎ、バタフライ:各技法の技術、指導方法について理解する。また呼吸を中心とし 」た基礎泳法について理解し、近代泳法への発展方法を理解する。									
			第7回 笙	【計画内容】 バレーホール・ハトミントンなどのネット空種目の特性、ルール、技術、戦術について理解する。									
授 計	業	の画	第 8 回	【計画内容 それぞれの	の種目の面白さでは		いても理解する。	特性、ルール、技術、単 と。	改術について理解	なする。	A.G.	,H	
			第 9 回	【計画内容 れぞれの和	重目の面白さである		ても理解する。	生、ルール、技術、戦術	がについて理解す	-る。そ	A.G.	·Η	
				【テーマ】 【計画内容 導方法、ル	武道(柔道、剣道、株 :】日本の伝統競技 ールについて理解	目撲) である武道の歴史、	意義、価値につい	て理解する。それぞれ	1の種目の技の種	重類、指	A.G.	Ή	
			第11回 【テーマ】ダンス 【計画内容】創作ダンス、フォークダンス、現代的なリズムのダンスなどの種目の目的、内容、授業展開方法について理解する。 【準備学習の内容】『学習指導要領』の関連部分を精読してくること。										
			第 【テーマ】年間指導計画作成の実際 【計画内容】各種目を年間を通して、どのように指導するかという指導計画の立案方法を学ぶ。学校の特色、地域の特色を生かした指導計画の立案方法を学ぶ。										
			四【準備学習の内容】『学習指導要領』の関連部分を精読してくること。 第 【テーマ】指導案の作成方法(1) 【計画内容】指導案の作成方法について学ぶ。各種目の指導案の作成方法を学ぶ。実際に指導案を作成し、受講生同士で評価し合う。 [準備学習の内容】『学習指導要領』の関連部分を精読してくること。										
			第 14	【テーマ】 【計画内容 講生同士	指導案の作成方法 】指導案の作成方 で評価し合う。	(2)	外種目の指導案の か	作成方法を学ぶ。実際	祭に指導案を作成	えし、受	A.G.	,H	
			第 15	【テーマ】 【計画内容	まとめと振り返り 】これまで学んで	きた各種目のルー, の学習内容を復習	ル、技術などを振り				А		
テ=	キス	۱,	2018年、『北海道・札幌市の専門教養保健体育科2018年度版』、協同出版										
参	考	書		交体育研究		出靖、2010年、『体育)18年、『スポーツの		大修館書店 育·保健の授業づくり	丿 指導案の基本	とプラ	ン集』、	.創文	
成 級 の	_		配裝	分	筆記試験 70%	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度 30%	-	その他	ļ	
質問			補	足 Mail:take@	 @hokusho-u.ac.ij	 o 研究室:437研	 						
資	· (V)					J 14 九主⋅43/伽	ノレギ						
	<u></u>	格			(保健体育)_必修	ホストンギ尼板! っ	でセノ心亜ギャフェ	 斗目です。教科書は必	ず 健 1 の ァ レ				
٠.ر	V)	IU	44	7口は孔月:	大自で11フ削年及	よ (1⊂必り /復1多し (、√√火をがめる↑	1口しり。我件責は化	・ヶ畑八ツムこ。				

科	目	名	特別活動論	E CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR			授業形	態 講義	単位	数	2	
教	員	名	諏江 康夫									
授目	業	の的	動領域で容、教育的 しい集団 (1)特別活	や校には、特色ある教 あることから、特色 対意義と、学級(ホー 活動を通して展開さ 動の意義、目標及び	点ある学級や学校づムルーム)活動、生たれる特別活動とは 内容を理解できる。	くりに大きな役割 徒会活動、及び学校 どのような教育活	を果たしています 行事の指導計画、	。この講義では、 実践·評価の一連	特別活動	の目標	、内	
\vdash				<u>動の指導の在り方を</u> オリエンテーショ						A	\dashv	
			1 【計画内容	序】授業の到達目標 習の内容】シラバス	、展開、評価方法、参 の内容を熟読して		て説明する。					
			か 計画内容	学習指導要領と特別 学習指導要領改 関の内容】『中学校学 こと。	訂の経緯や趣旨、特				びます。	A、K		
			第 【テーマ】 【計画内容 【準備学習動)を読ん	特別活動の目標と 引 特別活動の目標 習の内容】『中学校学 しておくこと。	や、各活動・学校行 学習指導要領解説 ************************************	寺別活動編』(第2章				A、H、	K	
			第 【計画内容4 性につい回 【準備学習	特別活動の全体計 引 特別活動の意義 て学びます。 習の内容】『中学校学 別活動) を読んでお	や各教科等との関連 学習指導要領解説特	車を図った全体計画			成の重要	A、H、	K	
			第 5 [計画内容 [準備学] 動)を読ん	学級(ホームルー <i>)</i> 学 学級(ホームルー 習の内容】『中学校学 しでおくこと。	a)活動の進め方と持 -ム)活動の特質、目 学習指導要領解説特	標・内容などについ 寺別活動編』(第3章		学習指導要領』		A、H、	K	
			6 【計画内容 を作成・例	学級(ホームルーム 引 主体的・対話的な 削示し、相互に検討し 習の内容】「学級や学	な学習形態の中で、「 レます。	学級や学校におけ			導計画	A、H、	K	
			第【テーマ】 【計画内容は「一人一	学級(ホームルーム	a)活動の進め方と持 は学習形態の中で、「 と自己実現」の指導	指導のポイント③ 日常の生活や学習∙ 計画を作成・例示し	への適応と自己の <i>!</i> 、相互に検討します	成長及び健康安:		A.H.	K	
授計	業	の画	8 計画内容 ものにつ 【準備学習	学級(ホームルー/	ら、合意形成に向け た。 導計画のポイントを	た話合い活動や、意 を整理し、話合いに		指導の点で優れ	いている	A.H.		
			第 【計画内容9 考察しま回 【準備学習	生徒会活動の進め。	質、目標及び主な内	容について学びま			実態を	A、H、	K	
		•	第 【テーマ】 【計画内容 いて考察	生徒会活動の進め 学】生徒会活動と部	活動との関係を考	えます。生徒会活動	の教育的意義や生	注徒会活動の諸問		A.H.	K	
			第 【計画内容 11 し、相互に 回 【準備学習	学校行事の進め方 学校行事の特質 一検討します。 習の内容】『中学校学 しておくこと。	、目標及び主な内容	豚について学ぶとと			成·例示	A.H.	K	
			第 【テーマ】 12 【計画内容	学校行事の進め方	長安全·体育的行事の	の指導計画を作成・		します。		A.H.	K	
			13 【計画内容 回 【準備学習	学校行事の進め方 ア】旅行・集団宿泊的 アの内容】任意の行	り行事、勤労生産・奉 事について指導計画	仕的行事の指導計		相互に検討します		A、H、	K	
			14 【準備学習 領』(特別)	特別活動の指導と	指導体制や、評価の 学習指導要領解説 [‡] 読んでおくこと。			が『高等学校学習		A、K		
			15 (計画内容 り返り、学	特別活動と家庭、北	る、家庭、地域、関係 理します。				≧体を振	A.G.	L	
テ	キス	くト		2018年、『中学校学習 2018年、『高等学校学		活動編』、東山書房	.4827815623					
参	考	書	又即付子目、2010年、□向守子伙子自相等安限。									
H	 績評			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	7	の他		
	^{陳計}		配 分			50%				50%		
<u> </u>			補 足			内容・丁寧さ			論述形式	たのレポー	-卜等	
	<u>への</u>			具体的に説明します	•		NIE FEET -	E / AL / h= \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				
資		格		(保健体育)_必修				E(美術)_必修 				
そ	の	他	I 尚寺学校学習課題やレポー	習指導要領』は刊行で ・トについて、その都 	されていないので、 B度、相互評価したり	ノリントを配付しる)解説・講評したりし	ょ g 。 して、学習の深化を[図ります。				

科目	名	生征	走指導論(進路指導を含	む)		授業形	態	講義	単	位 数	2		
教 員	名	吉澤	睪 正伸				•				-			
授業目		ねらい 到達目	ものです。 の教育活動 における、 (1)生徒指導 (2)生徒理解 (3)今日的な	非行対策や問題が かにたずさわる望 積極的な生徒指導の教育的意義・ な課題の多様な解 な課題の多様な解	行動への対応なと 望ましい生徒指導、 導や進路指導の右 目的や基本原理・ 応じた望ましい指 発決策、問題行動に	での消極的なもの 進路指導のあり とり方や推進する 機能を理解できる で実践力を身に対応できる資質	に付ける。 能力を身に付ける	に教科、 学校·高 を学び	学級(HF 等学校都	?)、学	年、学校全	全体		
		第 1	【テーマ】 [【計画内容】	講義のガイダン】 】15回の講義展[路指導、教育相談の ス 開及び生徒指導の スの内容を熟読し	教育的意義につ					A			
		2	【計画内容】		指導 囲、生徒指導と進 逐学習指導要領』第		りについて学びま ^っ しておくこと。	す。			А			
	•	3		】生徒指導の基準	本原理について学 学習内容の復習を						А			
		4	【テーマ】教育課程との関連 【計画内容】生徒指導と各教科及び道徳、特別活動などとのかかわりについて学びます。 【準備学習の内容】『中学校学習指導要領』第3章・第5章を熟読しておくこと。											
		第【テーマ】指導体制 5【計画内容】学校における生徒指導体制のあり方、校務分掌間の連携について学びます。 回【準備学習の内容】中学校時代の自校の校務分掌を調べておくこと。												
	•	6	第 【テーマ】生徒理解の基本 6 【計画内容】生徒の心理、理解の基本について学びます。											
		7	ET NOTE OF THE STORY OF THE STO											
授業計	_	8	【準備学習の内容】配付したプリントを復習しておくこと。											
		第 【テーマ】課題 9 【計画内容】生徒指導の今日的課題と問題行動について学びます。 回 【準備学習の内容】生徒指導の課題を整理しておくこと。												
		10	【テーマ】問題行動の理解と対応① 【計画内容】「いじめ」に対する理解と対応及び指導について学びます。 【準備学習の内容】配付されたプリントの予習課題に取り組むこと。											
		11	【テーマ】問題行動の理解と対応②											
		12	【テーマ】問題行動の理解と対応③ 【計画内容】「喫煙・飲酒・薬物乱用」「暴力行為」等に対する理解と対応及び指導について学びます。											
		13		】学校と家庭、地	□域社会や関係機[たプリントを復習		いて学びます。				А			
		14		】各発達段階に	応じた進路指導の たプリントを復習		学びます。				А			
		15	【計画内容】	まとめと確認 】まとめと振り の内容】配付し;	返り。 たプリントを復習	りておくこと。					A、L			
テキス	スト	プリ	<u>-</u> リントを使用	用します										
参考	書	文部科学省、2017年·2018年、『中学校·高等学校学習指導要領』、東山書房 文部科学省、2010年、『生徒指導提要』、教育図書												
成績評	平価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価		態度		その他			
の方		配	分	60%		20%		2	0%					
		補加	足っ 選挙時に		<u> </u>	レポート等								
質問への 資														
その		L٨	」中、回「個((保健体育)_必修	-							_		
ての	世													

科	目	名	教育	育相談論	(カウンセリン	グを含む)		授業形態	態 講義	単位	立数	2	
教	員	名	杉區	引 品子				•					
授目	業	の的	ねらい	している。 し、適切に 本講義で	そのため、教師には接することやカウは、教師として教育	にカウンセリング ンセラーや専門機 相談の意義と理論	の意義、理論や技法 関と円滑に連携しな を理解し、教育相談	徒の生命・健康に関れ まに関する基礎的知識 ながら対応することか を進めるための基礎 のあり方についての	戦をもち、児童生 が求められている 的知識を身につ	E徒をよ る。 Oける。→	り深く そして、	理解教育	
			達	(2)教育相語	談の基本的な考え(談の基本的な方法(法に生起する諸問題	カウンセリングを	含む)を理解できる	。 あり方を理解できる。					
			1	【計画内容	オリエンテーショ 】講義の目的、目標 の内容】シラバスの	、展開内容、評価力		する。			A、G		
			2	【計画内容	教育相談の定義と 対育相談の定義 の内容】前回の講	、歴史、意義、役割等		する。			A、G		
				【計画内容	教育相談の基本的 別児童生徒の接した の内容】前回の講	方、保護者への対応		論及び方法について	理解する。		A、G		
			4	【計画内容	マ】児童・生徒の発達課題 内容】思春期・青年期の心理と発達について理解する。 学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。								
			日										
			6	【テーマ】教育相談におけるカウンセリング(心理療法)技法 【計画内容】代表的なカウンセリング(心理療法)の理論と技法について理解する。 【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。									
			第【テーマ】教育相談活動 7【計画内容】教育相談の校内体制作り、スクールカウンセラー、教育相談員との連携の在り方について理解する。 回【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。										
授計	業	の画	第 【テーマ】教育相談における家庭・地域・関係機関との連携 8 【計画内容】教育相談において、学校が家庭、地域・関係機関と連携する上でのポイントについて理解する。										
			第【テーマ】教育相談における個別課題(いじめの現状と構造と予防) 9【計画内容】いじめの現状と構造的理解とその予防について理解する。 回【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。										
			第 10	- 【テーマ】 【計画内容	教育相談における(個別課題(いじめの ついて学び、事例を)対応の実際) E通して理解を深め	る。			A、G、	Н.	
			第 11	【テーマ】 【計画内容	教育相談における。 一本の現状と 一本の内容】前回の講	個別課題(不登校の 背景の理解、対応の)現状と背景、対応))基本的方法につい				A、G		
			第【テーマ】教育相談における個別課題(不登校の対応の実際) 12【計画内容】不登校に活用できるカウンセリング理論や対応について学び、事例を通して理解を深める。 回【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。										
			第【テーマ】教育相談における個別課題(発達障害) 13【計画内容】障害のある児童生徒のアセスメント、理解と対応について理解する。 回【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。										
			第 14	- 【テーマ】 【計画内容	教育相談における(別) 別 別 別 別 別 別 記 単 生 徒 の 精 神 別 の 内 容 】 前 回 の 講	個別課題(精神医学 医学的課題と特徴	や的な問題) 、理解と対応につい	て理解する。			A、G		
			第 15	- 【テーマ】 【計画内容	学校における緊急 学校に生じる危力の内容】前回の講	支援 幾、緊急支援につい	へて理解する。				A、G		
ا ج	ー キス	、 ト	_			7H OKH 01/2						\neg	
Ė		書	長谷川啓三他、2014年、『事例で学ぶ生徒指導・進路指導・教育相談』、遠見書房										
٠.	k± ≓a	7./ **			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	-	その他	,	
成績評価 の方法			配	分	50%				20%		30%		
	Л	広	補	足						L	ノポート	`	
質問	への	対応	旅 初回講義時に具体的に説明します。										
資		格	[ス]中·高1種	(保健体育)_必修								
そ	の	他	大学	生として	のための試験を実施のマナー、受講態度 のマナー、受講態度 のため、意欲的、積極	で受講すること。	受講すること。						
			教暗	我必須科目(のため、意欲的、積極	極的に学ぶ姿勢で <u>す</u>	受講すること。					_	

健康福祉学科学科専門科目



科	目	名	スァ	ポーツ医	学基礎	<u></u>					授業形	態	講義	単	位 数	2
教	員	名	杉區	品子、	永谷	稔、吉田	I 昌弘									
授目	業	の的	ねらい	少年の体え このようれ らに講義す てるものも (1)スポーソ	カ低下な な現代社 を通して となるこ ツ医学の	どの問題 会におい 自らの健 とを目的 基礎的な	、間にとって生への対応が期待 て質の高い健康 まやスポーツ とする。 知識を理解する 動について考	待されて 東·スポ- 活動にて る。	いる。 -ツ指導者と いて考える:	して必要不	可欠なスポ	ーツ医	学の基礎	善的な知	識を学え	ぶ。さ
			第 1 回	【テーマ】 【計画内容 メディカル	オリエン 】講義の ルチェッ	ンテーショ D目的、目れ クなどに	iン アスリー 標、展開内容、i ついて学ぶ。(れ くの内容を熟読	- 卜の健原 評価方法 杉岡品子	兼管理 などについで ∙)	説明する。	また、アスリ	ノートロ	の健康管	理体制、	A、G	
			第 2	【テーマ】 【計画内容	スポーツ	ン活動中に -ツ活動中	こ多いけがや病 こ多いけがや病 っにおこりやす 講義内容を復習	気 いけが((外科)や病気		ちについて学	설ぶ。(제	彡岡品子)		A、G	
			男 3 回	【計画内容 (杉岡品子	】急性® -)	章害(突然	4的障害と対策 死、意識障害、〕	過換気症			E状及び対処	しについ	ハて学ぶ。		A、G	
			4	第 【テーマ】アスリートの内科的障害と対策②4 【計画内容】慢性障害(貧血、血尿、てんかんなど)の症状及び対処について学ぶ。(杉岡品子)回 【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。										A、G		
			第 5	第 【テーマ】アスリートの外傷・障害と対策① 5 【計画内容】頭頚部及び上肢の外傷・障害について学ぶ。(杉岡品子)										A、G		
			(A、G		
			第【テーマ】救急処置(含心肺蘇生法、RICE、緊急時の対応など)① 7【計画内容】心肺蘇生法について学ぶ。(杉岡品子) 回【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解を深めておくこと。												A、G	
授 計	業	の 画	第 【テーマ】救急処置(含心肺蘇生法、RICE、緊急時の対応など)②										A、G			
			第 【テーマ】特殊環境下での対応 9 【計画内容】特殊環境下(暑熱、低温、高地、時差、感染症など)でおこる症状及び対処について学ぶ。(杉岡品子) 回【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。											A、G		
			第 【テーマ】スポーツによる精神障害と対策 10 【計画内容】気分障害、神経症性障害、睡眠障害などの症状及び対処について学ぶ。(杉岡品子) 回 【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。											A、G		
			第 【テーマ】アスレティックリハビリテーションとトレーニング計画① 【計画内容】アスレティックリハビリテーションとトレーニングの実施上の留意点、進め方について学ぶ。 (吉田昌弘) 【準備学習の内容】前回の講義内容を復習し、理解しておくこと。											A、G		
			「「「「「」」											A、G		
			第 13	第 【テーマ】コンディショニングの手法 13 【計画内容】ストレッチング、テーピング、アイシングの方法について学ぶ。(吉田昌弘)										A、G		
			第 14	【テーマ】 【計画内容	アンチ アンチ	ドーピンク チドーピン		:国内外(こおける取り	組みについ	て学ぶ。(永:	谷稔)			A、G	
			第 15	【テーマ】 【計画内容	まとめる 】これる	∠確認 までの講義	を振り返り、 での講義内容を	まとめと	確認を行う。	(杉岡品子)					A、G	
テ	キス	ベト	2005	5年、『公認』	スポーツ スポーツ	/指導者養 /指導者養	成テキスト共成テキスト共	通科目 I	』、日本体育	3会						
参	考	書	プリ	リントを使ん												
成	績評	平価				己試験	実技試験	験	課題評価	作品	品評価		講態度		その他	ļ
1	方		配補	<u>分</u> 足	5	0%			20%			,	30%			
毎日	<u>π</u>	対応		講義時に	目体的に	:	<u> </u>		\(\rangle \) \(\r							
H							^{g。} ·Ⅲ)_必修									
資		格	[ス]]JATI認定	ニトレーニ	ニング指導	重者_必修、公認 施します。成績					合格と	 します。			
そ	の	他	スホ	ーツ医学	に興味が	あり、大	学生としてのマ見するため、講	マナー、受	を講態度で受認	帯できること	۲.					

<u> 科</u>	<u> </u>	名_	スス	ドーツ整	形外科学	!					授業形態	講義	単 1	立 数 2	
教	員	名	小島	昌 昌規、	加谷 光热	見、廣瀬	聰明、	渡邉	耕太						
拇	業	D	はらい	発生する。 解を深める	ことからスス	ポーツ活動 幹・上肢・	か中に生	じるケカ	jをスポーツ外	傷・障害と呼ぶ	、本科目で	レギーを伴うため は、スポーツ外位 を中心に、病態 ^な	瘍・障害	に関するヨ	理
目		的]達目標	(2)体幹の2 (3)下肢の2 (4)重篤なタ	スポーツ外値 スポーツ外値 外傷の病態、	屬·障害に 易·障害に 発生機転	ついての ついての 、診断方)病態、発)病態、発 法、画像	《生機転、診断》 《生機転、診断》	方法、画像診断、	、徒手的検査 、徒手的検査	について理解で について理解で について理解で	ごきる。		
			1	【計画内容	オリエンテ 】講義の紹 'の内容】シ	介をし、1	5回の講		:説明します。(おくこと。	加谷光規)				А	
			2	【計画内容		傷害と外	傷につい		ます。(加谷光持 害総論」を読ん					А	
			第 3 回	【計画内容 (加谷光規 【準備学習	】頸部·腰·)	背部·骨盤 キスト[存	盤·股関節 体幹のスタ	うのスポー		の病態や発生を		ハて学びます。 傷·障害 2.腰·	背部・	А	
			4	【計画内容	ケースカンファレンス1 タ】第1~3回までに学んだ内容を題材に、グループワークを行います。(加谷光規) 図の内容】テキスト「体幹のスポーツ外傷・障害 2.腰・背部・骨盤・股関節」を読んでおくこと。								A、H、L		
			了 回	【計画内容		のスポー	-ツ外傷:	・障害の		転等について学 足・足関節」を読				А	
			6 回	【計画内容 【準備学習	の内容】テ	傷(頭部、 キスト[]	胸部、脊 重篤な外位	柱)の病療 傷」を読ん	んでおくこと。	等について学ひ	ドます。(小皇	昌規)		А	
177	* ****	•	了 回	【計画内容 【準備学習	の内容】テ	に特徴的な キスト[年	kスポー) F齢・性別	ツ外傷・		発生機転等につ おくこと。	いて学びま	きす。(小畠昌規)		А	
授 計	· 業 ·	画	8 □	【計画内容 【準備学習	の内容】前	までに学 回までの	んだ内容 講義内容		に、グループワ 復習しておく?	ークを行いま ⁻ こと。	す。(小畠昌翔	規)		A.H.L	
			9 回	【計画内容 【準備学習	の内容】テ	ポーツ外 キスト[]	傷・障害(=肢のス)			:ついて学びま ⁻ 部] を読んで;		明)		А	
			10 回	【計画内容 【準備学習	の内容】テ	ポーツ外 キスト[]	傷・障害(=肢のス)			.ついて学びま ⁻ 付関節」を読ん ⁻				А	
			11 回	【計画内容 【準備学習	の内容】テ)スポーツ キスト「」	/外傷·障 =肢のス [;]			等について学ひ 手・手指」を読ん				А	
			12 回	【計画内容 【準備学習	の内容】テ	スポーツ キスト「ๅ	外傷・障害	ポーツタ		について学び 大腿部」を読ん ⁻				A	
			第 13 回	【計画内容 【準備学習 部」を読ん	Pの内容】テ でおくこと	「腿部の <i>)</i> ・キスト[[*] 。	スポーツ <i>?</i> 下肢のス	外傷·障	書の病態や発生 外傷・障害 2.	主機転等につい 膝関節」「下肌	ヽて学びます 支のスポー [・]	。(渡邉耕太) ソ外傷·障害 3	3. 下腿	A	
			14	【計画内容 【準備学習	の内容】前	回までに 回までの	学んだ内		材に、グルーフ 復習しておくる	プロークを行いる こと。	ます。(渡邉	耕太)		A、H、L	
			15 回	【計画内容 【準備学習	の内容】前	り返り、ス 回までの	講義内容	をよく?	確認します。(復習しておくる	こと。				L	
H	キス		目テ	キスト3	スポーツタ	·傷·障害(の基礎知	識』、公主	益財団法人日本	スポーツ協会		アスレティック 器の解剖とスポ-			
参	考	書			スレティッ	クトレー	ナー専門	『科目テ	キスト ワー	クブック)』、文	光堂、97848	30651700			_
成	績評	陌	無コ	分	筆記試 60%		実技詞	式 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	課題評価	作品 作品	計1曲	受講態度 40%	•	その他	_
し の	方	法	配補	足	00 /0							40 /0			
質	問への	和校			 具体的に説	<u></u> 明します.									_
資		格	[健] [ス]]健康運動	実践指導者 実践指導者		康運動指	指導士_4	必修、JPSUス	ポーツトレー	ナー_必修、	JATI認定トレ-	ーニング	グ指導者_ì	選
そ	の	他			´ックトレー 評価として			ます。							_

-					-ツ(ニュ・	ースポー	-ツ)		授業	形態 実技	単	位数 1
教	員	名	中島	- 千佳								
	業		い	ニングと や用具の リエーシ	いった様々だ 取扱方法に ョンの楽し	なレクリコ ついて学習 さを学び、	ニーションの体駅 習する。また、この 理解を深める。	ュニケーションゲー. 食を通じて、レクリエ ひような実技を通し	ニーション支援の ,て、仲間との協力	基礎的技術を習行 力や指導法を相互	得すると [に学習]	ともに、器具 しながらレク
目		的	標	(2)多種多 (3)安全か	様なニュー: つ対象者に1	スポーツに 合わせたニ	こおける種目や川 ニュースポーツを	Ľ解し、様々な側面か シールが考案された ≟立案、実践できるよ	北早ま田郷士フ	ツを捉えられる。	ようにな	
			1 回	【計画内? 【準備学?	容】授業の道 習の内容】 >	≝め方およ ンラバスを	-スポーツの意義 び評価方法にて :熟読しておくる	ついての説明を行う	。ニュースポーツ	ノの考え方につい	て学ぶ。	A、E
			2	【計画内容		ペアおよ		レッチングの目的。 翼し、本時のテーマ(を理しておくこと	- 0	E
			3 回	【計画内? 【準備学習	容】ウォ <i>ール</i> 習の内容】前	ムアップと 前時まで <i>の</i>)授業内容を理解)目的や方法を学ぶ 翼し、本時のテーマ(を理しておくこと	- 0	E
			4	【計画内容	容】ジョギン	ングとウォ		作 りや基本的な動作に なし、本時のテーマに		を理しておくこと	- 0	E
			5	【計画内容	容】ノルディ	ィックウォ	・ーキングの目的	ィックウォーキン? りと方法について学 翼し、本時のテーマ(· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	を理しておくこと	. 0	E
			6	【計画内容	容】ウォーク	クラリーσ.	-キング3ウォー)目的と方法につ)授業内容を理解		こ関する資料を	を理しておくこと	- 0	Е
			7	【計画内容	容】インディ	ィアカが考		インディアカ ニルール、基本動作り なし、本時のテーマり		を理しておくこと	- 0	Е
授計	業	の画	8	【計画内容	容】フロッカ	カーが考案		ッカー レール、基本動作に [*] なし、本時のテーマに		を理しておくこと	- 0	Е
"			9	【計画内容	容】ミニテニ	ニスが考案	された背景とノ	ポーツ1ミニテニス レール、基本動作にで なし、本時のテーマに		を理しておくこと		Е
			10	【計画内容	容】ユニホッ	ソクが考案	くされた背景と ノ	ポーツ2ユニホック レール、基本動作に なし、本時のテーマに	ついて学ぶ。 に関する資料を	を理しておくこと	- 0	Е
			11回	【計画内? 【準備学?	容】対象者は 習の内容】前	aよび指導 前時まで <i>の</i>)授業内容を理解	りに応じたニュース 翼し、本時のテーマに	、ポーツの種類と こ関する資料を	ルールの立案を ^を を理しておくこと	行う。 :。	В
			12回	【計画内? 【準備学習	容】対象者は 習の内容】i	および指導 前時まで <i>の</i>)授業内容を理解	りに応じたニュース 昇し、本時のテーマに	、ポーツの種類と こ関する資料を	ルールの立案を を理しておくこと	行う。 [.	В
			13回	【計画内? 【準備学?	容】前回立第 習の内容】前	案したニュ 前時までの)授業内容を理解	指導実践を行う。 昇し、本時に企画が行	行えるよう準備し	しておくこと。		B.E.H
			14	【計画内容	容】前回立劉	案したニュ		桟2 貨導実践を行う。 実践が行えるよう∑	準備しておくこと	- 0		B.E.H
			男15	【計画内容 まとめと	容】前回の排 :振り返り。	指導実践 に		Eとめ よび他者の評価を行 きるよう準備してお		容について考察	する。	B、H、L
F.	キス	(下	適宜	プリント	を使用しま	す						
参	考	書			野 晃、1997	年、『ニュ-	ースポーツ百科	ュースポーツ事典 新訂版』、大修館書	店、978446926373	32		
成	績評	価			筆記誌	大験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他
	方		配	分			20%	40%		40%		
ᆫ			補	足			指導実践	レポート20%、企画書20%				
	への	対応		時に対応								
資		格	[健]]健康運動)実践指導者	_必修、ジュ	ュニアスポーツ技	旨導員_必修、レク・・	インストラクター	必修		
そ	の	他										

科	目	名	生	圧スポー		アロビック)		授業形態	影 演習	単位	立数	2
		_		也 はるひ					1	<u>,</u>		
授;目		的	はらい 到達日	要な基本重 指導実習を るようにし (1)見本とな (2)エアロト (3)言語的指	が作の技術を高め、 を通して視覚的指導	対象者や目的に応 、言語的指導など ラブ、公共施設、学 、ツク動作を行う。 いした指導プログラ 的確に用いた指導	じ、安全性を配慮し エアロビックで用 交、民間企業などに ・ムを作成する。 を行う。	の指導方法と留意点 たプログラムを作成 いられる指導法を的 おいて指導できるこ	するための知識 確に使った指導	戦を深め 章を行う	る。され	らに、 でき
			第 1 回	【テーマ】: 【計画内容 【準備学習	授業のガイダンス。 】エアロビックの の内容】シラバス	エアロビック総論 軍動特性と基礎理 を熟読しておくこ	î 淪および指導者とし				В.К	
		-	2 回	【計画内容] 【準備学習	基本技術の習得(1) 】エアロビックの! の内容】テキスト	動作を明確に行う; を熟読しておくこ		ついて学ぶ。			B、K	
			3 回	【計画内容】 【準備学習	基本技術の習得(2) 】エアロビック技i の内容】テキスト	能検定の課題動作 を熟読しておくこ					B、K	
			4 回	【計画内容】 【準備学習	基本技術の習得(3) 】エアロビック技 の内容】テキスト	能検定の課題動作 を熟読しておくこ		D技術を学ぶ。			B、K	
			5	【計画内容】	指導方法の習得(1) 】言語的指導・視覚 の内容】テキスト	的指導とその留意					В、Н	·Κ
			6	【計画内容	指導方法の習得(2) 】指導者の位置、向 の内容】テキスト]き、指導の隊形に		留意点を学ぶ。			В、Н	·Κ
		-	第 7	【テーマ】 を	指導プログラムの 】動きの難易度を の内容】テキスト	 内容(1) 考慮したプログラ <i>.</i>	ムの内容と留意点に	こついて学ぶ。			В、Н	·Κ
授:	業		第8	【テーマ】 を	指導プログラムの 】運動強度を考慮 の内容】テキスト	内容(2) したプログラムの[内容と留意点につい	て学ぶ。			В、Н	K
計			第 9	【テーマ】 :	 指導プログラムの	内容(3) 記慮した対象者に応	にじたプログラムの	内容と指導の留意点	について学ぶ。		В、Н	·Κ
			第 10	- 【テーマ】 【計画内容】	指導プログラムの 】目的に応じたプ の内容】テキスト	内容(4) コグラムの内容と	指導の留意点につい	ハて学ぶ。			В、Н	·Κ
		-	第11回	【テーマ】 【計画内容 て学ぶ。	指導プログラムの [⁄] 】ウォーミングア	作成と集団指導の3ップパート、エア[実際(1) コビックパートのフ	プログラム作成およて 	が指導の留意点	につい	В、Н	K
		-	第 12	【テーマ】 を	の内容】テキスト. 指導プログラムのケ 】エアロビックパ [.] の内容】テキスト.	作成と集団指導の第 -ト、クーリングタ	実際(2) `ウンプログラムの	作成および指導の留	意点について学	¹∕Sĭ。	B\H.	·Κ
			第 13	【テーマ】 【計画内容	指導プログラムの [•]	作成と集団指導の クササイズ、ストレ	実際(3) /ッチングプログラ	ムの作成および指導	の留意点を学ぶ	` °	В、Н	K
		-		【計画内容 めの方法を	き学ぶ。	点について理解を	深めるとともに、ユ	Cアロビックパートの	り指導技術を高	めるた	B _\ H	·Κ
		-	第 15	- 【テーマ】 【計画内容】	の内容】指導内容 まとめと振り返り 】エアロビック指 の内容】指導プロ・	尊についてのまと	めと指導実技の習	快度を確認する。			B、K	
テキ	トス	. ト	_		の内谷』指導プロ コビック指導教本』			(40 \			<u> </u>	
参	_	_	1999	9年、『新·エ	アロビックダンス	エクササイズの実	技指導』、(公社)日	本フィットネス協会				
成績	責評	′価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他	ì
の:	_	注	配 補	<u>分</u> 足		60%	20%		20%			
質問/	<u>\</u>				 具体的に説明します							
					実践指導者_必修、]							
資		格	[ス]健康運動詞	実践指導者_必修、像	建康運動指導士_必	修、エアロビック指	導員_必修				
そ	の	他	教職 実践	战(保健体育		ることが望ましい。		の課題に対しても積	極的に取り組む	お意欲が	ある学	生の

科	目	名	救急	急処置								授業形	態	講義	単	位 数	2
-		名			沖田	孝一、习	羽賀	將衛				3221071	7.5.	H13 320	<u> </u>		
授目	業	の的	はらい 到達目標	る可能性なスポート (1)救急が (2)事心肺 (3)心肺 (4)スポー	生がには、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	る。練習中 より、命を うる者が 意義と目的 の 頭頸部外 動時によく	や試合教仏限をは、半年のでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、	合中に仲間や てともできる 必要とする 解し、救急処 川断、処置の E時における れる内科的	や生徒がある。本生徒がある。本生徒が、また。一般では、またいのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	いつでも起こり; が倒れた時・怪我 た傷害を最小限 置の知識を修得 実施するうえで 理解できる。 処置の重要性とる。 地質の大力	をした時にとどることを表するという。	寺、一番そばに か、回復を早め <u>とを目的とし</u> 留意点につし 的な方法を理 できる。	こいるの と て、適宜 いて理解	は選手や さできる 実演を交っ できる。	指導者。本講録	である。 €では運	。適切 動・
			第1回第2回 第3回 第4	マ内学	】容習 】容習 】容習で 】容別の 救】の ス】のお 皮】の ス】のお 皮】のよ 皮】	工義容 処急容 ―ポ容と な傷物 一ポ容と な場 置処 ツート にの でいる しょく はい かんしょ しゅい かんしょ しゅい かんしょ しゅい かんしゅ かんしゅう はい かんしゅう はい かんしゅう はい かんしゅう はい かんしゅう はい はい かんしゅう はい	シをバ本基スに場スの鉄によった。の	715回の講義記 115回の講義記 1識について 救急処置の ける救急処置の ける救急処置 いける救急処 スポーツ現	展開を表してきる。	置の対応フロー 説明します。(吉 おくこと。 ます。(吉田真・沖 識」を読んでおく ついて学びます。 ける救急処置」 に傷のないけが	田真・沖 田孝一) 〈こと。 (吉田真 「運搬法	田孝一) ·沖田孝一) 」「頭頸部·脊	等椎外 像			A A K	
			回第5回第	【テーマ 【計画内 (吉田真 【準備学 【テーマ	習の内 皮膚容】外田習の内 別特殊	容】テキ などに傷 傷時の救 孝一) 容】テキ な外傷の	のある (急処置 スト「 救急処	らけがの処置 のうち皮原 皮膚などに 10置	置 膚など 傷のあ	いけがの処置」を に傷のあるけが るけがの処置」を	の処置に	こついて実技 おくこと。	を交え	ながら学び	ぎます。	A.E.	
授計	業	の画	回第7回第	【準備学 【テーマ 【計画内 【準備学 【テーマ	習の内 】患部 容】患 習の内 】前半	容】テキ の固定法 部の固定 容】テキ のまとめ	スト[および 法およ と振り	特殊な外傷 ド運搬法 にび運搬法に 患部の固定 リ返り	の救急 こつい ⁻ 法」「i	びます。(吉田真・ 処置」を読んでま て実技を交えなれ 重搬法」を読んで を確認します。(おくこと がら学び おくこと	。 ます。(吉田真 こ。	₹·沖田≅	学一)		A,E.	·Κ
			9 回	【準備学 【テーマ 【計画内 【準備学	習の内 】心肺 容】心 習の内	容】第2回 蘇生法1 肺蘇生法 容】テキ	回〜第 の意義	7回までの記	講義内容 戦につい	容を復習しておく いて学びます。(記 」「心肺蘇生法の	(こと。 	羽賀將衛)	を読ん ⁻	でおくこと	ō	A、K	
			10 回 第 11	【計画内 【準備学 【テーマ 【計画内	容】心 習の内 】心肺 容】心	容】テキ 蘇生法3 肺蘇生法	スト「の実際	心肺蘇生法 %についてA	の実際 AEDを	行います。(吉田勇)を読んでおくる	こと。 ハます。(將衛)			D.K	
			第 12	【テーマ 【計画内 (吉田真	】暑熱容】暑	および寒 熱および 孝一)	冷に。 寒冷に	くる障害 こよる障害に	こつい	()を読んでおくる()でおす。また()寒冷による障害	、アイシ			学びます。		A.E.	·Κ
			第 13 回 第 14	【テーマ 【計画内 【準備学 【テーマ 【計画内	】過換容】過 容】の内 】現場 容】現場	気状態・ジ 換気状態 容】テキ における 場におけ	ンョッ・スト「救急を	ク・その他の ック、その他の 過換気状態 は制 ほ体制につい	の内科的 他の内和 以「ショ	的疾患 科的疾患について ョック」「その他 びます。(吉田真・	て学びま の内科的 羽賀將衛	す。(吉田真・) り疾患」を読ん	沖田孝-	-) こと。		A.K A.F	
			第 15 回	【テーマ 【計画内 【準備学	】後半 容】後 習の内	のまとめ 半の講義 容】第9回	と振り 内容を 回~第	J返り ≦振り返り、 14回までの	理解度 講義内	体制]を読んでま を確認します。(容を復習してお	吉田真・ くこと。	沖田孝一)				L	
 テ	キス	くト						ックトレー 483065175〉		評科目テキスト	編集班	、2007年、『公	認アス	レティック	7トレー	-ナー専	門科
参	考	書	太田日本ナー	H祥一、20 スポー -専門科I	007年、 ツ協会 目テキ るスポ	「スポーツ 指導者育」 ストワーク ーツ安全対	/ファ- 成専『 クブッ 対策検	-ストエイ ¶委員会アスク)』、文光覧 討委員会、2	ドマニ スレテ 堂、9784 2017年	ュアル』、文光堂、 ィックトレーナ 4830651755 、『スポーツ事故》	一部会、対策マニ	2011年、『救急 -ュアル』、体育	育施設出	占版、97849 <u>2</u>			・レー
成	績評	平価				筆記試験	€	実技試	験	課題評価	ľ	作品評価		講態度		その他]
1	方		配補		<u>}</u> 足	30%	_			30%				40%			
⊢				八 3当教員:	_	1. 幸才											
資			[健] [ス]]健康運動	動実践:		修、健	康運動指導	生_必	修、JPSUスポー	ツトレー		JATI認	定トレーニ	ニング扌	指導者_)	
そ	の	他	_					授業時間を	通して	行います。							

科	目	名	体	力測定評	価						授美	業形態	講義	単1	立 数	2
教	員	名	瀧澤	睪 一騎、	上田	知行										
拇	業	ற	らい	測定項目(られる。	の方法の	D習得が目標	票である。全	全講義では	体力の評価に は測定の目的や	ついて P意義、	、その理論を [§] そして評価ま	学んだう での一選	えで、評価す 車の流れを理	るため 解する)に関係 ことが	する i求め
目	*	的	过達目標	(2)種々の流 (3)測定結 (4)各種競技	則定方法 果から個 支に必要		き、安全に実 D両方を評 刊挙できる	実施ができ 価し、体え 。	きる方法が説明 力の現状を把握			できる。				
			1	【計画内容	】成績	全体の流れ 評価方法、詞 】シラバス	講義の展開	方法につ	いて説明する	。(瀧澤	一騎·上田知í	行)			А	
			2	=	】体力	に関する広			の構成要素に カテスト結果を						А	
			第 3 回	いて学ぶ。	】国内 (瀧澤-	の学校など −騎)			れてきた体力				時の社会情	勢につ	A	
			第 4 回	【テーマ】 【計画内容 について。	文部科 】従来 (瀧澤-	- 学省の新体 のテストか -騎)	カテストにら新体力を	こついて(テスト作)	対象の年代) 成までの経緯	、そして	てそのねらい。	、テスト項		ステム	А	
			第 <u>5</u>	【テーマ】 【計画内容	体力構	成要素に関 、パワーに関	する測定と 引した測定	∠評価1 方法と評	D資料の収集と 価:一般人と競 一の測定方法	競技者向	向けに説明する	る。(瀧澤-			A.K	
			第 6	- 【テーマ】 【計画内容	体力構 】持久	- 成要素に関 力、筋持久力	する測定と	∠評価2 測定方法	と評価:一般/ 持久力の測定	しと競技	支者向けに説明	明する。()	龍澤一騎)		A、K	
			7	【計画内容	】調整	成要素に関 力、柔軟性に 】これまで	こ関した測	定方法と	評価:一般人と 軟性の測定に	 	皆向けに説明で 整理し、まと&	する。(瀧) めておく。	澤一騎) こと。		A、K	
	業	_	8	【計画内容	】形態		てからだの	り健康度、	体力の機能面 こついて整理し				5)		A. K	
計		画	第 9 回	【計画内容 る。(瀧澤-	】測定 -騎)	_	上の組み合	わせによ	こる体格指数 おここ				価について	説明す	A. K	
			10	【計画内容	】生涯		立場で各年	F代の健康	平価1 東·体力の現状 習課題に取り糸			ついて説	明する。(瀧澤	睪—騎)	A. K	
			第 11 回	【計画内容 (瀧澤一騎	】小学)		人下の測定:	法、また生	平価2 生活習慣病予防 まとめをして			の方法に	こついて説明	する。	A、K	
			第 12 回	【テーマ】 【計画内容 て評価もâ	高齢者 】文部 含めて説	に関する体 科学省の一 説明する。()	力測定と評 般の高齢を と田知行)	平価1 者向け(68	5歳以上)の測 Oいて観察して	定と、現	見在実施され	ているそ	の他の方法	につい	A、H	
			第 13 回	【計画内容	】介護		るあらゆる	る測定方法	去と評価を説明 リントに示す?			こと。			A、H	
			第 14 回	【計画内容 (瀧澤一騎	】 測定)		ードバック	クするた	ハて めに必要な基 記付するプリン					する。	A、K	
				- 【テーマ】 【計画内容	体力測】これ	- 定者の意義 までを振り	および役害 返り、それ	別について ぞれの考		がら確	認する。(瀧澤			くこと。	A、L	
テ	キス	くト	講義	遠時に説明	します											
参	考	書	健康	₹・体力づく	り事業 009年、『	財団、『健康 財団、『健康 「新体力テス	運動実践技	指導者テ								
成組	漬評	呼価				記試験	実技	試験	課題評価	ī	作品評価	2	受講態度		その他	ĵ
ı	方		配	<u>分</u>	-	60%			10%				30%	-		
			補	足		-=×nn: -	<u> </u>									
質問	/ \ (I)	対応				こ説明しまる	-	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	// 1 = =:	>/ /-						
資		格		健康運動					f(I·Ⅱ·Ⅲ)_/ 修、JATI認定		ニング指導者_	_必修、公	認スポーツ	指導者	(I · 🛮 ·	' Ⅲ()_
そ	の	他	「体:	力測定評価	演習」	を履修する	場合には、ス	本科目を何	修得しておくる	こと。						

科	目	名	生活習慣病概論			授業形態	講義	単位	2 数 2
教	員	名	沖田 孝一			•			
授目	業	の的	を原は目覚ましい進歩を遂い要である。本講義では、一般的について学び、特に現代病で進める。授業にはPCスライトリチンのでは、2)下的可能な疾患であると介に(4)教員・運動指導者・介護福祉	りな疾患から身を5 ある生活習慣病や 、動画、プリントな との知識(家庭医学院 といけする深 で関連した疾患の ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	Fるための基礎知識 運動器疾患につい さどを用いる。 的)を身につける。 い見識を身につけるの知識を身につけるの知識を身につけるの知識を身につけるの知識を身につけるの知識を身につける	として病気の原因、兆 て、深く理解する。授: あ。 る。 る。	定候·症状、診断	f、治療·	予防の基本
			標 (4)教員・運動指導者・介護福祉 第 【テーマ】生活習慣病(NCD) 【計画内容】講義の概要を紹いて学ぶ。 「準備学習の内容】シラバス	概論と特定健診・係 介する。生活習慣系	保健指導 病の概要、またその)		診·特定保健指	導につ	A
	では、		第【テーマ】健康の概念と制度 2 【計画内容】健康の定義とそ 回 【準備学習の内容】前講義の	の変遷、また、これ	までに策定された傾		る制度について	「学ぶ。	A、L
			第 【テーマ】介護予防概論 【計画内容】高齢化が加速す 策について学ぶ。 【準備学習の内容】前講義の				を保つためのフ	方法·対	A、J、L
			単【準備学習の内容】前講義の第【テーマ】肥満および肥満症4【計画内容】肥満の種類、病態回【準備学習の内容】前講義の	《·合併症、予防·改	善方法について学ぶ	·```			A.H.J. L
			第 【テーマ】メタボリックシン 【計画内容】近年、問題となっ を深く理解する。 【準備学習の内容】前講義の	ドローム っているメタボリッ	ノク症候群とは?	その定義、原因、発症	≣機序、予防・改	善方法	A.H.I. J.L
			第【テーマ】高血圧症 6【計画内容】我が国の国民病 回【準備学習の内容】前講義の	である高血圧・高血	1圧症の定義、病態・	合併症、予防・治療法に	こついて学ぶ。		A、J、L
			第 【テーマ】脂質異常症 【計画内容】虚血性心疾患や 学ぶ。	脳血管障害の原因の	となる脂質異常症の)定義、病態・合併症、	予防・治療法に	ついて	A、J、L
授		の	第 【テーマ】耐糖能異常・糖尿病 8 【計画内容】今や国民病とな	 	の定義、病態、3大合	併症、予防・治療法にて	ついて学ぶ。		A、H、I、 J、L
計		画	回 【準備学習の内容】前講義の (テーマ】呼吸器疾患(慢性別 第 (計画内容) 肺年齢に関連し 病態・合併症、予防・治療につ く理解する。 【準備学習の内容】前講義の	塞性肺疾患、運動 てクローズアップ いて学ぶ。また内科	誘発性喘息) されている慢性閉 対的運動障害の一つ	塞性肺疾患(COPD) である運動誘発性気			A、J、L
			第(デーマ)虚血性心疾患と心 計画内容)我が国においてションについて学ぶ。 【準備学習の内容】前講義の	大血管リハビリテ- 死因の第二位を占と	ーション める虚血性心疾患、	心不全の病態を理解	し、そのリハビ	:リテー	A.H.I. J.L
			第 【テーマ】悪性新生物 【計画内容】悪性新生物にはれている。がんの病態生理、引 【準備学習の内容】前講義の	がんと肉腫がある。 Eな臓器のがんとそ	特にがんの一部は の予防・早期発見お	、生活習慣が原因とな および治療法について		かにさ	A、L
			第 【テーマ】ロコモティブ・シン 【計画内容】骨粗鬆症の病態 ドロームの概念について理動 【準備学習の内容】前講義の	、合併症、予防・治療 解する。			るロコモティフ	ブ・シン	A、H、I、 J、L
			第【テーマ】運動器退行性疾患 13【計画内容】慢性関節リウマ 回【準備学習の内容】前講義の	チ、変形性関節症お	よび骨粗鬆症など	について学ぶ。			A、H、I、 J、L
			第14 【計画内容】高齢化が加速す その予防・改善策を学ぶ。 【準備学習の内容】前講義の	る現代において極め			いて、深く理解	解して、	A、H、I、 J、L
			第 【テーマ】メディカル・チェッ 15 【計画内容】運動を安全に行 回 【準備学習の内容】前講義の	ック うために必要なメ _う	ディカル・チェック	の概念と実践につい ⁻	て学ぶ。		A、L
テ	キス	くト	講義時に説明します						
参	考	書	講義時に説明します						
成	績評	陌	章記試験 配 分 50%	実技試験	課題評価 30%	作品評価	受講態度 20%	-	その他
0	方	法	<u>に 分 50%</u> 補 足		30%		ZU%0		
質問	<u>への</u>	スト書が法が、	随時対応あるいはメール対応し	ます。E-Mail∶okita	k@hokusho-u.ac	.jp		<u> </u>	
資		格	[健]健康運動実践指導者_必修 [ス]健康運動実践指導者_必修、(建康運動指導十 必					
そ	の	他	学問は聞き流すものでない。積極			である。小グループで	の討論および	ディベー	-トも行う。

### 2	科	目	名	社会	会福祉調	査論			授業形	態 講義	単位	と数	2
# 著手が呼吸いられており、それらのいずれを実験であれた力でも、会体的な手続きが呼受的であることとおより習慣がいません。	教	員	名	森丁	- 義亜								
自	+122	**	•	ねらい	査手法が所 や個人情報 待される。 本科目で	用いられており、それないとなる。 となることが、 は、社会福祉に関連	れらのいずれを実 『肝要である。そし 寸けながら社会調	施するにあたっても て特に社会福祉に関 査の意義、目的、方:	5、全体的な手続きた 関連する場合、得られ 法の概要および調査	が科学的であるこ れた知見を実践に を倫理や個人情報	とおよ 役立て	び調査 ること 重要性	倫理 が期 を理
(2) (おお計法の規葉・法会演者における倫理や個人外報伝統について選挙する。	ı	苿			させる力を	をつけることを目的	とする。		発告の方法について 	学び、社会福祉の 	理解や	実践を	充実 ——
# (ラーマ) 計会報蓋の無機を()				達目標	(2)統計法((3)量的調3 (4)ITを活用	の概要、社会調査に 査の方法および質的 用した社会調査デー	おける倫理や個人 調査の方法につい タの収集およびを	情報保護についてヨ ヽて理解する。 ラ析手法を身につけ	る。	る力をつける。			
				笙	【テーマ】	社会調査の概要(1)					/₽±45	A.K	
2 [計画内容] 社会別数の発展、また現状の調査での主体や修体についての事項、および具体的な調査手刷を学ぶ。					な調査や	データの種類を学ぶ							
(計画内容) 仮設の母類、調査対象の把見と選び方など、上に量が調査で社会を測定するために必要な基礎を学ぶ。				2	【計画内容	】社会調査の発展、	また現実の調査で				を学ぶ。	A.K	
# 1テーマー 社会の演生 (2)				男 3 日	- 【計画内容 学ぶ。	別仮説の種類、調査					基礎を	A.K	
# [第 <u>4</u>	【テーマ】 【計画内容	社会の測定 (2) 】代表的な調査方法	去の特徴を理解し	、主に量的調査で用	いる調査票の作成に	- 関する留意点を	学ぶ。	A.H.	·Κ
日				第 5	【テーマ】 【計画内容	社会の測定 (3) 】主に量的調査の2	単備や実施に関す	る留意事項、および	調査回答のデータ変	変換について学ぶ		A.K	
授業				6 回	【計画内容 【準備学習	】量的データの集 の内容】前回の内容	計、検定、比較の方 容を復習すること						
日本語子園の特別 新田学習内容の要点整理				男 7 回	【計画内容 める。	PCソフトを用い	へて例題の量的デー			データ分析の理	解を深	D.K	
# [テーマ] 意味の探求 (1)		苿		第 8	【テーマ】 【計画内容	前半学習内容の要別 1回目から7回目	点整理 までに学んだ内容	の要点について理角	異を深める。	習をしておくこと	0	K、L	
10 [計画内容] 面接や参与観察をはじめとする質的調査の方法と特徴について学ぶ。 「学備学習の内容] 前回の内容を復習すること。テキストの項目44から64を読んでおくこと。 第 [テーマ] 意味の採求 (3)					【計画内容	】質的調査の概要			が、具体例の検討も行	īō.		A,H	
11				10 回	【計画内容 【準備学習	『】面接や参与観察 [』] 『の内容】前回の内容				(こと。		A .K	(
12 [計画内容] 既習内容の理解を土台として、質的調査の実例を検討する。 回 準備学習の内容] 質的調査の方法や特徴を復習し、その応用可能性について考察しておくこと。 第 「テーマ] 社会福祉と社会調査 (1) 13 [計画内容] 既習内容の理解を土台として、社会福祉における社会調査がもつ特徴や課題を学ぶ。 準備学習の内容] 既習内容を復習し、社会福祉での社会調査がもつ特徴や課題を学ぶ。 準備学習の内容] 既習内容を復習し、社会福祉での社会調査がもつ特徴や課題を学ぶ。				11 回	【計画内容 【準備学習	F】グラウンデッド· Pの内容】前回の内容			事例と調査結果のま	とめ方を学ぶ。		J、K	
13				12 回	【計画内容 【準備学習	『】既習内容の理解 [》] 『の内容】質的調査(の方法や特徴を復			ておくこと。		J	
###				13 回	【計画内容 【準備学習	『】既習内容の理解 [》] 『の内容】既習内容 [》]	を土台として、社会 を復習し、社会福祉				0		
15				弗 14 回	【計画内容 る事項と知 【準備学習	】調査倫理や個人 [,] 知識を確認する。 『の内容』前回の内容	情報保護等を含め 容を踏まえて、既習			る場合に特に求	められ		
一方				15	【計画内容	🕽 9回目から14回目	までに学んだ内容			 戻めておくこと。		K、L	
***	テ	キス	くト					梓出版社、97848726	622195				
成績評価の方法 配分 20% 10% 70% 補足 必ず受験すること レポート(必ず提出すること) 講義内容の理解度評価 質問への対応 授業内容に関する質問や要望には授業前、中、後に対応するので、遠慮せずに申し出ること。授業自体の改善につながる理性的かつ建設的な質問や要望には、できる限り速やかに対応する。 資格 (健)社会福祉士_必修、社会福祉主事_選必 その他 出席、課題提出、および筆記試験の受験は単位取得の必要条件であるが、十分条件ではないことに留意すること。初回に採点、成績評価の方法について明示、説明する。第16回目に最終評価のための試験を実施する予定。受講生の理解度や授業の進捗	参	考	書						1933				
の 方 法	LH: 4	害司	7.4 4			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	-	その他	,
「関いの対応 アポート(必ず受験すること アポート(必ず混出するごと) 「講義内容の理解度評価 関係の対応 授業内容に関する質問や要望には授業前、中、後に対応するので、遠慮せずに申し出ること。授業自体の改善につながる理性に かつ建設的な質問や要望には、できる限り速やかに対応する。	ı			配	分	20%		10%				70%	
かつ建設的な質問や要望には、できる限り速やかに対応する。 資 格 [健]社会福祉士_必修、社会福祉主事_選必 出席、課題提出、および筆記試験の受験は単位取得の必要条件であるが、十分条件ではないことに留意すること。初回に採点 成績評価の方法について明示、説明する。第16回目に最終評価のための試験を実施する予定。受講生の理解度や授業の進捗	Ľ	/)	冱				i les alle a communication de la communication		130	lest Mile 1 1 1			
出席、課題提出、および筆記試験の受験は単位取得の必要条件であるが、十分条件ではないことに留意すること。初回に採点	質問	への	対応						せすに申し出ること 	。授業自体の改善 	まにつな	かる理	性的
│その他 │成績評価の方法について明示、説明する。第16回目に最終評価のための試験を実施する予定。受講生の理解度や授業の進捗:	資		格										
	そ	また きに はん		成績	真評価の方:	法について明示、説	明する。第16回目に	こ最終評価のための)試験を実施する予	定。受講生の理解	アファイス アファイス アファイス アファイス アファイス アファイス アファイス アファイス アファイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス ア	回に採業の進	点と 捗状

科	目	名	ソ-	ーシャル	ワーク論Ⅱ			授業刑	態 講義	単位	数 2
教	員	名		寸 裕子					- 11/		
1502	41/-	•	ねらい	ソーシャル特徴を理解	ルワークの方法で 解し、援助実践の	であるケースマネ 基本となる方法に	ジメント及びグ こ関する知識の定	ループワークにつ E着を目指します。	いて学びます	。それぞれの	の理論な
目	業		到	(1)ケース ⁻	マネジメントの頽	意義や過程につい	て説明できる。				
"		нэ	Ħ			や原則について説 遠について説明で					
			<u>~~</u>	【テーマ】	オリエンテーシ	ョン ソーシャル	レワークの方法と		/. m 1		4
			1			ひ授業の展開につける ひ授業の展開についます。		。ソーシャルワー	クの方法につい	^て概要	
			ш	【準備学習	『の内容』シラバ	スを読んでおくる	こと。				
					グループワーク 『】グループワー	とは何か クの意義と原則に	こついて学びます	_		4	A.H.N
		i	回			配付する資料を調	読んでおくこと。				
			第 3	【テーマ】 【計画内容	グループワーク 【 グループワー	の展開過程 クの各過程と特征	数について学び、	その援助方法を理解	解します。	4	A.H.N
			回	【準備学習	『の内容』授業で	配付する資料を認					
					グループワーク 【 グループワー		ついて学び、その:	視座の特徴を理解	します。	A	A、H
			回	【準備学習	『の内容』授業で	配付する資料を記	読んでおくこと。	19 PM C - 27,51			
						サポートグループ		サポートグループ	の特徴や宝際に		A.H
				学びます。)						
					10内谷】授業で ケースマネジメ	配付する資料を記した。	読んでおくこと。				 \.H.J
			6	【計画内容	🛚 ケースマネジ	メントの意義や		がます。		'	***********
					1014谷】 授業 (*) ケースマネジメ	配付する資料を記したの対象	読んでおく <u>こと。</u>				 \.H.J
			7	【計画内容	プレスマネジ	メントの対象とフ		要素や構造について	学びます。	'	***********
 授	業	の			10内谷】授業で ケースマネジメ	配付する資料を記	読んでおく <u>こと。</u>				
計		画	8	【計画内容	ネ】ケースマネジ	メントの開始かり		過程について学びま	きす。		
						配付する資料を記 ントにおけるア				Δ	 \.H.J
			9	【計画内容	生活課題の捉	え方とアセスメン	ントの方法につい	ハて学びます。			
						配付する資料を記 ントにおけるア		<u>z</u>			 \.H.J
			10	【計画内容	事例を通して	アセスメントの	実際を学び、生活	課題の捉え方につい	いて理解を深め		***********
			_			配付する資料を ントにおけるプ					.H.J
			11	【計画内容	『】プランの意義	や作成の方法につ	ついて学びます。				.,
						配付する資料を記した。		<u>z</u>		Δ	H.J
			12	【計画内容	『】事例を通して	゚プランニングのタ	実際を学び、資源・	、 の活用について理解	解します。	'	***********
						配付する資料を調がしています。					
			男 12	【計画内容	プランの実施	に必要なチーム	アプローチについ	ヽて学び、カンファ	レンスの意義に		
				理解しま ⁷ 【準備学習	,。 ₹の内容】授業で	配付する資料を調	読んでおくこと。				
					社会資源とネッ		医レン・・・・ローナ	- ^	マヴがナナ	Δ	√.H
						に必要な社会資源配付する資料を認		ーングの意義につい	(学ひより。		
			第	【テーマ】	振り返りとまと	め		7 +1.4 +1 +1		Δ	A 、 L
						メントとグルー? 配付する資料を記		て、まとめをします。			
テ	キス	くト	プリ	ノントを使	用する						
参	考	書		会福祉士養 978480585		会、2015年、『新社	会福祉士養成講	座8 相談援助の理	論と方法Ⅱ	第3版』、中	央法規
成	績評	平価		45	筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	そ	の他
	方		配 補	<u>分</u> 足			70%		30%		
質問	<u>へ</u> の	対応			に説明します。						
資		格	[健]社会福祉	士_必修						
そ	の	他									

科	目	名	ソ-	ーシャル	ワーク論皿			授業形	態 講義	単	位 数	2
教	員	名	大友	え 芳恵				-				
授目	業	の的	ねらい 到達日	ソーシャルな科目とな ことをねら (1)ソーシー (2)代表的な	レワーカーが対象 なる。この科目の らいとする。 ャルワークにおけ なソーシャルワー	象や状況をどのよ 学習を通して、専 ける実践理論(実践	うに理解し、何に 門職としての幅の	侖(実践モデル、ア 焦点を当て、どの。 ウ広い実践ができる ーチ)の意義を理解 することができる ひことができる。	ように介入して! るための多くの: !することができ	いくか 視点を	を学ぶ	重要
			第 1	【テーマ】 【計画内容	授業のオリエン 】科目の目的お		授業の概要につい				А	
			第 2 回	【計画内容ングスモラ	】実践モデル、プ デルの基本的視点	クの基本視点、ソー アプローチの意味 点と関連性につい ト第6章1、2、3節を	、その意義につい て学ぶ。	実践モデルとその意 て学ぶ。治療モデル 。	意味、三つの実践 レ、生活モデル、)	モデルストレ	A	
			3	【計画内容				なる理論や概念をE	里解する。		А	
			4 回	【計画内容 【準備学習	の内容】テキス	ーチの主要な提唱 ト第7章2節を読 <i>F</i>		里論や概念を理解す	する。		А	
			5 回	【計画内容 【準備学習	の内容】テキス	ローチの主要な扱 ト第7章3節を読 <i>F</i>		る理論や概念を理解	解する。		A	
			6 回	【計画内容 【準備学習	の内容】テキス	ローチの主要な扱 ト第7章4節を読 <i>/</i>		る理論や概念を理解	解する。		A	
_			7	【計画内容				る理論や概念を理解	解する。		A	
授 計	業	の画	8	【計画内容				る理論や概念を理解	解する。		A	
			9	【計画内容				楚となる理論や概念	念を理解する。		A	
			10	【計画内容		ローチ プローチの主要な ト第8章2節を読/		なる理論や概念を理論	里解する。		А	
			<u>11</u>	【計画内容				倫や概念を理解する	3 .		А	
			12	【計画内容				る理論や概念を理解	解する。		А	
			13	【計画内容		プローチ アプローチの主勢 ト第8章4-2節を記		こなる理論や概念で	を理解する。		А	
			14	【計画内容		ト プローチのポイン ト第8章5節を読 <i>/</i>		確認を行う。			L	
			15	【計画内容		り 践アプローチの3 講義資料の復習。	きとめを行う。				L	
F	キス	\	社会	会福祉士養	成講座編集委員:	会、2015年、『相談:	援助の理論と方法	はⅡ第3版』、中央法	規出版、9784805	85104	ļ	
参	考	書	久保	紘章、副田あ	がけみ、2005年、『ソー	-シャルワークの実証	桟モデル−心理社会的]アプローチからナラ	ティブ <u>まで-』、川</u> 島	書店、	47610082	10
FI);	績評	细			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他	î
	限計 方		配	分	70%				30%			
Ľ	//	14	補	足								
質問	<u>への</u>	対応	初回	回の講義時	に具体的に説明	します。						
資		格	[健	社会福祉	士_必修							
そ	の	他										

科	目	名	社会	会保障論	i I			授業形	態 講義	単位	数	2
教	員	名	林	恭裕								
授目	業	,	ならい到	と人口減社 本講義では ぶとともに (1)現代社会	会の到来、日本型雇用 、なぜ社会保障制度を 国際比較を通してわ における社会保障制	用の終焉等により制が現代において必要が国の社会保障制度 度の課題(少子高齢)	にとって必要不可欠な 度そのものの見直しが 不可欠なのか、というで の特徴と課題について 化と社会保障制度の関	求められている。 ことに主眼をおいて社 て考える。	上会保障の理念、歴史			
			目標	(3)公的保険(4)社会保障		の関係について理解		て学ぶ。				
			男 1	【計画内容】 する。			だ説明するとともにビデ こと。可能な範囲で授業				A	
			第 2	【テーマ】 5 【計画内容】	現代社会と社会保障(現代社会の変化と特	D 持徴について学ぶと。	ともに社会保障の関係でおくこと。可能な範囲である。	について学ぶ。			A	
			3	【計画内容】		。 機能について学び、現	!代社会における社会(ておくこと。可能な範囲		- -る調べ学習をする		A	
			4 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】教科書等の記		会の発展の中で社会保 ておくこと。可能な範囲			を学ぶ。	A	
			5 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】教科書等の記		障の歴史を学び、社会の ておくこと。可能な範囲			こと。	A	
			6 □	【計画内容】 【準備学習(学ぶとともに現在の社 ておくこと。可能な範囲			こと。	A	
	業	の	了 回	【計画内容】 【準備学習(社会保障制度の体系		ておくこと。可能な範囲	囲で授業テーマに関す	-る調べ学習をする	こと。	A A	
計	*	画	8	【計画内容】 【準備学習(社会保障制度の根 の内容】教科書等の記	亥当箇所に目を通し [*]	度と社会扶助の構造に ておくこと。可能な範囲		-る調べ学習をする	こと。		
			9 回	【計画内容】 【準備学習(社会保障の財源と費用 社会保障の費用につい か内容】教科書等の記 社会保障の財源と費用	ついて学ぶ。 _亥 当箇所に目を通し ⁻	ておくこと。可能な範囲	囲で授業テーマに関す	-る調べ学習をする	こと。	Α	
			10回	【計画内容】 【準備学習の	社会保障の財源につ	ついて学び、国民の負	担について考える。 ておくこと。可能な範囲	囲で授業テーマに関す	-る調べ学習をする	こと。	A 	
			11回	【計画内容】 【準備学習(民間保険が担う役割	亥当箇所に目を通し ⁻	の関係について学ぶ。 ておくこと。可能な範囲	囲で授業テーマに関す	-る調べ学習をする	こと。	A A	
			12 回	【計画内容】 【準備学習(ヨーロッパを中心と	とした社会保障の類 亥当箇所に目を通し ⁻	型とモデルについて学 ておくこと。可能な範围		-る調べ学習をする	こと。	A A	
			13 回	【計画内容】 【準備学習の	北欧モデルのスウ	エーデン、欧州大陸型 玄当箇所に目を通し ⁻	!モデルのドイツ、フラ ておくこと。可能な範B			こと。	A	
			14	【計画内容】 【準備学習の	イギリス、アメリカ	、東アジア(中国・韓[国)の社会保障と社会係ておくこと。可能な範囲			こと。	A	
			15	【計画内容】			:社会保障制度のかかれ 返っておくこと。	りりと今後の課題につ	いてまとめる。			
テ·	キス	(社会	福祉士養成	講座編集委員会、201	8年、『社会保障』、中	央法規、9784805853009					
参	考	書	香取	照幸、2017年	〒、『人口減少と社会(〒、『教養としての社会 3会、2018年、『保険とな	会保障』、東洋経済新	聞社、9784492701447					
战	漬評	呼冊			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	7	の他	ļ
1	方		配補	<u>分</u> 足	80%				20%			
哲問	<u>へ</u> の	対応			62@nifty.com							
資	, v),	格								主事 選必		
\vdash	の		必ず	*予習をして	 くること。社会保障と	 ご税の一体改革等に	あるように税制度との					ī.
	• •	יטו	評価	については	、追試験はしないの	で留意すること。						

科	目	名	社:	会保障論	 j ∐			授業形	態 講義	単1	立数	2
			林		· <u> </u>			1 30411111		1		
	業		ねら	社会保障制				ことができない面を 構成する各仕組み(
目	*		到達目	(1)社会保原 (2)5つの社	険制度の理念と仕組 会保険制度の目的	と具体的な内台に	つい () 注解する。					
						の社会福祉制度・	家族手当制度の概要	要について理解する	0			
			1 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】シラバス内容			会保障の今日的な事象 美テーマに関する調べ		0.	A	
			2	【計画内容】	年金保険制度① 公的年金制度の目6 の内容】教科書で事i		Dポイント、今日的課 と。	題について学ぶ。			A	
			3	【計画内容】	年金保険制度② 国民年金制度の保限の内容】教科書で事業	検者、被保険者、給付 前に予習しておくこ	(要件と水準)、財源、 と。	保険料免除等の仕組み	タと課題について [₫]	学ぶ。	А	
			4	【計画内容】	年金保険制度③ 厚生年金制度の保 の内容】教科書で事i			保険料免除等の仕組み	yと課題について [₫]	学ぶ。	А	
			5	【計画内容】	医療保険制度① 公的医療制度の目的の内容】教科書で事		Dポイント、今日的課 と。	題について学ぶ。			А	
			第6回	【計画内容】	医療保険制度② 健康保険制度およる こついて学ぶ。 の内容】教科書で事			給付(要件と水準)、則	才源、保険料免除等	の仕組	А	
			第 7 回	【計画内容】 公費負担医	医療保険制度③ 高齢者医療制度の付 高齢者医療制度の付 高齢者医療制度の付 高齢者を表する。 高齢を表する。 大力を表する。 大力を表する。	!.Ši.		京、保険料免除等の仕給	且みと課題につい	て学ぶ。	А	
授計	業	の画	8	【テーマ】 2	介護保険制度①	り、概要と制度改正の	Dポイント、今日的課	題について学ぶ。			А	
н.			9	【計画内容】	介護保険制度② 介護保険制度の保 の内容】教科書で事			保険料免除等の仕組み	みと課題について ⁹	学ぶ。	А	
			第 10	【テーマ】 対	労働保険制度	災保険制度について	、保険者、被保険者、約	合付(要件と水準)、財源	原、課題等について	学ぶ。	А	
			第 11 回	【計画内容】 の改変につ	いて学ぶ。			京理、社会福祉基礎構	造改革などの最近	の制度	А	
			第 12	【テーマ】 ね 【計画内容】	の内容】教科書で事育 社会福祉制度② 生活保護制度、児童 の内容】教科書で事育	福祉についての概要	要を学ぶ。				А	
			第 13	- 【テーマ】 ね 【計画内容】	社会福祉制度③	親世帯の福祉、社会	手当の概要について	 学ぶ。			А	
			第14回	【テーマ】 れて計画内容】 て社会保障	社会保障の課題 非正規雇用の増大	ま、それにともなう ĵ フティネットとなっ	資困化など、現代社会 ているのか。これから	は大きく変動している らの社会保障制度につ		に対し	А	
			第 15 回	【テーマ】 3 【計画内容】 める。	まとめ 第14回までの内容	を踏まえ、社会保障制	制度(特に社会保険制	度)の改革に関する今	後の見通しについ	てまと	А	
<u>テ</u> ニ	キス			•	の内容】教科書・ノー 成講座編集委員会。)返っ(おくこと。 』、中央法規、97848(05853009				_
			山崎香耳	奇史郎、2017 又照幸、2017	7年、『人口減少と社 7年、『教養としての	会保障』、中央公論 社会保障』、東洋経	- 社、9784121024541 済新報社、97844927					
			厚3	L労働統計1	協会、2018年、『保険 筆記試験	と年金の動向』、厚 実技試験	生労働統計協会 課 題評価	作品評価	 受講態度	<u> </u>	その他	
成績	責評	個	配	分	# BCBX	ヘルルパス	HVK511IM	теннятіш	20%		C 47 10	•
の	方	法	補	 足	00 70				20 /0			
哲問	への	外序			 9262@nifty.com							_
資	· \()	格				車 強心 「か] 蛙	 如保健垣元十 心核		사스교사 구 회 기	型/ 以		
								に確似心珪工_選必、 社会保障について旨			は 筆記	1章弁軍
そ	の	他			99ること。			江女 小学に ノい(百	1 広 y ′0 C C o <i>D</i> X	TO PUT	の、手配	,山人的

科	目	名	高	齢者福祉	論Ⅱ			授業形	態講義	単1	立数	2
教	員	名	若夠	夾 重克								
授目	業	の的	らい	について理 らに、地域 [・] いて学ぶる	エ解する。そのうえ ゙	で、介護ケアの理念 の形成と課題、施設 る。	なや対象、終末期ケア なと在宅それぞれの	そこに関わる専門職 アのあり方について・ ケア歩みと現状・課	も理解すること	をねら(ハとする	る。さ
		מם	達目標	(2)介護保隊 (3)地域包括 (4)高齢者虐	食法の概要、介護保 舌支援センターの役 昼待の現状と課題に	険サービスの種類 と割や機能を理解す こついて理解する。	および役割を理解す	する。			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
			1	【計画内容】 通して理解		立支援とは何かに		者の全人的理解、ICF	Fの視点、生活の	理解を	A.K	
			2	【計画内容】 通して理解	解する。	理念について、介記	獲の概念と範囲、介 習課題に取り組むる	護福祉士像、定義、筆	西、介護の実践	構造を	A、K	
			第3回	【テーマ】: 【計画内容】 れる介護計	介護(支援)への理 】介護過程の概要 十画について理解す	解2 と介護の技法につ 「る。		会福祉士との関係、	介護過程の中で	立案さ	A.K	
			4	【計画内容】 介護過程の)展開事例を通して	終末期ケアの基本 で理解する。	のな考え方と実際 習課題に取り組むる	について、認知症及	び終末期ケアに	対する	A、K	
			5回	【計画内容】 念と介護予	防ケアマネジメン	性と介護予防プラ /トを理解する。	ンの実際について 習課題に取り組むる	、介護保険制度の改	正と介護予防と	いう概	A、K	
			多6回	【計画内容 認定審査会	会による二次判定を	組みとプロセスに E理解する。	こついて、介護保険の 習課題に取り組むる	D対象者、認定調査票 こと。	夏の基本調査項目	1、介護	A、K	
			7	【計画内容】 援との関係	系性について理解す	ービスの種類、住宅 「る。	B改修の種類等につ 習課題に取り組むる	いて、それぞれのサ [、] こと。	ービスの内容と	自立支	A、K	
授計	業	の画	8 8	【計画内容】 要性を通し	て展開過程を理解	ママネジメントのた 解する。	上組みと展開過程に 習課題に取り組むる	ついて、高齢者の多	面的アセスメン	トの重	A、K	
			多同	【計画内容】	こついて理解する。	査請求、苦情処理:	システムの概要にて習課題に取り組むる))いて、介護報酬及び こと。	ぶ 審査請求、苦情	処理の	A、K	
			10	【計画内容】 保連、社協	、ボランティア団体	ける組織及び団体 は等について理解す		いて、国、都道府県、市	可村の役割の理	里解、国	A、K	
			第 11	【テーマ】: 【計画内容】 ついて、他	介護保険法の概要(】介護保険法にお 職種の理解とチー	6 ける専門職の役割 ムアプローチを理	と実際、ネットワ-	-キング(他職種や地	地域との連携)と	実際に	A.K	
			第 12	【テーマ】: 【計画内容】 理解する。	地域包括支援セン 】地域包括支援セ	ターの役割と実際 ンターの組織体系	1	设置主体、職員配置、	市町村の役割に	ついて	A.K	
			第13回	【テーマ】: 【計画内容 業、権利擁	地域包括支援セン 】地域包括支援セ 護事業、包括的・継	ターの役割と実際 ンターの支援内容 続的ケアマネジメ	2	防ケアマネジメント ハて理解する。	事業、総合相談	支援事	A、K	
			第 14	【テーマ】 【計画内容 て、具体的	高齢者虐待への取 】高齢者虐待の定 な対応の方法につ	り組み1 義、虐待発見時の いて理解する。		J村の虐待への対応?	システムの事例	を通し	A.K	
			第 15 回	【テーマ】 【計画内容】 の事例から	高齢者虐待への取 】虐待予防への取 ら学ぶとともに、家	り組み2 り組み及び家族介 族介護者への支援		いて、予防に力を入: 5理解する。	れている先進的	市町村	A.K	
 テ:	1 		時に説明し		2 / 1 / 23 / 2 3					1		
H		書		時に説明し	•							
					筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他	
1	績評 方		配	分			70%		30%			
⊢			補	足	= /							
-	J/\(I)	対応 *を			具体的に説明します							
資そ	_	格 他			±_必修、社会福祉∃ るフィードバックに		い ア行う					
7	の	민	小木疋	5-41-VJ 9 6	シノヨ ニいハツグト	の、肥切が及未りに	UV'(1] J₀					

目	名	局	齢者福祉	論山			授業刑	が態 講義	単1	立 数	
員	名	大力	支 芳恵				•		-		_
業	ص ص	ねらい	組織についる。さらに	ハて理解する。その	うえで、介護ケア⊄ くテムの形成と課題	つ理念や対象、終末	及びそこに関わる! !期ケアのあり方に .ぞれのケアの歩み	ついても理解する	ることを	ねらい	ع ۱
	的	到達目標	(1)介護の概 (2)介護保険 (3)地域包括	既念や方法について 食法の概要、介護保	(多面的に理解する 険サービスの種類: と割や機能を理解す	および役割を理解	する。				
		第 1 回	【計画内容 を問うこと	こを通して理解する	立支援とは何かにつ		命者の全人的理解、に	CFの視点、生活と	は何か	A、K	
		第 2 回	【計画内容 【準備学習	の内容】配付する	び理念について、定 プリントに示す予					A、K	
		第 3 回	【計画内容 する。				t会福祉士との関係 マン	、介護計画につい	て理解	A、K	
		第 4 回	【テーマ】 【計画内容	介護(支援)への理 】認知症ケアの基		際について理解す	る。			A、K	
		一 第 5 回	【テーマ】 【計画内容 【準備学習	介護(支援)への理 】終末期ケアの基 の内容】配付する	解4 本的な考え方と実際 プリントに示す予	際について理解す	る。			A、K	
		第6回	【計画内容 を理解する	5 .	71 -		険制度の改正と介記 マン	 雙予防ケアマネジ	ジメント	A、K	
		第7回	【テーマ】 【計画内容 審査会に。	介護保険法の概要 】要介護認定の仕 よる二次判定を理解	1 組みとプロセスに ¥する。	ついて、介護保険	の対象者、認定調査	票の基本事項、介	護認定	A.K	_
業	の画	第8回	【テーマ】 【計画内容 係性につい	介護保険法の概要 】居宅および施設 いて理解する。	サービスの種類、住	E宅改修の種類等、	それぞれのサービス	ス内容と自立支援	そとの関	A、K	_
		第9回	【テーマ】 【計画内容 まえた重履	介護保険法の概要 】ケアプラン、ケア 層的理解をする。	マネジメントの仕	─組みと展開過程に	こついて、多面的アヤ	セスメントの重要	性を踏	A、K	_
		第 10	【テーマ】	介護保険法の概要】介護報酬および	審査請求、苦情処理	システムの概要に	ついて理解する。			A、K	_
		第 11	【テーマ】 【計画内容	介護保険法の概要 】介護保険法にお		割(国保連、社協)	、都道府県·市町村の	の役割について理	——— 解する。	A、K	_
		第 12 回	【テーマ】 【計画内容 テム構築に	地域包括支援セン 】地域包括支援セ こおける機能と役害	ターの役割と実際 ンターの組織体系、	、目的と設置主体、)	職員配置、市町村の	役割、地域包括ケ	アシス	A、K	
		第 13 回	【テーマ】 【計画内容	高齢者虐待への取 】高齢者虐待の定	り組み	る現状の理解、対	応と予防のあり方を	E理解する。		A、K	
		第 14 回	に内在する	】高齢者福祉にか る権利侵害等の現場	かわる介護保険制加 がいる介護保険制が がいるではいいではいる がいないではいいではいいです。	と理解の確認。	・ ノステム構築への現 こと。	状と課題、直接的]な支援	A.K	
		第 15 回	【テーマ】 【計画内容 りとまとぬ	まとめと振り返り 】高齢者福祉にお かを通して理解する	ける支援活動につ	ながる法制度や政	ぼのポイント、現場	犬と課題について	張り返	A、K	
キス	スト	社会						'8480585106			_
考		内閣	間府、『高齢 律	社会白書』							_
ほう おいま かいま おいま おいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か	亚征			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		その他	ĵ _
績訊 方		配	分	70%				30%			
		補	足								_
りへの				対応します。							
	格	[健]介護福祉:	士_必修、社会福祉=	上_必修、社会福祉主	E事_選必					_
	他										

77	目	名	障害者福祉	 L論			授業形	態 講義	単位	立数 2
教	員	名	梶 晴美				•			
授 目	業	の的	ように発展 組織、団体 (1)障害の (2)障害の (3)多様な限 (4)障害の	よ、障害のある人の権表してきたかを理解する。 専門職の役割につい ある人の支援に関するある人の権利と合理的 章害の特徴と生活ニーある人の生活支援に関係を会支援法のサービス	る。さらに、多様な障 ハて学ぶ。 基本的理念や考え方 可慮について理解で -ズがわかる。 引係する法制度等を、I	害の特徴と障害児者 が説明(記述)できる きる。 国内外における障害!	所の自立生活を支える「 」。 見者福祉の発展過程と	障害者総合支援法	等の法制 	度、関連する
			第 【テーマ】 【計画内容 最近の事件	講義のガイダンス、障 講義のガイダンス、障 計講義のねらい、目標 牛から障害のある人の の内容】シラバスのF	害のある人の人権 、受講時の注意、評価 生きる権利について	方法等を説明する。 考える。	C %.			А
		•	2 【計画内容	障害をどのように捉だ	と社会モデル、WHOの			害とは何かを考え	る。	A、K
			3 【計画内容	障害福祉の基本的理だ 】ノーマライゼーシ の内容】テキストの記	ョン、自立生活運動、コ				て学ぶ。	A、K
			第 【計画内容 4 要を学ぶ。	障害者の権利 】障害者の機会平等。 の内容】テキストの記					肖法の概	A.K
		-	第 【テーマ】 5 【計画内容	障害児・者福祉制度の 関係を 関係を 関係を 関係を 関係を 関係を 関係を 関係を	発展 障害児・者に関する福	祉制度の発展過程を	学ぶ。			A、K
			6 【計画内容	障害者基本法と障害 】障害者基本法の成立 の内容】テキストの記	立から現在までの改正			計画の概要を学ぶ	^ 0	A.K
	業の	7 【計画内容 度についる		各障害の特徴および			害者福祉法および	び手帳制	A、K	
授 計	業	画	第 【テーマ】 【計画内容 精神障害の	の内容】テキストの記憶書種別の理解2-知らい。 同事種別の理解2-知らい。 の知的障害の理解との理解と特神障害のあい。 の内容】テキストの記	的障害・精神障害 知的障害のある人の生 る人の生活ニーズを	生活ニーズを知り、知 知り、精神保健福祉》	1的障害者福祉法および 法および手帳制度につ		て学ぶ。	A、K
		•	第 【テーマ】 9 【計画内容	障害種別の理解3-発達 ・ 発達障害の理解と ・の内容】テキストの	室障害 発達障害のある人のご	ニーズを知り、発達障	雪者の支援について	学ぶ。		A、K
			10 計画内容	障害者総合支援法1-4 注】障害者総合支援法6 の内容】テキストの記	の概要、サービス体系			セスについて学ぶ	` o	A、K
			11 【計画内容	障害者総合支援法2-F 】補装具・日常生活用 の内容】テキストの記	具の種類と支給の仕	組み、自立支援医療の		活支援事業につい	て学ぶ。	A、K
			12 【計画内容 回 【準備学習	障害者総合支援法3-4 】相談支援についてま の内容】テキストの記	也域相談支援、計画相					A、K
			13 【計画内容	障害児の支援 】障害児の施策(児童 の内容】テキストの記	該当箇所を読み、予習	(復習)課題に取り組		ついて学ぶ。		A、K
			14 【計画内容 回 【準備学習	障害者総合支援法4-『 『】障害福祉計画、苦情 『の内容』テキストの』	解決制度と審査請求	について学ぶ。関係		について学ぶ。		A.K
			15【計画内容回【準備学習	振り返りとまとめ これまでの学習を持つ内容】 これまでのす	受業内容をよく復習し	してくること。			444 - 11-1	A.K
テ=	トス	. ト	社会福祉士養原 9784805858080	成講座編集委員会、20)	119年、 新・社会福祉 	士養成講座14 障害者	当に対する支援と障 暑	手者目立支援制度	(第5版)	』、中央法規
参	考	書	七木田敦·安田	2:立岩真也、2015年、『 友康編著、2013年、『事 昭博編著、2016年、『よ	例で学び、実践に活力	かす障害者福祉』、保育	育出版社、97849387956	689		
成績	青評	循		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	-	その他
の	_		配 分			30%				
			補 足			復習課題				
鄮	(\(())			たはオフィスアワーで			rm 1 Nag N/			
資		格		士_必修、社会福祉士_/ ンテーションに必ず出						
そ	の	他	授業環境を保て内容が多いので	ンナーションに必り正 つため緩やかな座席指 で、テキストをしっか! の返却講評を行い、不!	能定を行う場合がある り読み、予習復習を必	。 ず行うこと。	##X*[-1] / C C 0			

科	且	名_	公	的扶助論			授業形	悲 講義	単1	位 数	2
教	員	名	林	恭裕							
授目	業	の的	ねらい到	生活保護制度は日本国憲法 護制度に対する社会的な理解においても様々な課題を抱 、本講義では、日本国憲法第28 制度が現在急増している生 題についても考える。 (1)わが国の貧困問題、低所得	解は十分ではなく、 えている。 5条の生存権の保障 5困窮者支援におい	生活保護受給世帯に をもとに生活保護制 いてどのような役割	こ対するスティグマ [*] 川度の理念、歴史、制別 小を果たしているか [*]	や偏見が強く、そ 度運用等について	のため (学習	りに制度 し、生活	運用保護
			達目標	(2)生活保護制度や関連法制原 (3)自立支援プログラムの意味 (4)生活困窮者自立支援にかっ	度について理解し訪 未と実際について理 かわる相談援助活動	钥できる。 E解し説明できる。		理解する。			
			1回	【テーマ】オリエンテーショ 【計画内容】講義の内容、展覧 【準備学習の内容】シラバス	開方法および最近の		について説明する。			A	
			2	【テーマ】公的扶助の概念 【計画内容】公的扶助の概念 【準備学習の内容】教科書等	の該当箇所に目を					A	
			3	【テーマ】 貧困・低所得者問題 【計画内容】 貧困・低所得のな 【準備学習の内容】 教科書等	既念、社会的排除、貧		題について学ぶ。			A	
			4	【テーマ】公的扶助制度の歴 【計画内容】海外の歴史につ 【準備学習の内容】教科書等	いて学ぶ。	通しておくこと。				A	
			5	【テーマ】公的扶助制度の歴 【計画内容】日本の歴史と近 【準備学習の内容】教科書等	年の動向について					А	
			6	【テーマ】生活保護制度の仕 【計画内容】生活保護法の構 【準備学習の内容】教科書等	成、法の目的・原理・		0			А	
			7	【テーマ】生活保護制度の仕 【計画内容】保護の種類と内 【準備学習の内容】教科書等	容、保護施設、被保護		こついて学ぶ。			А	
授計	業	の画	8	【テーマ】生活保護制度の仕 【計画内容】罰則、不服申し3 【準備学習の内容】教科書等	立て、財源・予算につ					А	
"		Ι	9	【テーマ】最低生活保障水準 【計画内容】最低生活保障水 【準備学習の内容】教科書等	準と生活保護基準の		ついて学ぶ。			А	
			10	【テーマ】生活保護の動向 【計画内容】保護人員と保護 【準備学習の内容】教科書等			介護扶助の動向につ	いて学ぶ。		А	
			第 11 回	【テーマ】低所得者対策の概 【計画内容】生活困窮者自立 について学ぶ。 【準備学習の内容】教科書等	支援制度、生活福祉		ミ手当制度、ホームレ	·ス対策、その他の	の施策	A	
			12	【テーマ】生活保護の運営実 【計画内容】国、都道府県、市 【準備学習の内容】教科書等	町村の役割、福祉事		職について学ぶ。			А	
			13	【テーマ】貧困・低所得者にな 【計画内容】生活保護制度お 【準備学習の内容】教科書等	よび低所得者に対す	する相談援助活動、	他機関・他職種との資	重携について学る	,	А	
			14	【テーマ】生活保護における 【計画内容】自立の概念、自3 【準備学習の内容】教科書等	立支援プログラムに					А	
			15	【テーマ】まとめ 【計画内容】生活保護制度及 【準備学習の内容】教科書・2				る。		А	
テ	キス	7	社会	福祉士養成講座編集委員会	、2018年、『低所得者	に対する支援と生活	舌保護制度』、中央法	規			
参	考	書		『時貴、2013年、『生活保護』、た 日正美、2007年、『現代の貧困』	、ちくま書房、97844	80063625					
	績評 方		配補	筆記試験 分 80% 足	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度 20%		その他	ļ
⊢	<u>- 1</u> 引への			<u>モ</u> ail:snd29262@nifty.com	1				1		
\vdash			_	all.snd29262@ninty.com 社会福祉士 必修、社会福祉:	 主事						
資		格	[心	1社会福祉工_必修、社会福祉 精神保健福祉士_必修、福祉 ごもの貧困など新聞等に多く	心理士_選必、社会福		5卦今問題に関ふた	キヘスレ 甘士!+	数むき	■ たナ レ	-1-+平
そ	の	他		もの負困など新闻寺に多く E展開するので必ず予習をし						₹'Œ T C	ル に技

科	目	名	相談技	爰助演	習 I						授業形	態	演習	単位	立数	2
教	員	名	吉田	修大、	岩本	希					•					
授目	業		ら い る 記 (1)	ーション 能力を遜 社会福祉	′や面接 i養する ·士(ソ·	を技術を実 る。 ーシャル「	:践的に習 フーカー)	得するとる	る相談援助に係るともに、専門的援いる基本的な面接に、社会福祉専門	助技術とし	で概念化・ の習得と実施	理論化	し体系立て きるように	ていく		
\vdash						ンテーショ		用注で注所	・し、仕云価性号	」戦の文抜り	7.依点が珪	サクラギ	೦ .		A.B.	K
			1 【計 回 【準 第 【計	備学習(-ーマ】) - 画内容】	の内容 ノーシ 支援	】シラバス ャルワーク	スの内容 ² クの理解(を熟読して (1)	ついて説明します おくこと。 トと支援者の社		ノーシャル	ワーカ	—)の関係	性につ	A.B.	K
			回【準		の内容	配付する			習課題に取り組	むこと。					A,B,	K
			3 (1)	て学びま	す。				トと支援者の社 習課題に取り組		ノーシャル	ワーカ	一)の関係	性につ		
			男 (計す)	画内容 	支援		している	クライエン	ントを理解する <i>だ</i> 習課題に取り組		な対人援助	の基礎	をについて	学びま	A.B.	K
			第 [計 びき	画内容 ます。	クラ		を理解する	るために必	要なソーシャル習課題に取り組		値・倫理に	ついて	、事例を通	して学	A.B.	K
			第 (計 クラ	ーマ】 画内容】 ライエン	相談援 担当 小を理	助の基本的 教員が経り と解するた	り視点(3) 険したソ めに必要	ーシャルワ な専門職 &	7-ク実践事例か こしての視点を学 習課題に取り組	ら、社会福 : びます。		シャル	ワーカー)	として	A.B.	K
			第 【テーマ】基本的なコミュニケーションの理解(1) 7 【計画内容】基本的なコミュニケーションの概念、形態および役割について学びます。 回 【準備学習の内容】配付するブリントに示す予習課題に取り組むこと。										A.B.	K		
授 計	業	の画	第 計 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	ト画内容】 を体験し	コミ	ュニケー? 対人空間 <i>を</i>	ションの cどの場面	形態および i構成やク	(2) が役割について学 ライエントから記 習課題に取り組	を聴く時の					A.B.	K
			9 【計回【準	画内容 備学習(面接の内容】	配付する	解ととも(るプリン		かかわり技法にて 習課題に取り組		します。				A.B.	
			10【計回【準	画内容 備学習(面接の	配付する	解ととも(るプリン		かかわり技法にて 習課題に取り組		します。				A.B.	
			第 【計 11 にご 回 【準	画内容 ついて学 備学習(会話。 びます の内容	。また、表 】配付する	や質問技 情や視線 るプリン	の合わせた	た質問、閉ざされ 方、声の調子など 習課題に取り組	こついても		上方と対	効果的な活	用方法	A.B.	
			第 計 語 ·	画内容 くことが	はげ できる	ぶよう面接	去につい [*] 技術を修	得します。	。適切かつ意図的		舌用しなが	ら、クラ	ライエント	の話を	A.B.	K
			第【テ 13【計	- -ーマ】 画内容】	基本的;	な面接技術 化の技法(財(5) こついて⁵	学びます。	習課題に取り組						A.B.	K
			第【テ 14【計 回【準	-ーマ】 画内容】 備学習(基本的 要約 の内容	な面接技術 と反映の打 配付する	肘(6) 支法につ∪ るプリン	ハて学びま							A.B.	K
			第15 た、	画内容 「相談援	】実際 助演習	引]全体の	疑似体験 D振り返	りとまとめ	プレイ)を行い、技 を行います。 習課題に取り組		た面接ができ	きるよ	う練習しま	きす。ま	A.B.	K
_	キス		必要に	応じてし	ジュン	∀を配付し	/ます									
参	考	書	適宜紹	介します												
成	績評	呼価	無コ		筆	記試験	実	技試験	課題評価 70%	作品	品評価	受	講態度 30%	-	その他	
0	方	法	配 補	分足					10%				JU /0			
鄮	 への	対応			体的に	 こ説明しま	す。		I					1		
資		格		会福祉士												
そ	の	他	課題等	に対する	5フィー	ードバック	は、随時	、授業内に	R試験受験資格の おいて行う。 欠席をした学生/				こなります	0		

	<u> </u>	名	相	談援助演習	I E			授業形	態 演習	単位	数	2	
教	員	名											
授目	業		らい	ケーション る能力を涵	や面接技術を実践 養する。	的に習得するとと	ともに、専門的援助技	識と技術について 支術として概念化・ヨ	理論化し体系立て	ていくさ			
Ħ		的	到達目標					答技術の習得と実践 の支援の視点が理解		なる。			
			第1回	【テーマ】 フ 【計画内容】	ナリエンテーショ: 講義を紹介し、18		いて説明します。			,	A.B.	K	
			第2回	【計画内容】	す。	ているクライエン	トと支援者の社会福	冨祉士(ソーシャル!	フーカー)の関係		A.B.	K	
			第3回	【テーマ】ン 【計画内容】 いて学びま	ノーシャルワーク(支援を必要とし す。	の理解(2) ているクライエン		冨祉士(ソーシャル'	フーカー)の関係		A.B.	K	
			第 4 回	【テーマ】 村 【計画内容】	目談援助の基本的 支援を必要とし	視点(1) ているクライエン		こ必要な対人援助の	基礎について学び		A.B.	K	
			第5回	【テーマ】 札 【計画内容】 びます。	目談援助の基本的 クライエントを	視点(2) 理解するために必		クの価値・倫理に1	ついて、事例を通		A.B.	K	
			第 6 回	【テーマ】林 【計画内容】 クライエン	目談援助の基本的 担当教員が経験 トを理解するため	視点(3) したソーシャルワ に必要な専門職と		、社会福祉士(ソー) ます。	シャルワーカー)		A、B、	K	
			第 7 回	【計画内容】	基本的なコミュ		念、形態および役割	について学びます。 こと。		,	A.B.	K	
授 計	業	の画	# 【テーマ】基本的なコミュニケーションの理解(2) A 【計画内容】コミュニケーションの形態および役割について学びます。また、言語・非言語コミュニケーショ										
			第 9 回	【テーマ】基 【計画内容】	基本的な面接技術 面接技法の理解	(1) とともに、基本的カ	かわり技法につい 習課題に取り組むる	て学習します。		,	A.B.	K	
			第10回	【計画内容】	基本的な面接技術 面接技法の理解 の内容】配付する	とともに、基本的か	かわり技法につい 習課題に取り組むる	て学習します。 こと。		,	A.B.	K	
			第 11 回	【計画内容】 について学	びます。また、表情	質問技法(開かれた) で視線の合わせた	を質問、閉ざされた 、声の調子などにつ 習課題に取り組むる	質問など)質問の仕 ついても学びます。 こと。	方と効果的な活		A.B.	K	
			第 12 回	【計画内容】 聴くことが	できるよう面接技	について学びます。 る術を修得します。	適切かつ意図的に習課題に取り組むる	技法を活用しながり	ら、クライエント		A、B、	K	
			第 13 回	【計画内容】	基本的な面接技術 明確化の技法に の内容】配付する	ついて学びます。	習課題に取り組むる	こと。		,	A.B.	K	
			14	【計画内容】		法について学びます	す。 習課題に取り組むる	こと。		,	A、B、	K	
				【計画内容】 た、「相談援	助演習 []全体の	似体験(ロールプ 振り返りとまとめ		を用いた面接ができ こと。	きるよう練習しま		A、B、	K	
テキ	トス	、 ト	必要		ジュメを配付しる		. ,						
参	考	書	適宜	宜紹介します	-								
成績	吉江	価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	7	の他		
かんiis の :	_		配	分			70%		30%				
			補	足	/+ // / = × np : -/-	<u> </u>							
質問/	((())				.体的に説明します - 心悠 社会短担								
資		格			:_必修、社会福祉= :			但た爻胡士で当件よ	が出色レかいませ				
そ	の	他	※ た	お、本講義に	は4回以上の遅刻(マ席をした学生は、	得を希望する学生が 単位を認定しません					

科	目	名	相	淡援助演習	Π				授業形	態 演	習単	. 位数 2		
_		名	黒澤	睪 直子、高	野和美									
挼	業	D	ねら	社会福祉士に	求められ	る相談	《援助の学習の中	で、本演習では実際 の経験を通して獲得	の援助場面を想定	しながら相	談援助過程	ここでで理解 で学習を行る		
冒			到達	(1)相談援助の	過程や展	開方法	を理解する。				11667	子白で11 ノ。		
Ë			標	(2)実践の基盤	となるソ	ーシャ	ルワークの概念	や知識、技術や理念と	との関わりを理解す	る。		T _D		
			弗 1	【テーマ】オ! 【計画内容】記	ノエンテー 講義を紹介	-ンョ. 个し、15	ン 5回の講義展開に1	ついて説明する。				В		
			回]演習Ⅰ」の内容を	復習しておく。						
			2	には、課題や問者側からの働	事例とは何 問題を抱え きかけに	可か、事 える人。 ついて	との出会いが前提	ようなことを学習す となる。相談援助を と。	る機会なのか確認 始めるまでに行う	する。「事例 、アウトリ-	」になるた −チなど援	B め 助		
			3	【テーマ】イン 【計画内容】~ 【準備学習のP	インテーク	ク段階	ではどのようなこ で復習しておくこ	とに配慮しながら <u>お</u> と。	爰助関係を始めるの	かを学ぶ。		B、H、J		
			4		インテーク	ク段階	ではどのようなこ で復習しておくこ	とに配慮しながら払と。	爰助関係を始めるの	かを学ぶ。		B、H、J		
			5		又集した愉	青報を	整理するアセスメ で復習しておくこ	ントの方法と視点な	を学習する。			B、H、J		
				【テーマ】アも			- X - U - V - V - C					B、H、J		
			6 回	【計画内容】 4 【準備学習のP	又集した情 内容】前回	青報を 回資料	整理するアセスメ で復習しておくこ	ントの方法と視点なと。	を学習する。			B,H,J		
			7 【計画内容】収集した情報を整理するアセスメントの方法と視点を学習する。 回 【準備学習の内容】前回資料で復習しておくこと。											
	業		8	【計画内容】』	又集した愉	青報を	整理するアセスメ で復習しておくこ	ントの方法と視点な	を学習する。			B、H、J		
計		画	弗	【テーマ】プラ			甲から道キリイゎ	た方針に沿って、介	. 1 オスためのプラ	いた立てる	スの殴!-	B、H、J		
			9 回	アドボカシー 【準備学習のP	、チームフ 内容 】 前回	アプロ· 回資料 [・]		キングの実際を含め		<u> </u>	。ての除に	NA NA		
			折	アドボカシー	アセスメン 、チームフ	ント結! アプロ・		た方針に沿って、介 キングの実際を含め と。		ンを立てる	。その際に	B、H、J は		
		•	11		プランにタ	合った	支援をしていく中 で復習しておくこ	で、介入の見直しのと。	ために効果測定を行	行う。		B、H、J		
			12		冬結とアフ		ケアについて学ぶ で復習しておくこ					B、H、J		
			13		実践の総括		る評価方法を理解 で復習しておくこ					B、H、J		
			弗 1⊿	いて学ぶ。	援助の展開	開に関		ークの理解を深め <i>る</i> しておくこと。	る。また、相談援助に	関わる価値	直と倫理に	B,H,J		
			男15	機会とする。	目談援助場	場面を		夏習する機会とする しておくこと。	。また相談援助の技	を術と知識で	を体系化す	B、H、J る		
テ.	キス	(プリ	リントを使用し	ます									
参	考	書	適宜	紹介します										
	績評 方		配補	分 足	筆記試		実技試験	課題評価 60%	作品評価	受講 創		その他		
質問	<u>への</u>	対応	初回	回講義時に説明	ります。									
資		格	[健]社会福祉士_织	必修									
そ	の	他	※ た	お、本講義は	4回以上の)遅刻(記験受験資格の取り 欠席をした学生は、 す。			 リます。			

科	目	名	相詞	炎援助実	習指導	算 I						授業形	態 演習	単位	立数	2
教	員	名	吉田	修大、	岩本	希、尾	形 良子	- 、黒澤	直	7						
塪	業	ص ص	165	の見学を追	重して学 引や意義	をぶ。また 衰につい	こ、福祉サー	ービスを	を必要と	こしている利	用者像につい	て理解し、	ループワーク 目談援助実習 め方や実習目	を行う社会	会福祉が	施設・
目		的	到達目標	(1)主体的に (2)支援を収 (3)社会福祉 (4)相談援助	二相談扱 必要とし 上士はと 助実習に	援助実習 している このよう こ臨む姿	人と社会社 な支援を行 勢や態度を	福祉施設 行ってい を身に付	殳·機関 いるの <i>t</i> 寸け、実	競・技術を身にの役割を理角説明できる習への意欲をこともに、実習	¥できる。 ようになる。 €高める。)組むべき言	果題が理解でき	きる 。		
			1	【テーマ】 【計画内容 ます。レポ 【準備学習	】講義	の内容を書き方に	を紹介し、1 こついても	5回の請 指導し	講義展開 ます。		す。さらに相談	炎援助実習(の概要と流れる	を説明し	A、K	
			2	て学びます	】相談:	援助実習	≧終了まて	・ のプロ	セス、	実習の3段階を熟読してお		\$加型実習 [;]	など実習の構造	告につい	A、K	
		-	第3	【テーマ】 【計画内容 て学びます	相談援】相談	助実習と 援助実習	:は何か② 3終了まて)(個別指	指導) Ⅰセス、§		モデル、臨床参	多加型実習:	など実習の構造	告につい	A、K	
			4	方について	】相談 (学びま	援助実習 さす。	聲時、外部 ○	講師の記	講義なの	どの際に記録を熟読してお		■成するたど	めに必要な要	素と書き	A.K	
		-	2	【計画内容 支援内容を	】ゲス と理解し	トスピー ます。ま	-カーをま また、実習(3招きし こ臨む姿	、社会社 を勢やま	福祉実践の内	することなど	解を深め:	ます。さらに、氵 学びます。	去制度や	A、K	
			系 6 回	【計画内容 実習に必要 【準備学習	】 ゲス Eな知識 の内容]	トスピー ぱ、技術な 】 高齢者	-カーの請 などを学び 音福祉領域	議内容 きす。必 の法律:	を振り 必要に応 および	返ります。扱います。扱いでレポー 施設・機関の	ト指導を行い 役割を学習し、	ンて社会福存 ます。 、レポートを	业士の理解を決 を作成すること		A、I、	
			77 【計画内容】 ゲストスピーカーをお招きし、社会福祉実践の内容と利用者理解を深めます。さらに、法制度や支援内容を理解します。また、実習に臨む姿勢や実習生に期待することなどについても学びます。 【準備学習の内容】配付した資料およびテキストを熟読しておくこと。										A、K			
授 計	業	- T	8	【計画内容 実習に必要	】 ゲス Eな知識	トスピー ぱ、技術な	-カーの請 ょどを学ひ	養内容 ます。必	でを振り 必要に応	返ります。扱 ぶじてレポー	り返りを通し ト指導を行い	ノて社会福 ます。	业士の理解を注 へを作成するこ		A.I.	,Κ
			9	【計画内容 支援内容を	】ゲス と理解し	トスピー ノます。ま	-カーをお また、実習(3招きし こ臨む多	、社会社 を勢やま	冨祉実践の内	することなど		ます。さらに、氵 学びます。	去制度や	A、K	
			10	【計画内容 実習に必要	】 ゲス Eな知識	トスピー _銭 、技術な	-カーの諱 などを学ひ	構入容 なす。必	ドを振り 必要に応	返ります。扱 ぶじてレポー	ト指導を行い	ます。	业士の理解を注 を作成すること		A.I.	.K
			ᇤ	ととなるの	】施設 つで、社	見学に向 会人に対	可けて事前 対められる	学習をマナー	やルー		没見学は利用者 5確認します。	áが「生活す	る場」にお伺(ハするこ	A.I.	·Κ
			12		】社会 [:] の内容]	福祉施設	坄∙機関のタ				と割や意義、利 学習し、質問内		深めます。 で確認したい。	ことを整	A.I.	·Κ
			13 同	り返りを行 に向けて事	】社会 fいなか 事前学習	福祉施設 いら相談 の必要	设・機関の! 援助実習 性につい ⁻	見学を通 に必要な て学びま	な知識 ^を ます。	を深めます。		助実習のイ	で理解したこ メージを形成 こ。		A.I.	·Κ
			14		】実習:	生に求め	りられるク	ライエ	ントの		又り扱いについ こと。	て学びます	۲.		A.K	
			[計画内容] 実習配属など相談援助実習に向けて今後のスケジュールや実習に臨むために実習生として準備 すべきことについて説明します。これまでの講義内容の確認を行います。 [準備学習の内容] これまでの講義として試験で配付されたプリントを熟読しておくこと。										A、K			
テ=	キス	١	川村	隆彦編著、	2014年	、『事例	で深めると	ノーシャ	ルワー	ク実習』、中	央法規出版、48	05839619				
参	考	書	プリ	ントを使用	用します	<i></i>										
成約	責評	価	T	43	筆	記試験	実	技試験	矣	課題評価	i 作品	評価	受講態度	-	その他	ļ
	方	:+	配描	分						70%			30%			
			補	足	=火+∞ □⊥			+071/3= 4-	T#1-1-1	りまの。まや	毎月1 ブノギ	* 1.				
	への対	_					导 1]科目	担当責任	士教員(ル古田へ直接	質問してくだ	٥٠١،				
資_		格		社会福祉:			(今)(1中)+	シトブドケア	守た!	た学生1+ ×	位を認定した	++ 6				
そ	の	他		(講義は4回 等に対する				ゝみひ火	ルff どし	/こ子王は、里	位を認定しま	ピル。				

科	目	名	レ	クリエー	 ·ション実技			授業形	態 実技	単位数	1		
教	員	名	笹オ	大 笑子				•	'				
授目	業	の的	はらい 到達日	ことのでる 解し、計画 を高める。 (1)レクリニ (2)与えられ	きないものとして、 i·実践力の習得のク ことを演習を通し ⁻ エーション活動のタ れたテーマをもと/	レクリエーション: ための理論と方法を て身につける。 支援者としての役割	ン計画を作成するこ	レクリエーション ことにねらいをお。 	こついての意義及	び活動の実際	際を理		
			第 1 回	【テーマ】 【計画内容 かを体験し	オリエンテーショ 】講義の紹介と16 します。	ン、コミュニケーシ	⁄ョン·ワーク(1) 説明します。アイス	ブレーキングの技	法から「楽しさ」と	B、L には何	-		
			2	【計画内容			法を示し、演習を通 おくこと。	して学びます。		B、L	-		
			3	【計画内容		ンの意味、意義を講	講義と演習を通して 習課題に取り組むこ			A、E	},L		
			第 4 回	【テーマ】 【計画内容 支援のあり	レクリエーション 【】福祉領域におけ J方を学びます。	支援の理論(1)	ン支援のための活動		、「ICF」の考え方と	A、E <生活	}, L		
			5	【計画内容			活動分析」「アレン) り組むこと。	ジ」の考え方、方法マ	を学びます。	A、E	},L		
			厉	【計画内容 「身近なも	『】福祉現場で役立 のを使ってのクラ	:つモデル・プログラ	社現場で活用できる ムを紹介し、活用、J でおくこと。		.	E、L	-		
授	*	D	第7回	【テーマ】 【計画内容 ダンスのし	レクリエーション 】対象者とのかか いろいろ」	 支援の方法(2)「集[団を介したレクリエ り、主体的に楽しむ_		゙゙ます。「ゲーム、ソ	ング、 と、L	-		
計	画	第 8	【テーマ】 【計画内容	レクリエーション 】介護予防・リハb	 支援の方法(3)[介詞 ごりに活用できるア	護予防につながるアクティビティの選択を整理しておくこ	択、アレンジの視点		A、E	3.L			
		-	第 9	- 【テーマ】 【計画内容	レクリエーション 】立案方法(A-PII	支援計画の作成(1)) セスメントの視点と			A.F	1		
			第 10	【テーマ】 【計画内容	レクリエーション 【】各人がアセスメ	 支援計画の作成(2) ントシートをもと				H,K			
		-	第 11	- 【テーマ】 【計画内容	 レクリエーション ヒ】各人の立案をも	支援計画の作成(3) とに、支援のプログ		びます。		B、F	1, L		
			第 12	【テーマ】 【計画内容	レクリエーション 【 各人が計画をも	支援計画の実践(1) とに、実践、発表し の準備をしておくる		- (1)		H、N	1		
			第 13	- 【テーマ】 【計画内容	レクリエーション ・	支援計画の実践(2) 表に対する、評価のご りかえり)表をまと) 方法を学びます。			A、H	1, L		
			月14回	【計画内容 試行に対す	】各人が目的、対象 する評価に基づき、	改善点を考えます。	リエーション支援		- °	H、L	N		
			第【テーマ】まとめと振り返り 15【計画内容】これまでの講義内容の確認をします(レポート、支援計画表、評価表の返却)。 回【準備学習の内容】配付したブリント、学習記録を復習し、理解を深めること。										
ァ	キス	スト	プリ	リントを使り	用します								
参	考	書	2017年、『楽しさをとおした心の元気づくり』、日本レクリエーション協会、9784931180956										
成	績評	平価	#7		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	そのf			
	方		配装	分	20%	20%	20%		30%	10%			
\vdash			補	足	確認テスト	実践発表	レポート・計画案		意欲、態度、出席状況	受講記録	<u></u> 提出		
資		対応			具体的に説明をし	-							
貝		格			/ストラクター_必f 運動のしやすい!!	<u>廖</u> 3装で受講してくだ	さ い						
そ	の	他	第16	6回に最終	評価のためのテス	スをで受講してくだい。 ト(筆記、実技)を行・トを返却し講評、ご	います。						

枓	目	名	レ	クリエー	ション実技			授業刑	尨態 実技	単位	数	1
教	員	名	七部	マ 笑子								
授目	業	的	ねらい 到達日	ことのでき 解し、計画 を高めるこ (1)レクリコ (2)与えられ	をないものとして、 ・実践力の習得のだ ことを演習を通して ニーション活動のま	レクリエーション: とめの理論と方法を 「身につける。 「援者としての役害 こ、レクリエーショ	ン計画を作成するこ	レクリエーション ことにねらいをお 	についての意義及	び活動の	り実際	を理
			第 1 回	【テーマ】: 【計画内容】 かを体験し	オリエンテーショ 】講義の紹介と16	ン、コミュニケーシ 回の授業の展開を	⁄ョン·ワーク(1) 説明します。アイス	、ブレーキングの i	支法から「楽しさ」		B、L	
			第 2	【テーマ】 【計画内容】	コミュニケーショ	ン・ワーク(2) トレーニングの技	法を示し、演習を通	して学びます。		[B、L	
			3	【計画内容】		ンの意味、意義を讃	講義と演習を通して: 習課題に取り組むこ			,	A.B.	L
			第 4 回	- 【テーマ】 【計画内容】 支援のあり	レクリエーション	支援の理論(1) るレクリエーショ	ン支援のための活動		ノ、「ICF」の考え方。		A.B.	L
		-	第 5	- 【テーマ】 【計画内容】	レクリエーション	支援の理論(2) イビティを示し、「i	活動分析」「アレン [・]	ジ」の考え方、方法	を学びます。	,	A.B.	L
			86回	【計画内容】		つモデル・プログラ フト」	业現場で活用できる			1	E、L	
₩.	業業の		第 7	【テーマ】 【計画内容】 ダンスのし	レクリエーション: 】対象者とのかか いろいろ」	支援の方法(2)「集 わりあいで「自主的	団を介したレクリェ り、主体的に楽しむ		びます。「ゲーム、ソ		E、L	
扠 計		٠,	第 8	【テーマ】 【計画内容】	】介護予防・リハヒ	支援の方法(3)「介 ごりに活用できるア	取り組むこと。 護予防につながるア クティビティの選択を整理しておくこ	択、アレンジの視点			A.B.	L
		-	第 9	【テーマ】 【計画内容】	レクリエーション	支援計画の作成(1) ジロセス)からア) セスメントの視点と			,	A、H	
			10	【計画内容】		ントシートをもと) に支援計画を立案し し、コピーしておく。			ŀ	H、K	
			11	【計画内容】		とに、支援のプロク) ブラムと展開法を学で を整理しておくこ			-	B、H、	L
			12回	【計画内容】 【準備学習	レクリエーション 】各人が計画をも の内容】実践発表	とに、実践、発表し の準備をしておく	ます。 こと。				H、N	
			13	【計画内容】 【準備学習	レクリエーション 】各人の実践、発表 の内容】評価(ふり	をに対する、評価の りかえり)表をまと	方法を学びます。 めておくこと。				A.H.	
				【計画内容】 試行に対す	る評価に基づき、	は者に合わせたレク 改善点を考えます。	リエーション支援		٢		H、L、	Ν
		-	第 15	【テーマ】	まとめと振り返り 】これまでの講義	内容の確認をしま	コスの、光衣に向い す(レポート、支援計 なを復習し、理解を深	画表、評価表の返		,	A.B.	L
テ=	キス	_		ントを使用				·-> 0 C C 0				_
			池良 2013	弘、2003年 3年、『楽しる	、『今すぐ使える福 さの追求を支えるヨ	里論と支援の方法』	ン』、中央法規、4905 、日本レクリエーシ ンクリエーション協	ョン協会、9784931				
成組	責評	価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		の他	
	方	2+	配	分	20%	20%	20%		30%	_	10%	
			補	足	確認テスト	実践発表	レポート・計画案		意欲、態度、出席状況	受講:	記録提	出
					具体的に説明をしま		tr					
資		格			上_必修、レク・イン							
そ	の		第16	3回に最終語	運動のしやすい服 評価のためのテス 「表、実施案、レポー	ト(筆記、実技)を行	います。					

科	目	名	老年医学	!			授業形	態 講義	単位数	2			
教	員	名	大宮司 信	<u> </u>				'	•				
授目	業		和らい 対 対 が (1) (2) (3) 利 (3) (3) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	高齢化にともない。 の特徴を知ることに 介護に必要な老年 は衰弱と同義ではな 期の発達と成熟に に伴うこころとから	は重要である。いる 明の身体的機能の ないことを説明で 関して例をあげて	わゆる老年期疾患)変化や特徴及び特 ;きる。 解説できる。	では、症状も治療・ 持の疾患の理解を 	も若年者とは著	ぎしく異なる。	この			
			第 【テーマ 1 【計画内	期に特有の疾患をき マ】「老い」とは何か 内容】老年期の発達 学習の内容】シラバ	(1) と成熟を学ぶ。)知識を習得する。		A				
			第 【テーマ 2 【計画内	マ】「老化」とは何か 内容】老化に伴うこ 学習の内容】指定さ	(2) ころとからだの3	変化と日常生活を学			А				
			3 【計画内	マ】老化に特有な症 内容】老年症候群と 学習の内容】指定さ	廃用症候群を学ん		. 0		А				
			4 【計画月	マ】循環器疾患 内容】高血圧、心不会 学習の内容】指定さ	全を学ぶ。 れた教科書第3章	ip. 57-p. 61を読ん	でおくこと。		А				
			5 【計画内	マ】呼吸器疾患 内容】慢性呼吸不全 学習の内容】指定さ	、老人性肺炎を学 れた教科書第3章	ー ip. 65-p. 67を読ん	でおくこと。		А				
			第 【テーマ】消化器疾患 6 【計画内容】上部及び下部消化管疾患を学ぶ。 回 【準備学習の内容】指定された教科書第3章p. 68-p. 71を読んでおくこと。 第 【テーマ】代謝·内分泌疾患										
	!		7 【計画内	マ】代謝·内分泌疾見 内容】高脂血症、下野 学習の内容】指定さ	E体·副腎疾患、水				A				
授 計	き業の 画	8 【計画内	マ】血液疾患 内容】貧血、白血病、 学習の内容】指定さ			ぎおくこと。		A					
	画		9【計画内	マ】腎·泌尿器疾患 内容】尿失禁、前立服 学習の内容】指定さ		ip. 79以下を読んて	· でおくこと。		А				
		-	10 【計画/	マ】神経内科疾患 内容】脳血管障害を 学習の内容】指定さ		ip. 52以下を読んて	ぎおくこと。		А				
		•	第 【テーマ 11【計画内	マ】老年期救急医療 内容】老年期の救急 学習の内容】別途配	医療、特に嚥下を	がる事故、外傷、		て学ぶ。	А				
			12 【計画/	マ】認知症 内容】認知症をめぐ 学習の内容】指定さ				て学ぶ。	А				
			13 【計画/	マ】在宅医療 内容】老年期の在宅 学習の内容】指定さ					А				
			14 【計画/	マ】地域保健 内容】老年期の地域 学習の内容】指定さ					А				
			15 【計画/	マ】高齢者と健康 内容】高齢者に多い 学習の内容】指定さ)連携を学ぶ。	А				
テ=	トス	۱,	社会福祉士	養成講座編集委員会	、『人体の構造と機	機能及び疾病(新・社	会福祉士養成講座·	-1)』、中央法規と	出版、4805851007	7			
参	考	書	初回講義問	寺に説明します									
	責評 方			筆記試験	実技試験	課題評価 40%	作品評価	受講態度 60%	その他	,			
Ľ	//	14	補	足		毎回の小レポート							
-	へのオ			持に具体的に説明し	ます。								
資		格		晶祉士_必修									
そ	の	他	受講希望者	者は第1回のオリエン	ノテーション時に	必ず出席のこと。							

14	日	名	認	印症論				授業刑	態 講義	単位	釵	
<u></u>	員	名	佐藤	藤 郁子				•				
受	業	L	()	家庭生活 家族の思り 方を考え	・社会生活について いに対する理解を る。	論じ、地域社会にお 深め、環境面への働	方とともに生活する おけるサポート体制 きかけ、人間関係研	についても理解を	深める。認知症のは	ある方の	日常生	ŧ
1		的	達目	(2)認知症((3)家族の	思いを知り、地域サ	解を深め、認知症の	方の症状・行動の背 て考えることができ 体的意味を考える。					
			第 1 回	【計画内容 測を考え	引講義を紹介し、 ていく。	ン 認知症を取り 15回の講義内容を の内容を熟読して	説明する。認知症に	関する統計数値を	示し、現在の状況		A、K	
		•	2	【テーマ】 【計画内容	認知症ケアの歴史 別認知症が過去に	! どの様にとらえら	れていたか、ご本人 らえていたか考える		ケアの変遷を説明		A、K	
			第 3 回	【計画内容	『】ビデオから認知		生活状況を知る。そ 困難さを想像する。		ートの作成を行う。		A、K	
			4	【計画内容	『】 認知症の原因疾	た認知症の基礎 患について説明し の該当する箇所を	、疾患別の症状の特	徴を述べる。		,	A.K	
			第 5 回	【計画内容	認知症の病変の		日常生活における! 方の症状を思い起る			,	A.K	
				【計画内容 【準備学習	F】認知症の方の手 胃の内容】事例を事	前に読み、利用者の		を考える。			A.K	
			7 回	【計画内容	F】日常生活·社会		り生活の変化 持にご本人が保持さ 方の保持されている		」について考える。		A.K	
受十	業		8	【計画内容 【準備学習	の内容】テキスト	護の現状と家族の の指定箇所の予習	会の活動を紹介する 課題に取り組むこと			,	A.K	
1		画	第 9 回	【計画内容 境作り、生	活支援について説	ホーム、介護老人福 朗する。	は施設、介護老人の 課題に取り組むこと		1の生活の場の特征		A、K	
			10	【計画内容	-	ポート体制を説明	し、実践例を通して 課題に取り組むこと	-		,	A、K	
			11	【計画内容		:態と生活の課題に プリントの課題に				,	A、K	
			12	【計画内容			際と、ケアに必要な 部分を復習する。	知識を学ぶ。		,	А	
			13	【計画内容	『】 認知症の人と共		くる講義 話から、支援の在り 講話を受ける準備を			,	А	
			第 14 回	【計画内容 中から見る 【準備学習	出し、支援の在り方 間の内容】利用者の	、による事例検討を を考える。 生活を総合的にと	行う。生活環境、人 らえる視点は何かな		\ をディスカッシ:		A、H	
			第 15 回	【計画内容 を考察する	る。	を振り返り、医学的	りな基本知識、本人の 義、グループワーク				A.K	
<u>-</u> =	キス	\	本間	閉昭、2015年	F、『介護福祉士養成	対テキストブック11	認知症の理解	第2版』、ミネルヴァ	書房、97846230652	71		_
参	考		河里	和彦、201	4年、『新しい認知』	Eケア医療編』、講談	学研、978405800156 社、9784062824576 正しい理解と効果に			1		
戈糸	責評	価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	7	の他	_
	方		配補	<u>分</u> 足			30% ワークシート		70%			_
問	への	対応			具体的に説明しま	j .	<u> </u>					_
資		格	[健]介護福祉								_
		他	\. T		資料を配付し、講義							-

科	目	名	認知	<u></u> 印症ケア				授業形	態 講義	単位数 2
教	員	名	宮崎	奇 直人				•	'	•
授目	業		らい到達	援の考え 支援体制 (1)認知症	方及び方法につい こついて学びます の状態にある方に	ヽて考えます。また <u>-。</u> ニ対するアセスメ		こある方と地域と(<u></u> なする。		こついて理解し、支 性と地域における
			標第1	(3)家族や 【テーマ】 【計画内容 の歴史の3	地域社会での継続オリエンテーシ講義の展開を変遷を通して本来	<u> </u>	を考えることがで 態にある方の生活 症の状態にあるプ 活のあり方を考え	できる。 5理解(歴史も含め 5がこれまでどう		A、L)、生活
			2	- 【テーマ】 【計画内容			ぎます。			A、L
			3	【計画内容	認知症に伴う	とからだの変化と 心身機能の変化に ト第2章を読んで	こついて学びます	0		A、L
			4 回	【計画内容 【準備学習	『】認知症に伴う: 『の内容』 テキス	身機能の変化と日 生活障害とは何か ト第2章を読んで	かを学びます。 おくこと。			A、L
			男 5 回	【計画内容 考えます。	『】アセスメント ・	ある方のアセス <i>></i> の視点を学び、認 ト第2章を読んで	知症の状態にある	る方へのより良い。	支援の考え方と、	A、L 方法を
			6	【計画内容				の考え方と方法を	理解します。	A、L
授	受業 <i>の</i>	の	7	【計画内容 【準備学習	】日常生活支援 『の内容』テキス	ト第3章を読んで	こついて学びます おくこと。	0		A、L
計		画	8	【計画内容	I BPSDへの対	ある方への介護3 応と安全確保にて ト第4章を読んで	いて考えます。			A、L
			9	【計画内容		にある方と地域と ト第4章を読んで		について学びます	o	A、L
			10	【計画内容		にある方を支える ト第4章を読んで		チと継続的なケア	について学びま	A、L きす。
			11	【計画内容	認知症の状態	ある方の家族の理 にある方を持つ家 ト第5章を読んで	マ族の課題につい	て理解します。		A、L
			12	【計画内容	認知症の状態	ある方の家族への にある方と家族^ ト第5章を読んで	への支援方法につ	いて考えます。		A、L
			13	【計画内容			J良い支援方法を 里解しておくこと	事例を通して考え 。	ます。	J
			14	【計画内容			との連携と支援に 理解しておくこと	こついて事例を通し	して考えます。	J
			15	【計画内容			爰について、再度確 習をしておくこと			A、L
テ=	キス	ト	本間	間昭、2013年	F、「介護福祉士養	成テキストブック	ク11認知症の理解	別、ミネルヴァ書原	号、978462065271	
参	考	書	プリ	リントを使			I			
 成組	責評	価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他
ı	方		配補	分 足	50%				30%	20%
哲問	<u> </u>	상다		. –	 説明します。					
資				山神我 守に]介護福祉						
_		_				 ハることが望まし	,(,) _o			
	U)	שו	ד נימ	_1411 b/m√H1		…のここが主よし	· · · · · ·			

科	目	名	高	齢者心理	学			授業形	態 講義	単位	数	2
教	員	名	田記	2 毅彦								
授目	業	の的	ねらい 到達目標	特性を学びる変化が 動化社会を (1)加齢・老 (2)老年期の (3)老年期の (4)認知症の	が、高齢者の身体とがあり、それらが心生きていく上で何 化の与える変化と のパーソナリティの の心理的変化と精神の特徴とそのケアに	心の理解を深める。 理的にどのような 」が必要なのか検討 心理的影響につい)変化と適応、社会。 財障害に関する知識 こついて学び、認知が	ことを目的としていい。 影響を与えている します。 て理解できる。 との関係についていま。 を身につける。 この人への対応にない	ついて理解する。	身体的 精神的	社会的(こはどの	りよ
			第 1	【テーマ】	ガイダンス-高齢者		取りについて考察す	する。 			A	
				【準備学習【テーマ】	の内容】新聞やT\ 身体と精神機能の		れている高齢者問 の仕組みの理解	題に注目する。			A	
			回 第3	【準備学習 【テーマ】 【計画内容	の内容】身近な高 加齢と記憶機能 】記憶システムの	齢者の日常生活に 持徴と記憶の形態。	おける心身の特徴に	ご注目する。 徴に注目し、一般的:	/>=7.k 2 ≥ , 7 <i>2</i>		A	
			回第4	ても確認す 【テーマ】	「る。 知的機能と老年期			1致に注日 し、一板的	よ記憶ン人テム		A	
			一 第 5	【準備学習 【テーマ】 【計画内容	の内容】身近な中 知能の検査 】知能検査の特徴	高年者の日常生活に 、高齢者の機器取り	こおける知能の特徴 扱いや車の運転の		一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		A、L	
			回第6回	操作の特徴 【テーマ】 【計画内容	数と問題点について 老年期のパーソナ 】一般的なパーソ	「考える。 リティ特徴−高齢者 ナリティ理論と高齢	の心の仕組みの理 命者の感情表出特徴	 解			A、K	
			9 第7回	- 【テーマ】 【計画内容	老年期の適応 】老年期の環境移	行や環境適応。		「特徴や问題点に注意 それに伴う認知能力(A、G	
授 計	業		_	- 【テーマ】 【計画内容	老年期の対人関係 】中高年期のボラ		ティア活動と超高	齢者の生き方	V 1 - 22 1 3/C-1 - 7-1 -	-	A、G	
			第 9 回	【計画内容	】老年期の精神病	東−心理的ストレス 、ストレスとうつ病 うつ病事例やその∜		する。			А	
			第 10 10 日									
			第 11 回	【計画内容	】認知症の人に対	する対応、家族会の	活動。	社会における問題に	ついて検討する		A、G	
			第 12 回	【計画内容	】薬物治療、アクテ の内容】認知症ケ	別年ケアと介護予 イビティ、介護予 アに関するさまざ	方活動。	る。介護保険とその	利用の問題の現		A、G	
			第 13 回	【計画内容	】さまざまな臨死	的援助(1)臨死体験 体験、臨死教育。 するさまざまな話録					A、K	
			第 【テーマ】高齢者の死と心理的援助(2)看取りとホスピスケア 【計画内容】ホスピスケアに関わる心理的援助の実際と問題。 【準備学習の内容】看取りに関するさまざまな話題に注目する。施設や在宅看取りの可能性などに関する問題について注目する。									
			第 15 回	【テーマ】 【計画内容	まとめ-高齢者の心 】高齢者心理の特	・理学的問題と死に 徴、臨死問題。 の講義内容の整理					A、G	
テ=	トス	\ \	プリ	リントを使用	用します							
参	考	書	田辽	2010)年、『人を助ける心							
 成約	責評	価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		の他	
の			配補	<u>分</u> 足	10%		30%				60%	
質問.	<u>へ</u> の	対応			e@hokusei.ac.jp	<u> </u>						
資						' 心理士_選必、福祉.						
-				」 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一		2	0.TT-7240.					
_	- /	د.	,—п									_

科	目	名	介記	雙概論 Ⅱ				授業形態	講義	単位	数	2	
教	員	名		貴穂									
授目	業		ねらい 到達目	ジメントの 康管理なる 具体的なか (1)生活の (2)チーム	の考え方、チーム ど介護従事者の9 介護方法を学びす 多様性・複雑性を アプローチの必要	アプローチの必要 そ全対策を学びま ます。 踏まえ、介護福祉 要性と他職種の役	要性を学びます。ます。介護福祉利用: 利用者のニーズに	を理解し、生活の場にあれて安全安楽なが 者の生活の姿を視覚 こいた安全な介護が	↑護の提供方え 教材や事例な	法と感染とを通し	予防2	や健	
			第 1	【テーマ】 【計画内容	オリエンテーシ 講義展開の説	ョン 明を行います。介		:介護福祉の基本的な	考え方を学び		Д		
			2	【計画内容	:】介護福祉利用:	る人の理解①生活 者の生活を支援す ト第1章を読んで	するために必要な?	生活の考え方につい	て学びます。	,	A,L		
			3	【計画内容 【準備学習	】高齢者の生活: 'の内容】テキス	理解と介護が必要 ト第1章を読んで	おくこと。	ニーズについて考え	ます。	,	Α、L		
			4	【計画内容	障害の基本的	る人の理解③障害 な考え方と障害を ト第1章を読んで		と介護ニーズ ーズについて考えま [:]	す。	,	Α、L		
			男 5 同	【計画内容	】レクリエーシ えます。	る人の理解④生き ョン活動やアク: ト第5章を復習し	ティビティ実践の	意義を学び、介護福	祉利用者のG		A.L		
			6	【計画内容	終末期介護の	考え方を理解し、	k期介護(ターミナ 介護福祉士の役割 よく読んでおくこ	を考えます。		,	Δ、L		
			# 【テーマ】介護保険制度とケアマネジメント										
授計	業	の画	第 【テーマ】介護サービス提供の場の理解① 8 【計画内容】介護福祉利用者の生活の場とそこで提供されるサービスについて学びます。 回 【準備学習の内容】テキスト第9章を読んでおくこと。								A . L		
			9	【計画内容				サービスについて学	びます。	,	A . L		
			第 【テーマ】介護実践における連携 10 【計画内容】介護実践に関わる他職種を理解し、チームケアの方法を理解します。 回 【準備学習の内容】テキスト第10章を読んでおくこと。										
			11	【計画内容		習を踏まえて、事	例を通しケアプラ 復習をしておくこ	ランの展開方法を実践 こと。	的に学びまっ		Δ, J		
			12	【計画内容	】介護福祉実践			故防止·安全対策 ≥対策について学びま	す。	,	A,L		
			13	【計画内容	】介護福祉実践		マネジメント②感: なとその予防につ! でおくこと。			,	A,L		
			14	【計画内容				て考え、その予防方法	について学び		A.L		
			15	【計画内容		本的な考え方、介語 体の復習をしてお		解などの振り返りを剝	実施し、確認し		A . L		
<u>テ</u>	キス	\	西村		017年、『最新介護	福祉全書第3巻	介護の基本』、メ	ヂカルフレンド社、97	84839231668				
参	考	書	講義	態時に説明	します								
ᆄ	漬評	循			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	そ	の他		
1	^{製計}		配	分	50%		20%		30%				
_			補	足									
-	へのフ	対応			具体的に説明し								
資		格			士_必修、社会福祉								
そ	の	他	授業	(中の課題	等については、そ	の都度確認、意見	見交換などを行いる	ます。					
				·		· 							

科	<u> </u>	名	生;	舌学概論				授美	養形態	講義	単 1	立数	2
教	員	名	青山	山重美、	小野寺 典子								
授目	業	の的	はらい	(家族メンル 状で発生す	バー間においても 「る様々な生活場」	!)そのような個/	ている昨今、他者の公 人主義の我が国は世 こ立って分析し、高齢 なたい。	世界でトップク	ラスの超	高齢化社会に	突入	した。そ	その現
-		-,					いても興味、関心、 し、あくまで"他者			"重1. 計画生	建亚位	まする	
Н					オリエンテーショ			V) II M V JC W V V I E	N CA	主して同門大		A	
			1			lの授業展開、評価力 、の内容を予め読ん	法について説明し でおいて下さい。	ます。(小野寺典	!子·青山重	重美)			
			第	【テーマ】	 日常生活のトラフ)JV						Α	
			2 回			商法の対処方とその 後に課題に取り組)仕組みについて学 んでもらいます。	びます。(小野寺	典子)				
			第	【テーマ】				(А	
			3 回			後に課題に取り組	病と共に学びます。 んでもらいます。	(小野守典子)					
			第 4 回	【計画内容】	の内容】実生活で		住の基礎と応用を学 いて、各自まとめて			後に課題に耳	又り組	А	
			第 5	【テーマ】:		女白の食生活の塩!	り返りも含む) (小野	S去曲之)				Α	
			ŏ	【準備学習の	の内容】自分自身	の食生活を振り返	っておいて下さい。		ポート、ア	宮題を出しま	す。		
			第 6 回	【計画内容】 (小野寺典-	子·青山重美)	養補給ができる(1	日をトータルで考え ついて思い出してお		つを作り	ます。		D	
			第 7	【テーマ】	住生活と環境の重	要性	ブループワークを通		/丰山舌羊	:)		В	
			回				ループワークを通 環境について考えて			:)			
	業	の	8 回	【計画内容】 【準備学習(の内容】自分が日	合成繊維)について	てとその管理方法に る衣服の素材を確認			美)		А	
計		画	第 9 回	(小野寺典	】リサイクルの思 子·青山重美)		らてる。フリーマーク レポートを提出して		て客観的に	こ学びます。		H,N	
			第 10 回	【テーマ】 (計画内容)	家庭経済 】買物の援助につ 子)	いて多面的に事例	を通して学びます。 をしてもらいます。	(買物計画、消費	税、家計算	の管理等)		А	
					衣生活Ⅱ 生活用 【身近にある古在		三活に役立つ用具の	老案と創作に着	手します	'. (青山重業)		В	
			回	【準備学習の	の内容】予め何を	創作するかをある	程度考え、必要なも						
					衣生活Ⅲ 生活用 】創作品の完成後		5月方法等について	の発表をします	·。(青山重	美)		В	
						後にレポートを提事象について考察	出してもらいます。 L まま					H	
			第 13	【計画内容】	】 具体的なテーマ	は学生と相談のう.	え決定します。	+ 1 ~ **					
			回				ります。(小野寺典子 象について各自、ま		さい。				
			第	【テーマ】		たハレつに絞ける	その準備を教員も含	かる日で行いま	: 才 哲学	りてのませき	チブナ	H、N	
			14 回	生活学の骨	ト格理論PDCAサ	イクルを学びます。	(小野寺典子·青山重	重美)		かでの天土ル	100		
				【準備字習の		쁴、貝物、その他を欠)担して授業外でも	準備を行います	0			H、N	
			第 15 回	【計画内容】 【準備学習(】14回から計画し	験してきた年中行	会を模擬的に実施し 事を振り返っておし				日にま		
⊢	キス	_	プリ	リントを使用	用します								
参	考	書	プリ	リントを使用			T						
成	績評	価	T-1		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受	講態度		その他	9
の	方	法	配補	分足			40%				是 級 I	30% ンポート	、作品
質問	<u></u>	対応			 寺対応します。					< 冊总队	山 又小〇 [\ \\\ - \	1 - 1 - 1
資		格]介護福祉									
Г			·出,	席重視とし	ます。(公欠は除く								
そ	の	他			識した内容になっ より校外学習にな	っています。 くる場合があります							

科	目	名	介	護技術演	習Ⅱ									授業	形態	演習	単	位数	女 2
教	員	名	佐藤	泰 郁子、	八巻	貴穂、丑	五十嵐	i あり	けみ、╽	山道	祐子								
培	業	Φ		介護技術の原理 護・援助を必要															
目	木	• • •	到	(1)生活場面での(2)学んだ知識と	の介護技術	うを自立支援 る	そと利用者	者主体の	視点で学ぶ。	0									
Ľ		пу	標	(3)実践場面で	求められる					を実践す	するため	の考察							
			第	【テーマ】講義のガ 【計画内容】講義の	紹介をし、イ	↑護技術を学ぶに	にあたって	必要な態度	と注意事項に	つい	.E.K	第	【テーマ】自立に「 【計画内容】移動・			器・用具について、気	安全と自立	支援を意	A.E.K
			1	て説明します。また 考えます。(八巻貴科	、介護実習至	≧・準備室なとをタ	と見学して、	介護技術》	寅習Ⅱ」の学び	方を		16	識した活用方法を 【準備学習の内容】						
				【準備学習の内容】 【テーマ】介護動作		内容をよく読んで	でおくこと	と。			,E,K	_	【テーマ】衣生活/	○極助1					A.E.K
			3	【計画内容】介護技	術演習を学				び、介護実習室		, E , IV	第 17	【計画内容】身じ7	たくの意義と目的				と介護福	A,E,N
				義環境の中で演習し 【準備学習の内容】								回	祉士の役割につい 【準備学習の内容】						
				【テーマ】寝具の整 【計画内容】安眠を		めの環境と適切な	りな寝具の 道	選択、基本的	なベッドメー		.E.K	第 18	【テーマ】衣生活/ 【計画内容】自立/	こ向けた身じたく				界し、更衣	A.E.K
				グの留意点と方法で 【準備学習の内容】								回	介助の留意点と支 【準備学習の内容】				直祐子)		
			ਆ	【テーマ】寝具の整 【計画内容】基本的		_キングを ボデ	ディメカニ	クスを音譜	1.かがら演習		.E.K	第	【テーマ】睡眠のか 【計画内容】睡眠の		肝の介護にお	ける併職種との協	動と介護短	が十一の役	A.E.K
			4	す。(佐藤郁子・五十 【準備学習の内容】	⋅嵐あけみ・山	」道祐子)			10.01 JIKE			19 回	割について学びま	す。(佐藤郁子・3	五十嵐あけみ・1	山道祐子)	30 C / F IX IA	ET-0/K	
		-	⋍	【テーマ】介護動作	の基本2					Α.	.E.K	第	【テーマ】睡眠のク	↑護2			Im - 1 \1		A.E.K
			5	【計画内容】介護を 様々な姿勢の種類!	こついて学び	「ます。(佐藤郁子	子・五十嵐を	あけみ・山道	.起居動作にお !祐子)	ける		20回	【計画内容】自立し す。(佐藤郁子・五-	├嵐あけみ・山道	[祐子)		援の万法	を学ひまし	
				【準備学習の内容】 【テーマ】介護動作		キスト第3草を読	読んでおく	.28.		- A.	,E,K	第	【準備学習の内容】 【テーマ】食事のか		容について 復習	をしておくこと。			A,E,K
			6	【計画内容】ボディ れるか考えながら》	メカニクス				どのように活			21	【計画内容】食事の て学び、食事介助の	の意義と目的、食				態につい	
		-	回	【準備学習の内容】	前回の授業						ГИ	回	【準備学習の内容】	指定したテキス					A F 1/
			罗	【テーマ】寝具の整 【計画内容】利用者	がベッド上	に臥床している!	が焦で、寝	具の交換を	する際の留意		.E.K	第 22	【テーマ】食事の分 【計画内容】自立に	こ向けた食事のう	支援について、	基本的な留意点と	支援方法	を学びま	A.E.K
				方法を学びます。(化 【準備学習の内容】				. Z と。				回	す。(佐藤郁子·五- 【準備学習の内容】			撃をしておくこと。			
+322	₩	\sim		【テーマ】寝具の整 【計画内容】臥床時		ーキングを、利用	用者への配	慮とボディ	メカニクスを		.E.K	第 23	【テーマ】食事のが 【計画内容】誤嚥・	窒息の防止、脱力	Kの予防など安	そ全な食事介助のた	めの理論と	(、食事の	A.E.K
計				しながら演習します 【準備学習の内容】	す。(佐藤郁子 前回の講義	*-五十嵐あけみ・ 内容について復習	y・山道祐子 夏習をして‡	:) おくこと。				回	介護における他職 【準備学習の内容】	種との連携につ	いて学びます。	。(佐藤郁子·五十嵐	あけみ・山	道祐子)	
"'			第	【テーマ】安楽な姿 【計画内容】安楽な	勢1				ついて学がす		.E.K	第	【テーマ】食事のが 【計画内容】食事が		トフィントの並	占を多数 利田	その仕づに	広じた辺	A.E.K
			٦	(佐藤郁子·五十嵐 a 【準備学習の内容】	あけみ・山道	祐子)			- > 0 · (7 · 0 · 6	,,,		24 回	意点と支援方法を	学びます。(佐藤	郁子・五十嵐を	5けみ・山道祐子)	= • > 1)())()(=	10.07СЩ	
			笙	【テーマ】安楽な姿	勢2				31 W124 D		.E.K	第 25	【テーマ】口腔ケス	アと整容1			at at the other	o ^ =# /-	A.E.K
			10	【計画内容】安楽な用いて支援する方法					*し、週切な用: -)	무준		25 回	【計画内容】口腔かついて、意義と目的	りを説明します。	(佐藤郁子·五·	十嵐あけみ・山道祐		// 介護に	
				【準備学習の内容】 【テーマ】移動の介	·護1					Α.	.E.K	1	【準備学習の内容】 【テーマ】口腔ケブ	アと整容2					A.E.K
			11	【計画内容】移動の (佐藤郁子・五十嵐 a	あけみ・山道	祐子)			て学びます。			第 26	【計画内容】口腔へて支援する方法を	学びます。また、	川切り・髭剃り	/なと整容の介護に	な道具・用 ついて、そ	具を用い の留意点	
			回	【準備学習の内容】	指定したテ	キスト第3章を読	読んでおく	こと。				回	と支援方法を学び 【準備学習の内容】						
				【テーマ】移動の介 【計画内容】歩行の		るアセスメントの	への視点を表	考察し、自立	支援を意識し		.E.K	第	【テーマ】総合事(【計画内容】課題		の利用者の生	活支援について、真	厳の保持	を目指し	A.E.K
			12	援方法を学びます。 びます。(佐藤郁子・	また、ストレ	/ツチャーによる	る移動時の	留意点と支	援方法につい	て学		27 回	た介護技術の基本 (佐藤郁子・五十嵐	的手順・留意点な	などを学びます				
		ŀ		【準備学習の内容】 【テーマ】移動の介	前回の授業		習をしてお	おくこと。			,E,K	_		前回までの授業		【復習をしておくこ	٤.		A,E,K
			13	【計画内容】車いす	利用者の移			の構造、介助	時の留意点と		, _ , N	第 28	【アーマ】総合事性 【計画内容】課題 護技術の基本的手	事例から、片麻痺					A,E,N
			回	方法を学びます。(化 【準備学習の内容】	指定したテ	- 風めいみ・山道 キスト第3章を読	辿れてが 読んでおく	こと。				回	【準備学習の内容】	課題事例を読み					
			1/1	【テーマ】移動の介 【計画内容】車いす	介助におけ			考察し、自立	支援を意識し		.E.K	第 29	【テーマ】全単元の	事例演習を通して		んだ介護技術の理	命と根拠を	確認しま	A.E.K
				援方法を学びます。 【準備学習の内容】				おくこと。				回	す。(佐藤郁子・五- 【準備学習の内容】			を見直し、復習を	して臨むこ	と。	
				【テーマ】自立に向 【計画内容】移動・利			機器·用具に	こついて、関	連制度を踏ま		.E.K	第	【テーマ】全単元の 【計画内容】総合		ことで、未修得	の技術を確認しま	す。(佐藤有	3子·五十	A.E.K
				学びます。また、他ま あけみ・山道祐子)	職種との連携	りと介護福祉士の	の役割を理	解します。	(佐藤郁子·五	十嵐		30回	嵐あけみ・山道祐 【準備学習の内容】	子)					
<u> </u>			ш	【準備学習の内容】 福祉士養成講					京址十 美 卍	帯体の	生活士+								
 テ:	キス	くト	介護	価値工食成調 福祉士養成講 プリントを使	座編集委	員会、2019年													
<u>_</u>	_+/		大田	仁史·三好春樹	尌、2014年	- 『新しい介							05000475						
梦	考 	書		野亘・滝波順子 引誌)、おはよう			チェック	7基礎介	護技術』、「				05830475						
成績	責評	陌	= 7			記試験		実技		Ī	果題詞	平価	作品	品評価	受	講態度		その	
の	方	法	配_ 補	<u>分</u> 足		20%		30%	//o							30%		20%	/o
質問	へのラ	动依		ル 講義時に具体	的に説明]します							I						
資	/	格		介護福祉士_4															
	_		授業	の出席を重視	し、特別								0						
1	の	他		技術の確実な スト、技術確認															

科	目	名	介	護技術演	[習Ⅲ					授業形態	演習	単位	数	2
教	員	名	本同	間 美幸、	梶 晴美、佐藤	郁子								
授	業	の	ねらい	学ぶ。介護技	技術の原理・原則を理解し	即して介護の知識と技術 ルたうえで、援助対象者の を通して、総合的な実践力	人間性を尊	重し	た生活支援の技行	析を学び、その				
目	<i>,</i>	的	到達目標	(2)個々の状態 (3)情報収集	態にあわせて、人間性を とアセスメントによって	養技術の方法がわかり実践 尊重した介護ができる。 「ニーズに合った介護方決 末期の介護、健康観察と₿	まを選択し				磨く。			
			第 1 回	【計画内容】本講 (本間美幸·梶晴	技術演習Ⅲ」ガイダンス1 1義の講義展開の説明と「介護技 美・佐藤郁子) 駅】「介護技術演習Ⅱ」の復習をし		A.B.H	第 16 回	す。(本間美幸)	※要な方の状態にある。	わせた、頭皮・頭髪の清 「頭に入れて演習に臨む		B√E	
			第2回	【計画内容】ボテ を行います。(本	間美幸·佐藤郁子)	基本的な介護技術について確認の基本を復習して授業に臨むこと。	E.L	第 17 回	を学びます。(本間美	うのアセスメント・, 幸)	入浴の自立に向けたア 技術Ⅱ』第5章を読んで		A\B	
			第3回	術)について学び		向けた家事支援(掃除·洗濯の技 64章を読んで講義に臨むこと。	A.B	第 18 回	(本間美幸)	習を通して、臥床	時の清潔保持の介護技行 関に入れて演習に臨む		B√E	
			第4回	術)について学び		向けた家事支援(掃除·洗濯の技 64章を読んで講義に臨むこと。	B.E	第 19 回	護を学びます。(本間	《要な方の状態にあ 美幸・佐藤郁子)	らわせて、自立に向けた <i>。</i> 技術Ⅱ』第5章を読んで記		B'E	
			第5回		R察の介護1 イタルサインの測定など、健康観 『】配付する資料を読んで復習る		A、B	第 20 回	護を学びます。(本間	《要な方の状態にあ 美幸・佐藤郁子)	がわせて、自立に向けた。 技術Ⅱ]第5章を読んで		B\E	
			第6回	(梶晴美)	R察の介護2 / タルサインの測定など、健康観 ・ 配付する資料を読んで復習っ		B.E	第 21 回	【テーマ】振り返り1 【計画内容】介護技術 (本間美幸・佐藤郁子 【準備学習の内容】ラ)	の の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	を補います。	В.Н.	L
			第7回	【テーマ】介護に 【計画内容】バイ	 - 関わる医療職との連携1 / タルサインの測定など、健康観 テキスト『生活支援技術 I 』 9	察の技術を学びます。(梶晴美)	A.B	第 22 回	【テーマ】振り返り2	所の習得状況を確認)	記し、不十分な介護技術 ^に	を補います。	E.H.	 . L
授 計	業	の画	第8回	【計画内容】身体	三関わる医療職との連携2 体の安楽を促す罨法の実際につい 野】講義内容をしっかり頭に入れ		B.E	第 23 回	【テーマ】排泄の介記 【計画内容】自立に向 を学びます。(佐藤郁	€1 可けた排泄の介護に 子·本間美幸)	ごついて、アセスメント 技術 II]第6章を読んで		A\B	_
			第9回	【計画内容】介護 の与薬と排泄に	□関わる医療職との連携3 護業務と医療行為について説明し かかわる医療職との連携につい 『】配付する資料を読んで復習3		A.B	第 24 回	【テーマ】排泄の介記 【計画内容】自立に向 て学びます。(佐藤郁	<u></u> 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	イレの介助、トイレで技術Ⅱ』第6章を読んで	の介助方法につい	B'E	_
			第10回	【テーマ】介護に 【計画内容】内服 療職との連携を	- - 関わる医療職との連携4	つる与薬や支援の実際を通して医	A.B	第 25 回	【テーマ】排泄の介記 【計画内容】便尿器の 技術を学びます。(佐	[3] 分護と立位のおむ 藤郁子・本間美幸	つ交換について、アセ技術Ⅱ』第6章を読んで	スメントと基本の	A'B	_
			第 11 回	【テーマ】介護に 【計画内容】外用 ケアについて学?	関わる医療職との連携5	た、終末期の介護およびエンゼル	A.B	第 26 回	【テーマ】排泄の介記 【計画内容】便尿器の (佐藤郁子・本間美幸	§4 O介護と立位のおも)	うつ交換について、基本の技術Ⅱ』第6章を読んで	の技術を学びます	B\E	_
			第12回	【テーマ】介護に 【計画内容】外用 (梶晴美)	□関わる医療職との連携6 目薬の与薬の実際とエンゼルケフ 『】講義内容をしっかり頭に入れ	アの実際について学びます。	B.E	第 27 回	【テーマ】排泄の介記 【計画内容】臥床時の	55)おむつ交換の方法	ない 23/10年 (1880 で) な学びます。(佐藤郁子 技術 Ⅱ』第6章を読んで	-·本間美幸)	A.B	
			第 13 回	【テーマ】清潔の 【計画内容】清潔 と留意点を学び	-)介護1 『の意義と目的、部分浴の介護技	術について、アセスメントの視点	A.B	第 28 回		おむつ交換の方法	また学びます。(佐藤郁子 大術 Ⅱ』第6章を読んで記		B√E	_
			第14回	【テーマ】清潔の 【計画内容】介護 す。(本間美幸)	·-)介護2	、手浴・足浴の介護技術を学びま	B.E	第 29 回	術を補います。(佐藤	↑護で学んだ介護技 郁子・本間美幸)	新術の習得状況を確認し 受業資料で復習をするこ		B、H、	L
			第15回	【テーマ】清潔の 【計画内容】洗髪 (本間美幸)		意点について学びます。	A.B	第 30 回	【テーマ】排泄の介記 【計画内容】排泄の分 術を補います。(佐藤	影 ↑護で学んだ介護技 都子·本間美幸)	新の習得状況を確認し 新の習得状況を確認し	,、不十分な介護技	E、H、	L
テ=	キス	\		福祉士養成語	- 講座編集委員会編、2019	年、『新·介護福祉士養成請 年、『新·介護福祉士養成請			技術 I 』、中央法規 技術 II』、中央法規	₹,97848058576	663		1	
参	考	書	_	時に説明しま	ます									
成組	責評	価			筆記試験	実技試験	課題詞	平価	作品	評価	受講態度	そ	の他	
	方		配補	<u>分</u> 足	30% 小テストを含む	40%					30%			_
質問	への;	対応	全期	間、随時対応	します。担当教員に質問	してください。								
資		格	[健]	介護福祉士_	必修									_
ー そ	の		授業介護	の出席状況を技術の確実な	を重視し、特別な理由な な習得のために、学生同	第32回に実技試験を行い く4回以上欠席した場合は 士で協力して自主練習に に合わせて振り返りと讃	単位認定 動んでくた	さい。	せん。					

科	目	名	介記	護過程 I	(基礎)			授業形	態 演習	単位	数	1	
教	員	名	本間	り 美幸									
拇	業	σ.	はらい	常生活動点で利用づいたア	作に関わる身体的す 者の生活を支援する セスメントを実施す	支援はもちろん、社会 る介護の営みである する能力を身につけ	会的な側面及び心理 ることを理解する。 ける。	立場で関わる介護の 関的な側面からも生また介護過程の理論	活支援を行う過 命を理解し、事例	程であり 演習から	、総合的、根拠(的視	
目	*	的	到達目標	(2)ケアマ メントを (3)利用者 (4)事例演	ネージメントにおけ 行う力を身につける の生活上の課題を、 習を通して、情報収	ナるケアプランと介 る。 全人的視点から見¦ 集から総合評価ま ⁻	、護過程の違いを理 出すことができる。 での一連の介護過程	がに則って、介護福祉解し、個別の介護過 解し、個別の介護過 配を理解する。 る基本の技術を学ぶる	程で的確な情報			セス	
			第 1	【テーマ】 【計画内容	オリエンテーショ	ン 、15回の講義展開を	:説明します。	◇金本♥クリ女削で子へ)`0		A		
			第 2	【テーマ】 【計画内容	介護過程とは	と目的を学び、生活	支援における介護	過程の必要性を考え			A、B		
			第3	【テーマ】 【計画内容	介護過程の全体像	セスを通して全体値	象を学び、根拠のあ	る支援とは何かを考	きえます。		A、B		
			4	【計画内容 す。				社程における記録の	重要性について		A.B		
			第 5	【準備学習 【テーマ】 【計画内容	習の内容】配付した 情報収集と情報整 別人介護過程におけ	理① る情報の意味、情報	収集の目的と方法				A.B		
			第 6	【テーマ】 【計画内容	習の内容】指定した 情報収集と情報整 引対象者を全人的 習の内容】テキスト	理② に理解するための	CF(国際生活機能分	} 類)の考え方を学び	がます。		A、B		
			第7日	【テーマ】 【計画内容 組みます。	アセスメントと課 『】情報の解釈・関連	題の明確化 車づけ・統合化につ	いて学び、アセスメ	ントから課題を明	らかにする思考		A、B		
授計	業	の画	第8 【テーマ】介護計画の立案 【計画内容】課題に基づく介護計画の立案の考え方を学び、実施・評価・再アセスメントの過程について理解 します。										
			「										
			# 【テーマ】事例演習-介護過程の展開② H 10 【計画内容】事例を読み込み、情報の整理・アセスメントに取り組みます。 回 【準備学習の内容】前回の情報整理について見直しをしておくこと。										
			11	【計画内容	事例演習-介護過程 野】情報整理から総 習の内容】「ケースン	合的なアセスメン		課題について考えま	₹す。		H、J		
			12	【計画内容	事例演習-介護過程	:事例について、アー	セスメントをまとぬ 整理を進めること。	生活上の課題につ	いて検討します。		H、J		
			13	【計画内容	事例演習−介護過程 腎】グループワーク 習の内容】事例につ	:事例について、生活		全 全 会介護計画を立案し と。	ます。		H、J		
			54日	【計画内容 り「介護過	介護過程のまとめ 引 介護過程とチー 過程(基礎)」の理解も 習の内容】テキスト	ムアプローチにつし 犬況を確認します。	ハて学び、介護福祉:	プローチ 士の役割についてネ	考えます。振り返		A、L		
			15	【計画内容	事例検討会(事例)	と質疑応答を通して	て、介護過程の学び				F、J		
テ:	キス	۱,			成講座編集委員会総 を配付します	編、2015年、新·介護	福祉士養成講座9	介護過程、中央法規	出版、978480585	1128			
参	考	書	講義	遠時にプリ	ントで紹介します								
成績	責評	価	無コ	Δ	筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度		<u>つのの</u>		
の	方	法	<u>配</u> 補	<u>分</u> 足			50% ケーススタデイ		30%		20% の取組。	み	
質問	への;	対応			<u> </u> 具体的に説明します	<u>,</u> す。	1 2 2 2 2 2 1	ı I		3,77	> bedutte	_	
資		格	[健]]介護福祉	:士_必修								
そ	の	他			「介護過程Ⅱ」「介語 わせて「ケース・スク			Ⅰ]を履修している	ことが必須です。	0			
_			->										

科目名	介	護過程Ⅱ	(高齢者)			授業形	態 演習	単位	数	1
教 員 名	佐月	藤 郁子				-				
授業の目 的	()	いて学ぶ を活用し 事例·映像 スメント	。様々な状況にあ て理解を深めてし 象などから具体的 の視点を学ぶ。事	る高齢者に対して いく。 な高齢者像を捉 <i>え</i> 例を用いて介護過	、適切な介護実践 、自立的に生きる 経の展開方法を		が展開できるよし、支援に必要	くう、他教な情報収	科の 集と	学で ア-
	到達目標	(2)ICFの相	既念に基づくアセ	:スメントから、生	活の豊かさを提信	のある生活支援と 供する介護サービ				
	第 1 回	【計画内容	『】15回の講義展	ョン:高齢者を対 開を知り、「介護過 過程!]の内容を復	1程Ⅱ」の学び方を	を理解します。		<i>,</i>	4.K	
	第 2 回	【計画内容 【準備学習	腎】高齢者を支援 習の内容】テキス	する介護過程とチ するために協働を ト『介護過程』第3:	する他職種につ	いて学び、介護福祉	止士の役割を考え	えます。	A.K	
	第 3 回	【計画内容 めます。		を学ぶために、高 トの指定事例を訪		歴・疾病の特徴な	どから対象の理		4.K	
	第 4 回	【テーマ】 【計画内容	認知症高齢者の 影別症の基本	アセスメントの視	見点と支援(1) おける中核症状と	と周辺症状につい	て理解します。	1	A.K	
	第 5 回	【計画内容	🛛 認知症の原因	アセスメントの∛ 疾患について理解 トの指定事例を読	『し、アセスメント	への視点と適切な	支援を学びます		4.K	
	第 6 回	【計画内容	引 寝たきりを招	のアセスメントの く要因を理解し、 トの指定の事例を	アセスメントのネ	見点と適切な支援を	を学びます。	4	A.K	
	第 7 回	【計画内容の視点と	F】介護保険法に 適切な支援を学び		患から、糖尿病な	と支援 など代表的な疾病に	についてアセス		A.K	
授業の	第 8 回	【テーマ】 【計画内容 と適切な	ターミナルケア	 におけるアセスメ	ントの視点と支 介護・家族への配	援 配慮について学び	、アセスメント	の視点	A.K	
計画	第9回	【テーマ】 【計画内容 法を検討	お元気高齢者へ	の支援について	ービス機関につい	ハて学び、介護予防	方の視点で活用		A.K	
	第 10 回	【計画内容 をします。	0 _	して、介護過程の		びます。事例の読 <i>る</i> ついて調べること			А、Н	
	第 11 回	【計画内容と進みま	す。	して、介護過程の		びます。情報の整理			А、Н	
	第 12 回	【テーマ】 【計画内容 を明らか	介護過程の実践 野】事例学習を通 にします。	的展開(GW)3	展開について学び	びます。アセスメン			А、Н	
	第	【テーマ】	介護過程の実践	的展開(GW)4			n立安と発害の		А、Н	_
	13回	します。 【準備学習	図の内容】グルー	プごとに事例発表	の準備をするこ		プロ来と光衣の			
	第 14 回	【計画内容 して、介護	F】GW形式のケブ 護過程の学びを深	めます。	で事例検討を深る	めます。事例検討の 検討・考察すること			A.H	
	第 15 回	【計画内容		びの振り返りと理 ト・授業資料を見					4.K	_
テキスト	介記	護福祉士養	成講座編集委員	会編、2015年、『新·	介護福祉士養成	講座9 介護過程』	、中央法規出版、	.97848058	85112	8
参考書	授	業時に必要	に応じて資料を	配付します						
成績評価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	そ	の他	
の方法	配	分			40%		60%			_
	棚	足	. D / L + L / V = D '							_
質問への対応	-		具体的に説明し	よす。						_
<u> </u>]介護福祉								_
その他	日介	·護過桯 [を履修している。	こと。						

科	目	名	介記	護過程Ⅲ	 (身体障害者)			授業形	態	演習	単位	立数 1
-		_		* 貴穂						· ·		1
授目	業		らい 到達日	ついて学で 活障害を致 (1)運動機能 (2)障害に原	びます。また自立 里解し、自立に向 能障害の基本的 なじたアセスメ	章書について理解し 立支援や社会参加へ 可けた介護過程の展 知識を理解する。 ントの視点を理解 必要性を理解し、	、の支援の必要性 展開方法を、事例を する。	とその具体的な方 注通して実践的に営	法を 学びま ***********************************	Źびます。 す。	課題やう障害を打	支援方法に 寺つ人の生
			第 1	【テーマ】 【計画内容	オリエンテージン 講義の展開を	ション・運動機能障: ・説明し、障害の考 過程 I Jの内容を復	書の理解 え方、運動機能障害	害について学びま		3 0 0		А
			2	【計画内容	脳血管障害に	と持つ人の理解とア こついて理解し、ア 管障害について、テ	セスメントの視点	、必要な支援につ	いて学	並びます。		A、L
			3	【計画内容	脳性麻痺にこ	を持つ人の理解とア ついて理解し、アセ. 床痺について、テキ.	スメントの視点、	必要な支援につい	て学び	がます。		A、L
			4	【計画内容	】パーキンソン	を持つ人の理解とア v病について理解し Fンソン病について	ハアセスメントの	視点、必要な支援	につし	ハて学びる	ます。	A、L
			5	【計画内容	】脊髄損傷にこ	を持つ人の理解とア いて理解し、アセ. 員傷について、テキ.	スメントの視点、	必要な支援につい	て学び	がます。		A、L
			6	【計画内容	】関節リウマラ	を持つ人の理解とア チについて理解し、 リウマチについて、	アセスメントの祷	点、必要な支援に	ついて	(学びます	.	A、L
			男 7	【計画内容 ます。	】その他の運動	を持つ人の理解とア か機能障害について	て理解し、アセス>	くントの視点、必要	な支	援につい	て学び	A、L
授計	業	の画	8	- 【テーマ】 【計画内容	重症心身障害児 】重症心身障害	也の運動機能障害に 己の理解 号児の障害の特性に 込身障害児について	こついて学びます。)		۷.		A、L
			第 9	- 【テーマ】 【計画内容	重症心身障害児 型症心身障害児	されている。 己のアセスメントの 言児の障害の特性を O講義の復習をして				がます。		A、L
			10	【計画内容	事例学習を通	銭的展開①事例検討 通して、介護過程の 過程の展開方法につ	展開について実践					J
			11	【計画内容	】事例学習を通	銭的展開②事例検討 通して、介護過程の 内に終了しなかった	展開について実践					J
			12	【計画内容	事例学習を通	銭的展開③事例検討 通して、介護過程の 内に終了しなかった	展開について実践					J
			13	【計画内容	事例学習を通	銭的展開④事例検討 通して、介護過程の 内に終了しなかった	展開について実践	帥に考えます。				J
			14	【計画内容	】事例学習を通	銭的展開⑤事例検討 通して、介護過程の 内に終了しなかった	展開について実践	帥に考えます。				J
			第 15	【テーマ】 【計画内容	事例検討発表会		の介護過程の展開	見について事例検討	対発表	を行いま	す。	F
F	キス	くト	介語	養福祉士養	成講座編集委員	会、2015年、『新·介	護福祉士養成講	· 至9 介護過程』、中	央法	規出版、9	7848058	51128
参	考	書	講	義時に必要	に応じて資料を	配付します						
战	続き かんしゅう かいしゅう しゅう かいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう しゅうしゅう しゅう	平価・			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受	講態度	-	その他
	方		配	分			70%			30%		
			補	足								
-					具体的に説明し	<i>、</i> ます。						
資		格]介護福祉								
そ	の	他			を履修している についてはその	うこと。)都度確認、意見交持	奥等を行います。					

科	<u>目</u>	名	<u>介</u> i	護基礎演習				授業刑	ド態	演習·実習	単	位数	1
教	員	名				美幸、小川 女							
授	業	の	()	験をとおして	利用者の生活、	介護専門職の役割	その生活を支える仕組 を考え、介護実習の ^達	捧備とします。	本験的等	学習から理解	引して	いきます	す。体
目		的	蓍	(2)グループワ	一クにより発言	:・討論の方法を学	メージすることができ ぶ。 きだくマナーを体得す						
			_		<u>(国によりエル)</u> (基礎演習ガイダ			7 %				Α	
			1	(八巻貴穂·小)	川好子·梶晴美)		おける介護基礎演習	の位置づけを確認	します。				
)内容をよく読んで)理解、実習学生個 <i>」</i>						A、H	
			2	【計画内容】高について調べ、	が出る。 がい者(がい者) が、理解します。実	(児)について介護 習学生個人票の意 <mark></mark>	スポープ・・ 温祉利用者としての理 象を考え、記載方法を営 ノ、介護福祉利用者につ	がます。(八巻貴種	恵・小川				
			笙	【テーマ】実習	施設の理解、事情	前学習について				W. 77		A、H	
			3		・設、任モ、その他 穂・小川好子・梶昕		について理解します	。実督に同け、必要	な事則	字督につい	(考え		
							、介護福祉利用者の生	上活の場についてii	周べてお	らくこと。		A 11	
			4	【計画内容】が	↑護実習における	:おけるマナーを考 るマナーについてき :貴穂:小川好子:梶	きえます。介護福祉利用	用者、職員の立場を	を考え、	実習生として	ての態	A、H	
			_		- · · •	介護実習要項を読ん	でおくこと。						
			<u>5</u>	【計画内容】介	『における記録に ↑護基礎実習の記 川好子・梶晴美)	:ついて !録の記入方法を理	解し、実習記録の意義	について考えます				A.H	
			Ш	【準備学習の内	容】テキスト・ケ	介護実習要項を読ん	しておくこと。					<u> </u>	
			第	(八巻貴穂·小)	 自のテーマに沿 好子・梶晴美)	った事前学習の発 iを行っておくこと	表、質疑応答を行い、学	⋭びを共有します。				F	
			第	【テーマ】先輩	この実習からの学	じび						A	
1502	₩.	_	7 回	【準備学習の内	容】事前に介護	実習Ⅱ報告集をよ	€習の学びを深めます く読んだうえで、参加	。(八巻貴穂·小川好 すること。	子·梶日	晴美)			
計	業	画			護基礎実習の諸注 ₹習の諸注意や報		要性や感染症について	てなど、実習に必要	な知識	を学びます。		A、H	
"'			回	【準備学習の内		項を読んでおくこ	と。						
			罗		害者支援施設、經		害児入所施設、小規模				ーム、	D	
			回	【準備学習の内	容】今までの復	人ホームなどで3E 『習をし、実習に臨む	日間の実習を行います 3準備を行うこと。	。(八巻貴穂・小川好	好子·梶□ 	晴美) 			
			厉		障害者支援施設		型障害児入所施設、小					D	
			回	【準備学習の内	容】今までの復	習をし、実習に臨む							
			第 11	【テーマ】介護 【計画内容】自	優基礎実習のまと ■己評価による実 ・(ハ業豊穂・小川	め 習の振り返りとグ	ループ内の実習報告と	(意見交換を通して	て、介護	基礎実習の質	学びの	A、H	
			Ш	【準備学習の内		の記入と実習記録	の整理をしておくこと	<u></u>				ļ	
			12	【計画内容】介		:の準備(1) :会に向け、報告会資 :習の記録の整理を	資料の作成を行います 行っておくこと。	。(八巻貴穂·小川女	好子·梶□	晴美)		A、H	
			13	【計画内容】介		会報告原稿の作成	を行います。(八巻貴称		 美)			Н	
			回	【準備学習の内		習の振り返りを行	い、報告内容を整理し					F	
			14	【計画内容】名	自の実習報告・質	質疑応答による学び	がの共有を行います。(を熟読の上、出席する	全教員)					
			**	【テーマ】「介護	護実習[」の準備							A.H	
			15	(八巻貴穂·小)	川好子·梶晴美)	明をします。「介護 項を読んでおくこ	実習 []に向けて必要 と	な準備について考	えます。				
 =	<u>ー</u>	\ \			_		<u>。</u> 1/ク9 介護総合演習』			23070251		1	
H	<u></u>	_	介護		[過程、介護技術	演習のテキスト							
成	 漬評	価			筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受	講態度		その他	1
	方		<u>配</u> 補	分足			40% 事前学習・報告集原稿など		出度状況	30% ·取り組み姿勢など	生型能	30% 唐·実習記	母かど
質問	への	対応		<u>を</u> 」 回の講義で説明		<u> </u>	口が何がは大川が中では		1 H/M 1/1///	^^ /☆旦º/ダカ′なし	八日心	NX XIII	734.Q C
資		格]介護福祉士_									
			6/26	6(水)~28(金))の3日間、介護基	基礎実習を行いま ⁷		tini *	σ Δ -	533 C C ~ ~	-4	+	/
そ	の	他	ため	5、本科目が認り	定されなければ	、次の介護実習科目	して換算します。介護 目に進むことはできる		い介護	実習展開の第	31段降	皆に該当	する
			提出	された課題や	アレポートは随即	寺確認し、指導・返	却します。						

数 見 名 / 巻 特別	科目名	介	護実習指	·導 I			授業形	態 演習	単位数	t 1
2 本 との表で社会性や人間性で含成する場とし、方像移生士を目指す様々の学生の自己党身を促じら落実型へ悪態が り に	教 員 名	八き	巻 貴穂、	梶 晴美、本間	引 美幸、小川 対	好子	•			
# 17 一寸 「京城美間排降」1月17タンス 1		らい	士に必要な 取り組む多 授業は全体 を育成する (1)講義と演	な社会性や人間性 姿勢を育成する。 本講義とグルーフ るとともに、課題に 寅習の統合から、3	を育成する場とし、 プワーク(カンファレ こ対する洞察力を高 介護実習の意義・目	、介護福祉士を目指 シンスを含む)で構成 なる。 めを理解する。	す個々の学生の自己	2覚知を促し「介	護実習」へ意	欲的に
1		第 1 回	【テーマ】 【計画内容 導計画、介 【準備学習	「介護実習指導 I 】講義展開や履信 護実習関係科目の の内容】シラバス	」ガイダンス 多の仕方を説明し、か の全体像について学 スの内容、介護実習	介護実習要項に基づなでます。 なでます。(八巻貴穂、	小川好子)	的、実習の構成、	実習指	H
(日面内容) 実習課題の素高や各自の実質課題、速攻方法、業習学生個人素の体系や審考方について理解します。(小装養部の内容) 字形であった。		2	【計画内容 習 I 」で何	】「介護実習 I 」のを学ぶかを考察し	の目的、実習施設のst します。(八巻貴穂・ノ	小川好子)		ついて理解し、「		
1		3 回 第 4	【計画内容 す。(八巻韻 【準備学習 【テーマ】 【計画内容 するととも	】実習課題の意 貴穂・小川好子) の内容】テキス 介護実習と記録 】記録の意味、記 ちに、実習課題・実	歳や各自の実習課題↑・介護実習要項に分譲実習要項に録の書き方、「介護習学生個人票の準値	て「介護実習 I 」の目 実習 I 」における記 備を始めます。(八巻	的・目標を確認して 録、介護実習 I ノー 貴穂・小川好子)	おくこと。	解しま	
# [テーマ] 末窓課題の検討		第 5	【テーマ】 【計画内容 題、実習学	事前学習につい 】グループワー? 生個人票の指導?	て ク形式で「介護実習 を行います。(八巻貴	I 」の事前学習と学 !穂·小川好子)	習計画を検討すると	こともに、個々の		
7		6	【計画内容 (八巻貴穂	】グループワー? ・小川好子)				準備を行います。	Н	
校 果 の 日本		7	【計画内容 (八巻貴穂	】外部講師(施設·小川好子)	職員)の講義を通し					
### 15		8	【計画内容 (八巻貴穂	】外部講師(施設·小川好子)	職員)の講義を通し					
10		9 【計画内容】カンファレンスの意義と目的を理解し、ロールプレイや模擬カンファレンスを通して実習における学ぶ姿勢を考察します。(八巻貴穂・小川好子)								
# [計画内容] 各自のテーマに沿った事前学習の発表、質疑応答を行い、個々の事前学習での学びを共有するとともに実装の仕方、意見交換の方法を学びます。(八巻貴穂・小川好子) 「字倫学習の内容] 事前学習の発表内容をレジュメにまとめ、発表の準備をしておくこと。 # [テーマ] 実習態度・心構えについて [計画内容] 大きにおける自己の生活管理、感染予防、接選、基本的態度、中秘義務、事前実習、など実習に必要 な知識や諸注意について理解します。(八巻貴穂・小川好子) 「字倫学習の内容] 介護実習要項、テキストの関係箇所を誘んでおくこと。 # [テーマ] 事前実習のまとめ		10回	【計画内容 【準備学習	】事前学習の学での内容】介護実置	が方、事前実習の記録	録の様式や書き方に ノートの関係箇所を	ついて理解します。 読んでおくこと。	(八巻貴穂・小川タ	孑子)	H
# [テーマ] 実習態度・心構えについて [計画内容] 実習における自己の生活管理・感染予防、接遇、基本的態度、守秘義務、事前実習、など実習に必要 口 空知識や諸注意について理解します。(八巻貴穂・小川好子) 「準備学習の内容] 介護実習要項、テキストの関係箇所を読んでおくこと。 # [「テーマ】 事前実習のまとめ [計画内容] グループカンファレンスを通して事前実習の学びを振り返り、「介護実習 I 」に向けた名施設ごとの留意事項の確認や準備を行います。(八巻貴穂・小川好子) 「準備学習の内容] 事前実習の超記象や実習日誌、事前実習用カンファレンス用紙の記載をしておくこと。 # [「テーマ】 「介護実習 I 」激励会、事前実習の報告・施設ごとの留意事項の確認 [清価内容] 激励会に参加することで「介護実習 I 」への心構えをするとともに、実習に係る留意事項を確認 します。(全教員) 「準備学習の内容] 今までの復習をし、実習に臨む準備を行うこと。 # [「テーマ】 「介護実習 I 」帰校日 [計画内容] カンファレンス形式で実習前半での学びを振り返り、個々の実習課題達成状況を確認し、実習後		11	【計画内容	】各自のテーマ(ぬの古法を労びます	(八类書輔,小川好	ヱ)			
【計画内容】グループカンファレンスを通して事前実習の学びを振り返り、「介護実習 I 」に向けた各施設ごとの留意事項の確認や準備を行います。(八巻貴穂・小川好子) 「準備学習の内容】事前実習の記録や実習日誌、事前実習用カンファレンス用紙の記載をしておくこと。 第		第 12	【テーマ】 【計画内容 な知識や記	実習態度・心構え 】実習における日 者注意について理	について 自己の生活管理、感 解します。(八巻貴科	杂予防、接遇、基本的 徳·小川好子)	態度、守秘義務、事前			H
計画内容】激励会に参加することで「介護実習 I 」への心構えをするとともに、実習に係る留意事項を確認します。(全教員)		13	【計画内容 との留意乳	】グループカン 事項の確認や準備	ファレンスを通して iを行います。(八巻ji	貴穂·小川好子)			施設ご	
# [計画内容] カンファレンス形式で実習前半での学びを振り返り、個々の実習課題達成状況を確認し、実習後半での各自の課題や学ぶ姿勢について考えます。(八巻責穂・小川好子)		14	【計画内容	】激励会に参加で 全教員)_	することで「介護実	習Ⅰ」への心構えを	するとともに、実習	に係る留意事項		H
テキスト 白井孝子編、2014年、『介護福祉士養成テキストブック9 介護総合演習』、ミネルヴァ書房、9784623070251 参 考 書 介護概論及び介護過程、介護技術演習のテキスト 成績評価 の 方 法		<u>15</u>	【計画内容 半での各自 【準備学習	】カンファレンス 自の課題や学ぶ姿	ス形式で実習前半で 勢について考えます	す。(八巻貴穂・小川好	子)		実習後	H
参考書 介護概論及び介護過程、介護技術演習のテキスト 成績評価 の方法 配分 30% 50% 20% 補足 事前学習、提出物、報告集 口頭発表、グループワ 質問への対応 初回講義時に具体的に説明します。 資格 [健]介護福祉士_必修 「介護基礎演習」を修得済みであること。『介護実習要項』に定める履修要件を充たしていること。 2年後学期「介護実習 I」、3年前学期~3年後学期「介護実習指導 II」と連続・並行で履修すること。 本講義の受講状況その他により介護実習への準備不足と判断した場合は、「介護実習 I」の履修を延期する場合がある。	テキスト	白夫)14年、『介護福祉:	土養成テキストブッ		』、ミネルヴァ書房、	9784623070251		
 の方法 同の方法 同の方法 同門門内の対応 同門門内の対応 初回講義時に具体的に説明します。 日曜日本の内では、「かでは、「かでは、「かでは、「かでは、「かでは、「かでは、「かでは、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方		介語	養概論及び が	介護過程、介護技術	術演習のテキスト					
質問への対応 初回講義時に具体的に説明します。 資 格 [健]介護福祉士_必修 「介護基礎演習」を修得済みであること。『介護実習要項』に定める履修要件を充たしていること。 2年後学期「介護実習 I 」、3年前学期〜3年後学期「介護実習指導 II 」と連続・並行で履修すること。 本講義の受講状況その他により介護実習への準備不足と判断した場合は、「介護実習 I 」の履修を延期する場合がある。		四七		筆記試験	実技試験	30%	作品評価		20%	6
資格 [健]介護福祉士_必修 「介護基礎演習」を修得済みであること。『介護実習要項』に定める履修要件を充たしていること。 2年後学期「介護実習 I 」、3年前学期~3年後学期「介護実習指導Ⅱ」と連続・並行で履修すること。 本講義の受講状況その他により介護実習への準備不足と判断した場合は、「介護実習 I 」の履修を延期する場合がある。	質問への対応	+			し こ	プログログに国内/取日本	<u> </u>			/
「介護基礎演習」を修得済みであること。『介護実習要項』に定める履修要件を充たしていること。 2年後学期「介護実習 I 」、3年前学期~3年後学期「介護実習指導 II 」と連続・並行で履修すること。 本講義の受講状況その他により介護実習への準備不足と判断した場合は、「介護実習 I 」の履修を延期する場合がある。		_			~ , 0					
大白午開りたのに必女は休息、レハートなこはて切削及唯能し指导で打つ。		「介 2年 本調	護基礎演習 後学期「介語 講義の受講料	- 引を修得済みであ 護実習 I J、3年前: 伏況その他により	学期〜3年後学期「イ 「介護実習への準備	↑護実習指導Ⅱ]と連 不足と判断した場合	!続・並行で履修する ・は、「介護実習Ⅰ」の	こと。	場合がある。	

科	目	名	介護実習I		授業形	態 実習	単位	数	4
教	員	名	八巻 貴穂、小川 好子		•	'			
授目	業	の的	カ 介護を必要とする方の生活について理解を 的な深い関わりの中から、利用者の生活を尊 集中実習を行う。生活体験を共にすることに 生活形態と生活を支える仕組みを実践を通 (1)利用者との関係形成に努力し、自己を振り (2)介護における観察・記録・報告の実際を理解 (3)介護技術を実践を通して学ぶ。かつ、実習((4)介護過程を展開し、利用者の生活上の課題 (5)多様な生活形態を理解し、生活支援のあり	重する基本的な姿により利用者の思いして学ぶ。 となりできるとができる解し、実践できる。 における学び方を理	勢を学ぶ。利用者 を感じ取り、介言 。 理解する。 きる。	が生活する場に	こおいて	、4週門	間の
\vdash			(4週間の集中実習)	THE PROCESS	(2.0)				\dashv
			・第1段階(1週目) 施設の特色を理解し、サービスの種類・職員 ・第2段階(1~2週目) 初歩的な日常生活の援助をしながら、コミニ					D D	
			(八巻貴穂・小川好子) ・第3段階(3~4週目) 受け持ち利用者を通して生活支援の実際をまた受け持ち利用者を通して、余暇活動への(八巻貴穂・小川好子)]	D	
			・施設実習全体を通して、多様な生活形態及び	支援のあり方を学ん	ぶ。(八巻貴穂・小	川好子)]	D	
at the second se	*** ** ** ** ** ** ** ** **	画	【準備学習の内容】 「介護実習指導 I 」の講義にて準備学習に取り 白井孝子編、2014年、『介護福祉士養成テキストで		演習しミネルヴィ	▽書戻 9784623(070251		
\vdash	考	_	介護概論及び介護過程、介護技術演習のテキスト		(共日) ハイル ノ	/ 百万、77040200	010201		\dashv
	7	Ħ	筆記試験 実技試験	課題評価	作品評価	 受講態度	マ	の他	\dashv
	績評		配分	30%	. I MANI IM	30%		10%	\dashv
၂၈	方	法	補足	実習上の記録		取り組み姿勢	実習施設		 5評価
質問	 への	対応		- \ AUPN		,,,, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	, m,,on	,,	- F 1 1894
資		格	[健]介護福祉士_必修						\dashv
	の		2年後学期「介護実習指導 I 」、3年前学期~3年後 『介護実習要項』に示した「介護実習 I 」の履修要 「介護実習指導 I 」の受講状況から、介護実習への 実習中の課題については、カンファレンス時や炉	件を充たしている。 D準備不足と判断し	こと。 ,た場合は、履修る				

講義要綱 SYLLABUS 生涯スポーツ学部 2年次

2019年 4 月 発行 北翔大学·北翔大学短期大学部 〒069-8511 江別市文京台23番地 TEL (011) 386-8011 FAX (011) 387-1542

